日本スポーツマスターズ2010

SPORTS MASTERS JAPAN 2010

大会報告書

SPORTS MASTERS JAPAN

財団法人 日本体育協会

三　　重　　県

財団法人 三重県体育協会

KEIRIN

この事業は競輪の補助金を受けて実施しています。

http://ringring-keirin.jp/

日本スポーツマスターズ2010

大会報告書

SPORTS MASTERS JAPAN



日本スポーツマスターズ2010を終えて

財団法人 日本体育協会　会長
森　喜朗

今回で記念すべき10回目を迎え，三重県下７市１町26会場にて繰り広げられた『日本スポーツマスターズ2010』は，高円宮妃殿下のご臨席を賜り，水泳競技をはじめ実施13競技に，選手・監督及び競技役員約13,000名，シンボルメンバーによるスポーツ教室や協賛事業への参加者を含めますと14,000名を超える方々にご参加いただきました。晴天に恵まれた中，三重県競技団体の懸命な競技運営により，全競技を成功裡に終了することができました。

競技会は，各競技とも昨年の大会を上回るレベルで熱戦が繰り広げられ，全国各地から参加された選手の方々が，真剣に競技し，また，誠に楽しそうに交流されている場面を拝見するにつれ，本大会開催の趣旨が，回を増すごとに着実に浸透していることを実感するとともに，本大会のさらなるレベル向上にも大きな期待を寄せているところであります。

これもひとえに，三重県，財団法人三重県体育協会，開催市町，三重県競技団体の多大なご尽力のお陰であり，関係の皆様の熱意あふれる周到な準備と大会運営に対しまして，心から感謝を申し上げたいと思います。

また，大会の趣旨にご理解を賜り，ご支援いただきました財団法人 JKA を始め，全ての企業，機関，団体の皆様に対しましても，この場をお借りして，深く感謝の意を表させていただきます。

このように，『日本スポーツマスターズ2010』は，関係各位の力強いご支援とご協力のもと，参加者がお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより，生涯スポーツのより一層の普及・振興を図るという本大会開催の目的を，十分に果たせたものと確信しております。

今後の我が国における生涯スポーツの発展に寄与すべく『日本スポーツマスターズ 2010』大会の全容をまとめた本書が，関係者に広く活用されることを祈念して，発刊のことばと致します。



日本スポーツマスターズ2010三重大会を終えて

三重県知事
野呂 昭彦

今年で10回目という節目を迎えました「日本スポーツマスターズ2010三重大会」は，高円宮妃殿下の御臨席を仰ぎ，全国各地から大会史上最多の7,703名の選手・監督の皆様にご参加いただき，大きな成果をあげ，無事終えることができました。

前夜祭として開催した開会式では，全国からお迎えした500名を超える参加者の皆様に，本県の食や伝統文化など「美（うま）し国・三重」の魅力に触れていただきながら，シンボルメンバーとの交流や参加者相互の親睦を深めていただけたことと思います。

７市１町26会場で開催されました13の競技会では，大会期間を通して好天に恵まれ，各競技とも熱戦が繰り広げられました。練習の成果を存分に発揮された選手の皆様に，多くの感動，勇気をいただきました。会場では，開催市町のおもてなし，運営スタッフのきめ細やかな活動や，今大会独自の取組である「メディカル・サポート」の実施などにより，競技以外の場面でも心温まる交流が随所で見られ，三重県らしいホスピタリティあふれる「おもてなしの精神」を感じていただけたのではないかと思います。

また，シンボルメンバーをはじめ，講師の方々による９競技のスポーツ教室も盛況に行われ，ジュニアからシニアまで795名の参加者に，一流の技術とスポーツの素晴らしさを熱心にご指導いただきました。

今大会は，三重県選手団の素晴らしい活躍もあって，大いに盛り上がり，本県の生涯スポーツの普及・振興にとって意義深いものとなりました。今後は，この大会の開催を通じて得た成果を，より豊かな生涯スポーツ社会の実現につなげられるよう取り組んでいきたいと考えています。

終わりに，本大会の開催にご尽力をいただきました日本体育協会，開催競技団体，開催市町，大会趣旨に賛同いただきご支援を賜りました協賛企業の皆様，そして，各競技会場で惜しみない声援を送っていただいた県民の皆様に心から感謝申し上げるとともに，次回の石川大会の成功と日本スポーツマスターズのますますのご発展を祈念申し上げます。



日本スポーツマスターズ2010三重大会を終えて

財団法人　三重県体育協会　会長
岩名 秀樹

「日本スポーツマスターズ2010三重大会」は，高円宮妃殿下の御臨席を賜り，全国より大会史上最多となる7,703名の選手・監督の皆様をお迎えし，大きな感動と数多くの成果を残して，盛況のうちに幕を閉じることができました。

競技会に先立ち開催しました開会式（前夜祭）では，９名のシンボルメンバーと全国より500名を超える方にご参加いただき，「美（うま）し国・三重」の歴史・文化・食材を最大限に活かした演出のもと，お互いの交流を深め，明日からの健闘を誓い合っていただけたと存じます。

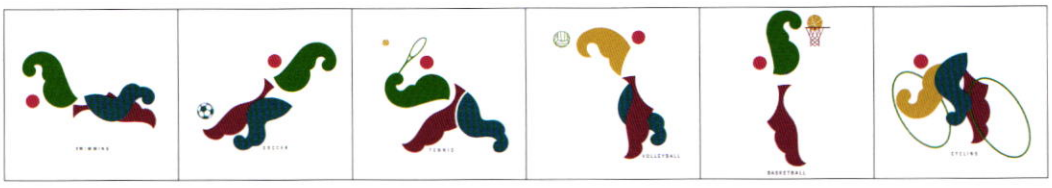
全日程が天候に恵まれたことも幸いし，県内の７市１町の26会場で行なわれた13の競技会では，シニア世代の選手の皆様の日々の鍛錬で培われた力と技が存分に発揮され，年齢を感じさせないはつらつとしたプレーからは，夢や希望をいただきました。また，９競技で実施したスポーツ教室では，シンボルメンバーをはじめとする講師の方々に献身的にご指導いただき，ジュニアを中心とした約800名の参加者にとっては，往年のトップアスリートと一緒に汗を流す貴重な時間となりました。

このように本県のスポーツ振興に意義深い大会として本大会を終了できたのも，日本体育協会をはじめ，本県及び中央競技団体，開催市町，大会趣旨に賛同し支援をいただいた協賛社など関係の皆様，そして，各競技会場で温かいご声援をいただいた県民の皆様のお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。特に，三重大会独自のおもてなしとして実施した「メディカル・サポート」については，三重県スポーツリハビリテーション研究会，鈴鹿医療科学大学とユマニテク医療専門学校の皆様に格別のご協力をいただき，改めてお礼を申し上げます。

今後は，この大会で得た大きな財産を，本県の生涯スポーツの更なる普及・振興，そして，スポーツによる豊かな社会の実現につなげていきたいと存じます。

結びに，次回の「2011石川大会」の成功と，「日本スポーツマスターズ」が国内を代表するスポーツイベントとして，今後ますます充実・発展されますことを祈念申し上げます。

目次



あいさつ

・日本体育協会会長 …… 3
・三重県知事 …… 4
・三重県体育協会会長 …… 5

・高円宮妃殿下　ご臨席・ご観覧 … 8
・親善ボウリング …… 10

グラビア

・開会式（前夜祭）…… 14
　大会会長あいさつ …… 18
　歓迎あいさつ …… 19
　祝辞 …… 20
　選手代表決意表明 …… 21
・水泳 …… 22
・サッカー …… 26
・テニス …… 30
・バレーボール …… 34
・バスケットボール …… 38
・自転車競技 …… 42
・ソフトテニス …… 46
・軟式野球 …… 50
・ソフトボール …… 54
・バドミントン …… 58
・空手道 …… 62
・ボウリング …… 66
・ゴルフ …… 70
・スポーツ教室 …… 74
・特別協賛紹介 …… 76
・制作物一覧 …… 78

大会を振り返って

・水泳 …… 90
・サッカー …… 92
・テニス …… 93
・バレーボール …… 95
・バスケットボール …… 97
・自転車競技 …… 99
・ソフトテニス …… 101
・軟式野球 …… 103
・ソフトボール …… 105
・バドミントン …… 106
・空手道 …… 107
・ボウリング …… 109
・ゴルフ …… 110

資料

・大会趣旨 …… 112
・実施概要 …… 113
・大会日程と会場一覧 …… 114
・開催地一覧 …… 115
・大会参加者人数一覧 …… 116
・シンボルメンバー …… 117
・開会式（前夜祭）実施概要 … 118
・開催までの経過 …… 119
・収支計算書 …… 124
・広報概要 …… 125



- 宿泊・輸送・弁当 …… 127
- 会場設営 …… 130
- 緊急時連絡体制 …… 132
- 保健衛生・医療救護 …… 133
- 企業協賛概要 …… 137

実行委員会

- 経過概要 …… 140
- 実行委員会会則 …… 144
- 実行委員会名簿 …… 147
- 企画運営委員会名簿 …… 148
- 大会本部・記録速報 …… 149
- 高円宮妃殿下お成り御日程 … 152
- 協賛事業 …… 153
- イベント …… 155
- 広報・報道 …… 157
- その他各種体制 …… 162
- 開催市町での歓迎行事・内容 … 164

各競技要項

- 水泳 …… 166
- サッカー …… 169
- テニス …… 173
- バレーボール …… 177
- バスケットボール …… 180
- 自転車競技 …… 183
- ソフトテニス …… 186
- 軟式野球 …… 189
- ソフトボール …… 192
- バドミントン …… 195
- 空手道 …… 198
- ボウリング …… 201
- ゴルフ …… 204

記録

- 水泳 …… 210
- サッカー …… 236
- テニス …… 238
- バレーボール …… 247
- バスケットボール …… 251
- 自転車競技 …… 253
- ソフトテニス …… 258
- 軟式野球 …… 263
- ソフトボール …… 264
- バドミントン …… 266
- 空手道 …… 270
- ボウリング …… 286
- ゴルフ …… 287

名簿

- 大会役員 …… 298

高円宮妃殿下　ご臨席・ご観覧



【提供：株式会社伊勢新聞社】







親善ボウリング

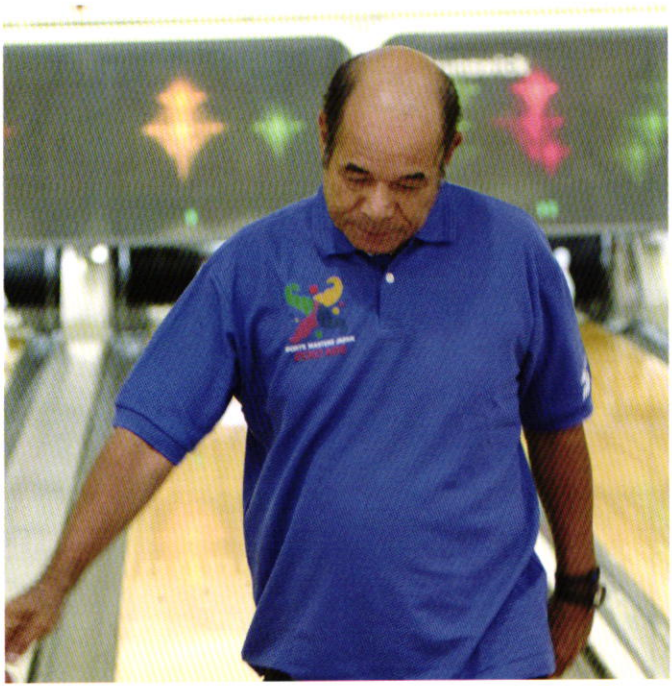


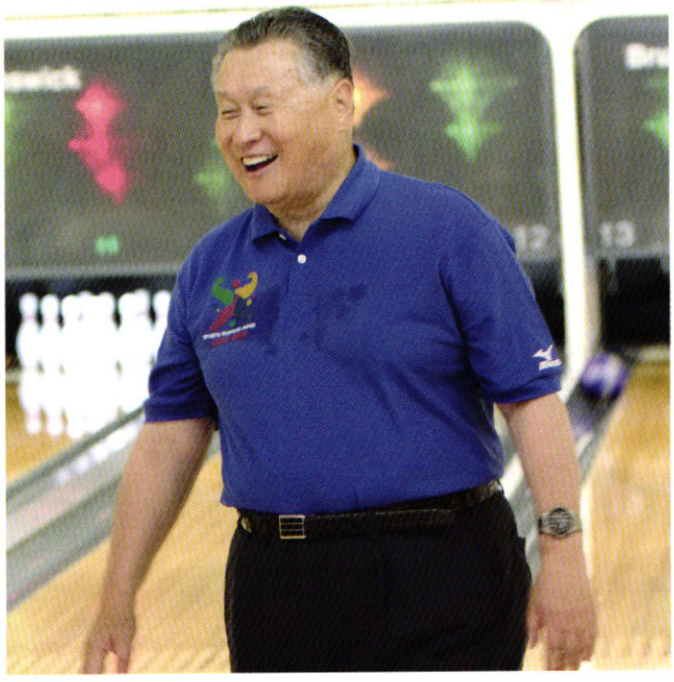


















グラビア



SPORTS MASTERS JAPAN

SPORTS MASTERS JAPAN

開会式

September 17

参加者の交流・親睦を図ることを目的とした前夜祭的な開会式は，全国から選手，監督，役員528名が参加して盛大に開催された。

参加者は，シンボルメンバーや仲間たちと語り合い，楽しいひと時を過ごした。

式次第

16：00　受付開始

16：30　開場
オープニングイベント
・三重県立白子高校吹奏楽部演奏
・かがり火キャンドル点灯
・伊勢木遣り歌
補助団体・オフィシャルスポンサーCM

17：00　開式
シンボルメンバー登場・紹介
キャンドルリレー（第１回～10回開催地代表）
開会宣言：㈶三重県体育協会会長　岩名　秀樹
大会会長挨拶：㈶日本体育協会会長　森　喜朗
歓迎挨拶：三重県知事　野呂　昭彦
来賓祝辞：文部科学省
スポーツ・青少年総括官　有松　育子
選手代表決意表明：三重県代表　水泳競技　北川　浩二
三重県代表
ソフトテニス競技　寺田　祥子
三重大会開催地紹介
鏡開き
乾杯：日本スポーツマスターズ委員会
委員長　不老　浩二

歓談・会食

三重県観光紹介
アトラクション①（恵利原　早餅つき）
補助団体・オフィシャルスポンサー紹介・CM
アトラクション②（三重グルメトリビアクイズ）
スタンドアップアクション
アトラクション③（KUNI-KENライブ）
三重ブランド抽選会

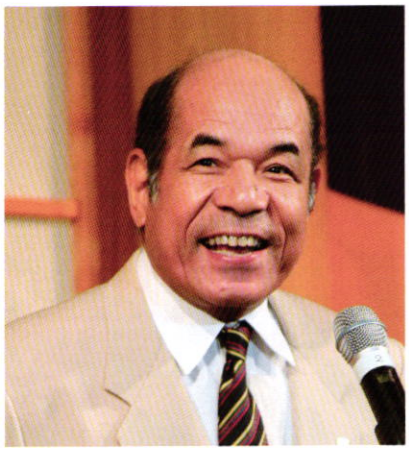
19：00　閉会





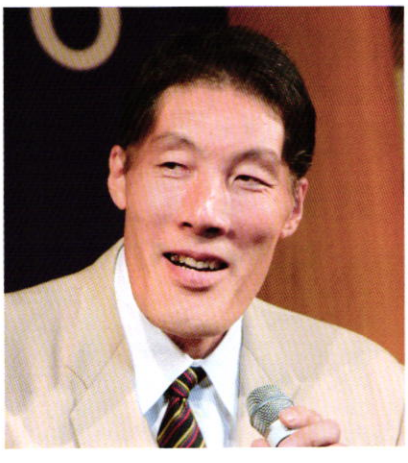


OPENING CEREMONY











開会式













OPENING CEREMONY













—— 大会会長あいさつ ——



海山の豊富な自然に恵まれ，「お伊勢参り」で知られる伊勢神宮を擁し，古くから日本人のふるさととして親しまれてきた，ここ三重県において，日本スポーツマスターズ2010三重大会が開催できますことは，誠に喜ばしいことであります。

この日本スポーツマスターズは，多様化・高度化する国民のスポーツニーズに対応し，スポーツ愛好者の中で，競技志向の高いシニア世代の方々を対象とした総合競技会として，2001年に創設されたものであり，今回が記念すべき第10回目の大会となります。

この節目となる大会として開催されます「2010三重大会」は，四日市市をはじめ県下７市１町の26会場において，水泳をはじめとする13競技を実施いたします。

全国から厳しい暑さの中で，予選を勝ち抜いて参加された選手の皆さんは，日頃のトレーニングの成果を遺憾なく発揮されるとともに，三重県の豊かな自然や文化，そして，温かい人情にふれていただき，実りの多い大会とされることを期待いたしております。

本日の開会式は，参加者の皆さんが，相互の親睦・交流をはかっていただくことを目的とした「前夜祭」的な内容とさせていただきました。

どうか参加者の皆さんにも，この前夜祭を盛り上げていただき，楽しいひとときを過ごしていただければ幸いでございます。

また，大会のシンボルメンバーとしてご協力いただいております往年の名選手の方々にも，この前夜祭にご出席いただいておりますので，この機会に交流を深めていただきたいと思います。

今年の夏は，猛暑が続くと共に，誠に天候が不順でした。特に７月から８月にかけて全国各地で大雨による災害が発生いたしました。

また，宮崎県では，口蹄疫による甚大な被害が生じました。これら各地域の方々に対し，心よりお見舞い申し上げ，一日も早い復興をお祈りいたします。

終わりに，本大会の開催にあたり，諸準備に格別のご尽力をいただきました，野呂知事をはじめとする三重県の関係者の皆様，本大会へ助成いただきました財団法人JKA，ならびに本大会にご協賛をいただきましたすべての企業・団体の皆様方に衷心より感謝申し上げ，ご挨拶といたします。

平成22年９月17日

財団法人日本体育協会　会長　森　　喜朗

—— 歓迎あいさつ ——



本日，「日本スポーツマスターズ2010三重大会」の開会式を，このように盛大に開催できますことは，大変喜ばしく，関係の皆様方に心よりお礼申し上げます。

また，日本体育協会　森喜朗会長をはじめ，全国各地からご参加いただきました選手･監督･役員の皆様，ようこそ「美（うま）し国・三重」にお越し下さいました。185万県民を代表しまして，心から歓迎申し上げます。

競技志向の高いシニア世代のアスリートの皆様が全国各地から集い，持てる力と技を競い合うスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ」も，第１回大会が21世紀の幕開けである2001年に宮崎県で開催されて以来，歴史を重ね，この三重大会で10回目の節目の大会を迎えました。

「日本スポーツマスターズ2010三重大会」の開催は，本県の生涯スポーツの普及・振興を図る上で，大変意義深く，スポーツを「行う」「見て楽しむ」「支援する」ことを通じて，誰もがスポーツに親しむことができるスポーツ文化を育む契機となることを期待しています。

選手の皆様には，日々の練習の成果を十分に発揮されますとともに，参加者同士の友情や地元の皆様との交流を深められ，いつまでも心に残る大会にしていただきたいと思います。

本県では，お越しいただいた皆様を，江戸時代から受け継がれている「おもてなしの精神」でお迎えすることとしています。この機会に，県内の観光地にも足をお運びいただくとともに，世界に誇る肉のブランド「松阪牛」や「伊勢えび」に代表される海の幸など，「美（うま）し国・三重」の魅力をご堪能いただければ幸いです。

最後に，本大会の開催にあたり，御尽力をいただきました日本体育協会，各競技団体，開催市町などの関係の皆様に深く感謝申し上げますとともに，選手の皆様の御健闘と本大会の成功を祈念申し上げまして，歓迎のあいさつとさせていただきます。

平成22年９月17日

三重県知事　野呂　昭彦

―― 祝　辞 ――



日本スポーツマスターズ2010が，豊かな自然に抱かれたここ三重県各地において，盛大に開催されるに当たり，一言お祝いを申し上げます。

今年で第10回目を数える本大会が，競技スポーツを志向するシニア世代の方々の熱い思いに後押しされ，回を追うごとにますます盛大になっていることは誠に喜ばしいことです。

スポーツは「こころ」と「からだ」の健全な発達を促すことはもとより，明るく豊かで活力のある社会の形成に寄与するものであり，先般，南アフリカで開催されたFIFAワールドカップにおける日本選手の活躍は，私たちに夢や感動を与え，改めてスポーツの素晴らしさを再認識させてくれました。

こうしたトップアスリートの活躍のみならず，皆さんの真摯にトレーニングに励む態度や敢闘精神は，次代を担うスポーツを志す青少年の良きお手本として大きな意義を有しています。

選手の皆さん，ここまで積み重ねてこられた練習の成果を存分に発揮され，すばらしい試合を展開されますとともに，この機会に全国のスポーツ仲間や県民の皆様と大いに親睦を深めてください。そして，今後ともスポーツを通じて豊かで活力ある地域づくりに御活躍いただきますよう期待いたします。

結びに，本大会の開催に御尽力いただきました，財団法人日本体育協会，三重県，財団法人三重県体育協会を始め，関係の皆様方に心から敬意を表しますとともに，本大会の御成功を祈念申し上げ，お祝いの言葉といたします。

平成22年９月17日

文部科学省　スポーツ・青少年総括官　有松　育子

—— 選手代表決意表明 ——



私たち，初めて日本スポーツマスターズに参加する喜びを胸に，全国からここ，三重の地へ集まりました選手を代表して決意表明をいたします。

私たち選手一同は，
（北川）この年齢になっても，スポーツのおかげで心身共に健康で，充実した生活を送れることに感謝し
（寺田）家族・仲間・役員の方々の支えのもと全力でプレーするとともに，ライバルたちとの交流を深め

有意義な大会にすることをここに誓います。

2010年９月17日

選手代表

水泳競技

北川　浩二

ソフトテニス競技

寺田　祥子

SWIMMING

水泳

September 18/19



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

SWIMMING



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

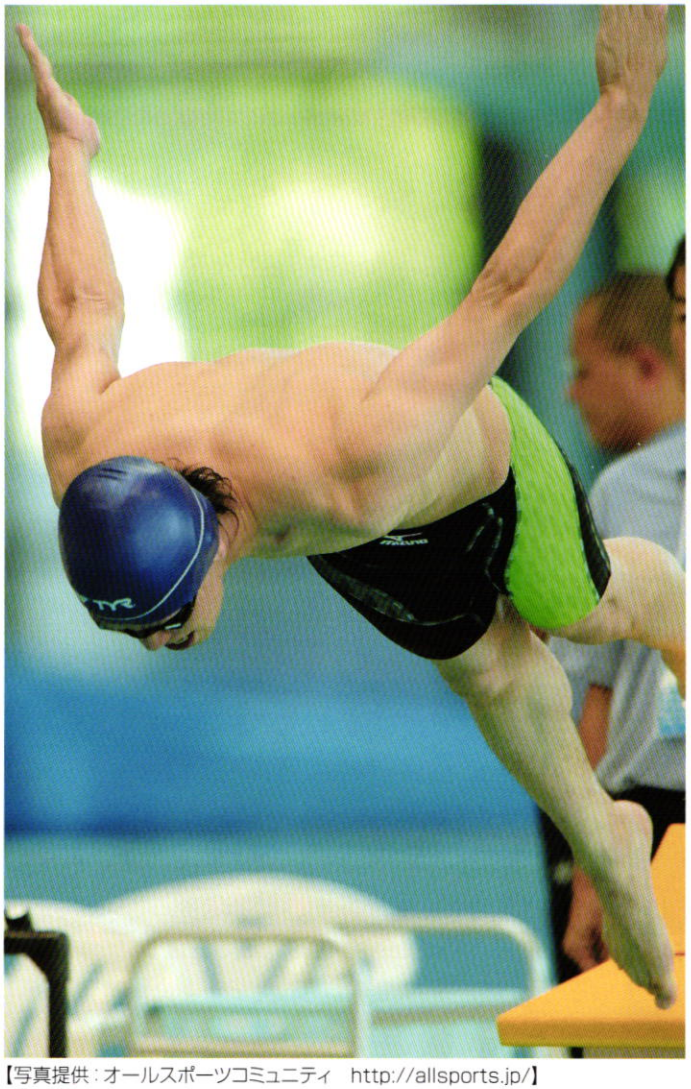
水泳



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

SWIMMING



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】









【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

SOCCER

サッカー

September 18/19/20/21



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

サッカー



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

TENNIS

テニス

September 18/19/20







TENNIS









テニス




日本スポーツマスターズ2010
三重大会
テニス競技会場
主催
主管
後援
特別協賛
この大会は競輪の補助金を受けて
開催しています。









TENNIS











VOLLEYBALL

バレーボール

September 18/19/20/21



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

VOLLEYBALL



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



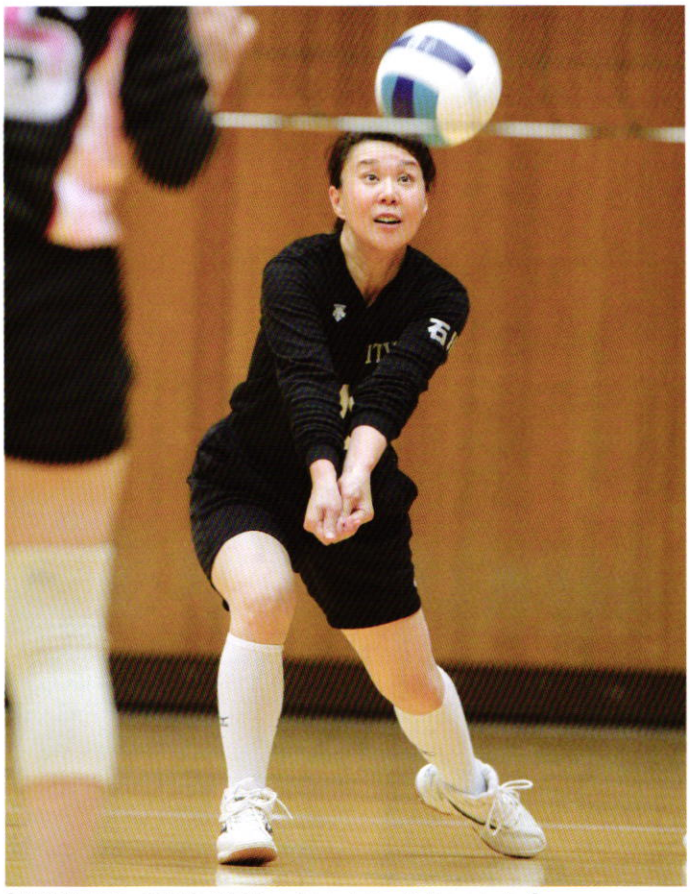
【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



バレーボール



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

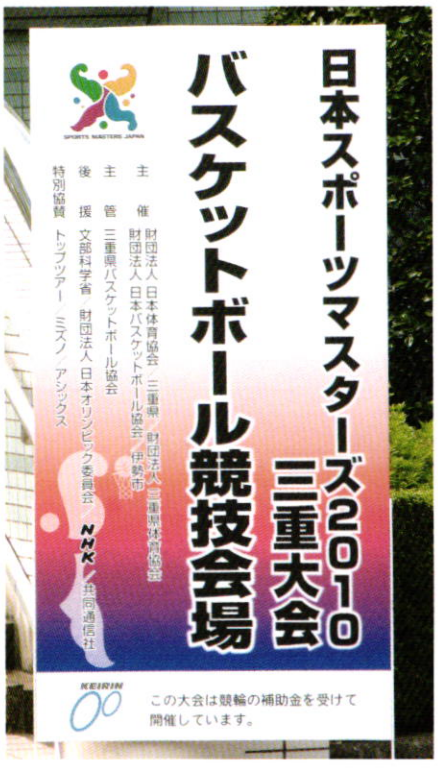
BASKETBALL

バスケットボール

September 18/19/20/21



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

BASKETBALL



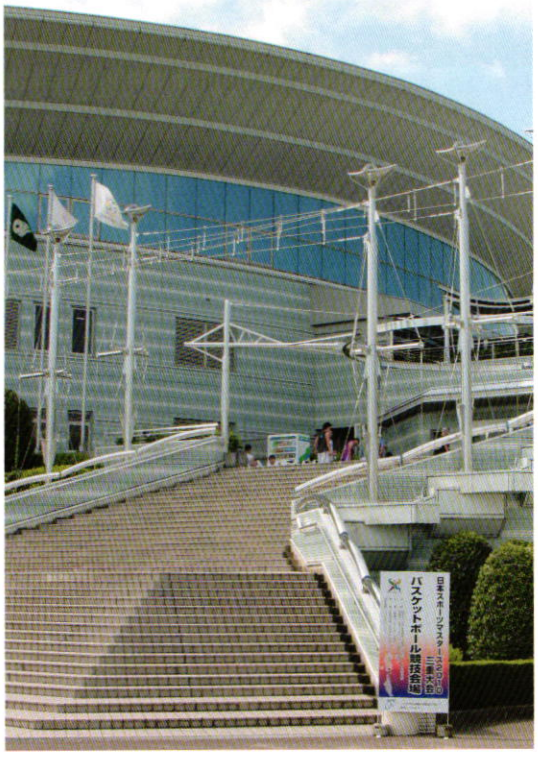
【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



バスケットボール



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

CYCLING

自転車競技

September 19



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

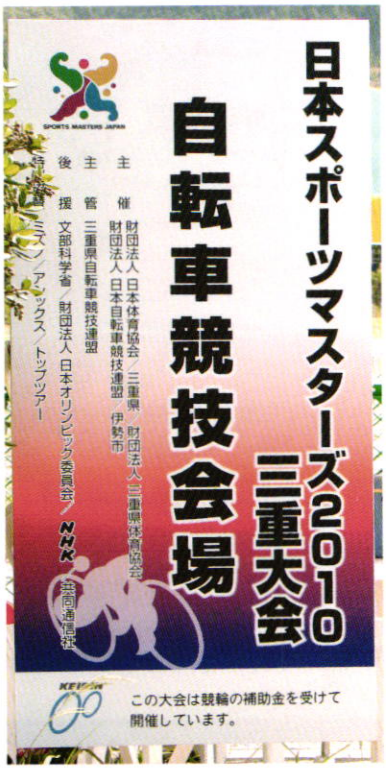


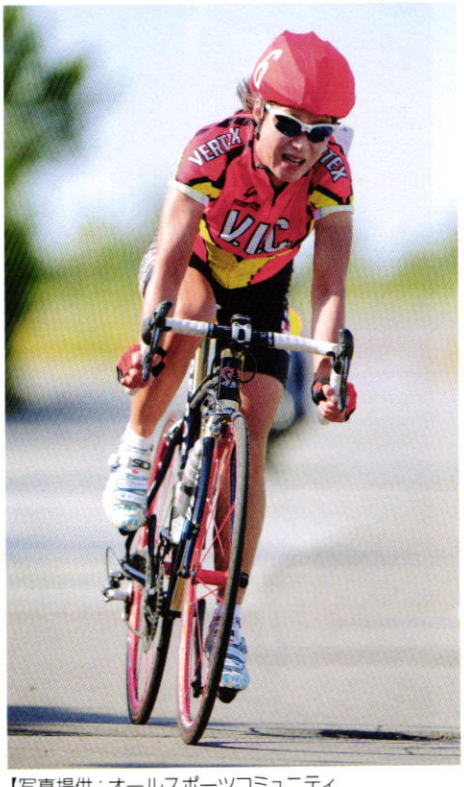
【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

CYCLING



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

自転車競技

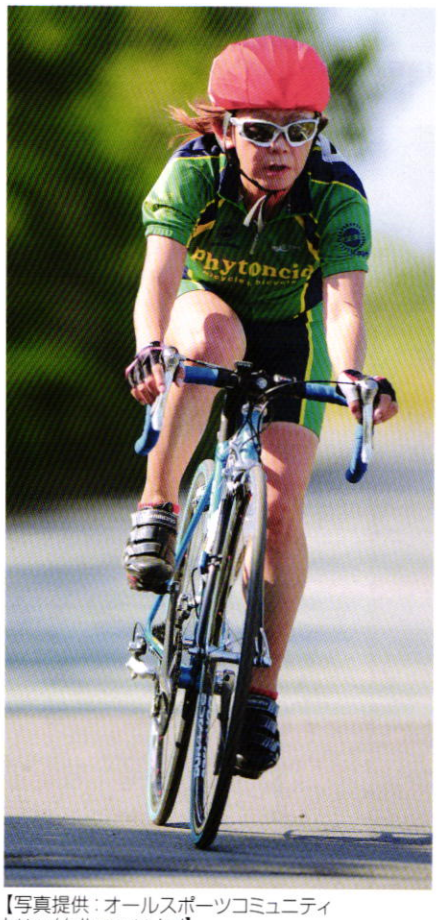


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

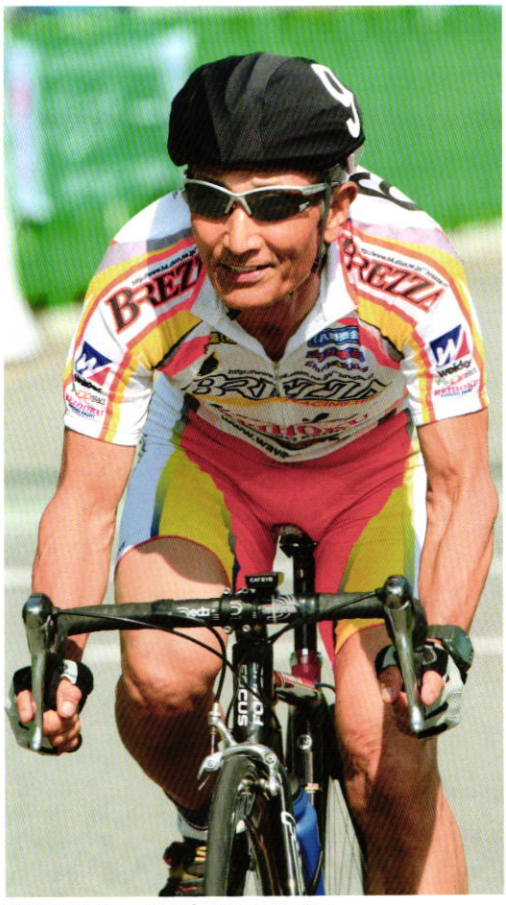




【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

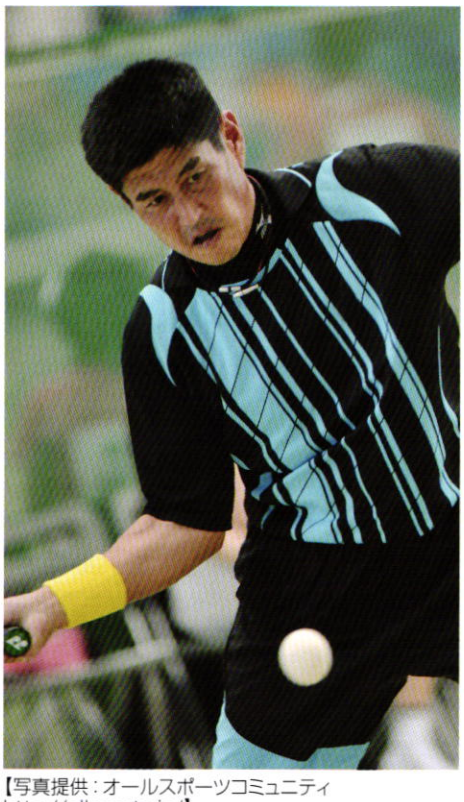


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

SOFTTENNIS

ソフトテニス

September 18/19/20



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

SOFTTENNIS



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

ソフトテニス



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

SOFTTENNIS



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

BASEBALL

軟式野球

September 18/19/20



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



BASEBALL





【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

軟式野球



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



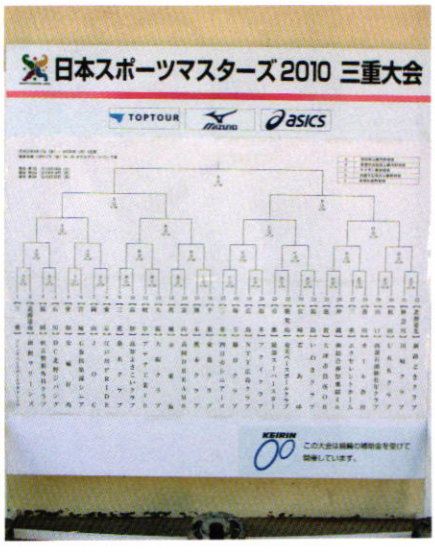
【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

SOFTBALL

ソフトボール

September 18/19/20/21



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

SOFTBALL



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

ソフトボール



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



BADMINTON

バドミントン

September 18/19/20



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】

BADMINTON



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

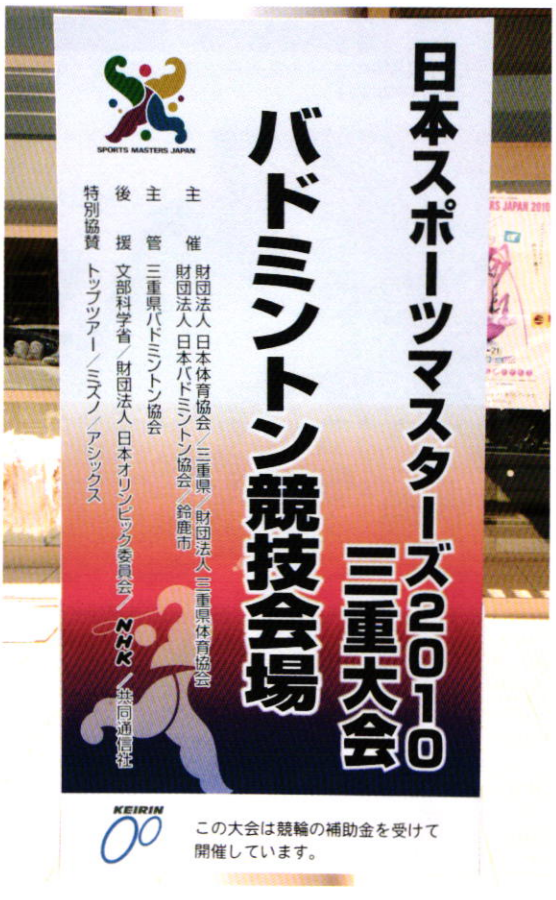


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

バドミントン



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

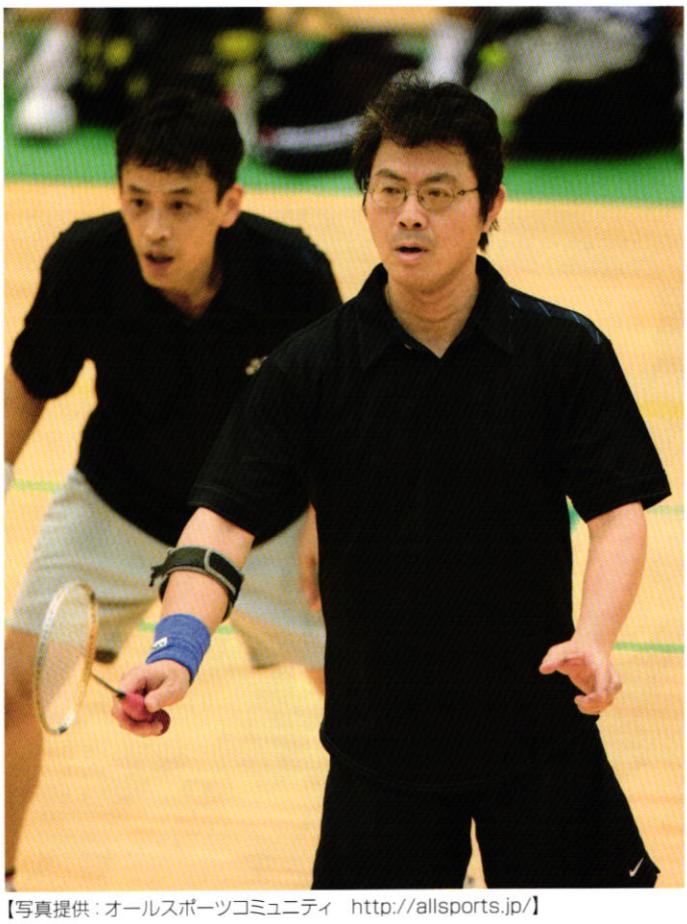


【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

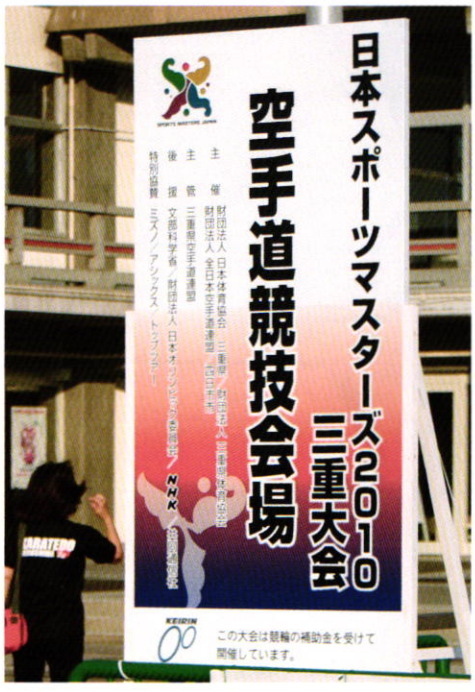
KARATEDO

空手道

September 18/19/20



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】





【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

KARATEDO



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】







【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

空手道



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

BOWLING

ボウリング

September 18/19/20









BOWLING


TOPTOUR
mizuno




Circuit Bowl
22
京都


日本スポーツマスターズ2010
三重大会
ボウリング競技会場
主催
主管
後援
特別協賛
KEIRIN
この大会は競輪の補助金を受けて
開催しています。

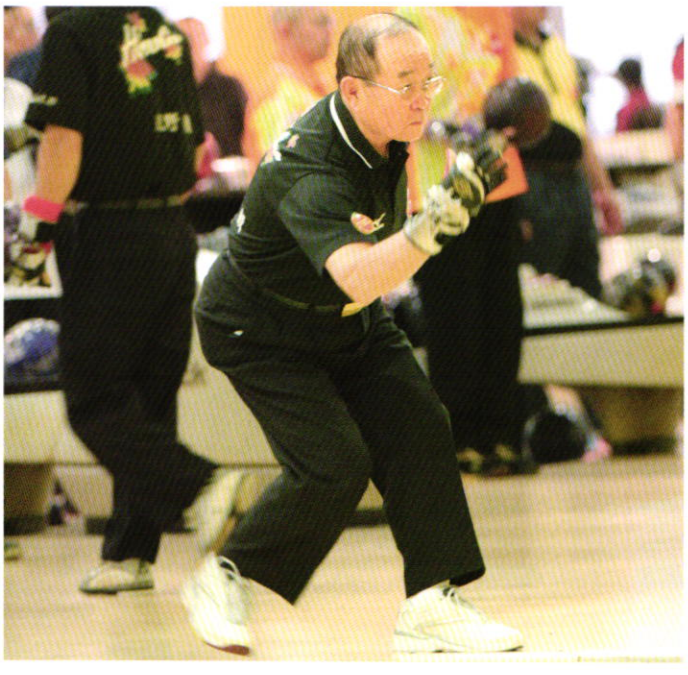
ボウリング









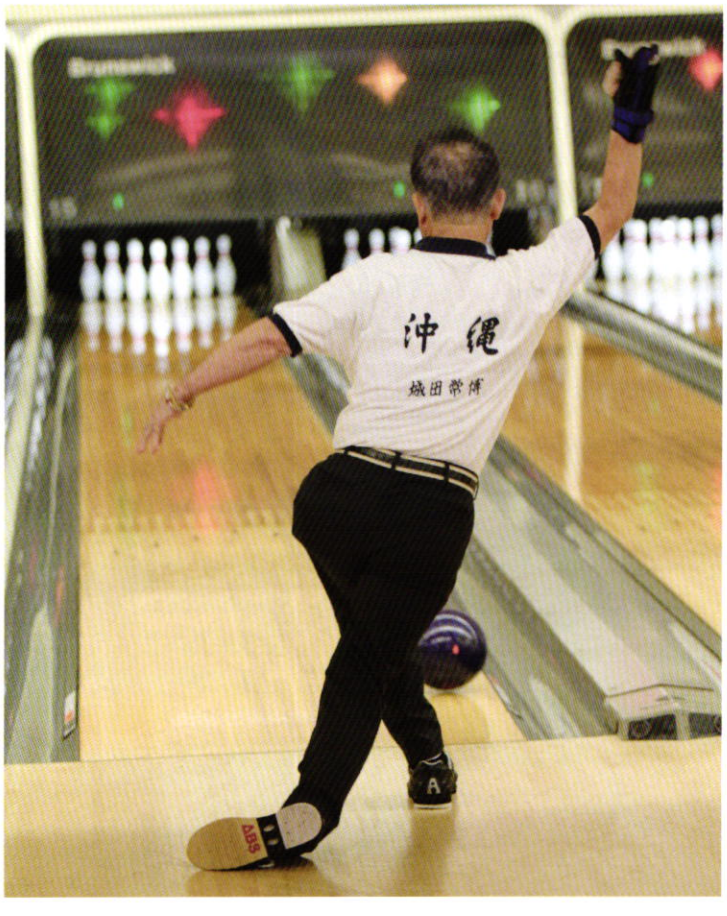


BOWLING









GOLF

ゴルフ

September 14/15



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ
http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

ゴルフ



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



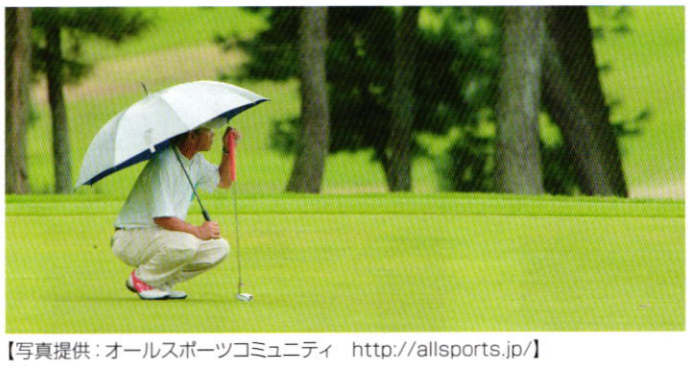
【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



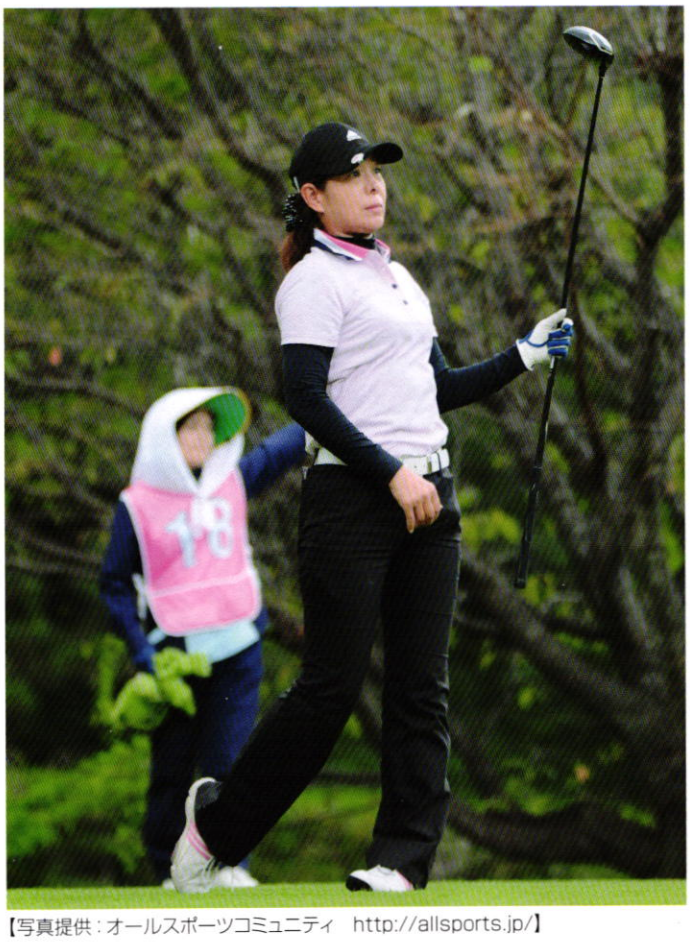
【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



賞状
日本スポーツマスターズ2010
三重大会
ゴルフ競技
男子個人
第3位

【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】



【写真提供：オールスポーツコミュニティ　http://allsports.jp/】

スポーツ教室



















SPORTS CLASS

















特別協賛紹介

スポンサーコンポジット看板



株式会社アシックス

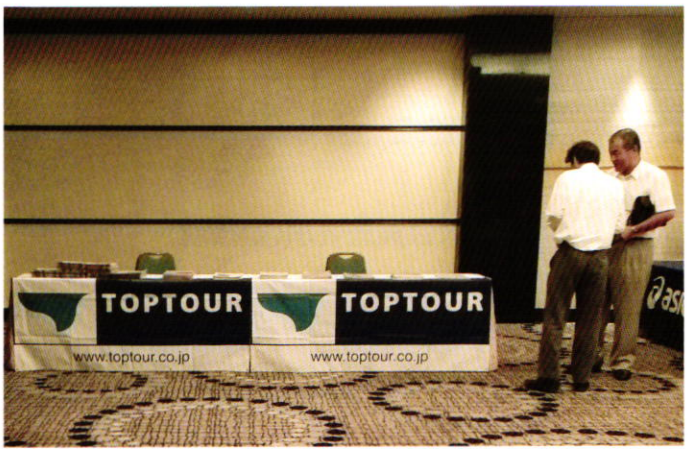




OFFICIAL SPONSOR



トップツアー株式会社







ミズノ株式会社





制作物一覧

公式ポスター



PR リーフレット

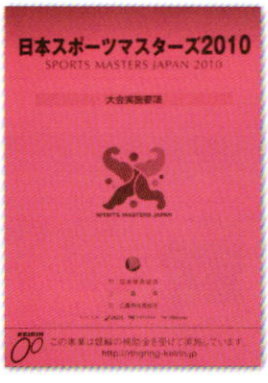




大会実施要項(競技別)



大会実施要項(総合)



総合ガイドブック



競技別プログラム



報道要領



賞状



参加章(ピンバッジ)



制作物一覧

ポロシャツ(親善ボウリング用)




ポロシャツ(ネイビー：本部役員用，白：競技役員用)






タオル(開会式参加記念品)





参加者用配布袋





入賞記念品(男子・カフス／女子・ブローチ)



(左：準優勝，中：優勝，右：3位)



のぼり旗



Tシャツ(運営係員用)




スポーツのために、



人のために、

地球のために。

MIZUNOの“こころ”をこめて、作っています。

「ええもん作りなはれや」この創業者水野利八の言葉こそ、MIZUNOの“こころ”。
だから、いつの時代も「より良いスポーツ品」をお届けしてきました。

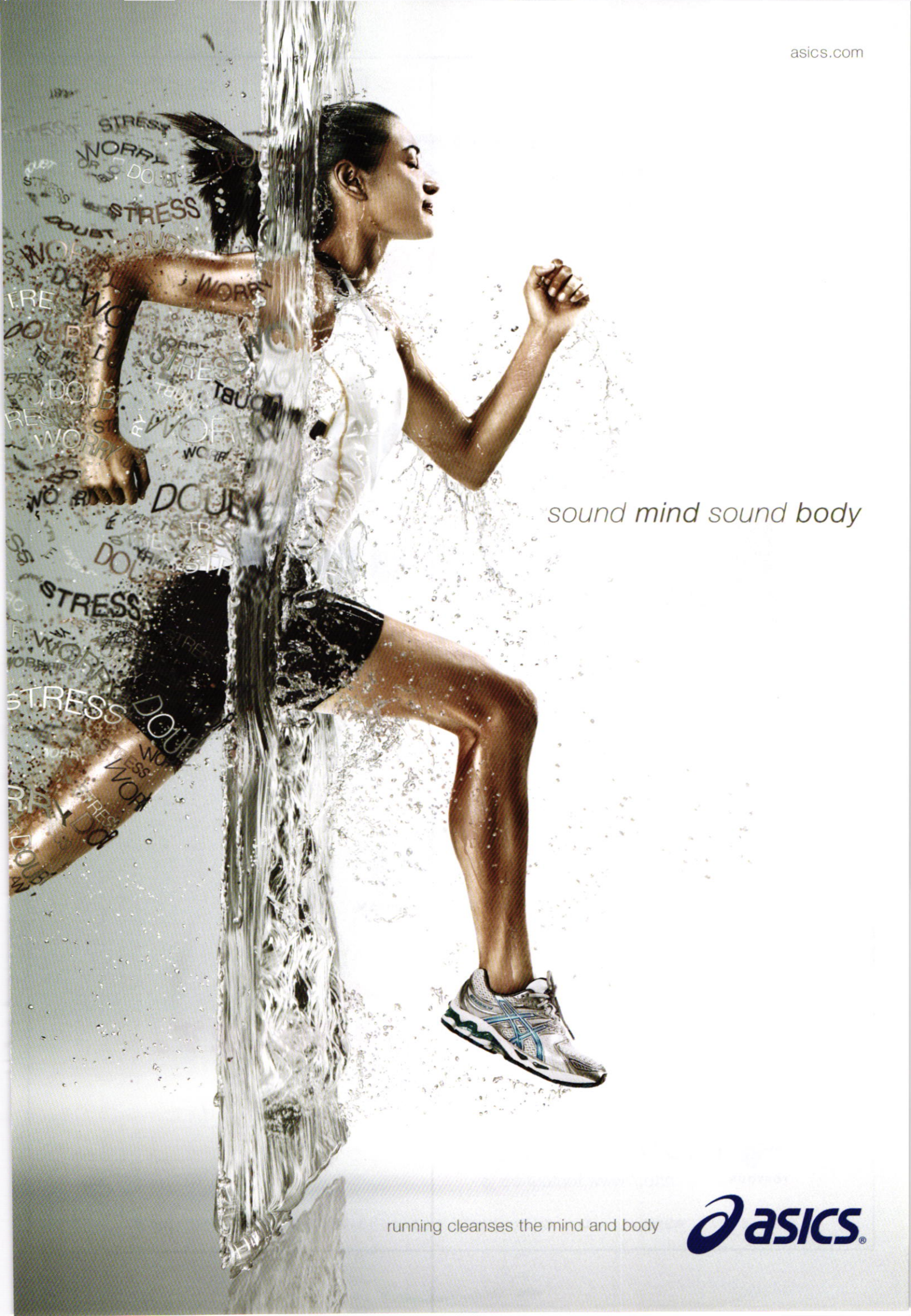
いまという時代の「より良いスポーツ品」は、「ひとりひとりに高機能で、そしてエコ」な製品です。
例えば、「MIZUNO WAVE」は、「ひまし油」由来の樹脂から製造することでCO_2を削減。
プロ野球選手の多くが使用するバットやグラブは、
端材や残革をグッズにして資源を有効活用しています。

スポーツのために、人のために、地球のために。“こころ”をこめて、作ります。MIZUNOは…

テクノロジー ＆ クラフトマンシップ with エコ

• www.mizuno.co.jp • 0120-320-799

明日は、きっと、できる。 MIZUNO


asics.com
STRESS
WORRY
DOUBT
sound mind sound body
running cleanses the mind and body
asics

日本スポーツマスターズ2010

三重大会



©日本体育協会

日本スポーツマスターズシンボルメンバーの方々

SPORTS MASTERS JAPAN

S.M.J-O-1001

トップツアーは
日本スポーツマスターズを応援します。

トップツアー株式会社

TOPTOUR

http://www.toptour.co.jp

「2006年1月31日より、東急観光からトップツアー株式会社に社名変更いたしました。生まれ変わった私たちトップツアーにご期待下さい。」



セレスポは、日本スポーツマスターズ2010を大会サプライヤーとして応援しています。

北海道から九州まで全国30拠点

株式会社セレスポ

【本社】〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5　TEL03-5974-1111代表

オフィシャルサイト　セレスポ　検索

ceresp o

SPORTS MASTERS JAPAN
S.M.J-S-1001

運動会のポータルサイト　運動会ドットコム　検索

ゴルフイベントのポータルサイト　ゴルフドットコム　検索



お気軽にご相談ください。
《資産運用・住宅ローン・ビジネスローン》

百五銀行
FRONTIER BANKING

インターネットホームページ http://www.hyakugo.co.jp/

FRONTIER BANKING

“地域とともに みなさまとともに”



㈱三重銀行

㈱三重銀総研

三重銀総合リース㈱

㈱三重銀カード

三重銀信用保証㈱

三重銀コンピュータサービス㈱

三重銀ビジネスサービス㈱

三重銀モーゲージサービス㈱

三重銀オフィスサポート㈱

三重銀行グループは、銀行、リース、クレジットカードなどの金融サービスはもちろん、
経営情報の提供、金融経済に関する調査・研究、コンピュータサービスなど
様々な業務分野を通じて地域経済をバックアップしています。

三重銀行

〒510-0087 三重県四日市市西新地7番8号
TEL059-353-3111
http://www.miebank.co.jp

Mimic mitre
©1987, 2010 SANRIO CO.,LTD.
APPROVAL NO.G510206



WITH YOUR SMILE

あなたの笑顔のために。

いつもあなたと一緒 第三銀行

お客様のご満足から生まれる笑顔こそ、私たちの喜びです。
どんなときも、その笑顔をいちばん大切に考え、
お客様おひとりおひとりの夢を応援し、全力で支えます。

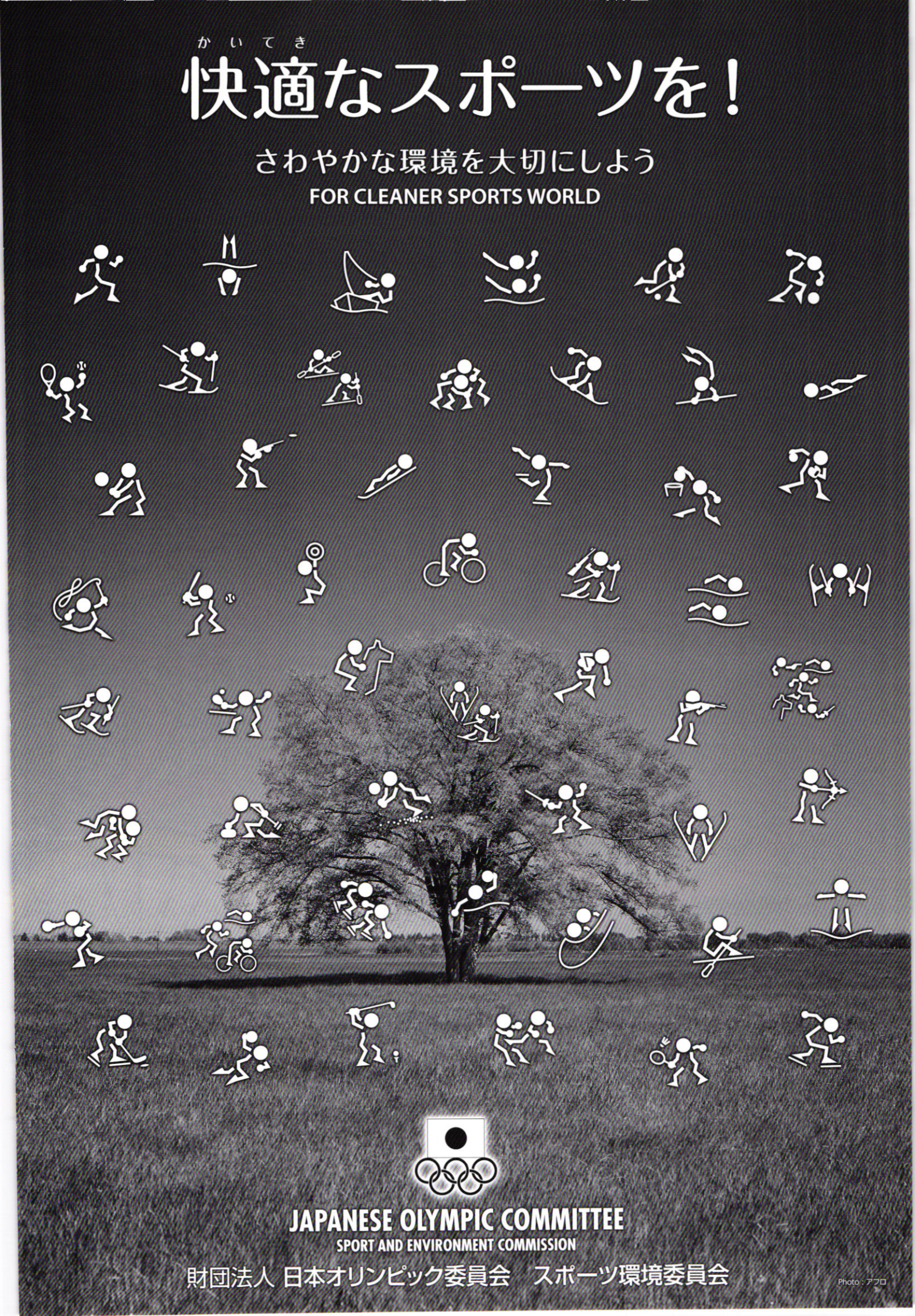
そして、これからももっと笑顔を広げていくために
さまざまなニーズにお応えする品質の高い金融サービスをご提供し、
地域のお役に立てる銀行でありたいと願っています。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行
http://www.daisanbank.co.jp

快適（かいてき）なスポーツを！

さわやかな環境を大切にしよう

FOR CLEANER SPORTS WORLD



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE

SPORT AND ENVIRONMENT COMMISSION

財団法人 日本オリンピック委員会　スポーツ環境委員会

Photo：アフロ



夢への補助輪。

RING! RING! プロジェクト

競輪の補助事業

KEIRIN

大会を振り返って

SPORTS MASTERS JAPAN

水泳



大会の事前準備について

本年度も三重県水泳連盟と㈶日本水泳連盟の生涯スポーツ担当者で連絡を取り合いながら，大会の準備を進めてきた。４月より協議会，会議，打ち合わせ，連絡等を行い滞りなく競技運営できるよう努めた。

大会期間中の競技運営状況

９月18，19日が大会本番であるが，前日の17日午後に会場となった県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場にて監督者会議が行われた。また同日午後柴田亜衣選手による水泳教室がメイン会場に隣接するウォーミングアップ用プールで行われ約30名が参加した。夕刻より前夜祭（大会全体の開会式）が四日市市内のホテルで行われ，日体協および他競技関係者，参加選手と共に大会の成功と競技での健闘を誓った。

18日午前９時半より開会式。10時より競技が予定通り開始され，レースは予選・決勝なしのタイムレース決勝方式により着順が決定された。順次表彰式を挙行した。会場の雰囲気は賑やかさの中にも水泳会場独特の緊張感が漂いと“大人の国体”にふさわしい大会となった。レース中に高円宮妃殿下ならびに㈶日本体育協会森喜朗会長のご臨席を賜り，大会に華を添える形となった。大会の運営は特に問題もなく，スムースであった。競技終了後，10年連続出場を果たした選手たちを㈶日本水泳連盟が表彰した。

19日午前９時半より競技が開始された。個人の順位を競うとともに都道府県対抗形式による得点争いもあり，終盤になればなるほど大会のボルテージは高まった。特に最終種目となった200メートルメドレーリレーでは各チームが熱い声援を送り，会場のムードは頂点に達した。得点争いは昨年度同様，神奈川県チームが優勝を収めた。競技終了後は引き続き閉会式が行われ，結果発表が行われた。閉会式終了後には，和歌山県選手団がスタンドから主管である三重県水連関係者を中心とした競技役員に対しねぎらいと感謝の言葉が投げかけられた。都道府県別の獲得点数を（表１）にまとめた。

反省点

①大会内容の通達不足
②各都道府県体協ならびに各都道府県水連と参加者間のコミュニケーションが十分でなかった。
③大会のブランド価値を高めることができなかった。（他のマスターズ大会との差別化）

参加者からは「大会の雰囲気が緊張感もあるがアットホームでとてもよい」という意見もあり，今後本大会のさらなる飛躍が伺える。だが，本年度も期待したほど参加者が増加しなかったのは，「本大会のよさ」，「大会の内容」をよく理解してもらっていないことが考えられる。一度参加した選手はリピーターとなってくれることが多いことか

（表１）　【総合得点結果】

男子・女子合計			男子合計			女子合計		
順位	加盟団体名	得点	順位	加盟団体名	得点	順位	加盟団体名	得点
1	神奈川	717	1	神奈川	356	1	神奈川	361
2	千　葉	446	2	兵　庫	250.5	2	千　葉	284
3	三　重	377	3	三　重	225.5	3	滋　賀	178.5
4	兵　庫	359.5	4	千　葉	162	4	三　重	151.5
5	広　島	288.5	5	静　岡	156	5	広　島	150
6	愛　知	253	6	愛　知	151	6	兵　庫	109
7	滋　賀	217.5	7	広　島	138.5	7	愛　知	102
8	静　岡	188	8	和歌山	99	8	愛　媛	92

ら，今後大会の内容などを積極的に広報活動していくことが重要と思われる。

前日には五輪金メダリスト柴田亜衣氏の水泳教室があったものの，水泳教室参加者が翌日からの大会参加者ではなく，集客とは結びついておらずもったいないという印象を持った。水泳教室を大会中に実施するなどの案も検討すべきであると感じた。

競技終了後，選手団から主管団体へのねぎらいの言葉を聞けたのは関係者の一人として嬉しさを感じただけでなく，この大会の将来への可能性を感じた。一方，他の一般愛好者向け大会と比較し，申込時の煩雑さが参加者の足を鈍らせていると思われ，今後より一層の工夫が必要である。水泳では既にマスターズ世代の大会が全国規模で開催されている実績があり，そうした大会との差別化が今後の課題であろう。

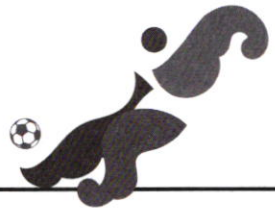
次回（石川）大会への課題

①全都道府県からの参加
②更なる広報活動の徹底。
③申し込み手続きの簡略化

おわりに，今大会を運営面から支えて下さった主幹団体である三重県水泳連盟会長はじめ三重県水連関係者ならびに，競技運営にご協力頂きましたすべての関係者の方々に御礼を申し上げます。

報告者：財団法人日本水泳連盟
理事・生涯スポーツ担当
鈴木　大地

サッカー



大会の事前準備について

＊　特に県サッカー協会シニア委員会の協力と動員が多大であった。
＊　スポーツ教室は，北澤事務所との早い時期からの再三の打ち合わせで順調に進んだ。
＊　運営役員は，県サッカー協会で各イベントの経験があった中，更なる努力をするように呼びかけたので何とか乗り切れた。
＊　審判の動員も，地元で全員を賄うことができ，準備の段階で審判委員会からも参加があり，成功であった。
＊　監督会議についても資料を精選し，過去のことを参考にして短時間で効率を図った。
＊　ユニフォームの色の決定も，前回の反省を踏まえ，事前にリストを作成し監督会議で配布したところ，チーム同士が打合せを行い，各試合での色決めがスムーズに実施されたため，運営上とても助かった。
＊　公式記録の記入方法（一次ラウンド）については，事前に本部で周知し，説明したため，楽に処理することが出来た。
＊　㈶日本サッカー協会の事前のご指導にとても感謝し，無事に終了することができた。

大会期間中の競技運営状況

＊　台風の時期と雷発生については，十分に注意していたが直撃されず幸いであった。
＊　ゲームの内容は，静岡選抜三連覇ならず。今年は，一次ラウンドのBとDグループで，同じ勝ち点で並び得失点差及び総得点の差で決まるという白熱したリーグだった。
＊　決勝トーナメントでは，４チームがはつらつとした若さあふれ内容もよく，フェアで感動を呼んだ。
＊　怪我の発生は４日間中，３日は軽傷で，最終日にGKとの接触で救急車の出動をしたが，幸い大事に至らなかった。
＊　シニアによるチーム担当の仕事については，静岡大会の反省を踏まえ，よく業務をこなしていただけたのがよかった。
＊　MCM（試合前のミーテイング）はチームの協力もあり，短時間で行うことができた。
＊　ボールパーソンは，少人数で効率を図った。
＊　スポーツ教室は160余名の希望者があり，その内96名に決定し，行った。トラブルはなかった。楽しかったと，選手と保護者から報告された。
＊　交通費の支給額が電車等の公共料金での計算だったが，実際は自家用車利用が殆どなため，現状とは少し違っていた。

反省点

＊　経理の問題は事前に研究したが，当日補助員から認印の忘れが出たため，少し混乱した。

総括・次回（石川）大会への課題

＊　天候は，真夏の最後の気候で日程に支障なく終了できた。
＊　日程こそ４日目（最終日）は平日の為，運営役員が確保できるか心配でしたが，皆さんの協力があり，また高校生の公欠で乗り切った。
＊　運営は，全国の方々に見本となるよう努力はしたものの，「たしかな運営」ができたかどうか不安でした。多くのチームの代表者から，お帰り時に会場で御礼の言葉をいただき，とても恐縮いたしました。
＊　運営に関するノウハウは，㈶日本サッカー協会のご指導と前回の静岡シニア担当者の助言をいただいたことを申し添え，御礼申し上げます。
＊　最後に，生涯スポーツとしての役割を果たすためにもこの大会を充実させて継続するべきだと思いました。
＊　日本体育協会，㈶日本サッカー協会，三重県実行委員会，協賛会社と市町の行政の方々等，各方面の協力を得て終了したことに感謝いたします。

報告者：社団法人三重県サッカー協会
副会長　嶋津　宗晴

テニス



大会の事前準備について

平成20年９月，2008高知大会を４日間のうち，１日目～３日目まで視察した。視察者＝角理事長，青木行事委員長。開会式を始め，大会運営について情報収集を行った。１日目は雨の影響やコンソレーションの組み合わせの為か午後遅くから試合進行に遅れが目立った。三重県としては，16面・３日間という制限があるので試合進行について最大限の配慮が必要だと肝に銘じた。

平成21年６月三重県テニス協会内に実行委員会を設置し，各部門の責任者を決めた。

同年７月2009静岡大会の視察に当たって，「メンバー，日程，視察内容等」を検討する実行委員会を持った。

同年９月2009静岡大会（浜松市花川運動公園テニスコート）を視察した。１日目＝勝田理事，河本常務理事，山田委員。１日目・２日目＝福山行事副委員長，平山委員２日目・３日目＝角理事長，浅川審判委員長，常盤理事，３日目＝青木行事委員長，１～３日通し＝山本行事副委員長

視察においては，静岡県の担当者から，大会準備から大会運営の細部にいたるまで，詳細な説明を受け，後日必要な書類等も送付してくれるとの暖かい支援をいただいた。また，㈶日本テニス協会の土屋ディレクター，事務局の帆足さんの助言もいただき，今後，日本テニス協会と三重県準備委員会との綿密な連絡を図るため，窓口は帆足さんと青木行事委員長に決定した。大会期間中を通じて，山本行事副委員長がビデオやカメラを駆使して，参考資料をデータで保存した。

平成22年５月26日本体育協会，セレスポ，県実行委員会による現地視察が行われ，三重県テニス実行委員会（角，青木，河本，山田，山本，浅川）と協議を行った。既存の施設，備品で活用できるものと不足するものについて確認した。

平成22年度に入り，競技役員編成，予算書や大会要項の作成など具体的な準備を進めた。予算面においても，角理事長が「理事長でいる最後の全国大会であるから，是非成功させたい」との強い本人の意向で，三重県テニス協会として別途，全国マスターズの特別予算を計上し，人的な面と併せ，三重県テニス協会挙げて取り組んだ。

平成22年６月23日，日本テニス協会の土屋ディレクター，中西アシスタントディレクター，JTA事務局の相川さんによる会場現地視察が行われ，大会概要が決定された。

７月16日の大会参加申し込み締切日前からエントリーリストの作成に着手したが，シーディングリストが完成したのは，８月２日の組合せ会議直前になった。岸記念体育館で開催された組合せ会議には三重県テニス協会から６名，日本テニス協会から５名が参加し，ドローの作成，補欠選手の補充の手順など話し合われた。

その後，係別会合などを開催した。大会当日に向けての備品等や各種の選手名札の準備には細心の留意と時間が必要だった。特に補欠の補充等で選手変更が出た場合，あらゆる方面の準備物に影響があるのでその対応は大会当日の開始直前まで及んだ。

大会期間中の競技運営状況

大会は2010年９月18日㈯～20日㈪３日間，三重県営鈴鹿スポーツガーデン庭球場（屋外＝砂入り人工芝16面，屋内＝ハード４面，センターコート＝観客席付砂入り人工芝１面）で開催された。ただし，大会は屋外16面を使用した。

前日の練習コートの利用は，９時から17時の原則２時間以内にて各県単位で事前に予約を受けた。

大会には，45都道府県から男144名，女144名の計288名が参加した。何県かの不参加県にたいして日本テニス協会から重ねて参加要請をし，いくつかの追加を得たが，残念ながら佐賀県と北海道県からは参加選手がなかった。

大会期間中３日間は本当に天候に恵まれ，異常なくらい暑かった残暑も和らぎ最高のコンディションだった。１日目は９時からから開始式を行い，試合開始は，９時50分とした。本選の１・２回戦とコンソレーションの１・２回戦を行う予定だったが，接戦が多く試合進行が遅れてきたので，コンソレは２Ｒの途中で打ち切り，残りは翌日にした。１日目の試合終了は19時30分ごろだったが，その後の事務処理等（翌日の準備や試合結果の日本テニス協会のホームページへの掲載等）は22時過ぎまでかかった。

大会シンボルメンバーの佐藤直子プロによるジュニアスポーツ教室は，10時～12時屋内コート４面で62名が参加して行われた。参加したジュニアをはじめ見守る保護者にも

大好評だった。補助員は三重県テニスランキングの上位者５名と南勢松阪テニス協会が担当した。

２日目試合数も少なくなったことと，大会運営に各自が慣れて来た事もあって，順調に進行し試合の終了時間は，18時30分であった。

３日目最終日も順調に進んだ。男子の決勝戦は11時に始まったが，終わったのは14時頃で３時間に及ぶ大熱戦だった。表彰式・閉会式も滞りなく，16時に終了した。

鈴鹿ガーデンではサッカー，水泳，バドミントン，テニスの４競技が開催され，駐車場の混雑が予想されたが，鈴鹿市が駐車場係を配置し対応して頂き，スムースに整理することができ有難かった。

反省点

A．競技と競技会運営について

・１日目の試合終了時間を18時予定で計画すればよかったと思う。（残翌日順延）大会会場からのシャトルバス最終時間までとすべきであった。
・運営本部と記録本部が離れていたため大会の進行状況の把握，確認が大変だったと思う。
・残暑は緩和したもの暑さは続いていたことから途中棄権する選手が多く，レフェリー，審判，救護班の連携が遅れることがあった。

B．競技役員や準備物など

・午前中に負荷が集中する役員については他の役員と兼務するなどし，人員の適正化を図るべきであった。
・詳細の準備物の整合が取れておらず，過不足となる備品が発生した（初日終了後補充）。

C．その他

・大会結果のデータ処理をリアルタイムに行い，特に２日目のオーダーオブプレイの発表時間を早くすべきであった。
・初日の練習時間の展開を工夫すべきであった（ホームページへの閲覧など）。練習時間終了後に来場する選手が散見された。

次回（石川）大会への課題

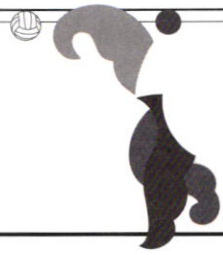
・前記の反省点を含め，大会をスムースに運営できるように次年度大会にむけ，準備を進めたい。
・ベテランJOPポイントが高配点になったため競技力向上傾向になり，ポイントが反映しない正式行事であるコンソレーションの選手棄権が増えることが懸念される。
・今回初めてラッキールーザー対応を行ったが競技力向上傾向になるので大会直前の選手棄権に対して欠場県の選手出場願いと並行して競技ルールに対応した準備が必要である。
・本大会の戦績に対するJOPポイント（全日本への加算ポイント）の配点が本年度より高くなり，競技指向が高まり，次年度よりさらに勝負に対する気持ちが強くなるので，レフェリー・審判の強化，育成が必要である。
・大会日程が３日間では，大会運営において，時間的に無理が生じたので４日間の日程で運営すべきである。

最後に長期間にわたり，今大会の準備・運営に携わっていただいた多くの関係者の皆さまに深く感謝し，来年度の石川大会が盛況に開催されますことを祈念して，大会終了のお礼と致します。

報告者：

財団法人日本テニス協会　ベテラン委員長
（大会ディレクター）土屋　善二
三重県テニス協会　理事長
（大会アシスタントディレクター）角　由信
三重県テニス協会　行事委員長
（大会レフェリー）青木　昌之
三重県テニス協会　行事副委員長
（大会総務委員長）山本　直樹

バレーボール



大会の事前準備について

２年前の高知大会から視察を行い，準備委員会（企画委員会・実行委員会）を立ち上げ，実行委員会で実務に取り組んだ。今大会の開催地として鈴鹿市・津市・四日市市・亀山市が引き受けていただき，６会場（スポーツ教室会場含む）15コートを準備した。試合会場が広範囲に渡るため，多くの競技役員が必要となるので，実業団連盟・クラブ連盟・ソフト連盟・家庭婦人連盟・小学校・中学校・高等学校等の各連盟に協力を依頼した。

競技役員の養成及び研修については，各委員会を中心に実施した。しかし，大会直前まで役員が固定しきれないという問題が残り，複数の業務負担をかけてしまったが，大会実施期間が３連休中とあって，補助員を高校生に依頼したため大会役員の確保はできた。

試合会場等に関しては，大会本部からアクセス時間が約１時間とかなり遠方のため，初日の予選グループ戦終了から決勝トーナメント抽選会場への時間確保には配慮を要した。

大会期間中の競技運営状況

三重大会の開催にあたり，㈶日本体育協会，㈶日本バレーボール協会，日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会のご指導のもとに，鈴鹿市・津市・四日市市・亀山市及び各体育協会の協力を得て，男子52チーム，女子44チームを迎えて無事終了することができた。

天候にも恵まれ，暑さにより体調を崩す選手や大きな怪我をする選手もなく，大会が無事終了できた。スポーツ教室は，別会場にて大林素子さんをシンボルマスターとしてお迎えし，小学生を対象にウォーミングアップ・バレーボールの基本動作・テニスボールなどを使った応用・総合練習など，大林さんの指導に参加した選手は有意義な時間であったと思われる。これを機にあらためてバレーボールの普及・発展に繋がることを期待したい。

運営面でよかった点は，決勝トーナメントの抽選会を男女別々の会場で実施したこと。３日目・４日目の男女準決勝，決勝会場を同一会場にしたことがあげられる。前者については，前々年度の高知大会の反省を活かし，前年度の静岡大会が男女別の会場にて抽選会を実施していたことも参考にして，できるだけ早い開始時間と宿舎が遠方のため早期終了を目標に実施した。男女ともスムーズな進行で抽選会が終了し，チーム関係者には好評であった。後者については，大会３日目から鈴鹿市立体育館一会場にしたことにより観客を多く集められたことや，役員数を絞ることにより経費の節約などのメリットがあった。

今大会にはオリンピックのメダリストをはじめ数名の元日本代表選手が出場し，大会を盛り上げてくれた。また，三重県出身のオリンピック出場者のチームが最終日の決勝まで進み，大変話題性があり，メディアにも多く取り上げられ，連日多くの観客を集めることができた。三重県からは多くのチームが参加し，各会場において日ごろの練習の成果を十二分に発揮することができた。地元ということもあり，連日たくさんの応援をいただいた。

大会を通して多くのバレーボールファン，指導者，補助員（高校生）には９人制バレーボールの醍醐味や楽しさを十分味わっていただけたと思う。指導者，プレーヤーには今後の指導，競技生活にプラスになることを期待したい。

反省点

先催県の反省点を踏まえたため，特に大きな問題はなかった。

反省点としては，

①参加・不参加チームの把握ができなかった。
②申し込み書類の不備等が多くあった。（指導者資格）
③日本バレーボール協会との連絡が後手になり，書類の提出や諸手続きが遅れた。
④パンフレットに載っている本部宿舎の住所が間違っていたので，ナビ検索でその場所を登録して抽選会場を間違えるチームがあった。（抽選会には間に合った。）
⑤旅費計算方法が違っているところがあり，支払いと決算が非常に遅れた。

次回（石川）大会への課題

①日本体育協会と中央競技団体の合同会議が年度始めに開

催されるが，その会議に開催県競技団体担当者も参加させていただければ全体の流れを掴むことができる。

②早期の大会役員，担当者，補助員名簿の作成および業務内容の徹底が必要である。

③早期に運営委託業務予算書の内容把握をすると計画的な運営ができる。

④役員の宿泊については，規定があるので地元協会での負担（広告協賛金募集等）を検討しておくとよい。

⑤競技記録速報について，㈶日本体育協会と㈶日本バレーボール協会への報告方式（様式）が違うので注意が必要。（特に㈶日本バレーボール協会へはモバイル（携帯電話）対応が求められるが経費は対象外である。）

⑥会場準備について，地元協会，開催市（施設），セレスポの３者が同時に集まり，役割分担を事前に打ち合わせができるとよい。

⑦参加チーム（特に補填チーム）の決定が遅くなると申込書等の確認に時間を要するので注意が必要である。

⑧大会初日，グループ戦の終了後から決勝トーナメント抽選会場に移動する日程の余裕が必要である。また，駐車場の確保が必要である。

⑨㈶日本体育協会⇔㈶日本バレーボール協会⇔地元協会の流れがある関係上，諸手続き等は迅速な対応が要求されるので注意が必要である。

⑩スポーツ教室は，別会場，人数は100人までが望ましい。（三重大会は，別会場，対象は小学生，114名参加）

最後に多くの関係者，役員の方々の協力に感謝し，大会の報告とさせていただきます。

報告者：三重県バレーボール協会
日本スポーツマスターズ三重大会事務局　大西　正人

バスケットボール

大会の事前準備について

三重県大会の開催が決定されたことから，三重県バスケットボール協会では３年前に開催されたびわこ大会をかわきりに高知大会・富士山静岡大会に理事長をはじめ常任理事等延べ10名を視察に派遣し，資料収集等情報を集め準備してきた。特に前年の富士山静岡大会では前半，後半と分けて視察を行い，種目別開始式，代表者会議，表彰式等の運営状況を見学させていただいた。また，財務・報道関係の事務的なことについては大会開催中にも関わらず丁寧な対応をしていただき，大会運営上での問題点について確認することができた。

三重県バスケットボール協会では，開催に係る特別委員会を設置し大会開催までに６回の会議を持ち競技日程の決定，審判・TO 等の研修計画，競技役員及び競技補助員の動員計画，開催に係る財務関係等について企画立案を行い検討した。特に大会会場については，設備・運営面でのことを考慮して１会場で６面コートでの試合ができる三重県営サンアリーナを希望し，幸いにも会場を確保することができるとともに，開催市である伊勢市の協力が得られることができた。

スポーツ教室についても先催県の様子からも特に問題がないことから三重県でも同様の方法で実施すること，会場を開催会場近くの三重県営体育館を使用することとしたが，地元伊勢市の小学校がスポーツ教室実施日に運動会が計画されていることが判明し，募集人数を例年より少なくして開催することとした。

審判の講習は平成22年度に入ってから県協会主催の大会を中心に行い，日本協会より講師を招いて実施を行った。TO 講習会は地元高校生を予定したいたことから，７月に実施している県高校１年生大会を利用して行うこととした。８月28日㈯には，競技役員必携をもとに審判・競技役員の全体打合せ会を開催して最終的な競技日程，業務内容を説明し確認するとともに意識の向上を図った。

大会期間中の競技運営状況

９月17日は11時から県協会の常任理事を中心に開始式・代表者会議の準備を行った。ただ，平日ということもあって少人数での対応が予想されたため，前日までに代表者会議の袋詰めを済ませておいたので予想より早く準備を終えられた。結果として17時からの試合会場の準備（６面コートの設置）も早く始められ，終了予定を大幅に早めることができた。

開始式・代表者会議も試合日程の都合上，前日から来県するチームが多くなったことから，例年より出席数も多かったと思われた。

【競技１日目（９月18日)】

メインアリーナで４コート，サブアリーナで２コート。合計，１会場６コートで35ゲームを消化するため，第１ゲームの開始をこれまでの大会で最も早い９時とした。県内の大会等では一般的な時間設定であるため，開始時間が早まったことによる支障は全くなく，円滑な運営ができた。ただ，さすがに６コートを１度に使用しての経験は少なく，第１ゲーム開始までは多少の混乱もあった。

スポーツ教室は，近隣の県営体育館を利用して実施した。参加人数は50名と少ないものとなったが，その分シンボルメンバーの岡山恭崇氏と密度の濃いものとなった。予定では２時間程度の教室であったが，別会場開催で時間的な制約がないため大幅に時間を延長して終了し，参加した子どもたちには大好評であった。

【競技２日目（９月19日)】

メインアリーナで４コートのみを使用しての大会２日目は，男子の３回戦と女子の２回戦の合計16ゲームを消化した。初日と違い，この日からは第１ゲームの開始は10時，最終ゲームも17時までには終了し余裕のある日程となった。男女ともベスト８が決定し，無事２日目も終了することができた。

【競技３日目（９月20日)】

男女とも準々決勝と準決勝を行う３日目は，第１・２ゲームの準々決勝は４コート同時に，第３・４ゲームは２コートのみで実施する日程で行われた。また，準決勝終了後に３位表彰を行い，特に昨年度３位の広島県を破り，準決勝では敗れたものの地元開催に３位入賞という花を添えた三重県女子チームには家族や知人から大きな拍手が送られた。

【競技４日目（最終日９月21日)】

10時から女子の決勝戦。11時50分から男子の決勝戦の２

ゲームが行われた。女子の決勝戦後，表彰式を行い，男子の決勝戦後には表彰式と閉会式を併せて行い全日程を終了した。平日，しかも男女の決勝戦のみということもあり，残念ながら観客は少なかったが試合内容は男女とも非常に中身の濃い試合であった。また，補助員の高校生に変わり最終日のみ大学生にTO等の仕事を依頼した。講習会等実施できていなかったが，さすが大学生という仕事ぶりであった。

反省点

大会に関係する団体（日本体育協会・日本バスケットボール協会・三重県体育協会・地元開催市・三重県バスケットボール協会）間の連携を密にすべきだったと思う。三重県協会事務局の勝手な思いこみや，確認不足から大会の計画・運営に大きな支障とはならなかったものの，もっと早く簡単に済むべきことに手間取ってしまったことがあった。三重県協会として大規模な全国大会開催については久し振りのこともあり，競技役員の意識付けの点で少し不満が残ったものの，協会を挙げて大会を運営するというスタンスが見えたことは大変良かったと思う。

次回（石川）大会への課題

チーム・選手の申込や変更方法について，やはり国体等の全国大会のように電子媒体を使う方法も取り入れる方法が望ましいと思われる。今大会でも，代表者会議の場で「変更届を送ったのに届いていない」ということが判明する事例があった。メール等を利用することで，すぐに確認の返送ができればこのようなこともなくなると予想される。

今回の大会においてケガが少なかったことについて2つの要因が考えられる。1つめは会場の空調が整備されていたこと。もう1つはコンディショニングルーム（トレーナーブース）の設置である。空調については会場施設の問題でもあり，どうしようもない面もあるが，テーピングやマッサージを行うことでケガ等の予防は随分と違ってくると思われる。今大会は三重県体育協会の企画として実施していただいたが，参加選手からは大変好評であった。今後もこのようなサービスを提供できれば良いと思われる。

最後に日本スポーツマスターズ2010三重大会が，日本バスケットボール協会をはじめ，三重県体育協会，伊勢市スポーツ課の方々には，大変お世話になりましたことを心より感謝するとともに，ご協力いただきました関係各位のご厚情を心よりお礼申し上げます。

また，次回石川大会がより多くの選手が参加し盛況に開催されますことを祈念して，大会の報告とさせていただきます。

報告者：三重県バスケットボール協会
事務局長　太田　昌幸

自転車競技



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズ大会の開催が決定し，種目や会場に関する調査が行われた。国民体育大会に近いため期間は１日だけとし，１日だけなら多くのレースを実施しなければならないトラック・レースは無理と判断しロード・レースを実施することにした。会場は，競技役員が少なくて済む鈴鹿サーキットを第１希望，毎年全国ジュニア自転車競技大会を行う四日市市のコースを第２希望としたが，資金的な面や年に２回もレースをする負担からどちらも受けてもらえず，種目も含めて見直さなければならなくなった。トラック・レースにすることを考えたが，１年前の時点では開催日程も決まってなく，二つの競輪場のどちらを借用できるか確定できないため，過去に中部８県大会を実施した伊勢市のサンアリーナの周辺道路をお願いすることとした。ただ以前と異なりこの道路が公道となったことで安全面での配慮や告知など慎重に対応する課題も増えたが，県実行委員会や伊勢市の担当者，設営業者の㈱セレスポのおかげで無事に警察の道路使用許可が下りたのは，大会まで１カ月余りとなった８月11日であった。

会場決定までは紆余曲折があったが，レース運営の準備に関しては，前回大会を実施した静岡県自転車競技連盟等から多大な協力・アドバイスをいただき，大きな問題もなく進んだ。また大会の広報や医療救護，危機管理などの体制は県実行委員会にしっかりと整えてもらい，レースの準備に専念することができた。

ただ事務手続き等のスケジュールに余裕がなかった。競技役員は，県内では15名しか確保できず他県に依頼することとなり，競技役員候補が決定したのが８月上旬，それから役員へ案内を発送したが，連絡が遅いので別の予定を入れたと断ってきた人もあり，競技役員の確保には最後までひやひやした。また運営委託業務経費の入金が遅れ，交通費等は当方で立て替えた。競技役員については，依頼の方法等について再考が必要と思う。経費も早期に仮払いするなどしてほしい。

大会期間中の競技運営状況

前日は，コース設営，点検作業や主要役員会議，選手受付と競技役員受付を行った。表彰台が用意されていなかったが，ビールケースで作成し事なきを得た。

大会当日は，忙しい日程だったが，他県から数多くの経験豊富な競技役員に来ていただいたのと，前年度を参考にして競技役員必携に業務の内容をできるだけ説明しておいたためかスムーズに運営ができた。

参加者には，周回遅れになっても除外せず，長い距離を最後まで走ってもらおうという方針で日程やカテゴリー分けを行った。コース内にはコミッセールカーは入れず，予備車輪もバイク搭載でなく，立哨員に持たせることにして安全に配慮した。表彰式をレースと同時進行で複数回行ったこともあって競技日程が厳しいものになり，競技役員には休憩時間もないような状態での執務となったが，表彰式を複数回行ったことで，伊勢市長をはじめ，来賓の方にも皆，プレゼンターや名誉スターターを務めていただけたのは良かったと思う。

レースは三船敏彦選手の参加があり，通告役員も出場選手について充分な予習をしており，実況がレースの雰囲気を大いに盛り上げていた。また，メカニックサービスは大はやりで，選手また安全な大会運営のために必須なものと思う。落車事故は４件あったが，幸い大事には至らず無事に大会を終了することができた。厳しい競技日程だったが，かえって緊張感が途切れず，コンパクトではあったが必要なことは提供できたので不満も少なく，何より選手のマナーが良くて気持ちの良い大会となった。

反省点

反省点は，一人で仕事を抱えすぎたことである。仕事がつながっていて，一つの仕事の条件が変わると，影響する他の仕事にも変更を加えなければならないので分担しにくい。結果，前項で述べたように表彰台の依頼ミスのようなことが起きてしまった。スケジュールに余裕があれば複数名でチェックすることができるのでミスも少なくなると思う。また，大会を開催する際に，前もって仕事の全体像が

見え，注意点もわかるマニュアルのようなものが競技別にあると仕事の分担もしやすいのではないかと感じた。

次回（石川）大会への課題

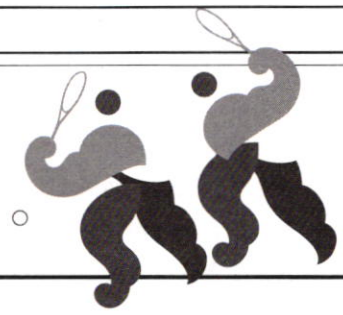
しっかりした組織がある石川県に対して，課題などという高いレベルで三重県自転車競技連盟が示せるものはないが，今回大会を運営して気付いた具体的な点について指摘しておく。

まずロード・レースに使用する審判用のバイクについて，個人のバイクは経理処理の都合上，借用できないのでレンタルしたが，乗りなれていないバイクに乗ってもらうことに不安があった。事実こちらが説明しないとエンジンがかけられないという場面があり，従前の大会のように個人のバイクを使用するほうが安全であり，事故が起こってからでは遅いと思った。

次にコースの高低図について，簡単なコースなので不要と考えていたが要望があり作成することになった。上り下りが1か所しかなく階段の段差を測り割合簡単に作成できたが，複雑なコースの場合，10m毎の測量や，その費用が必要とのことであり，今後の検討が必要である。

報告者：三重県自転車競技連盟
事務局　関　八州雄

ソフトテニス



大会の事前準備について

競技種目として「ソフトテニス競技」は2006年広島大会より採用され今回で５回目を迎えた。2008年高知大会，2009年静岡岡大会に三重県ソフトテニス県連盟より２名の視察員を派遣し，今回の三重大会の準備にあたった。会場となるテニスコートの選定には三重県体育協会との協議の上，天候に関係なく競技ができる全天候施設の四日市ドーム（砂入り人工芝12面）を選定した。

高知大会での視察には，初めての大会を準備するにあたって①会場レイアウト②監督会議③開始式，表彰式，閉会式④競技運営⑤駐車場，ゴミ処理等の会場環境⑥スポーツ教室⑦予選，経費内容を中心に視察をおこなった。また，静岡大会での視察では，高知大会での視察の重点を踏まえて上記①～⑦の確認及び検証をおこないながら視察をおこなった。

２回の視察の結果を受けて，三重県ソフトテニス連盟では三重県体育協会並びに開催地の四日市市との協力体制，数回の事前協議を行い，実施準備を始めた。本格的に準備に入ったのは，新年度に入ってからで準備委員会を立ち上げ，役割分担を決めて取り組むことにした。競技役員の確保については，県連盟役員及び開催地である四日市ソフトテニス協会の会員に対し協力の要請をおこない，協力できる人，協力できる日など事細かく把握して，役員の確保に努めた。また，補助員（スコアボード担当等）は四日市市内の高校３校に協力をお願いした。

大会運営はスムーズにおこなえるように，先例県をもとに「役員マニュアル」,「競技運営マニュアル」,「審判マニュアル」を作成し，各役員が共通認識が持てるようにして，大会運営に備えた。

スポーツ教室の開催にあたっては，県内（特に四日市を中心）の小学生を対象に事前に往復ハガキによる参加募集を行い，会場には大会の四日市ドームではなく，三滝テニスコート（砂入り人工芝４面）を確保し，大会とは別に開催した。講師には地元三重高等学校の神崎公宏氏にお願いし，三重高等学校ソフトテニス部員の協力を得て，スポーツ教室の開催に備えた。

大会期間中の競技運営状況

大会会場は全天候施設「四日市ドーム」で開催したことで天候に関係なく，駐車場も十分に確保され，非常に恵まれた環境の中で開催でき，大きなトラブルもなく終えることができた。

選手には過去の大会に参加した選手も多く，大会経験も豊富で選手集合等もスムーズにおこなえ，試合の進行にも特に問題になることもなかった。各対戦（５チーム対抗戦）のオーダーも決まっており，第１日目の受付においてオーダーを提出することにより，後は選手の確認，試合順も決定していることから進行もスムーズにでおこなうことができた。

審判については，前大会同様に予選リーグ，順位別トーナメントの準々決勝までは選手の相互審判でお願いし，準決勝，決勝は大会本部で担当した。各コートにコート主任を置き，採点票を記入して，試合が終われば確認できるようにした。スコアボードは高校生の補助員が担当し，選手入場にはコート主任２名，補助員（プラカード担当）２名が誘導した。

三重県体育協会の方で準備した「メディカルサポート」には，試合が終わると多くの選手が詰めかけ，体のケアに努め，大変好評であった。

大会に参加した選手の皆様に気持ちよく大会に望めるように競技役員，補助員が「スマイル」を合い言葉に本大会にのぞみ，大きなトラブルもなく運営できたのは，競技役員，補助員の皆様の協力のおかげと感謝します。

また，スポーツ教室については，大会２日目（19日）に開催した。三重高等学校の神崎公宏氏を講師にお願いし，ソフトテニス部員の協力を得ながら，約60名の小学生選手を対象に三滝テニスコートで開催した。参加した選手たちは普段あまり見ることのない高校生のプレーに大きな拍手と驚きの中で約２時間の講習会は終了した。

反省点

今回の大会を運営するにあたり，過去の４大会を参考にしながら準備をしたことで，大きなトラブルもなく運営す

ることができた。ただ，参加した都道府県が38チーム，会場のテニスコートが12面ということで，天候に関係なく競技できたことは非常に良かったが，試合進行がコートによりばらつきが出た。16面での運営ができれば大会進行もスムーズにできたと思う。

次回（石川）大会大会への課題

・開催時期が９月であることから，台風等の影響もあるので，会場には屋根付きの会場があればベストと思う。
・テニスコートは最低でも16面あれば，余裕を持って，大会進行がスムーズに行える。
・今回，平日の開催はなかったが，期間中に平日が入ると大会役員，補助員の確保をしっかりと行う必要がある。
・試合の進行の都合で２面もしくは３面に開く事も予想されるため，得点板の県名札等は２枚以上必要になる場合がある。

最後に「日本スポーツマスターズ2010三重大会」が関係各位の皆様の協力のもとで無事に終了できたことに感謝申し上げたい。次回，石川大会がより多くの選手の参加のもとで盛大に開催されることを願って，大会報告とする。

報告者：三重県ソフトテニス連盟
理事長　内田　政和

軟式野球



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズ2010三重大会では三重県軟式野球連盟の過去の大会の実績及びスポーツマスターズ軟式野球競技会も今大会で６回目の開催ということから，開催に向けて心配はないと自信を持って準備を開始した。

今大会は津市，鈴鹿市，松阪市の５会場にて32チームの出場枠により開催し，昨年と同じく28都道府県より649名の参加者数となった。成年層の競技者にとって日本スポーツマスターズの需要の高さが表れた結果となった。

出場チームの競技レベルについても，2007年を最後に廃止となった国体成年種別と同等であり，競技者にとってモチベーション向上のためにも貴重な全国大会の一つであるはずだが，参加費の値上げ，前夜祭参加費の値上げ等，チームにとっては参加に係る経費の問題が重要である。

事前準備については過去の大会の反省を踏まえ，三重県軟式野球連盟と情報交換をしながらの開催準備であった。多忙な中での開催となったが準備段階から大会期間中においても特に問題はなく円滑な運営ができた。

① 実施要項作成，参加申込，競技別プログラムの作成について

実施要項の作成については，三重県軟式野球連盟と分担し作成したが，過去の大会を参考にすることで対応できた。

実施要項，参加申込書類の発送についても，中央競技団体より各９ブロック，各都道府県支部を経由してチームへという流れをとった。参加申込については，国体成年種別廃止から３年が経過しているが，各都道府県予選会日程，会場確保の関係からブロック予選会を国体ブロック予選会と兼ねているブロックが複数ある。それにより出場チームの決定が他競技より大幅に遅くなり，出場チームは時間的余裕がなく負担も多かった。

また書類提出が直前になってしまった。反省事項としては，提出書類が複数あり，また複雑であった為に各都道府県支部からの提出書類に不備が多々あった。その修正や確認に時間がかかり，結果参加申込期日を過ぎてしまうといった不手際があった。これについては日本体育協会には提出書類をより簡素化してもらい，中央競技団体としては出場チーム及び所属都道府県支部への提出書類の確認と締め切りを再度徹底し，今後同様の事態が起きないようにしたい。

組み合わせ抽選，競技別プログラム製本も大会直前になったが，日本体育協会，印刷業者の協力をいただき完成することができた。

② 競技別プログラムの広告協賛について

本連盟各種全国大会プログラムにも広告協賛いただいている軟式野球用具商工会に依頼し，１ページの広告協賛をいただいた。

大会期間中の競技運営状況

３市６支部の協力のもと従来通り５会場を使用して実施したが，各会場関係者との入念な事前準備会議の実施により，意志の疎通も徹底し密接な連携をとることができた。一部天候（台風，落雷），延長戦対応等の懸念材料はあったが，晴天にも恵まれ競技運営はスムースに対応でき，大きなトラブルもなく大会を終了することができた。しかしながら反省事項として，従来より問題のブロック予選会の日程の関係もあって提出書類に不備が多く，登録名簿の年令記載誤りにより試合当日運転免許証や保険証により確認の上　出場を認めた。その他として，大会出場チーム選手の一部にマナーの乱れがみられるので，今後会議等を通じてマナーの徹底を図る必要がある。

反省点

反省事項として，参加申込書類の作成から提出までの流れが複雑で，書類が複数あるためにチーム，所属都道府県支部及び開催地競技団体の負担が大きくなる点を改善していく必要がある。また，提出方法として，現在は郵送で提出を行っているが，提出のコスト削減やスピード化を図る為にも次年度よりメールでの提出を実施する。

毎回上がる反省事項だが，40歳以上を対象とした大会ということで，怪我等の事故防止，大会運営の効率化のため

にも６会場実施も検討する必要がある。会場設営に関しても，設営担当者との連携を密にし，万全を尽くしていくこととする。

次回（石川）大会への課題

例年通り，連盟主催大会と会期が重複するため，中央競技団体からの役員派遣は行ったが審判員の派遣がなかった。派遣審判員は主管ブロックにて対応したが，大会の更なる活性化のためには今後，中央競技団体としても大会運営について検討の必要がある。また選手にとって参加したくなるような魅力的な大会にするためには参加費の値上げについて慎重に対応すべきである。その他の運営詳細事項についても先催県との情報交換も含め，万全の準備を整え石川大会に臨みたい。

最後に日本スポーツマスターズ2010三重大会が多くの方々のご協力により無事に終了したことを心より感謝申し上げたい。また，次回石川大会がより多くの選手が参加し盛況に開催されることを祈念して大会報告とする。

報告者：財団法人全日本軟式野球連盟
専務理事　渡邉　起祐

ソフトボール



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズ2010三重大会では三重県の過去の大会における十分な実績から，開催に向けての自信を持って準備を開始した。今大会は，男子の部が熊野市ならびに御浜町，女子の部が熊野市で開催された。

大会を迎えるにあたり，事前に前回の富士山静岡大会，前々回の高知大会の資料を入念に確認しながら打ち合わせを行った上で，事務処理，競技運営の準備に入った。

まず，参加チーム数の維持・増加に向けた活動については，日本体育協会作製のポスター・リーフレット及び開催要項の配布ならびに各都道府県ソフトボール協会への事前参加意志確認や不参加都道府県協会への理由確認等の事務処理を行った。また，競技運営準備においては，全日本大会や日本リーグ等の開催実績から，不安材料は見当たらなかった。中央競技団体独自の全日本大会等の運営と相違点もある委託事業としての事務処理も三重県ソフトボール協会理事長を始め事務担当の方々のご尽力により円滑な流れの中に大会当日を迎えることができた。

会場設営についても万全であり三重県ソフトボール協会役員の方々の指導力，競技役員ならびに運営係員の皆様の機動力に対し心から御礼を申し上げたい。

大会期間中の競技運営状況

①チーム参加状況は男子46チーム，女子27チームで開催された。
②運営面では，天候にも恵まれ，地元協会関係者の尽力により，無事，終了することができた。
③競技中における大きな事故も無く終えることができた。

この大会の成功に対し主管協会である三重県ソフトボール協会，三重県，三重県体育協会，熊野市ならびに御浜町のご協力に感謝するとともに，日本スポーツマスターズ大会の主役である参加したすべての選手・監督・コーチ，そして，その参加者を支える家族や生活の基盤となる職場の理解と協力に対し，この場を借りてお礼を申し上げたい。

反省点

本大会を終えての反省点として，以下のとおり挙げておく。

①女子種目の参加率をアップ（継続的な課題）。
②会場設営の業者担当者，主管協会設営担当者と密に連絡をとり万全を期す。

以上の反省材料を協議検討し今大会を上回る成功を収められるよう努力したい。

次回（石川）大会への課題

今大会を含め過去10回の大会から次の点を挙げることとした。

①開催地近隣の競技団体への参加協力依頼
②日本ソフトボール協会・石川県ソフトボール協会・石川県体育協会の連携を図る。
③石川県ソフトボール協会と競技会場設営イベント業者との連携を密にする。
④競技役員・補助員を早期に検討・確定することによって，プログラム完成ならびに競技役員に対する委嘱状の送付が左右されるので事前の本大会参加協力調査を行うことが必要である。

最後に，本大会の成功は主催・主管される関係者の尽力，そしてボランティアの方々のご協力に他ならないと考えており，スポンサー企業の皆様の支援やマスコミによる広範囲への報道についても本大会成功に大変重要な役割を果たしていたと思う。石川大会の開催が大きな財産として残るよう誠心誠意推進して参りたい。

報告者：財団法人日本ソフトボール協会
事務局長　横田　博之

バドミントン



大会の事前準備について

三重県では，本大会の開催決定を受けて開催二年前に三重県，㈶三重県体育協会，各競技団体，開催市町で構成する日本スポーツマスターズ2010三重大会準備委員会，前年度には日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会を立ち上げ準備を進めた。

三重県バドミントン協会の事前準備としては，第８回高知大会，第９回静岡大会の視察を行い，大会の規模，運営等の把握に努めた。

視察の結果は，高知・静岡両県バドミントン協会の絶大なる協力を得たこともあり細部にわたる情報や資料提供を受け，また，㈶日本バドミントン協会大会関係役員からも手厚い助言，指導も授かるなど大きな収穫となった。

その後は，三重県バドミントン協会としての実行委員会（県内各連盟代表＋常任理事，計14名）を立ち上げ，視察の結果や，本県から過去に参加した選手の情報提供をもとにして準備を進めた。また，三重県バドミントン協会及び傘下団体主催大会において，本大会の周知に努めた

特に，大会１ヶ月月前にはリハーサルを兼ねて，会場体育館で競技会を実施し，万全の態勢で大会に備えた。競技会場，大会運営備品等も三重県実行委員会，セレスポ，三重県バドミントン協会，鈴鹿市との打ち合わせを綿密に行った結果，完璧に準備が整った。

大会期間中の競技運営状況

参加チーム数については，ほぼ日本の中央に位置し，交通の利便性，祝日を含む三連休等の要因を考慮すれば増加すると考えていたが，男子25チーム，女子は26チームの参加で，前年度並みの結果であった。

開会式は前年度大会同様，式典中における選手，式典補助員などの影響を考慮し，開会宣言後にはその場に着座して進行する形で行った。

開会式終了後には，スポーツ教室を行わず競技に移ったが，終日タイムテーブルの遅れもなく試合も順調に進み，スムーズな競技運営ができた。２日目，３日目も同様にできた。競技終了後の閉会式までは15分程度の時間しかなかったが，成績発表及び表彰式は賞状の記名も速やかに整い，事前の準備・計画通り滞りなく全てが順調に進行し，幕を閉じた。

施設面では，会場は前回大会に比してフロアー，観覧席とも少々手狭であったが，特にトラブルもなく順調に大会を進めることができた。

医療体制としては，鈴鹿スポーツガーデンで４競技が集中して実施されたのに伴い，各会場に看護師１名を配置し，医師はメディカルセンター待機という医療体制をとった。また，三重県内医療系各大学，専門学校生によるメディカルサポートチームを結成し，テーピング等のケアを実施し，好評を博した。

反省・次回（石川）大会への課題

１．参加チーム数の確保について

ここ数年，参加チームは固定化されつつあり，不参加県に対して何らかの働きかけが必要ではないか。

２．競技運営上の問題

本大会では，予選リーグは全試合を消化させる形態をとるので，どうしても競技時間が長引く。参加数が増加した場合のタイムテーブルは，コート面数にもよるが設定上大変難題である。事前のゆとりある会場確保が欠かせない。

３．ジュニア・バドミントン教室の開催

先催県同様にジュニア・バドミントン教室の開催を見送ったことは，大会の趣旨からして残念であったが，試合方式・会場の兼ね合いがあり，参加数の予測がつき難い現状ではなかなか難しいのではないか。次善の策としては，別会場を設定して実施する方法も考えられる。

以上，三重大会では，三重県・開催市の鈴鹿市・三重県バドミントン協会の密接な連携と，本大会に懸ける熱意が大会の円滑な運営をもたらしたが，日本マスターズ大会のより一層の発展のためには更なる十分な準備と大会関係者の意欲，並びに前向きな着眼，発想が不可欠である。

報告者：三重県バドミントン協会
理事長　服部　久生

空手道



大会の事前準備について

三重県空手道連盟としては，今回のような全国的なレベルでの大会は1975年の三重国体以来であったため，当初はどの時期にどの部署と何を調整し進めていくか，皆目検討も付かない状態であった。このためマスターズ開催が決定した次の年（３年前）から検討を初め，周到なる準備をしてきた。

まず初年度は，富山県空手道連盟と滋賀県空手道連盟から提供していただいた資料に基づく検討であった。２年目はそれらの資料及び各県連盟へのヒアリングをもとに高知大会への視察に望んだ。この時既に大会全体の流れを考え，各担当分けをし，それぞれのセクションでの調査項目をリストアップすることができた。実際に視察で現地入りしたときには，各担当者それぞれが高知県空手道連盟の各主任に直接話を聞かせていただいたことが非常に参考になり大きな支えとなった。

従って，３年目の静岡大会時には，三重県大会のイメージが既に出来上がっており，全体を再確認すると共に疑問点の洗い出しをするのみであった。

そして当該年は全日本空手道連盟，三重県体育協会，四日市市を初め設営業者の㈱セレスポ，宿泊輸送業者のトップツアー㈱等関係部署との調整を進め，直前の前日に大会会場にて，全日本空手道連盟からの最終的な指摘を頂き，万全の体制で大会に臨むことができた。

大会期間中の競技運営状況

大会のメイン会場は冷房施設がないため，大型扇風機を各所に設置し，通風用に主要な出入り口を開放して開始した。開閉ドア部には事前に準備したパーテーションを設け，出入り口には常時警備担当者を配置し保安に努めた。又，会場が2,000人の観客席を有する比較的大きな施設だったこともあり，想定以上の円滑な運営ができた。

一方練習会場の第２体育館には冷房施設があり不便を感じないだけでなく，今回は三重県体育協会から依頼を受けた鈴鹿回生病院の協力でマッサージ，テーピング等のメディカルサポートが設置され，選手のコンディショニングをサポートすることができた。（これは非常に人気があり，多いときは30分待ちになるほど盛況であった。）

競技運営について懸念されたのはまず選手招集だった。メイン会場から離れた場所であったため，召集を早くしすぎて選手に待ちがでたり，逆に遅いと選手をあわてさせることになる。本大会ではできる限り選手への負担を少なくするため，進行主任と選手管理主任とが綿密に調整をしながら進めた。そのあと放送班と進行班，コート班の一体とした連携により円滑に進められた。途中で疑問，不備等を感じた場合でも，迅速に内部調整により適切な対応ができたため３日間を通して殆んど予定通りに進行ができた。

暑さが懸念された会場であったが，可能な限りのハード面での対策をし，できるだけ選手に負担をかけずベストの状態で試合に望んでもらえるよう，召集から退場までのソフト面で適宜対応をし，更にメディカルサポートにおいて身体ケアができたことにより，大きな負傷者も出さず，盗難もなく円滑な大会運営ができた。これも全日本空手道連盟，三重県体育協会，四日市市等の関係機関からのご指導ご協力の賜であり感謝の念に堪えない。

反省点

①前日の審判・監督会議の内容を全ての選手が把握していない場合もあるため，会議資料の内容を各主任が事前に意思統一をし，選手への案内等各事態へ迅速に対応することが，円滑な運営に必要である。

②ドクターの待機場所は，当初正面本部席横であったが，迅速な対応が可能な中央部にした。（又，今回はドクターコールを使用したため，的確で瞬時の対応ができた。）

③マイクについて，ワイヤレスはちょっとした角度で声をひろわない場合がある。予備を２本準備していたができる限りコード付のマイクを使うべきだった。（コードの延長が必要）

次回（石川）大会への課題

①大会運営時は，常に変更，修正等，異常事態があるという危機感を持って臨むようにすると，不測時でもスムーズな対応ができる。

②選手にできる限り良いコンディションで試合に臨んでもらえるように，芝生地の足拭きマットを準備した。又負傷者が出たときに各コートでボタンを押すと，どこのコートからの呼び出しかがわかるドクターコールを使用したことが，大変好評だった。

③マットの清掃について，審判シューズの黒い擦り傷や鮮血の拭き取りはクリーナーではなく「水」が残渣も残らず最適であった。

④記録班について，２年間かけて検討してきたが，作業内容を詳細に分析し，準備できる用紙については全て事前に整え，的確な業務分担をした上で，パソコン２台フル稼働させ対応した結果，決勝戦終了から表彰式までの待ち時間もなく，表彰式終了後には全結果が関係者へ届くというスムーズな対応ができた。

⑤会計処理については，最も手間のかかる事務処理であるが，個人の領収書を事前に準備しておくことで当日の作業は激減する。それでも委託業務の最終報告では取り残し等があるため，できるだけ作業分担を明確にし，手分けして臨むことが必要である。

⑥プラカーダー，コート係については，三重県高等学校体育連盟の非常に熱心な指導によりスムーズな運営ができた。殆んどの係りが全員揃ってのリハーサルができないため，各学校での丁寧な説明，イメージトレーニング等，周到な準備が重要である。

その他，三重県空手道連盟は，今回の全国的規模の大会を運営する機会を与えられたことにより，会員個人の自信につながっただけでなく，会員相互の連帯感が生まれ，今後の連盟活動の発展につながる成果があった。

報告者：三重県空手道連盟
事務局長　秋田　真幸

ボウリング



大会の事前準備について

日本スポーツマスターズは10年目の節目を迎え，中央競技団体の全日本ボウリング協会（以下日本協会）の役員・事務局員は毎年対応しているため慣れているが，開催県・開催会場は毎年異なるため，開催県の役員・審判員並びに会場センターに対して，他の各種大会との違いや日本スポーツマスターズの趣旨，競技内容について，役員・審判員・会場センター関係者を一同に会し，今回も事前の研修会を行って諸準備に備えた。

今年の三重県ボウリング連盟役員は，２年前に同会場でアジアシニアボウリング選手権大会を運営したスタッフが多く，その実績が活きて諸準備がスムーズに対応出来たが，会場のサーキットボウルが改装され会議室やボール置き場などが無くなり，隣接するホテルの会議室を利用することになり，ホテル側の利用料金等の折衝が大変難しく苦労した。

ボウリング会場は民間企業を使用するボウリング競技の宿命であるが，会場センターは大変なご理解とご協力をいただきスムーズに打合せが出来た。

事前研修会の際，日本協会の赤木会長と松澤事業部長が視察を兼ねて打合せを行い，諸施設の使用につき万全を期した。

シンボルメンバーの中山律子プロによるボウリング教室についても鈴鹿市のご協力を得て70名以上の参加を得て出来るようになった。

また，恒例となっているシンボルメンバーとの交流親善ボウリング大会も日本体育協会森会長をはじめ日本スポーツマスターズ不老委員長，岡崎専務理事，野呂三重県知事，川岸鈴鹿市長等錚々たる方々のご参加も決まり諸準備に入れた。

競技の初日（９月18日）に高円宮妃殿下のお成りも決まり，ロイヤルボックスの位置や地元の県警との打合せも数回にわたり行い大会所準備が整った。

大会期間中の競技運営状況

今年の三重大会は，好天に恵まれ大会運営は全く問題なく行われた。また，三重県連の役員，審判員が誠に良く活動してくれました。

大会前日に行われたシンボルメンバー中山律子プロのボウリング教室も予定通り70数名の参加を得て，佐藤比呂子プロ，地元の林尚子プロにお手伝いいただき楽しい教室が行われ，親善ボウリング大会も盛会裡に無事終了し，総合開会式の四日市都ホテルに向かわれた。

９月18日㈯に会場のサーキットボウルにおいてボウリング競技会の開始式が行われ35団体から代表チーム60チーム240名の選手団が堂々と入場行進を行い，多くのご来賓をお迎えして盛会裡に終了，高円宮妃殿下のお成りをいただき，選手達は大変な喜びの中で競技され，競技進行も予定通り行われた。

三重県ボウリング連盟の役員・審判員・記録員と会場センターの従業員のキビキビした働きでスムーズな運営をすることができた。

反省点

日本協会と三重県ボウリング連盟が連絡を密に取り合い，諸準備，大会運営に特に問題なかったが，会場センター外での会議室の設定等や，会場地の問題で選手達の宿泊所の問題等があり，もっと早めの打合せと，宿泊関係についてはエージェントと開催連盟がもう少し密に話し合いをもって欲しかったと思う。

次回（石川）大会への課題

次回の石川大会ボウリング競技会の会場予定は金沢市のジャンボボールで，過去には国体のボウリング会場にもなり，会議室もあって競技運営上も何ら問題なく，参加選手の皆様の宿泊所も市内に多くあり，この点も安心である。

会場センターも大変好意的でいろいろな点で協力いただける環境である。

競技運営に当たる役員・審判員も全国大会には慣れており，今までで一番やり易い大会となりそうである。

役員・審判員並びに会場センターの従業員を一同に会し，日本スポーツマスターズの趣旨や競技内容につき事前研修会を開催して準備を整える必要があるが，その他は全く問題ないと考える。

報告者：財団法人全日本ボウリング協会
事業部長　松澤　勇

ゴルフ



大会の事前準備について

永年ゴルフを楽しみながら競技を行ってきたゴルファーにとって，日頃の努力の成果を試す場であり，また競技者の目標となる大会でもある，この日本スポーツマスターズゴルフ競技も，今年で10回目を成功裏に終了した。

日本スポーツマスターズ2010を，さらにより良いものとするため，過去９回この大会を実施した経験の具体的な反省に基づき，日本ゴルフ協会と三重県ゴルフ連盟，並びに四日市カンツリー倶楽部（男子）と名四カントリークラブ（女子）とは事前に十分に打ち合わせをし，入念な準備を行った。

この結果，三重県ゴルフ連盟，並びに四日市カンツリー倶楽部（男子）と名四カントリークラブ（女子）は，今大会を行うにあたり，競技運営並びに参加者の受け入れ等において，真剣に，かつ心温まる準備と対応をして頂いたことは，主管団体の役割を立派に果たせたことの証であり，賞賛に値するものであった。また，日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会の協力も，競技運営上大きな力となった。

また，日本スポーツマスターズの目標の一つでもある競技力の競い合いはもちろんのこと，選手間同士の交流という，大きな目標も，開始式を三重県ゴルフ連盟主催で行ったことも含め，それなりに達成できたのではないだろうか。

今大会の参加人数は，昨年男女ともに全47都道府県の参加があったものの，女子が46都道府県にとどまり，昨年に続いての全都道府県参加とならなかった。今後も，都道府県ゴルフ競技団体へ引き続き当大会への参加を会議等で促し，また事前広報等により，日本スポーツマスターズの認知度の更なる拡大等更なる努力を行い，2011年以降47都道府県の参加となることを最大の目標とする。

大会期間中の競技運営状況

日本ゴルフ協会と三重県ゴルフ連盟がそれぞれ，通常行っている競技運営方法において，大会当日に双方の間に，行き違いが発生しないよう，入念な打合せを行った結果，大きな問題は起こらなかった。

特に競技会といえども，人命第一という基本に則り，落雷発生時の選手避難計画については，十分な時間を割き打合せを行い，それに基づき中断を行う際のサイレンの準備並びに予行演習（使用方法・ゴルフ場内にいる選手全員に，瞬時にプレーを中断し避難させるためのサイレン音が到達するかの確認）を行った。また大会準備備品に気象情報機器も日本体育協会に準備いただき万全の対策を整え大会を迎えたため，大会期間中に，中断寸前の状況となったが，この気象情報機器を駆使し，事故もなく結果的に無事終了した。

今後も，人命第一という基本に則り，落雷発生時の選手避難計画，サイレン並びに，気象情報機器の設置，事前の打合せの指示に基づく予行演習を事前に確実に行っていくこととする。

次回(石川)大会への課題(反省点含む)

大会運営の大原則は，例年同様に次の通りであるので，引き続きこれを徹底していく。

- どの団体・組織が，指示を行い，どの団体・組織が実行していくか。
- 通常行っていることであろうとも，再三に亘り意思統一を行う。

また，男女とも47都道府県参加を目ざし，更なる努力を行っていく。

さらに，石川県ゴルフ協会と円滑な競技運営を実施するよう，入念な打ち合わせを行い，参加選手が良い思い出を持って帰れる大会としていきたい。

報告者：財団法人日本ゴルフ協会
理事・事務局長　塩田　良

資料



SPORTS MASTERS JAPAN

大会趣旨

21世紀のスポーツ振興を図るにあたっては，幼児から高齢者までが，生涯を通じて自己の能力・志向等に応じて，豊かにスポーツを享受することのできる環境を醸成していくことが重要です。

本大会は，スポーツ愛好者の中で，競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり，参加者が，お互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより，生涯スポーツのより一層の普及・振興を図り，併せて，生きがいのある社会の形成と，健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものです。

21世紀のスポーツ振興，とりわけ生涯スポーツの振興に関しては，国民の多様なニーズに対応した施策の推進が求められます。

日本スポーツマスターズは，スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたシンボル的な大会として位置づけ，スポーツへのチャレンジ意欲を広範囲に啓発するなど，継続的なスポーツ実践者の増大等，スポーツ文化を豊かに享受する生涯スポーツ社会の実現に寄与するものと考えております。

日本スポーツマスターズは，競技スポーツ分野における国内アスリートのチャンピオンシップ大会としての性格を持つ国民体育大会と，生涯スポーツ分野におけるゲーム志向者と健康・体力づくり志向者を対象とする全国スポーツ・レクリエーション祭との中間的なイベントとして，その分野に属する多くのスポーツ愛好者層の目標としての機能を有するものと考えています。



実施概要

今回で10回目を迎えた本大会は，高円宮妃殿下のご臨席を賜り，三重県津市をはじめ県下７市１町26会場において開催され，三重県競技団体の懸命な競技運営により，全競技成功裡に終了することができた。

競技会は，各競技とも昨年の大会を上回るレベルで熱戦が繰り広げられ，全国各地から参加した選手が交流を楽しむ場面も見られるなど，生涯スポーツのより一層の普及・振興を図るという，本大会開催の目的を十分に果たせたものとなった。

１．主　　催

財団法人日本体育協会
三重県
財団法人三重県体育協会

２．後　　援

文部科学省
財団法人日本オリンピック委員会
NHK
一般社団法人共同通信社

３．補助団体

財団法人JKA

４．協　　賛

・オフィシャルスポンサー　３社
株式会社アシックス　トップツアー株式会社
ミズノ株式会社
・大会サプライヤー　１社
株式会社セレスポ
・大会サポーター　３社
株式会社百五銀行　株式会社三重銀行
株式会社第三銀行

５．期　　日

平成22年９月17日㈮　開会式（前夜祭）
18日㈯～21日㈫　競技会
※ゴルフ競技は13日㈪～15日㈬

６．開催地及び実施競技

〔津市〕　バレーボール（男子）　軟式野球（男子）
〔四日市市〕　バレーボール（女子）　ソフトテニス（男女）　空手道（男女）　ゴルフ（男女）
〔伊勢市〕　バスケットボール（男女）　自転車競技（男女）
〔松阪市〕　軟式野球（男子）
〔鈴鹿市〕　水泳（男女）　サッカー（男子）　テニス（男女）　バレーボール（男女）　軟式野球（男子）　バドミントン（男女）　ボウリング（男女）
〔亀山市〕　バレーボール（女子）
〔熊野市〕　ソフトボール（男女）
〔御浜町〕　ソフトボール（男子）
７市１町　26会場　13競技

７．参加者数

7,703名（選手，監督等）
＜内訳＞

競技名	男子	女子	計	前年比
水泳	422	183	605	△44
サッカー	344	－	344	▼３
テニス	144	144	288	0
バレーボール	830	668	1,498	▼３
バスケットボール	662	306	968	△52
自転車競技	226	18	244	▼67
ソフトテニス	195	192	387	▼４
軟式野球	649	－	649	0
ソフトボール	899	452	1,351	△26
バドミントン	165	171	336	▼23
空手道	405	97	502	△24
ボウリング	128	124	252	0
ゴルフ	141	138	279	▼４
合　　計	5,210	2,493	7,703	△59

※　△は増，▼は減
※　都道府県別参加人数は別表参照

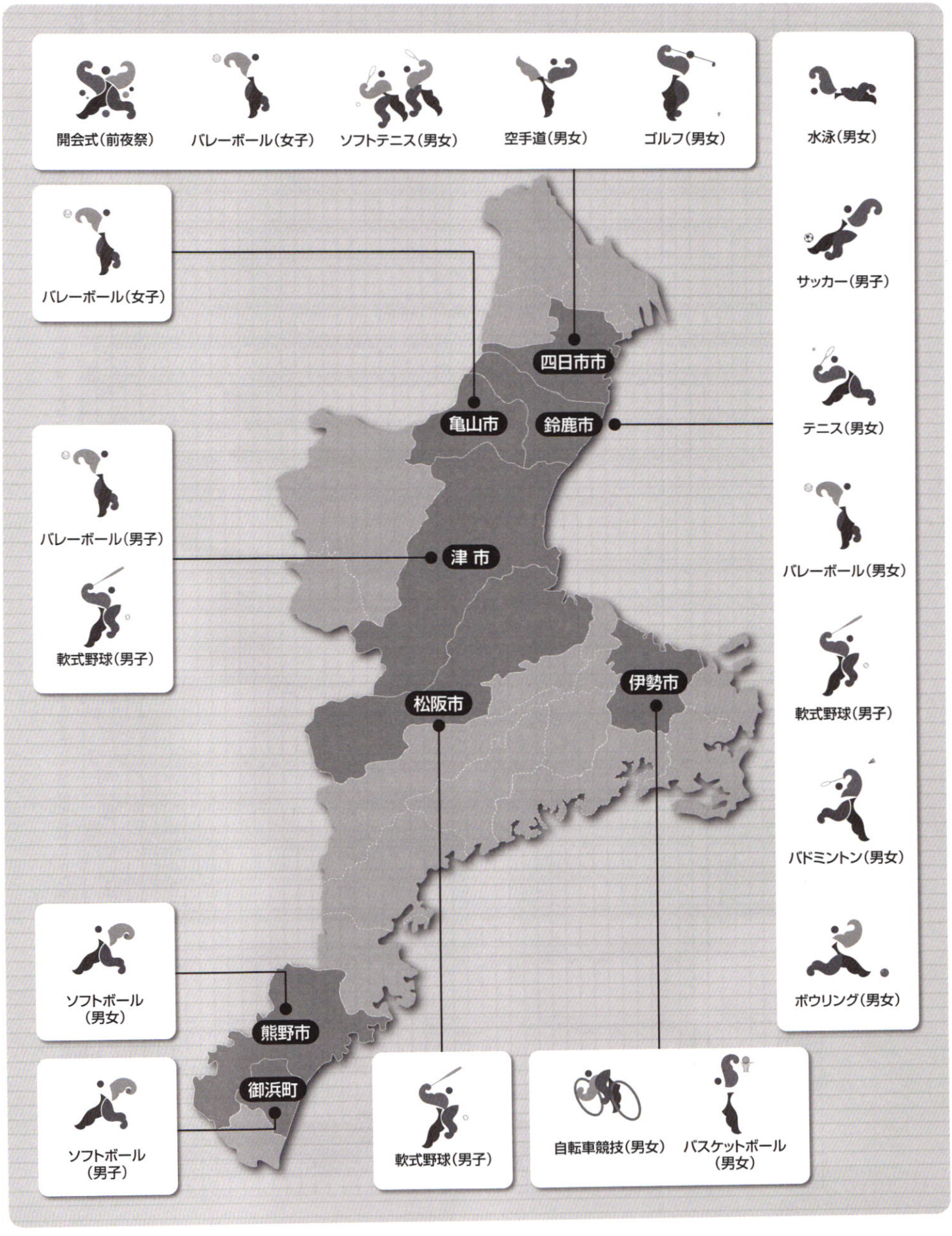
大会日程と会場一覧

競技名	競技日程 平成22年9月 13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	19 日	20 月	21 火	会場	開催地
開会式（前夜祭）					△					四日市都ホテル	四日市市
水泳（男女）						●	◎			三重県営鈴鹿スポーツガーデン 水泳場	鈴鹿市
サッカー（男子）						○	○	○	◎	三重県営鈴鹿スポーツガーデン サッカー・ラグビー場	鈴鹿市
テニス（男女）						●	○	◎	※	三重県営鈴鹿スポーツガーデン 庭球場	鈴鹿市
バレーボール（男子）						●	○	○	◎	鈴鹿市立体育館	鈴鹿市
						○	○			安濃中央総合公園内体育館	津市
						○				芸濃総合文化センター内アリーナ	
バレーボール（女子）						●	○	○	◎	鈴鹿市立体育館	鈴鹿市
						○	○			亀山市西野公園体育館	亀山市
						○				楠緑地体育館	四日市市
バスケットボール（男女）					◆	○	○	○	◎	三重県営サンアリーナ	伊勢市
自転車競技［ロード］（男女）							◇			三重県営サンアリーナ周辺周回コース	伊勢市
ソフトテニス（男女）						●	○	◎		四日市ドーム	四日市市
軟式野球（男子）						○	○	◎	※	津球場公園内野球場	津市
						○	○	○	※	安濃中央総合公園内野球場	
						○	○	※		ヤマギシ豊里球場	
						○	○	※		石垣池公園野球場	鈴鹿市
						○	※			三重県営松阪野球場	松阪市
ソフトボール（男子）					◆	○	○	○	◎	熊野市山崎運動公園	熊野市
						○	○	○	※	寺谷総合公園	御浜町
ソフトボール（女子）					◆	○	○	◎		熊野市総合グラウンド	熊野市
						○	○			熊野市立有馬中学校グラウンド	
バドミントン（男女）						●	○	◎		三重県営鈴鹿スポーツガーデン 体育館	鈴鹿市
空手道（男女）						●	○	◎		四日市中央緑地体育館・第２体育館	四日市市
ボウリング（男女）						●	○	◎		サーキットボウル	鈴鹿市
ゴルフ（男子）	▲	○	◎							四日市カンツリー倶楽部	四日市市
ゴルフ（女子）	▲	○	◎							名四カントリークラブ	

7市1町　26会場

△ 開会式（前夜祭）
● 開始式後競技
○ 競技
◇ 開始式後競技・競技終了後表彰式
◎ 競技終了後表彰式
◆ 開始式
▲ 公式練習
※ 予備日

開催地一覧


開会式(前夜祭)
バレーボール(女子)
ソフトテニス(男女)
空手道(男女)
ゴルフ(男女)
水泳(男女)
バレーボール(女子)
サッカー(男子)
四日市市
亀山市
鈴鹿市
テニス(男女)
バレーボール(男子)
津 市
バレーボール(男女)
軟式野球(男子)
伊勢市
松阪市
軟式野球(男子)
バドミントン(男女)
ボウリング(男女)
ソフトボール
(男女)
熊野市
御浜町
ソフトボール
(男子)
軟式野球(男子)
自転車競技(男女)
バスケットボール
(男女)

大会参加者人数一覧

		1		2	3		4		5		6		7		8	9		10		11		12		13		合計				
	競技名	水泳		サッカー	テニス		バレーボール		バスケットボール		自転車競技		ソフトテニス		軟式野球	ソフトボール		バドミントン		空手道		ボウリング		ゴルフ					
	性別	男子	女子	男子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計	ブロック別	平均
1	北海道	5	0	37	0	0	13	0	29	0	1	0	5	5	38	19	0	0	0	6	2	5	4	3	3	161	14	175	175	175
2	青森県	0	0	23	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	4	0	0	0	3	3	31	18	49		
3	岩手県	8	1	0	3	1	18	0	0	0	1	0	5	5	0	20	13	6	0	3	1	0	5	3	3	67	29	96		
4	宮城県	0	0	19	1	2	15	0	0	0	0	0	5	5	15	18	11	0	6	5	2	4	4	3	3	85	33	118	482	80
5	秋田県	0	0	0	3	3	13	0	10	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	6	0	4	4	3	3	58	10	68		
6	山形県	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	8	0	0	0	3	3	31	6	37		
7	福島県	0	0	0	5	3	16	0	14	16	0	0	0	0	17	17	0	6	6	4	0	4	0	3	3	86	28	114		
8	茨城県	0	0	22	3	3	14	0	17	16	0	0	5	5	21	26	18	0	6	10	0	0	4	3	0	121	52	173		
9	栃木県	0	0	0	5	3	13	12	0	0	0	0	5	5	0	24	0	6	7	12	4	0	0	3	3	68	34	102		
10	群馬県	0	0	0	3	5	18	0	15	0	0	0	6	5	0	22	0	0	0	10	5	5	4	3	3	82	22	104		
11	埼玉県	2	1	0	3	3	31	33	36	16	4	0	5	5	24	23	16	7	7	14	5	4	0	3	3	156	89	245		
12	千葉県	15	20	0	6	0	15	16	20	13	4	1	5	5	23	16	14	7	8	15	5	4	4	3	3	133	89	222	1,537	192
13	東京都	10	2	26	1	3	16	33	15	16	6	2	6	6	21	20	13	7	7	15	4	4	4	3	3	150	93	243		
14	神奈川県	41	23	0	1	2	35	29	24	28	1	1	5	5	24	23	19	7	8	14	5	0	4	3	3	178	127	305		
15	山梨県	4	0	21	1	4	12	18	0	0	0	0	5	5	0	22	21	7	0	12	1	4	0	3	3	91	52	143		
16	新潟県	3	0	0	3	4	14	0	24	0	0	0	5	5	0	14	0	0	7	2	2	4	0	3	3	72	21	93		
17	長野県	8	4	25	3	3	17	31	33	15	3	0	7	5	0	25	15	0	0	6	1	4	4	3	3	134	81	215		
18	富山県	1	0	0	5	3	16	30	12	8	4	1	5	5	24	25	19	7	6	11	3	0	0	3	3	113	78	191	902	180
19	石川県	11	7	0	5	5	17	13	36	15	2	1	5	5	24	20	19	8	7	3	2	0	5	3	3	134	82	216		
20	福井県	6	0	21	3	1	28	17	13	0	8	0	5	5	15	20	13	7	7	4	0	4	4	3	3	137	50	187		
21	静岡県	19	4	20	6	4	33	43	36	0	14	1	5	5	0	27	13	7	7	10	3	4	4	3	3	184	87	271		
22	愛知県	23	11	0	3	6	21	33	11	0	15	0	5	5	22	17	19	6	7	14	4	4	4	3	3	144	92	236	1,265	316
23	三重県	81	29	21	10	9	45	69	33	18	24	0	10	10	83	49	45	13	13	12	2	9	8	3	3	393	206	599		
24	岐阜県	5	0	0	1	3	14	15	0	0	12	1	5	5	21	17	19	6	0	16	5	4	4	3	3	104	55	159		
25	滋賀県	16	15	0	3	5	12	15	14	13	25	2	5	5	19	19	20	6	6	8	2	4	5	3	3	134	91	225		
26	京都府	4	1	0	1	1	33	47	24	0	7	1	5	5	23	18	17	6	6	11	3	4	4	3	3	139	88	227		
27	大阪府	12	2	21	4	4	39	33	15	20	22	1	5	5	20	20	14	8	7	15	5	5	4	3	3	189	98	287	1,308	218
28	兵庫県	37	9	23	3	3	19	15	14	23	10	0	5	5	0	19	26	0	6	14	4	0	5	3	3	147	99	246		
29	奈良県	0	0	0	3	3	17	16	35	15	6	1	6	5	0	21	13	7	6	7	0	4	0	3	3	109	62	171		
30	和歌山県	19	7	0	3	4	12	15	20	16	0	0	5	5	0	22	0	0	6	12	0	0	0	3	3	96	56	152		
31	鳥取県	1	0	0	5	5	15	11	13	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	4	0	4	4	3	3	65	23	88		
32	島根県	1	2	0	3	3	15	14	15	0	0	0	5	5	0	12	0	6	6	8	3	0	0	3	3	68	36	104		
33	岡山県	23	9	0	3	3	21	16	16	0	6	1	5	5	23	14	0	0	0	11	1	5	4	3	3	130	42	172	758	152
34	広島県	22	15	25	5	5	21	14	14	17	9	1	5	5	20	17	17	6	0	10	3	5	4	3	3	162	84	246		
35	山口県	14	5	0	3	3	20	13	16	0	13	0	5	5	20	15	0	0	0	9	1	0	0	3	3	118	30	148		
36	香川県	4	0	19	3	3	13	0	8	0	5	1	5	6	17	20	0	0	6	6	1	5	0	3	3	108	20	128		
37	徳島県	3	0	0	3	4	20	13	19	13	1	0	5	5	0	16	0	0	0	11	5	0	0	3	3	81	43	124	563	141
38	愛媛県	8	6	0	3	3	18	0	18	15	3	0	5	5	0	18	16	6	7	5	0	0	4	3	3	87	59	146		
39	高知県	3	8	0	5	3	18	13	13	0	15	2	5	5	17	21	13	7	0	2	1	4	4	3	3	113	52	165		
40	福岡県	1	0	0	0	3	12	14	11	0	1	0	5	5	18	21	16	0	0	10	3	5	4	3	3	87	48	135		
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	5	5	0	25	0	6	6	5	0	0	0	3	3	44	29	73		
42	長崎県	0	0	0	3	3	14	0	0	0	0	0	5	5	0	19	0	0	0	5	0	0	0	3	3	49	11	60		
43	熊本県	5	2	21	3	2	13	0	0	0	1	0	0	0	22	14	0	0	0	10	1	4	4	3	3	96	12	108	713	89
44	大分県	1	0	0	3	3	11	0	0	0	3	0	0	0	0	17	0	0	0	7	1	0	0	3	3	45	7	52		
45	宮崎県	1	0	0	3	3	19	0	0	0	0	0	0	0	17	17	0	0	0	11	3	4	4	3	3	75	13	88		
46	鹿児島県	3	0	0	1	0	17	12	12	0	0	0	0	0	19	13	0	0	0	5	2	0	0	3	3	73	17	90		
47	沖縄県	2	0	0	3	3	17	0	7	13	0	0	0	0	23	20	0	0	0	3	2	4	4	3	3	82	25	107		
	小計	422	183	344	144	144	830	668	662	306	226	18	195	192	649	899	452	165	171	405	97	128	124	141	138	5,210	2,493	7,703		
	合計	605		344	288		1,498		968		244		387		649	1,351		336		502		252		279		7,703				

※上記人数は、監督・コーチ等のスタッフを含む。

※ サッカー、軟式野球、ボウリングについては、各ブロックでの代表となる。サッカー：10ブロックより16チーム　軟式野球：10ブロックより32チーム　ボウリング：10ブロックより男女各30チーム

参考：2009富士山静岡大会　7,644名

シンボルメンバー

日本スポーツマスターズ・シンボルメンバーは，過去に各競技で活躍され，現在もスポーツの普及，発展に尽力している12名で構成され，本大会の普及に努め，応援団として大会に参加します。



©日本体育協会

（集合写真の左より）

岡山　恭崇
（元バスケットボール日本代表）

衣笠　祥雄
（元プロ野球選手／野球解説者，スポーツコンサルタント）

中野　浩一
（元競輪選手／スポーツコメンテーター）

北澤　　豪
（元プロサッカー選手／元サッカー日本代表）

谷川　真理
（マラソンランナー）

宇津木妙子
（元女子ソフトボール日本代表監督／日立＆ルネサス高崎女子ソフトボール部総監督）

佐藤　直子
（プロテニスプレーヤー）

樋口　久子
（女子プロゴルファー／日本女子プロゴルフ協会相談役）

中山　律子
（女子プロボウラー／ジャパンレディースボウリングクラブ会長）

陣内貴美子
（元バドミントン日本代表／スポーツキャスター）

萩原　智子
（水泳日本代表／山梨学院大学カレッジスポーツセンター研究員）

大林　素子
（元女子バレーボール日本代表／スポーツキャスター）

開会式（前夜祭）実施概要

1．主　　催　財団法人日本体育協会　三重県　財団法人三重県体育協会

2．後　　援　文部科学省　財団法人日本オリンピック委員会　NHK　一般社団法人共同通信社

3．補助団体　財団法人JKA

4．協　　賛　◇オフィシャルスポンサー

株式会社アシックス　トップツアー株式会社　ミズノ株式会社

◇大会サプライヤー

株式会社セレスポ

◇大会サポーター

株式会社百五銀行　株式会社三重銀行　株式会社第三銀行

5．協　　力　カメヤマ株式会社　NPO法人四日市体育協会

6．日　　時　平成22年9月17日㈮

16：00受付開始　16：30開場　17：00開会　19：00閉会

7．会　　場　四日市都ホテル　4階「伊勢の間」

住所　〒510-0075　三重県四日市市安島1-3-38　TEL　059-352-4131

8．演出・運営　三重テレビエンタープライズ株式会社

9．司　　会　平田　雅輝（三重テレビ放送株式会社）

井上　亜紀

10．参加者数　528名

	区分	人数
1	日本体育協会（会長・委員長・副委員長）	3
2	シンボルメンバー	9
3	文部科学省	2
4	日本体育協会（理事・生涯専門委員・マスターズ委員）	14
5	三重県	68
6	競技団体	35
7	協賛社	31
8	視察等（後催県等）	14
9	選手・監督	340
10	報道取材	12
	合計	528

11．内 容 等　運営は地元イベント会社により，シニア世代の選手たちに熱いエールを送ることをテーマに，地元の高校生や三重県の特色をいかしたアトラクション，地元郷土料理の提供や特産品の抽選会など，三重県らしさを存分に出しながらも，翌日からの試合に向け選手を元気づけるものとなった。

また，今年は10年目の節目となる大会のため，オープニングでは，地元カメヤマローソクの協力のもと，過去開催地関係者とシンボルメンバーによるキャンドルリレーを行い，過去大会を振り返った。

開催までの経過

平成17年11月　三重県体育協会より大会に関する開催手続についての問合せがあった。

平成17年12月　日体協古賀香正事務局次長と三重県体育協会谷口繁理事長が2010大会開催に向けて協議を行った。

平成18年 5月18日　三重県野呂昭彦知事及び三重県体育協会岩名秀樹会長の連名にて開催申請書が提出された。

平成18年 6月12日　平成18年度第１回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの佐藤直子氏，中山律子氏ら12名の委員，日体協より古賀事務局次長以下担当者５名，競技団体等の陪席者等計28名が出席。三重県が平成22年開催の2010大会の開催地として了承された。

平成18年 6月14日　平成18年度日体協第２回理事会において，三重県が2010大会の開催地として承認された。
日体協森喜朗会長より，三重県体育協会岩名会長に決定通知書が交付され，岩名会長より謝辞が述べられた。

平成18年 7月 3日　日体協ホームページ今後の開催地に三重県を追加。

平成18年 9月15日～19日
日本スポーツマスターズ2006広島大会を視察。

平成19年 9月14日～20日
日本スポーツマスターズ2007びわこ大会を視察。

平成20年 4月23日　三重県体育協会松田庫司事務局長，須原久勝主幹が来会。日体協より山田剛生涯スポーツ推進部長以下担当者３名が対応し，開催準備，今後の取り進めについて協議を行った。

平成20年 6月12日　平成20年度第１回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの大林素子氏，佐藤直子氏，谷川真理氏，中山律子氏ら16名の委員，日体協より山田生涯スポーツ推進部長以下担当者６名，競技団体等の陪席者等計32名が出席。2010三重大会の会期について諮られ，平成22年９月17日から21日とすること，ゴルフ競技の会期については次回の会議で諮ることが了承された。

平成20年 8月19日　三重県体育協会より，2010三重大会のゴルフ競技の日程案を15日～17日から13日～15日に変更したいとの旨連絡があった。

平成20年 9月19日～26日
日本スポーツマスターズ2008高知大会を視察。

平成21年 2月26日　平成20年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの大林素子氏，岡山恭崇氏，佐藤直子氏，谷川真理氏，中山律子氏ら17名の委員，日体協より山田生涯スポーツ推進部長以下担当者６名，競技団体等の陪席者等計32名が出席。ゴルフ競技の会期，また競技会場について原案通り承認されたが，バレーボール，バドミントン及び空手道競技会場については，現在調整中のため，坂本祐之輔日本スポーツマスターズ委員会委員長一任事項として取り扱われることになった。併せて，三重県田中敏夫委員（三重県体育協会理事長）より2010三重大会の準備状況について報告が行われた。

平成21年 6月 5日　プラザ洞津にて，日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会設立総会及び第１回総会を開催。日体協より松田光睨日本スポーツマスターズ委員会委員長，小野寺晴美生涯スポーツ課長代理が出席。松田委員長が実行委員会設立に対する挨拶を行った。

平成21年 6月 9日　平成21年度第１回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの大林素子氏，北澤豪氏，衣笠祥雄氏，佐藤直子氏，中山律子氏，樋口久子氏ら20名の委員，日体協より山田生涯スポーツ推進部長以下担当者５名，

競技団体等の陪席者等計36名が出席。2010三重大会の競技会場，準備状況等について，三重県田中委員から報告が行われた。

平成21年 6月10日　平成21年度日体協第２回理事会が開催され，松田日本スポーツマスターズ委員会委員長より，2010三重大会の会期及び会場地について報告を行った。

平成21年 6月23日　日体協ホームページに大会日程を掲載。

平成21年 7月22日　スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第１回企画運営委員会が開催され，日体協より山田生涯スポーツ推進部長，岡達生キャンペーン課長以下担当者１名が出席。開催市町，県競技団体担当者が出席し，大会に向けて協議が行われた。

平成21年 9月16日～22日
日本スポーツマスターズ2009富士山静岡大会を視察。

平成21年11月16日　日体協ホームページに開催概要を掲載。

平成21年11月19日　日本スポーツマスターズ2009第４回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より山田生涯スポーツ推進部長以下担当者６名，三重大会実行委員会担当者２名，13中央競技団体担当者16名，会場設営担当㈱セレスポ担当者等計30名が出席。2009富士山静岡大会の報告・反省に続き，2010三重大会の概要説明と実施要項の作成等について協議が行われた。

平成21年11月24日～27日
日体協松田日本スポーツマスターズ委員会委員長，小野寺生涯スポーツ課長代理が，三重県体育協会田中理事長らとともに，三重県向井正治教育長，三重県内の開催７市１町を訪問し，協力依頼を行った。また，開会式，ボウリング，ゴルフ競技会場，三重県内報道機関を訪問し，条件面，報道等協力依頼を行った。

平成21年11月25日　スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第２回企画運営委員会が開催され，日体協松田日本スポーツマスターズ委員会委員長，小野寺生涯スポーツ課長代理が出席。開催市町，県競技団体担当者が出席し，大会に向けて協議が行われた。

平成21年12月15日～17日
日体協担当者３名，三重大会実行委員会，会場設営準備担当㈱セレスポ，三重県競技団体，開催市町の各担当者により，県内７市１町の全28競技会場の視察と調査を，２班体制で実施した。

平成22年 1月19日　日体協キャンペーン担当者１名，宿泊輸送担当トップツアー㈱大橋公務事業部専門部長が，熊野市を訪問し，ソフトボール競技会における熊野市近隣の配宿計画について，協議を行った。

平成22年 3月 9日　平成21年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの佐藤直子氏，谷川真理氏，中野浩一氏ら15名の委員，日体協より山田生涯スポーツ推進部長以下担当者７名，競技団体等の陪席者等計41名が出席。2010三重大会の準備状況等について，三重県田中委員より報告が行われた。

平成22年 3月12日　スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第３回企画運営委員会が開催され，日体協小野寺生涯スポーツ課長代理以下担当者２名が出席。開催市町，県競技団体担当者が出席し，大会に向けて協議が行われた。

平成22年 4月13日　川島雄二事務局次長（生涯スポーツ推進部長兼任），小野寺生涯スポーツ課長が宮内庁宮務課を訪問し，2009富士山静岡大会と2010三重大会におけるお成り諸事業について，報告・協議を行った。

平成22年 4月21日　日本スポーツマスターズ2010第１回実

施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より川島事務局次長以下担当者７名，13中央競技団体担当者18名，三重大会実行委員会担当者２名，宿泊輸送担当トップツアー㈱大橋信弘公務事業部専門部長，会場準備設営担当㈱セレスポ担当者３名の計32名が出席。2010三重大会の事前準備について協議が行われた。

平成22年 4月26日　プラザ洞津にて，日本スポーツマスターズ2010大会実行委員会第２回総会が開催され，日体協より不老浩二日本スポーツマスターズ委員会副委員長，川島事務局次長が出席。不老副委員長が挨拶を行った。

平成22年 4月28日　日体協ホームページ開催概要を更新。

平成22年 5月20日　日体協川島事務局次長以下担当者１名が三重県教育委員会担当者ともに高円宮家及び宮内庁宮務課を訪問し，高円宮妃殿下のお成りについて協議した。日体協機関誌「指導者のためのスポーツジャーナル」2010年夏号（通巻284号）に開催概要を掲載。

平成22年 5月25日　スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第４回企画運営委員会が開催され，日体協より小野寺生涯スポーツ課長以下担当者１名が出席。開催市町，県競技団体担当者が出席し，大会に向けて協議が行われた。

平成22年 5月25日～27日　三重県体育協会会議室にて，三重県競技団体（ゴルフを除く）と会場設営に係る個別協議を実施。日体協より小野寺生涯スポーツ課長以下担当者１名，三重大会実行委員会担当者２名，会場準備設営担当㈱セレスポ担当者，三重県競技団体の各担当者が出席し，会場設営の詳細について競技ごとに打合せを行った。

平成22年 5月27日　日体協ホームページ開催概要を更新，2010大会オフィシャルスポンサーを掲載。

平成22年 5月28日　三重県体育協会会議室にて，開会式業者選定のための業者企画プレゼンテーションが行われ，日体協より小野寺生涯スポーツ課長以下担当者１名，三重大会実行委員会担当者が出席した。

平成22年 6月 3日　日体協ホームページに実施要項，大会参加関係書類を掲載。

平成22年 6月 8日　平成22年度第１回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの衣笠祥雄氏，佐藤直子氏，谷川真理氏，中山律子氏，樋口久子氏ら13名の委員，日体協より川島事務局次長以下担当者６名，競技団体等の陪席者等計30名が出席。2010三重大会の準備状況等について，三重県田中委員より報告が行われた。

平成22年 6月 8日～11日　日体協キャンペーン課担当者１名，三重大会実行委員会担当者，会場準備設営担当㈱セレスポにより，三重県内競技会場の大会協賛社ブース設置に関する視察と調査を実施した。

平成22年 6月10日　日体協機関誌「スポーツジャスト」2010年６月号（通巻468号）に開催概要を掲載。

平成22年 6月24日　日本スポーツマスターズ2010大会第２回中央競技団体連絡会議を開催。日体協より川島事務局次長以下担当者６名，11実施中央競技団体担当者14名，印刷担当広研印刷㈱担当者２名，会場準備設営担当㈱セレスポ担当者２名の計33名が出席。2010三重大会の事前準備について協議が行われた。

平成22年 6月29日　㈳共同通信社にて，㈳共同通信社担当者，日体協生涯スポーツ課担当者１名，三重大会実行委員会担当者が参加し，大会の記録配信について打合せを行った。

平成22年 6月30日　日体協生涯スポーツ課及びキャンペー

ン課担当者と大会オフィシャルスポンサー㈱アシックス及びミズノ㈱担当者にて，大会協賛物品に関する打合せを行った。

平成22年 7月21日　四日市都ホテルにて，日体協小野寺生涯スポーツ課長以下担当者１名，三重大会実行委員会担当者，開会式担当三重テレビエンタープライズ㈱担当者，四日市都ホテル担当者，会場準備設営担当㈱セレスポ担当者が参加し，開会式設営・運営に関する打合せを行った。
引き続き，スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第５回企画運営委員会が開催され，日体協小野寺生涯スポーツ課長以下担当者１名が出席。開催市町，県競技団体担当者が出席し，大会に向けて協議が行われた。

平成22年 8月25日　スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて，日本スポーツマスターズ2010三重大会第５回競技団体・開催市町連絡会が開催され，日体協生涯スポーツ課担当者２名が出席。2010三重大会の大会直前の進捗状況について確認が行われた。
引き続き，記録担当者説明会が行われ，日体協生涯スポーツ課担当者１名が出席。記録配信を行う㈳共同通信社船原勝英スポーツ企画室長より，各競技団体担当者に対し記録作成の注意点等の説明が行われた。
また，三重県体育協会会議室にて，日体協生涯スポーツ課担当者１名，三重大会実行委員会担当者，開会式担当三重テレビエンタープライズ㈱担当者，四日市都ホテル担当者，会場準備設営担当㈱セレスポ担当者が参加し，開会式設営・運営に関する打合せを行った。

平成22年 8月27日　日体協ホームページに各競技組合せ・競技日程を掲載。

平成22年 8月30日　日本スポーツマスターズ2010第３回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より小野寺生涯スポーツ課長以下担当者６名，三重大会実行委員会担当者１名，13実施中央競技団体担当者15名，会場準備設営担当㈱セレスポ担当者２名の計33名が出席。2010三重大会の大会直前の進捗状況について，協議が行われた。

平成22年 9月 8日　平成22年度日体協第４回理事会が開催され，不老日本スポーツマスターズ委員会委員長より，2010三重大会の概要及び準備状況について，報告を行った。
その後，日体協記者クラブにて記者発表を開催。不老日本スポーツマスターズ委員会委員長より，大会概要，開会式，話題性のある選手，補助団体・協賛企業，シンボルメンバーのスポーツ教室等について説明を行った。
日体協ホームページに記者発表内容を掲載。

平成22年 9月13日～15日・17日～21日
日本スポーツマスターズ2010三重大会開催。

平成22年11月 5日　スポーツマンハウス鈴鹿会議室にて日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第６回競技団体・開催市町合同連絡会が開催され，日体協小野寺生涯スポーツ課長以下担当者１名が出席。開催市町，県競技団体担当者が出席し，大会の終了報告，反省を行った。

平成22年11月10日　平成22年度日体協第５回理事会が開催され，不老日本スポーツマスターズ委員会委員長より，2010三重大会の終了報告を行った。

平成22年11月10日　日体協ホームページ過去大会の概要に2010三重大会実施概要を掲載。

平成22年12月 9日　日本スポーツマスターズ2010第４回実施中央競技団体連絡会議を開催。日体協より小野寺生涯スポーツ課長以下担当者５名，三重大会実行委員会担当者２名，13中央競技団体担当者16名，印刷担当広研印刷㈱担当者，会場準備設

営担当㈱セレスポ担当者等計29名が出席。2010三重大会の終了報告が行われた。

平成23年 2月17日　プラザ洞津にて，日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会第３回総会が開催され，日体協より不老日本スポーツマスターズ委員会委員長，川島事務局次長が出席。2010三重大会の事業報告，決算，実行委員会の解散について承認された。

平成23年 3月 1日　平成22年度第２回日本スポーツマスターズ委員会を開催。シンボルメンバーの衣笠祥雄氏，佐藤直子氏，谷川真理氏，中山律子氏，樋口久子氏ら17名の委員，日体協より川島事務局次長以下担当者７名，競技団体等の陪席者等計37名が出席。2010三重大会の終了について，三重県田中委員から報告が行われた。

収支計算書

（平成23年２月末日現在見込）

（収入）　　（単位：千円）

科　目	予算額	決算見込額	差　異	内　容
１．JKA 補助金	50,187	50,187	0	JKA 補助金
２．参加料等収入	26,760	29,420	△2,660	大会参加料 21,885 商業施設負担金 5,760 開会式参加料 1,775
３．協賛金等収入	59,600	56,164	3,436	企業協賛金 53,550 広告料収入 2,614
４．雑収入	0	10	△10	雑収入
５．繰入金収入	57,253	49,819	7,434	日本体育協会負担金
合　計	193,800	185,600	8,200	

（支出）

科　目	予算額	決算見込額	差　異	内　容
１．諸謝金	3,875	2,729	1,146	医師，看護師，シンボルメンバー謝金等
２．旅費	9,914	3,082	6,832	大会派遣交通費，宿泊費，雑費等
３．借損料	43,647	28,112	15,535	競技会場借上料，会議室借上料，備品借上料，会場設営物品借上料等
４．消耗品費	15,647	13,661	1,986	競技用品，参加章，入賞記念品，医薬品等
５．印刷製本費	15,160	15,278	△118	実施要項，ポスター，PR リーフレット，総合ガイドブック，競技別プログラム，報道要領，報告書等
６．通信運搬費	640	1,375	△735	資料運搬代，事務連絡通信費等
７．会議費	4,106	6,061	△1,955	準備会議，実施競技団体連絡会議，マスターズ委員会等
８．業務委託費	10,220	39,796	△29,576	会場設営費，開会式運営委託費，旅行業務委託費，企業看板・ブース設置費等
９．競技等運営費	83,085	62,580	20,505	大会本部・競技運営費等
10．保険料	7,350	8,598	△1,248	参加者・役員等保険料
11．事業費交付金	0	0	0	
12．雑費	156	4,328	△4,172	諸雑費
合　計	193,800	185,600	8,200	

広報概要

1．記者発表

①期　日：平成22年９月８日

②発表者：財団法人日本体育協会理事・日本スポーツマスターズ委員長　不老浩二

③出席者：共同通信社，各新聞社

④内　容　大会概要について説明

（参加資格，競技実施方法，大会期間，会場，報道要領，記録配信，参加者数，著名選手，開会式，協賛企業，お成り等）

2．刊行物による広報

(1) 日本体育協会　スポーツ指導者情報誌「指導者のためのスポーツジャーナル」

2010年夏号　平成22年５月20日発行　No.284　開催概要掲載

(2) 日本体育協会　日本スポーツ少年団　少年スポーツ情報誌「スポーツジャスト」

2010年６月号　平成22年６月10日発行　No.468　開催概要掲載

3．印刷物による広報

(1) 大会実施要項

・都道府県体育協会，実施中央競技団体（都道府県競技団体含む），三重県，開催市町，補助団体，協賛企業，後援団体，その他関係機関・団体等に配布

・概要説明，大会PR，参加者募集等に活用

《総合版》平成22年５月13日　Ａ４　アジロ綴　1,300部発行

《競技別》平成22年５月13日　Ａ４　中綴　13競技　6,287部発行

(2) 公式ポスター

・都道府県体育協会，実施中央競技団体（都道府県競技団体含む），三重県（県内市町含む），開催市町，補助団体，協賛企業，その他関係機関・団体等に配布

・大会PR，参加者募集等に活用

・三重県の象徴である伊勢海老をモチーフに（粘土細工作家：菊地トモヒロ氏が作成），「ピチピチの大人たちが，跳ねる！舞う！」をキャッチコピーとした。

平成22年５月13日　Ｂ１　４色カラー　3,900部発行

デザイン・制作：アートディレクター大石章郎氏（メリーキャブ）

(3) PRリーフレット

・大会PR用として作成

・都道府県体育協会，実施中央競技団体（都道府県競技団体含む），三重県（県内市町含む），開催市町，補助団体，協賛企業，その他関係機関・団体等に配布

・概要説明等の資料としても活用

平成22年５月13日　Ａ４　カラー両面　26,500部発行

(4) 大会総合ガイドブック

・都道府県体育協会，実施中央競技団体（都道府県競技団体含む），三重県，開催市町，補助団体，協賛企業，後援団体，報道機関，参加選手・監督，その他関係機関・団体等に配布

・大会の概要説明，PR等に活用

平成22年９月10日　Ａ４　アジロ綴　2,200部発行

(5) 競技別プログラム

・都道府県体育協会，実施中央競技団体（都道府県競技団体含む），三重県，開催市町，補助団体，協賛企業，後援団体，報道機関，参加選手・監督，競技役員，その他関係機関・団体等に配布

・各競技の説明，参加選手，日程，組合せ等掲載

平成22年９月10日　Ａ４　アジロ綴　15,010部発行（13競技）

(6) 報道要領

・大会報道，広報，PR 等に活用

・関係報道機関に配布

平成22年９月10日　Ａ４　アジロ綴　230部発行

４．ホームページによる広報

(1) 日本体育協会ホームページ

平成21年　６月23日　大会日程を掲載

　　11月16日　開催概要を公開

平成22年　４月28日　開催概要を更新

　　５月27日　開催概要を更新

　　オフィシャルスポンサー，開催概要協賛企業を更新

　　６月３日　開催概要を更新

　　参加申込書を XSL 形式にて掲載

　　各競技実施要項を PDF 形式にて掲載

　　PR チラシ，会場地一覧を掲載

　　８月27日　組合せ・競技日程を掲載

　　９月８日　記者会見内容を掲載

　　11月10日　実施概要及び大会結果へのリンクを掲載

宿泊・輸送・弁当

本大会参加者の宿泊，輸送及び昼食の弁当等旅行業務に関しては，効率的かつ円滑な業務運営を図るため，業務全てを本大会オフィシャルスポンサーであるトップツアー㈱に委託するとともに，トップツアー㈱三重支店に本大会宿泊輸送本部を設置し，日本体育協会及び三重大会実行委員会と連携しながら業務の遂行にあたった。

1．宿泊

(1) 基本方針

監督，選手等が心身ともに快適な状態で競技に臨むことができるよう，宿泊施設の確保や受入対策については，風紀，衛生，防災，防犯等万全の体制を整備する。

(2) 実施対策

① 宿泊施設選定

宿泊施設の選定にあたっては，原則的に競技会場市町あるいは近隣市町とし，風紀，衛生，防災，防犯，緊急連絡上の支障がない施設とした。

(3) 配宿

① 宿舎の確保

宿舎については，本大会宿泊輸送本部が，各競技の本部宿舎を中心とし，競技会場市町・近隣市町内の宿舎を確保した。

② 宿舎の案内

宿泊輸送本部が作成した「宿泊・弁当・交通のお申し込みご案内」パンフレットを，競技参加申込書と併せて中央競技団体経由で都道府県競技団体に配布して参加者に案内をした。

③ 宿泊申込

パンフレットには，市町別に宿舎が掲載され，料金や部屋タイプ，食事条件，交通案内，駐車場の有無の表示があり，参加者がタイプ，ランクを選んで添付の申込書にてトップツアー㈱の都道府県担当各支店に７月24日までに直接申し込む形態をとった。

④ 配宿

宿泊輸送本部にはトップツアー㈱の三重支店担当社員が，参加者からの宿泊申込を受け付け，担当各支店を経由して宿泊回答・請求書・宿泊利用券を発送した。

(4) 宿泊者数一覧（宿泊輸送本部取扱分）

地区	四日市市内			鈴鹿地区			亀山地区			津地区			松阪地区			伊勢地区			熊野地区			合計
期日	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
9/12	121	100	221	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	221
9/13	145	109	254	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254
9/14	144	106	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250
9/15	12	10	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
9/16	7	3	10	23	8	31	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	10	25	67
9/17	235	92	327	380	209	589	181	141	322	310	29	339	46	0	46	78	19	97	413	240	653	2,373
9/18	240	103	343	411	242	653	215	164	379	302	44	346	85	0	85	227	49	276	473	291	764	2,846
9/19	177	57	234	297	108	405	118	93	211	182	23	205	0	0	0	53	18	71	255	141	396	1,522
9/20	1	0	1	131	10	141	22	1	22	20	1	21	0	0	0	23	16	39	65	3	68	292
計	1,082	580	1,662	1,242	577	1,819	537	398	935	814	97	911	131	0	131	381	102	483	1,221	685	1,906	7,847

競技別	水泳	サッカー	テニス	バレーボール	バスケットボール	自転車競技	ソフトテニス	軟式野球	ソフトボール	バドミントン	空手道	ボウリング	ゴルフ	視察・役員等	合計
9/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	198	23	221
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	225	29	254
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	219	31	250
9/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	3	22
9/16	0	0	2	0	0	0	0	0	25	0	0	22	0	18	67
9/17	57	131	111	435	78	5	81	204	653	71	114	166	0	267	2,373
9/18	78	157	120	486	151	59	99	225	764	85	140	185	0	297	2,846
9/19	1	161	29	272	36	9	53	66	396	30	106	180	0	183	1,522
9/20	0	109	0	1	23	0	0	0	68	0	2	12	0	77	292
計	136	558	262	1,194	288	73	233	495	1,906	186	362	565	661	928	7,847

2．輸送

(1) 基本方針

本大会の実施にあたり，選手・監督，役員，関係者の輸送については，関係機関の協力を得ながら，交通状況，輸送手段を十分に勘案し，安全で円滑な輸送を図る。

(2) 実施対策

実施要項・総合ガイドブック・競技別プログラムに，交通案内を掲載した。また，宿泊申込書にて来県手段，競技会場への交通手段を確認した。

各会場に必要に応じた駐車場を確保した。

また，開催競技の多い三重県営鈴鹿スポーツガーデンにおいては，三重大会実行委員会が会場と近鉄白子駅間のシャトルバスを運行した。

(3) 交通案内及び申込

航空機，JR 及び貸切バスを利用する参加者に対し，前記の宿泊申込と同様に案内し，宿泊輸送本部にて手配した。

3．弁当

(1) 基本方針

大会参加者が十分に活躍できるよう衛生的で栄養的にも調和がとれた献立を決定するとともに，食中毒等を防止するため，衛生対策に万全を期する。

(2) 実施対策

前記の宿泊・輸送と同様に，パンフレットにより案内を行い，宿泊及び交通と併せて申し込みを受け付け，弁当引換券を発券して，全競技会場に設けられたツアーデスクにて弁当を引き換えるようにした。

宿泊輸送本部では参加者からの申し込みを集約し，全競技会場（ゴルフは除く）に弁当の配送手配を行った。

弁当は１食950円（お茶付き）とし，三重県の特産品を生かした内容とした。

空容器は業者により回収作業を行い，また試合結果による変更には配慮し，取消は前日15時まで無料（15時以降は全額負担），追加申込みは前日16時まで各競技会場別のツアーデスクにて対応した。

雨天等によりその日の競技が中止となった場合には，原則的に宿舎に配布できるよう準備した（今年度は実績なし）。

競技会役員・競技役員・運営係員分については，各競技団体に事前に宿泊輸送本部より必要数の調査を行い，日本体育協会にて手配した。

(3) 弁当数一覧（宿泊輸送本部取扱分）

	9/18(土)			9/19(日)			9/20(月)			9/21(火)		
競技名	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ	選手	役員	医療スタッフ
水泳	22	135	2	32	160	2	0	0	0	0	0	0
サッカー	52	97	2	57	111	2	55	109	2	0	60	2
テニス	54	76	2	18	61	2	10	44	2	0	0	0
バレーボール	287	450	10	94	424	6	24	238	2	0	88	2
バスケットボール	29	250	2	10	130	2	10	130	2	0	40	2
自転車競技	9	0	0	41	86	2	0	0	0	0	0	0
ソフトテニス	93	200	2	82	220	2	10	180	2	0	0	0
軟式野球	129	294	10	24	245	8	24	102	4	0	0	0
ソフトボール	279	236	8	104	240	8	20	188	6	0	82	2
バドミントン	66	112	2	60	101	2	0	73	2	0	0	0
空手道	171	249	2	178	267	2	130	252	2	0	0	0
ボウリング	95	64	2	121	61	2	19	51	2	0	0	0
合計	1,286	2,163	44	821	2,106	40	302	1,367	26	0	270	8
各日合計	3,493			2,967			1,695			278		

各合計	選手	役員	医療スタッフ
	2,409	5,906	118
総合計	8,433		

会場設営

本大会の競技会会場設営準備業務に関しては，効率的かつ円滑な業務運営を図るため，会場設計，備品調査，装飾等の設営準備業務は㈱セレスポに委託し，日本体育協会及び三重県，開催市町，競技会場，実施競技団体と連携しながら業務の遂行にあたった。また，競技運営に関わる会場設営準備は主管競技団体にて行った。

1．経過

①	平成21年12月上旬	会場設営業務委託業者決定
②	平成21年12月15日～17日	第１回現地調査（２班にて施設下見及び図面収集）
③	平成22年１月初旬～３月中旬	基本設計図書制作作業
④	平成22年２月16日～20日	第２回現地調査（設営業者による実測）
⑤	平成22年３月12日	第３回企画運営委員会
⑥	平成22年３月23日～26日	第３回現地調査（各競技団体と決勝会場にて個別打合せ）
⑦	平成22年４月17日	第４回現地調査（競技会場視察）
⑧	平成22年４月21日	第１回中央競技団体連絡会議（基本設計図書提出）
⑨	平成22年５月19日～20日	第５回現地調査（競技会場視察）
	平成22年５月25日	第４回企画運営委員会
⑩	平成22年５月25日～27日	各競技団体との打合せ
⑪	平成22年６月８日～11日	第６回現地調査（大会協賛社ブース設置場所等確認及び備品調査）
⑫	平成22年６月８日	第１回日本スポーツマスターズ委員会
⑬	平成22年６月17日	第２回中央競技団体連絡会議
⑭	平成22年６月22日～23日	第７回現地調査（自転車競技・空手会場）
⑮	平成22年７月21日～22日	第５回企画運営委員会・第８回現地調査
⑯	平成22年７月26日～30日	第９回現地調査
⑰	平成22年８月25日～26日	第５回開催市町・競技団体合同連絡会（実施設計図書及び装飾デザイン最終稿を提出，マスターズ旗等配布及び設営スケジュール等最終確認）・第10回現地調査
⑱	平成22年８月30日	第３回中央競技団体連絡会議（実施計図書及び装飾デザイン最終稿を提出）
⑲	平成22年９月６日～	のぼり設置開始
⑳	平成22年９月11日	大会本部・プレスセンター設営開始
㉑	平成22年９月12日	ゴルフ競技会場より設営開始（大会協賛社看板等事前検収開始）
㉒	平成22年９月16日～21日	開催中のスポンサー看板及びブース確認
㉓	平成22年９月21日	全競技会場撤去完了
㉔	平成22年９月22日	大会本部撤去完了

2．会場設計・備品に関する基本的考え方

① 会場設営及び装飾に関し，競技会運営に支障をきたすことなく，また，華美になることを避けるが，全国大会として参加者が満足できるものとする。

② 競技運営関連施設は過去の大会に習い，施設を有効活用し，新規仮設を極力控える。

③ 備品に関しては極力施設または競技団体所有のものを活用し，不足分のみレンタルで対応する。

④ 競技運営備品は施設備品と競技団体備品を可能な限り借用する。

⑤ 競技運営備品で不足するものはレンタルで対応する。

⑥ 弁当引換所，大会協賛社販売ブース，開催地接待所等については，極力開催地がテント，イス等の備品の提供と設置撤去を担当する。

⑦ 日体協でも備品を保管しているので必要に応じて使用する。

3．設営内容

① 日本体育協会が行う会場設営（業者に業務委託）

・会場設計とデザイン

・会場備品及び競技用品等調査

・会場装飾（大会看板，大会協賛社看板，大会旗・のぼり旗の設置）

・共通備品の設置（会場以外のレンタル品の机，椅子，テント，コピー機等）

② 実施競技団体が行う会場設営

・上記①以外の競技会場設営（具体的には，グラウンド整備や線引き，フェンスの設置や体育館のラインテープ貼り，会場の机や椅子，競技用品の設置などは全て実施競技団体が行う）。

4．評価，反省事項

項　　目	評価・反省事項
情報の伝達	企画運営委員会等によって，各関係機関同士の意見交換・情報伝達がスムーズに行われた。競技ごとの打合せも必要に応じて行い，大会も満足のいくものとなった。 競技結果集計は，PC・モバイルの活用により誤植・入力ミスが激減し，成績等の確認業務における労力が軽減できた。 バドミントン会場において，競技開催前にPCを破損。予備のPCで対応ができ，競技運営に支障なく終了する事が出来た。
開催市町，施設との利用条件等の調整	協力的な市町が多く，ほとんどの会場で物産の展示販売等が行われ歓迎ムードを盛り上げた。 指定管理者制度により，利用条件が厳しくなりつつある。 競技団体と施設の利用条件の認識の違いがある競技もあった。 ①利用期間・時間 ②利用料金（施設・備品・冷暖房等光熱設備等） ③大会協賛社看板掲示許可 ④販売行為の許可等 ⑤大会協賛社ブースの設営協力
ゴミ処理	施設利用の原則である「利用者のゴミの持ち帰り」の方針を取ったが，会場によっては競技団体や開催市町が処理を行った。
開催市町，競技団体，設営業者の役割分担	三重県の協力体制，競技団体の迅速な対応により競技運営に支障なく終了する事が出来た。 事前打合せの段階から役割分担を意識したため，設営，撤去段階での混乱は無かった。 設営，撤去は，短時間で行う為，事故がないように今後も努めていきたい。 大会開催に向けた実行委員会の熱意を感じた。
歓迎・誘導サイン	各開催市町の協力で歓迎サイン及び誘導サインが数多く設置され，大会ムードが盛り上がった。

緊急時等連絡体制

1　基本方針

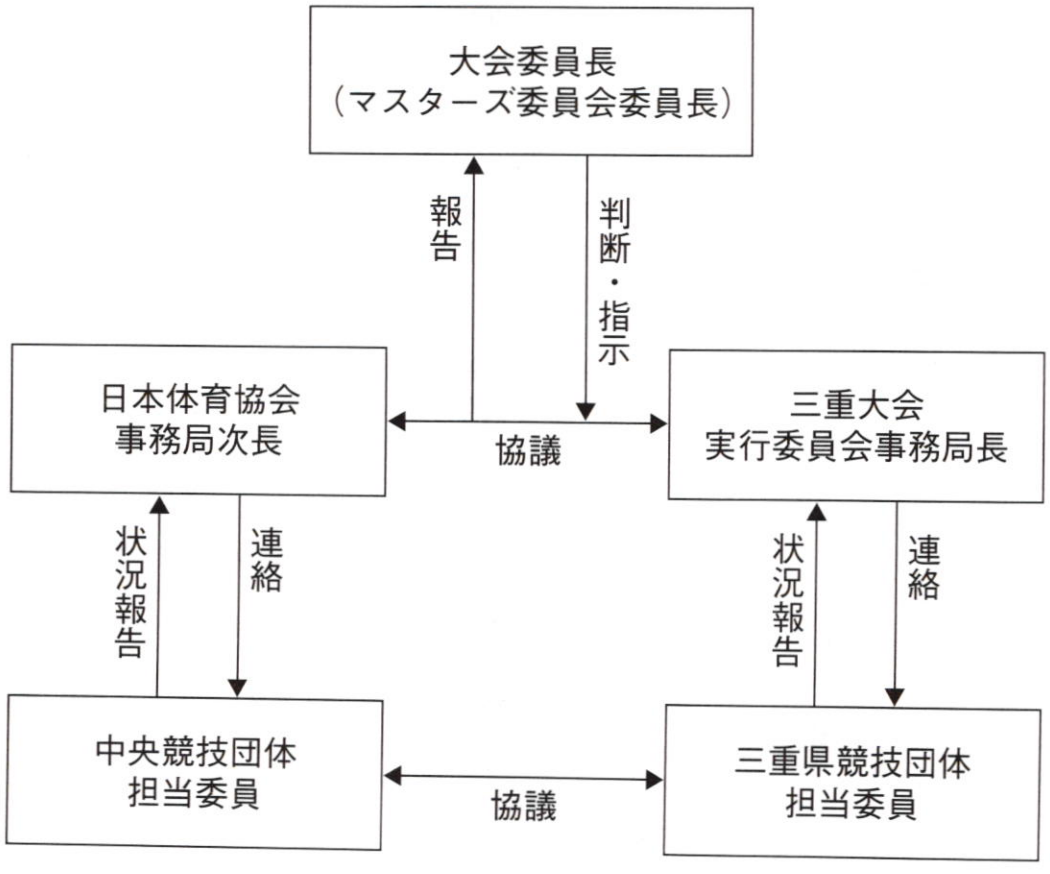
全13競技26会場について競技会責任者及び記録責任者の携帯電話番号を事前に確認し，各競技担当者と大会本部間で相互に連絡調整を行い，大会の円滑な運営に努める。

2　実施対策

⑴　荒天時や事故等の緊急時には下記の通り連絡体制をとり，万全を期した。

⑵　当日朝の判断結果については，５時45分～６時00分までに大会実施本部へ連絡する。

⑶　各競技とも記録本部に結果報告（１日２～３回程度），当日の全日程が終了後，大会本部に終了報告，医療救護報告，報道取材報告等を行った。



保健衛生・医療救護

日本スポーツマスターズ2010に参加する選手，監督，役員，運営係員，報道関係者（以下「大会参加者」という。）及び一般観覧者等に対し，医事衛生の万全を期すため，医事衛生要領を別に定めた。

1．基本方針

日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会は㈶日本体育協会との連携のもと，開催市町及び主管競技団体と相互に連絡調整を図り，関係機関・団体等の協力を得て，適切な対策を講じることとした。

(1) 医療救護

大会参加者の傷病発生に対処するため，関係機関・団体等の協力を得て，応急処置を行うとともに，必要に応じて医療機関への移送等，救急体制の確立に万全を期する。

(2) 環境衛生

大会参加者に清潔で快適な宿泊環境を提供するため，関係機関・団体等の協力を得て，環境衛生対策に万全を期する。

(3) 食品衛生

大会における食中毒を未然に防止するため，関係機関・団体等の協力を得て，食品衛生対策に万全を期する。

2．保健衛生

宿泊施設及び弁当業者に対して，本大会の旅行業務を受託している大会オフィシャルスポンサーのトップツアー㈱を通じ，食品に起因する事故を未然に防止することと大会参加者が快適に過ごせるよう，保健衛生について万全を期すよう指導を行った。

3．医療救護

競技志向の高いシニア世代を対象にしたスポーツ大会であることから，三重県より県医師会及び県看護協会へ協力を依頼し，体制を整えた。また，救命措置の対応策としてAEDを各競技会場に設置した。

医療救護体制

① 大会が開催されるすべての会場に救護所を設置し，原則として医師・看護師を134頁のとおり配置した。

② 救護所では，傷病者に対し応急処置を行い，必要に応じて医療機関に移送した。

③ 医療機関については，県内の地域救急医療情報センターの電話番号やインターネットにて検索できる「医療ネットみえ」のホームページアドレス及び休日夜間応急診療所一覧を総合ガイドブック及び競技別プログラムに掲載することにより情報を提供した。

④ 各競技会場に準備した医薬品は135頁のとおりであった。

⑤ 各競技会場救護所にて取り扱った傷病と件数は136頁のとおりであった。

4．傷害保険の加入

選手・監督・大会役員・競技会役員・競技役員・観衆等競技会場にいる全ての関係者の大会期間中の偶然かつ急激なケガを補償する為，傷害保険に加入した。受傷後，所定の手続きを行うことにより，定額の保険金が支払われる。

保険金額は加入者１名につき下記の通りとした（参加区分により保険金額は異なる）。

担保項目	傷害補償
死亡・後遺障害	5,000万円
入院保険金日額	5,000円
通院保険金日額	3,000円

※いずれも事故からその日を含めて180日以内が支払い対象となる。
※入院保険金は180日限度，通院保険金は90日が限度となる。

医師・看護師配置一覧表

開催市	競技名	会場	日程							合計
			13	14	15	18	19	20	21	
			月	火	水	土	日	月	火	
鈴鹿市	水泳（男女）	三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場				2	2			4
鈴鹿市	サッカー（男子）	三重県営鈴鹿スポーツガーデン サッカー・ラグビー場				2	2	2	2	8
鈴鹿市	テニス（男女）	三重県営鈴鹿スポーツガーデン庭球場				1	1	2		4
鈴鹿市	バレーボール（男女）	鈴鹿市立体育館				2	3	3	2	10
津市		安濃中央総合公園内体育館				2	2			4
		芸濃総合文化センター内アリーナ				2				2
亀山市		亀山市西野公園体育館				2	2			4
四日市市		楠緑地体育館				1				1
伊勢市	バスケットボール（男女）	三重県営サンアリーナ				1	2	1	2	6
伊勢市	自転車競技［ロード］（男女）	三重県営サンアリーナ周辺周回コース					1			1
四日市市	ソフトテニス（男女）	四日市ドーム				2	2	2		6
津市	軟式野球（男子）	津球場公園内野球場				2	2	2		6
		安濃中央総合公園内野球場						2		2
		ヤマギシ豊里球場				2	2			4
鈴鹿市		石垣池公園野球場				2	2			4
松阪市		三重県営松阪野球場				3				3
熊野市	ソフトボール（男子）	熊野市山崎運動公園				2	2	2	2	8
御浜町		寺谷総合公園				2	2	2		6
熊野市	ソフトボール（女子）	熊野市総合グラウンド 熊野市立有馬中学校グラウンド				2	3	2		7
鈴鹿市	バドミントン（男女）	三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館				1	1	1		3
四日市市	空手道（男女）	四日市中央緑地体育館・第２体育館				1	2	2		5
鈴鹿市	ボウリング（男女）	サーキットボウル				1	1	1		3
四日市市	ゴルフ（男子）	四日市カンツリー倶楽部	1	1	1					3
	ゴルフ（女子）	名四カントリークラブ	1	1	1					3
合計			2	2	2	35	34	24	8	107

準備医薬品

No.	救急薬品	販売品名	規格・容量	数量	Aセット（18箇所）	Bセット（6箇所）
1-1	救急セット			24	1	1
	内訳	サージカルテープ				
		絆創膏				
		緊急テープ				
		伸縮包帯				
		カットガーゼ				
		カット綿				
		三角巾				
		綿棒				
		消毒綿				
		ピンセット				
		毛抜き				
		包帯用ハサミ				
		金属綿棒				
		包帯止め				
		冷却シート				
		使い捨てマスク（3枚）				
		ウェットティシュ				
1-2	電子体温計	ET-C202T		24	1	1
1-3	マスク		50枚	24	1	1
1-4	手袋		M 100枚	24	1	1
1-5	ごみ袋		45l 半透明 10枚	24	1	1
1-6	消毒用アルコール		500mℓ	24	1	1
1-7	冷却材		220mℓ	48	2	2
1-8	酸素スプレー		5 ℓ	24	1	1
1-9	眼帯		2枚	48	2	2
1-10	つめきり			24	1	1
1-11	滅菌ガーゼ		7.5×7.5 100枚	6	18×10枚	6×20枚
1-12	弾性包帯		5.0×4.5m 6巻	6	分割	
1-13	弾性包帯		7.5×4.5m 6巻	6	分割	
1-14	伸縮包帯		5×9 10巻	6	分割	
1-15	伸縮包帯		7.5×9 10巻	6	分割	
1-16	テーピング（非伸縮）		3.8×12×12	6	分割	
1-17	テーピング（伸縮）		5×4×12	6	分割	
1-18	収納ボックス		くすり用の箱	24	1	1
2-1	鎮痛・解熱薬			24	1	1
2-2	胃腸薬			24	1	1
2-3	下痢止め			24	1	1
2-4	目薬			24	1	1
2-5	消毒薬			24	1	1
2-6	湿布			24	1	1
2-7	エアゾール式消炎鎮痛剤			24	1	1
3-1	氷嚢			60	2	4

Aセット・18会場（開催日数が2日以下の会場又は競技者の接触がない競技）
三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場（水泳），三重県営鈴鹿スポーツガーデン庭球場（テニス），
安濃中央総合公園内体育館，芸濃総合文化センター内アリーナ，亀山市西野公園体育館，楠緑地体育館（バレーボール），
三重県営サンアリーナ（自転車競技），四日市ドーム（ソフトテニス），津球場公園内野球場，
安濃中央総合公園内野球場，ヤマギシ豊里球場，石垣池公園野球場，三重県営松阪野球場（軟式野球），
寺谷総合公園（ソフトボール），三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館（バドミントン），
サーキットボウル（ボウリング），四日市カンツリー倶楽部，名四カントリークラブ（ゴルフ）

Bセット・6会場（開催日数が多く，過去比較的怪我の多かった競技の会場）
三重県営鈴鹿スポーツガーデンサッカー・ラグビー場（サッカー），鈴鹿市立体育館（バレーボール），
三重県営サンアリーナ（バスケットボール），熊野市山崎運動公園，熊野市総合グラウンド（ソフトボール），
四日市中央緑地体育館・第2体育館（空手道）

医療救護実績表（大会期間中の合計）

競技名	参加区分	切傷		打撲		捻挫		靭帯損傷		アキレス腱損傷		肉離れ		骨折・脱臼		その他		合計			病院搬送者
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
水泳	選手・監督															1		1	0	1	0
	その他																	0	0	0	
サッカー	選手・監督	3				1		1				1						6	0	6	1
	その他																	0	0	0	
テニス	選手・監督	3	1									2				4	3	9	4	13	1
	その他				1		1											0	2	2	
バレーボール	選手・監督			1		1	2	1	1				1	1			1	4	5	9	0
	その他																	0	0	0	
バスケットボール	選手・監督	1						1				1			1			3	1	4	0
	その他									1								1	0	1	
自転車競技	選手・監督	5		1														6	0	6	0
	その他																	0	0	0	
ソフトテニス	選手・監督		1			1	1					2				3	4	6	6	12	0
	その他																	0	0	0	
軟式野球	選手・監督			1								2						3	0	3	0
	その他																	0	0	0	
ソフトボール	選手・監督	1		1								1	2			4		7	2	9	0
	その他																	0	0	0	
バドミントン	選手・監督						1				1							0	2	2	1
	その他																	0	0	0	
空手道	選手・監督	3		4			1											7	1	8	1
	その他	1																1	0	1	
ボウリング	選手・監督															3	2	3	2	5	0
	その他																	0	0	0	
ゴルフ	選手・監督															1	1	1	1	2	0
	その他																	0	0	0	
合計	選手・監督	16	2	8	0	3	5	3	1	0	1	9	3	1	1	16	11	56	24	80	4
	その他	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	
	計	17	2	8	1	3	6	3	1	1	1	9	3	1	1	16	11	58	26	84	

企業協賛概要

◎協賛企業について

今大会の協賛区分は，オフィシャルスポンサー，大会サプライヤー，大会サポーター，及び広告協賛の４区分を設定した。各スポンサーは次の通りとなった。

区分	社名	協賛カテゴリー	区分	社名	協賛カテゴリー	区分	社名	協賛カテゴリー
オフィシャルスポンサー	株式会社アシックス トップツアー株式会社 ミズノ株式会社	スポーツ用品 旅行業務と付随する業務 スポーツ用品	大会サプライヤー	株式会社セレスポ	イベント設営業務	大会サポーター	株式会社百五銀行 株式会社三重銀行 株式会社第三銀行	銀行業 銀行業 銀行業

◎協賛内容の実績

＜広告・看板＞

内容		オフィシャルスポンサー			大会サプライヤー	大会サポーター		
		アシックス	ミズノ	トップツアー	セレスポ	百五銀行	三重銀行	第三銀行
スポンサー単独看板	水泳	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	サッカー	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	テニス	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	バレーボール（男子）	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	バレーボール（女子）	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	バスケットボール	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	自転車競技	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	ソフトテニス	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	軟式野球	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	ソフトボール（男子）	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	ソフトボール（女子）	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	バドミントン	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	空手道	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	ボウリング	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	ゴルフ（男子）	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
	ゴルフ（女子）	ロゴ	ロゴ	ロゴ				
スポンサーコンポジット看板		ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
顔出しパネル		ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
開会式タイトル看板・記録掲示板表記		ロゴ	ロゴ	ロゴ				
のぼり旗		ロゴ	ロゴ	ロゴ				
総合ガイドブック／競技別プログラム（13競技）広告		カラー１頁	カラー１頁	カラー１頁	カラー１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁	モノクロ１頁

＜ブース，提供品等＞

内容			オフィシャルスポンサー			大会サプライヤー	大会サポーター		
			アシックス	ミズノ	トップツアー	セレスポ	百五銀行	三重銀行	第三銀行
ブース展開	前夜祭	四日市都ホテル	商品販売	商品販売	資料展示	資料展示	—	—	—
	水泳	三重県営鈴鹿スポーツガーデン 水泳場	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
	サッカー	三重県営鈴鹿スポーツガーデン サッカー・ラグビー場	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
	テニス	三重県営鈴鹿スポーツガーデン 庭球場	—	—	—	—	—	—	—
	バレーボール（男子）	鈴鹿市立体育館	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
		安濃中央総合公園体育館	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
		芸濃総合文化センター内アリーナ	—	—	—	—	—	—	—
	バレーボール（女子）	鈴鹿市立体育館	—	—	—	—	—	—	—
		楠緑地体育館	—	—	—	—	—	—	—
		亀山市西野公園体育館	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
	バスケットボール（男女）	三重県営サンアリーナ	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
	自転車競技（ロード）	三重県営サンアリーナ周辺周回コース	—	—	—	—	—	—	—
	ソフトテニス（男女）	四日市ドーム	—	商品販売	—	—	—	—	—
	軟式野球	津球場公園内野球場	—	商品販売	—	—	—	—	—
		安濃中央総合公園内野球場	—	—	—	—	—	—	—
		ヤマギシ豊里球場	—	—	—	—	—	—	—
		石垣池公園野球場	—	—	—	—	—	—	—
		三重県営松阪野球場	—	—	—	—	—	—	—
	ソフトボール（男子）	熊野市山崎運動公園	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
		寺谷総合公園	—	—	—	—	—	—	—
	ソフトボール（女子）	熊野市総合グラウンド	商品販売	商品販売	—	—	—	—	—
		熊野市立有馬中学校グラウンド	—	—	—	—	—	—	—
	バドミントン	三重県営スポーツガーデン体育館	—	商品販売	—	—	—	—	—
	空手道	四日市中央緑地体育館・第二体育館	—	商品販売	—	—	—	—	—
	ボウリング	サーキットボウル	—	—	—	—	—	—	—
	ゴルフ（男子）	四日市カンツリー倶楽部	—	—	—	—	—	—	—
	ゴルフ（女子）	名四カントリークラブ	—	—	—	—	—	—	—
会期前資料送付		各競技	チラシ	チラシ（一部競技のみ）	チラシ	—	—	—	—
資料封入物		各競技	—	—	—	—	—	—	—
		前夜祭	ハンドタオル	ハンドタオル	—	—	—	—	—
資料袋提供（社名入り）			4,500枚	4,500枚	—	—	—	—	—
VIK			Tシャツ・ポロシャツ等	Tシャツ・ポロシャツ等	宿泊輸送業務	イベント設営業務	—	—	—
ホームページ表記			ロゴ	ロゴ	ロゴ	—	—	—	—
協賛社の資料，ホームページ			—	—	—	—	—	—	—
前夜祭	CF 素材（30秒）		○	○	○	—	—	—	—
	招待者数		10名	9名	6名	3名	2名	2名	1名
	懇談会		1名	1名	1名	—	—	—	—

各会場看板・ブース設置位置

競技	会場	スポンサーローテーション	会場名（入口）看板			競技会看板			コンポジット看板			スポンサー看板（3枚）			財団法人JKA（仕様・サイズ・設置場所はスポンサー看板と同様）	スポンサーブース	キャンペーン横断幕			成績掲示板		
			仕様	サイズ	設置場所	仕様	サイズ	設置場所	仕様	サイズ	設置場所	仕様	サイズ	設置場所		展開スペース	種類	サイズ	設置場所	種類	サイズ	設置場所
前夜祭	四日市都ホテル	ミズノ・アシックス・トップツアー	－	900×1,800	正面玄関左脇	－	1,800×1,800	4Ｆ会場入口中央	－	900×1,800	正面玄関右脇 3階エレベーター正面	－	－	－	－	3階　鈴鹿の間						
水泳	三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面入口左	パネル	5,400×1,200	ステージ前プールサイド	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	2,400×600	競技会看板両側	○（2,400×600）	2階　デッキ				パネル	1,800×1,800	2Ｆデッキ屋外
サッカー	三重県営鈴鹿スポーツガーデンサッカー・ラグビー場	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	競技場入口左	パネル	8,100×1,800	バックスタンド	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	3,600×900	競技会看板右側		1階メインスタンド正面玄関前				パネル	1,800×1,800	正面玄関右側
テニス	三重県営鈴鹿スポーツガーデンテニス場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	会場入口左	パネル	8,100×1,800	1コート横	パネル	900×1,800	会場入口右	パネル	2,400×600	競技会看板右側			SPORTS FOR ALL	5,400×900	コントロール棟北側 2Ｆ手摺り右側	パネル	3,600×1800	コントロール棟北側
バレーボール（男子）	鈴鹿市立体育館	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面階段左	パネル	5,400×1,200	メインアリーナ西側手摺り	パネル	900×1,800	正面階段右	パネル	2,400×600	競技会看板下側		入口脇	みんなでスポーツを	5,400×900	アリーナ西側 時計の左側手摺り	パネル	1,800×1,800	ホール正面
	安濃中央総合公園体育館	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面玄関左											1階ロビー				パネル	1,800×1,800	ロビー
	芸濃総合文化センター内アリーナ	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面入口左															パネル	1,800×1,800	2Ｆホール
バレーボール（女子）	鈴鹿市立体育館	ミズノ・アシックス・トップツアー																				
	楠緑地体育館	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面入口左															パネル	1,800×1,800	ホール
	亀山市西野公園体育館	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	2Ｆ会場入口左											入口脇				パネル	1,800×1,800	2Ｆホール
バスケットボール（男女）	三重県営サンアリーナ	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	正面入口左	パネル	5,400×1,200	東側後方バトン	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	2,400×600	G入口上部手摺り		2階サブアリーナエントランスホール				パネル	3,600×1800	ロビー5左側
自転車競技	三重県営サンアリーナ周辺周回コース	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	コース入口左	パネル	8,100×1,800	フィニッシュ右手前フェンス	パネル	900×1,800	コース入口右	パネル	3,600×900	競技会看板両側	○（3,600×900）					パネル	1,800×1,800	B駐車場
ソフトテニス	四日市ドーム	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	西玄関入口左	遮光スエード	5,400×1,200	中央ネット両面	パネル	900×1,800	西玄関入口左	遮光スエード	3,600×900	競技会看板下両面	○（3,600×900）	1階正面玄関				パネル	1,800×1,800	西玄関通路右
軟式野球	津球場公園内野球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	駐車場入口左	パネル	8,100×1,800	バックスクリーン右側	パネル	900×1,800	駐車場入口右	パネル	3,600×900	競技会看板右側		1階玄関ホール前				パネル	1,800×1,800	玄関ホール左
	安濃中央総合公園内野球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	球場入口正面の外灯															パネル	1,800×1,800	玄関ホール左
	ヤマギシ豊里球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	球場入口左															パネル	1,800×1,800	球場入口正面
	石垣池公園野球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	公園入口左															パネル	1,800×1,800	運営棟正面
	三重県営松阪野球場	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	公園入口右															パネル	1,800×1,800	玄関ホール右
ソフトボール（男子）	熊野市山崎運動公園	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	球場正面階段左	パネル	8,100×1,800	左中間フェンス後方	パネル	900×1,800	球場正面階段右	パネル	3,600×900	競技会看板右側		球場正面広場	SPORTS FOR ALL	7,200×1,200	正面入口2Ｆ	パネル	5,400×1,800	健康運動広場入口
	寺谷総合公園	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	公園入口右															パネル	1,800×1,800	駐車場
ソフトボール（女子）	熊野市総合グラウンド	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	総合グラウンド入口左	パネル	8,100×1,800	右中間フェンス後方	パネル	900×1,800	総合グラウンド入口右	パネル	3,600×900	競技会看板右側		テニスコート	みんなでスポーツを	7,200×1,200	水泳プール壁面左	パネル	5,400×1,800	テニスコート入口
	熊野市立有馬中学校グラウンド	アシックス・トップツアー・ミズノ														テニスコート						
バドミントン	三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	正面入口左	パネル	5,400×1,200	本部席上部トラス	パネル	900×1,800	正面入口右	パネル	2,400×600	競技会看板下	○（2,400×600）	入口脇				パネル	1,800×1,800	階段下
空手道	四日市中央緑地体育館・第2体育館	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面階段左	パネル	5,400×1,200	ステージ上部バトン	パネル	900×1,800	正面階段右	パネル	2,400×600	競技会看板右側		2階入口ホール				パネル	1,800×1,800	2Ｆ通路
ボウリング	サーキットボール	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面入口左	ユポ紙	4,050×900	16・17レーン上部	パネル	900×1,800	正面入口右	ユポ紙	2,400×600	25・26レーン上部						パネル	1,800×1,800	正面入口
ゴルフ（男子）	四日市カンツリー倶楽部	トップツアー・ミズノ・アシックス	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	4,050×900	1番ティー後方	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,000×500	競技会看板下						パネル	4,500×1,800	クラブハウス入口左
ゴルフ（女子）	名四カントリークラブ	ミズノ・アシックス・トップツアー	パネル	900×1,800	正面玄関左	パネル	4,050×900	1番ティー後方	パネル	900×1,800	正面玄関右	パネル	2,000×500	競技会看板下						パネル	4,500×1,800	2Ｆベランダ
大会本部プレスセンター	三重県体育協会　3Ｆ	アシックス・トップツアー・ミズノ	パネル	900×1,800	正面玄関																	

財団法人JKAの表記については，上記会場名（入口）看板及び競技会看板に「競輪補助事業」であることを掲出した。

実行委員会

SPORTS MASTERS JAPAN

日本スポーツマスターズ2010三重大会 開催の主な経過概要

平成18年１月13日　県体育協会理事会において，平成21年度以降の三重大会誘致を承認

平成18年３月23日　県体育協会評議員会において，平成21年以降の開催誘致への取組みを報告

平成18年５月17日　開催申請書（県知事，県体育協会長連名）を㈶日本体育協会会長に提出

平成18年６月14日　㈶日本体育協会理事会において，平成22年度の大会が三重県で開催されることが正式に決定され，開催決定通知書を受領

平成18年９月15日～16日
日本スポーツマスターズ2006広島大会視察

平成19年７月13日　㈶滋賀県体育協会視察（聞き取り調査）

平成19年９月14日～15日
日本スポーツマスターズ2007びわこ大会視察

平成20年５月30日　県体育協会理事会において，日本スポーツマスターズ2010三重大会開催準備検討委員会の立ち上げを承認

平成20年６月12日　平成20年度第１回日本スポーツマスターズ委員会おいて，実施13競技が決定

平成20年７月17日　第１回開催準備検討委員会

平成20年７月25日　開催競技団体に事前説明会及び会場地・競技日程調査の実施

平成20年８月５日　県内29市町に競技会場誘致希望調査を実施

平成20年８月21日　第２回開催準備検討委員会

平成20年９月５日　開催準備委員会設立及び第１回総会

平成20年９月19日～21日
日本スポーツマスターズ2008高知大会視察

平成20年11月中旬～12月下旬
開催希望市町及び競技団体会場希望地への協力要請

平成20年12月18日　第２回開催準備委員会総会の開催

平成21年２月26日　平成20年度第２回日本スポーツマスターズ委員会において競技会場地・会期について了承

平成21年４月１日　㈶三重県体育協会に日本スポーツマスターズ2010三重大会開催準備委員会事務局を設置

平成21年５月12日　静岡大会実行委員会事務局視察（聞き取り調査）

平成21年５月20日　第１回競技団体・開催市町合同連絡会の開催

平成21年５月29日　実行委員会設立及び第１回総会を報道発表

平成21年６月５日　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会設立及び第１回総会の開催

平成21年６月９日　平成21年度第１回日本スポーツマスターズ委員会において会期及び会場地報告

平成21年６月10日　㈶日本体育協会理事会において，会期及び会場地が承認

平成21年７月15日　㈶日本体育協会財務部川島部長，キャンペーン課加藤係長が来県し，大会協賛について説明

平成21年７月16日　競技団体にスポーツ教室の実施依頼

平成21年７月22日　実行委員会第１回企画運営委員会の開催

平成21年９月４日　実行委員会第２回競技団体・開催市町合同連絡会の開催

平成21年９月18日～22日
日本スポーツマスターズ2009富士山静岡大会視察

平成21年10月12日　鈴鹿スポーツガーデンでのガーデンフェスタにて横断幕を掲示

平成21年10月27日　実行委員会第３回競技団体・開催市町合同連絡会の開催

平成21年11月４日　第11回全日本マスターズベンチプレス選手権大会を協賛事業（競技会）として㈶日本体育協会に承認申請

平成21年11月９日　富士山静岡大会実行委員会第７回競技団体・開催市合同連絡会に出席

平成21年11月10日　三重大会ホームページ開設

平成21年11月13日　第11回全日本マスターズベンチプレス選手権大会を協賛事業（競技会）として㈶日本体育協会が承認

平成21年11月14日　日本スポーツマスターズ2010三重大会

開催300日前イベントの開催

平成21年11月19日　平成21年度第４回実施中央競技団体連絡会議に出席

平成21年11月20日～12月18日
県庁大駐車場へ横断幕を掲示

平成21年11月24日～27日
㈶日本体育協会松田マスターズ委員長，生涯スポーツ課小野寺課長代理とともに開催市町及び関係機関訪問

平成21年11月25日　実行委員会第２回企画運営委員会の開催

平成21年12月２日　11競技のスポーツ教室について，協賛事業としての実施を㈶日本体育協会に承認申請

平成21年12月14日　11競技のスポーツ教室について，協賛事業としての実施を㈶日本体育協会が承認

平成21年12月15日～17日
㈶日本体育協会，会場準備設営業者，会場施設関係者，開催市町担当者，県競技団体担当者，県実行委員会担当者にて競技会場視察

平成22年１月12日～21日
開催競技団体に聞き取り調査

平成22年１月23日　宇津木妙子さん講演会にてPR（鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス）

平成22年１月24日　宇津木妙子さん講演会及び親子キャッチボール教室にてPR（サンヒルズ安濃，安濃中央公園内野球場）

平成22年２月９日　県知事にゴルフ場利用税免除の要望書提出

平成22年２月16日　㈶日本体育協会と大会協賛に関する契約の締結

平成22年２月18日　実行委員会第４回競技団体・開催市町合同連絡会の開催

平成22年２月20日～21日
第３回美し国三重市町対抗駅伝にて大会PR

平成22年３月１日　県庁大駐車場へ横断幕を掲示（3/31まで），県民ホールへ市町対抗駅伝の速報写真と併せてパネルを展示（3/12まで）（開催200日前）

平成22年３月３日　平成21年度第３回三重県ケーブルテレビ協議会において協力依頼

平成22年３月９日　平成21年度第２回日本スポーツマスターズ委員会にて大会日程，会場，協賛事業の変更承認

平成22年３月12日　実行委員会第３回企画運営委員会の開催

平成22年３月23日～26日
㈶日本体育協会，会場準備設営業者，開催市町担当者，県実行委員会担当者にて競技会場視察（諸室，スポンサーブースの設置場所調査）

平成22年３月29日　県議会においてゴルフ場利用税免除に係る条例改正承認

平成22年４月13日　鈴鹿医療科学大学，ユマニテク医療専門学校にメディカルサポートボランティア事業の協力依頼

平成22年４月21日　平成22年度第１回実施中央競技団体連絡会議に出席

平成22年４月26日　実行委員会第２回総会の開催

平成22年５月18日　スポーツ教室について，実施競技団体に要項作成依頼

平成22年５月25日　実行委員会第４回企画運営委員会の開催

平成22年５月25日～27日
㈶日本体育協会，会場準備設営業者，県競技団体，県実行委員会担当者にて競技会場の備品等の調査

平成22年５月26日　開催100日前イベントのスポーツ教室参加者に対するレクリエーション傷害保険の加入

平成22年５月28日　開会式（前夜祭）プロポーザルの実施

平成22年６月４日　「なりきりリポーター」募集について，県庁記者クラブ等に資料提供

平成22年６月５日　開催100日前イベント開催（ソフトボール教室，講演会）の開催

平成22年６月６日　「美し国おこし・三重」成果発表・交流会にて大会PR

平成22年６月８日　平成22年度第１回日本スポーツマスターズ委員会において準備状況報告

平成22年６月８日～11日
㈶日本体育協会，会場準備設営業者，開催市町担当者，県実行委員会担当者にて競技会場視察（スポンサーブースの設置場所確認）
平成22年６月10日　メディカルサポートボランティア準備委員会の開催
平成22年６月20日　㈱三重県旅客自動車協会に協力要請
平成22年６月21日　県民センター所長会において大会説明
平成22年６月22日　県医師会に医師・看護師の派遣依頼
平成22年６月22日～23日
会場準備設営業者，開催市町担当者，県競技団体担当者，県実行委員会担当者にて競技会場視察（自転車競技，空手道会場）
平成22年６月24日　県医師会の理事会において医師・看護師の派遣承認
平成22年６月28日　県スポーツ医科学委員会にて，メディカルサポートボランティアについて説明
平成22年６月29日　競技記録報告について㈱共同通信社との打合せ
平成22年７月６日　三重交通㈱に協力要請
平成22年７月９日　郡市医師会へ医師・看護師の派遣依頼
平成22年７月16日　県酒造組合に協力依頼
平成22年７月21日　実行委員会第５回企画運営委員会の開催
平成22年７月29日　開催50日前イベント（メディカルサポートボランティア事前講習会）の開催
平成22年７月29日　NPO 法人四日市市体育協会に開会式運営について協力依頼
平成22年７月30日　ユマニテク医療専門学校にメディカルサポートボランティアについて協力依頼
平成22年８月４日　伊勢警察署に自転車競技に係る道路使用許可申請及び交通規制要望書を提出
平成22年８月11日　自転車競技の防護柵に係る県有財産貸付契約の締結
平成22年８月11日　伊勢警察署より自転車競技に係る道路使用許可証の発行
平成22年８月11日　関係７消防本部に緊急搬送の協力について依頼
平成22年８月25日　実行委員会第５回開催市町・競技団体合同連絡会及び記録担当者説明会の開催
平成22年８月25日　県健康福祉部薬務食品室へ協力依頼
平成22年８月27日　知事定例記者会見にて大会開催について報告
平成22年８月27日　平成22年度三重県関西交流会おいて情報発信
平成22年８月30日　第３回実施中央競技団体連絡会議に出席
平成22年８月30日　和歌山県新宮保健所に協力依頼
平成22年８月31日　四日市保健所に協力依頼
平成22年９月１日～20日
三重テレビ，県内９局ケーブルテレビ，FM 三重による情報発信，CM 放送
平成22年９月１日　㈶日本体育協会に出店・おもてなしについて申請
平成22年９月５日　協賛事業　第11回全日本マスターズベンチプレス選手権大会の開催
平成22年９月６日　㈶日本体育協会より出店・おもてなしについて許可
平成22年９月６日　県防災危機管理部に自転車競技に係る行政財産使用許可申請
平成22年９月７日　県教育委員会担当職員への事前説明会
平成22年９月９日　県防災危機管理部より自転車競技に係る行政財産使用許可承諾
平成22年９月９日　NPO 法人四日市市体育協会に開会式運営について説明
平成22年９月10日　県庁記者クラブ等に大会開催について記者発表
平成22年９月10日　スポーツ教室参加者に対してレクリエーション傷害保険加入
平成22年９月13日　日本スポーツマスターズ2010三重大会ゴルフ競技開始式
平成22年９月13日　㈶日本体育協会と医師看護師配置計画等に関する契約の締結
平成22年９月13日～15日
日本スポーツマスターズ2010三重大会ゴルフ競技の開催

平成22年９月14日～20日
近鉄四日市，白子駅・JR名古屋，熊野市駅でのＢ１ポスター掲示

平成22年９月15日　㈱東海パトロールと鈴鹿スポーツガーデン駐車場の警備等に関する契約の締結

平成22年９月15日　メディカルサポートボランティア説明会（鈴鹿医療科学大学，ユマニテク医療専門学校）の開催

平成22年９月17日　親善ボウリング大会の開催

平成22年９月17日　日本スポーツマスターズ2010三重大会開会式（前夜祭）の開催

平成22年９月18日～21日
日本スポーツマスターズ2010三重大会の開催（ゴルフ競技以外）

平成22年９月24日　知事定例記者会見にて開催結果概要について報告

平成22年11月５日　実行委員会第６回開催市町・競技団体合同連絡会の開催

平成22年12月９日　平成22年度第４回実施中央競技団体連絡会議に出席

平成23年１月24日　実行委員会第６回企画運営委員会の開催

平成23年２月17日　実行委員会第３回総会の開催

平成23年３月１日　平成22年度第２回日本スポーツマスターズ委員会において大会終了報告

日本スポーツマスターズ2010三重大会 実行委員会会則

第1章 総　則

（名　称）

第1条　本会は，日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会（以下「本会」という。）と称する。

（目的）

第2条　本会は，財団法人日本体育協会の定める「日本スポーツマスターズ開催要項」に基づき，日本スポーツマスターズ2010三重大会（以下「大会」という。）を開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

（事　業）

第3条　本会は，前条の目的を達成するために，次の各号に掲げる事業を行う。

(1)　大会の開催に必要な計画の策定に関すること。

(2)　財団法人日本体育協会，三重県，財団法人三重県体育協会，関係競技団体，その他関係機関・団体との連絡調整に関すること。

(3)　大会の運営に関すること。

(4)　前各号に掲げるもののほか，大会の目的を達成するために必要な事項に関すること。

第2章　組織等

（組　織）

第4条　本会は，役員及び委員をもって組織する。

（役　員）

第5条　本会に，次の役員を置く。

(1)　会長　　1名

(2)　副会長　5名以内

(3)　監事　　2名

（役員等の選任）

第6条　会長は，財団法人三重県体育協会会長をもって充てる。

2　副会長は，三重県教育委員会教育長，財団法人三重県体育協会副会長をもって充てる。

3　監事は，会長が委嘱する。

4　委員は，次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

(1)　開催競技団体関係者

(2)　開催市町関係者

(3)　前各号に掲げる者のほか，会長が必要と認める者

（役員の職務）

第7条　会長は，本会を代表し，会務を総理する。

2　副会長は，会長を補佐し，会長に事故あるときは，あらかじめ会長の指名した副会長がその職務を代行する。

3　監事は，本会の財務を審査する。

（名誉役員）

第8条　本会に名誉役員として，名誉会長及び顧問を置くことができる。

2　名誉役員は，会長が委嘱する。

3　名誉役員は，重要な会務について，会長の諮問に応ずる。

（任　期）

第９条　役員，委員及び名誉役員の任期は，本会の解散の日までとする。ただし，特別な事情があるときは，この限りではない。

2　前項の規定にかかわらず，役員，委員及び名誉役員が就任時の機関等の役職を離れた時は，その役員，委員及び名誉役員は，辞任したものとみなし，その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

（報　酬）

第10条　役員，委員及び名誉役員の報酬は，無報酬とする。ただし，費用を弁償することができる。

第３章　会　　議

（会議の種類）

第11条　本会に，次の会議を置く。

(1)　総会

(2)　企画運営委員会

（総　会）

第12条　総会は，会長が招集し，その議長となる。

2　総会は，次の各号に掲げる事項について審議し，決定する。

(1)　大会開催の総合的な計画に関する事項

(2)　事業計画及び事業報告並びに予算及び決算に関する事項

(3)　会則の制定及び改廃に関する事項

(4)　その他，本会の目的達成のために関する重要な事項

3　委員は，やむを得ない理由があるときは，その代理人を総会に出席させることができる。

4　総会の議事は，出席者の過半数でこれを決し，可否同数の時は，議長の決するところによる。

（企画運営委員会）

第13条　企画運営委員会（以下「委員会」という。）は，会長が委嘱した委員をもって構成し，次の各号に掲げる事について調査・審議し，会長に具申する。

(1)　競技運営に関する事項

(2)　会場・施設に関する事項

(3)　日本スポーツマスターズ協賛事業に関する事項

(4)　広報及び啓発活動に関する事項

(5)　選手・役員の歓迎に関する事項

(6)　宿泊及び受入の実施計画に関する事項

(7)　医療及び衛生並びに警備及び防災の実施計画に関する事項

(8)　その他大会の円滑な運営に関する事項

2　委員会に委員長及び副委員長を置くものとする。

3　委員長及び副委員長は，委員のうちから会長が指名する。

4　委員会は，会長が招集し，委員長が議長となる。

5　委員の任期は，第９条の規定を準用する。

6　委員会の会議については，前条第３項及び４項の規定を準用する。

第４章　専決処分

（専決処分）

第14条　会長は，総会を招集するいとまがないと認める緊急な事項について，これを専決処分することができる。

２　前項の規定により専決処分したときは，これを次の総会に報告し，その承認を得なければならない。

第５章　事務局

（事務局）

第15条　本会の事務を処理するために，事務局を三重県鈴鹿市御薗町1669財団法人三重県体育協会内に置く。

２　事務局の組織運営に関し必要な事項は，会長が別に定める。

第６章　会　　計

（経　費）

第16条　本会の経費は，負担金及びその他の収入をもって充てる。

（予算及び決算）

第17条　本会の収支予算は，会長が編成し，総会の承認を得なければならない。

２　本会の収支決算は，会長が作成し，監事の監査を経て，総会の承認を得なければならない。

（会計年度）

第18条　本会の会計年度は，４月１日から翌年３月31日までとする。

第７章　補　　則

（解　散）

第19条　本会は，第２条の目的を達したときに，総会の議決を経て解散するものとする。

（委　任）

第20条　この会則に定めるもののほか，本会の運営に必要な事項は，会長が別に定める。

附　則

１　この会則は，平成21年６月５日から施行し，大会に関する一切の業務を完了したときをもって廃止する。

２　日本スポーツマスターズ2010三重大会開催準備委員会会則（平成20年９月５日制定。以下「旧会則」という。）は，廃止する。

３　この会則の施行の際，現に旧会則に基づいて決定されている事項又は行われた行為については，この会則により決定され，又は行われたものとみなす。

日本スポーツマスターズ2010三重大会　実行委員会委員名簿

（敬称略・順不同）

役職名	氏　名	所属等
名誉会長	野呂　昭彦	三重県知事
顧　問	三谷　哲央	三重県議会議長
顧　問	川岸　光男（木田　久主一）	三重県市長会会長
顧　問	佐藤　　均（長谷川　順一）	三重県町村会会長
会　長	岩名　秀樹	財団法人三重県体育協会会長
副会長	向井　正治	三重県教育委員会教育長
副会長	宮本　長和	財団法人三重県体育協会副会長
副会長	藤澤　幸三	
副会長	向井　弘光	
委　員	二宮　俊之	三重県水泳連盟会長
委　員	桑名　　聰（吉森　茂雄）	社団法人三重県サッカー協会会長
委　員	川崎　二郎	三重県テニス協会会長
委　員	中川　正春	三重県バレーボール協会会長
委　員	八木　秀行	三重県バスケットボール協会会長
委　員	西場　信行	三重県自転車競技連盟会長
委　員	井本泰三朗	三重県ソフトテニス連盟会長
委　員	野崎　　洋	三重県軟式野球連盟会長
委　員	太田　正隆	三重県ソフトボール協会会長
委　員	金森　　正	三重県バドミントン協会会長
委　員	奈須　和夫	三重県空手道連盟会長
委　員	脇谷　利男	三重県ボウリング連盟会長
委　員	諸戸　精孝	三重県ゴルフ連盟会長
委　員	田中　俊行	四日市市長
委　員	川岸　光男	鈴鹿市長
委　員	櫻井　義之	亀山市長
委　員	松田　直久	津市長
委　員	山中　光茂	松阪市長
委　員	鈴木　健一（森下　隆生）	伊勢市長
委　員	河上　敢二	熊野市長
委　員	古川　弘典	御浜町長
委　員	水谷　敏男（大橋　正行）	NPO 法人四日市市体育協会会長
委　員	熊沢　逸雄	NPO 法人鈴鹿市体育協会会長
委　員	谷北　俊彦	亀山市体育協会会長
委　員	長谷川之快（生川　介彦）	津市体育協会会長
委　員	大西　信行	松阪市体育協会会長
委　員	濱田　典保	伊勢市体育協会会長
委　員	前田桂之助	熊野市体育協会会長
委　員	畑野　忠夫	御浜町体育協会会長
委　員	加藤　正彦（中島　寛）	社団法人三重県医師会会長
委　員	奥田　　守	三重県旅館業生活衛生同業組合副理事長
委　員	三栗谷祐三	社団法人三重県食品衛生協会会長
委　員	森口　明好	社団法人三重県観光連盟会長
委　員		社団法人三重県バス協会会長
委　員	齋藤　彰一	三重県商工会議所連合会会長
委　員	藤田　正美	三重県商工会連合会会長
委　員	宮田　　準（大西　克己）	社団法人三重県旅客自動車協会会長
委　員	近藤　邦弘	東海旅客鉄道株式会社三重支店支店長
監　事	小笠原朋嗣	財団法人三重県体育協会監事
監　事	尾田　徳昭（永合　寛）	

※（　　）は前任者

日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会 企画運営委員会委員名簿

（敬称略，順不同）

No.	役職名	氏名	所属等
1	委員長	田中　敏夫	財団法人三重県体育協会理事長
2	副委員長	田畑　知治（鳥井　隆男）	三重県教育委員会社会教育・スポーツ分野総括室長
3	副委員長	熊沢　逸雄（乙部　満生）	財団法人三重県体育協会総務委員長
4	委　員	村木　輝行	三重県教育委員会スポーツ振興室室長
5	委　員	竹内　保正	財団法人三重県体育協会総務副委員長
6	委　員	米川　直樹	財団法人三重県体育協会スポーツ医・科学委員会委員長
7	委　員	加藤　　公	財団法人三重県体育協会スポーツ医・科学委員会副委員長
8	委　員	島　　正明	三重県水泳連盟理事長
9	委　員	嶋津　宗晴	社団法人三重県サッカー協会副会長
10	委　員	青木　昌之	三重県テニス協会常務理事
11	委　員	大西　正人	三重県バレーボール協会理事
12	委　員	土田　正文	三重県バスケットボール協会理事長
13	委　員	山添　好宏	三重県自転車競技連盟理事長
14	委　員	内田　政和	三重県ソフトテニス連盟理事長
15	委　員	平野　智保	三重県軟式野球連盟理事長
16	委　員	久保　源治	三重県ソフトボール協会理事長
17	委　員	服部　久生	三重県バドミントン協会理事長
18	委　員	浜口　盛政	三重県空手道連盟理事長
19	委　員	田口　隆夫	三重県ボウリング連盟理事長
20	委　員	坂口　博文	三重県ゴルフ連盟理事
21	委　員	樋口　富和	四日市市教育委員会スポーツ課課長
22	委　員	幸田　至章	鈴鹿市文化振興部スポーツ課課長
23	委　員	最所　一子（谷口　邦則）	亀山市文化部文化スポーツ室室長
24	委　員	竹村　　健（新家　　聡）	津市スポーツ文化振興部スポーツ振興課課長
25	委　員	松本　　弘（稲垣　政美）	松阪市教育委員会スポーツ振興課課長
26	委　員	世古口幸喜	伊勢市教育委員会生涯学習・スポーツ課課長
27	委　員	南　　佳壽（浜口　幸治）	熊野市教育委員会社会教育課課長
28	委　員	赤﨑　直之	御浜町教育委員会教育課課長
29	委　員	山田　源嗣（山本　正義）	NPO 法人四日市市体育協会理事長
30	委　員	堀之内宏行	NPO 法人鈴鹿市体育協会理事長
31	委　員	山田　卓雄	亀山市体育協会理事長
32	委　員	關　禎司郎（乙部　満生）	津市体育協会理事長
33	委　員	竹内　保正	松阪市体育協会理事長
34	委　員	龍田　　洋	伊勢市体育協会理事長
35	委　員	谷口　　満（本山　拓哉）	熊野市体育協会理事長
36	委　員	山田　　靖	御浜町体育協会副会長
37	委　員	橋上　　裕	社団法人三重県医師会理事
38	委　員	林　　洋一	三重県旅館業生活衛生同業組合専務理事
39	委　員	吉田　勝博	社団法人三重県食品衛生協会事務局長
40	委　員	中川　　博	社団法人三重県観光連盟事務局長
41	委　員	古井　和典	三重県商工会連合会事務局長
42	委　員	景山　　和	社団法人三重県旅客自動車協会専務理事
43	委　員	星野　雅則	社団法人三重県バス協会専務理事
44	委　員	清水　紀宏（千葉　利久）	東海旅客鉄道株式会社三重支店運輸課長
45	委　員	阿部　康史（前川　忠文）	トップツアー株式会社三重支店長

※（　　）内は前任者

大会本部・記録速報

1．大会実施本部・記録本部

(1) 場　　所　財団法人三重県体育協会事務局
　　〒510-0261　三重県鈴鹿市御薗町1669番地　㈶三重県体育協会内

(2) 設 置 期 間　平成22年９月13日(月)～21日(火)

(3) 電話等設置　電話　059-372-3611　　FAX　059-372-3881
　　Ｅメール　mie-com@sportsmastersjapan2010.jp

2．プレスセンター

(1) 場　　所　財団法人三重県体育協会事務局　３Ｆ会議室
　　〒510-0261　三重県鈴鹿市御薗町1669番地　㈶三重県体育協会内

(2) 設 置 期 間　平成22年９月18日(土)～21日(火)

3．記録送信について

(1) 競技記録報告の流れ

各競技記録送信責任者 → 大会実施本部・記録本部 → プレスセンター

（Ｅメールで送信）

(2) 競技記録送信について

・各競技会メイン（決勝）会場から大会記録本部に，指定の様式に沿ってＥメールにより送信する。

(3) 留意事項

・成績については，指定様式に詳細を記入し報告する。

(例)

○○県	25	20	25	2
	19	25	22	
○○県				1

○個人戦も団体戦に準じる。

○氏名にはフリガナをつける。

○新記録について

・予選も含めて報告する。

・従前の記録保持者・年度・大会名・場所等も報告する。

○特記される記録については，詳細に報告する。

・完全試合など

○優勝者，優勝チームについては、回数やその状況を報告する。

・△年連続○回目優勝

○その他，特に説明を要する場合は解説を加える。

・順位決定の場合の内容勝ちなど

＜競技別記録送信タイミング）

a　水泳

・各種目終了毎（男女全クラス終了）　全タイム

b　サッカー

・予選ラウンド　２試合目終了分⇒13：30まで，全試合終了分⇒終了後速やかに

・決勝ラウンド　準決勝終了後，決勝終了後

c　テニス

・男女種目別に各フェーズ（回戦）終了毎

d　バレーボール

・予選グループ戦　男女別に各組２試合終了後（全組終了後）
　　男女別に各組残りの試合終了後（全組終了後）

・決勝トーナメント　男女別に各フェーズ（回戦）終了毎

e　バスケットボール

・１日目　２試合目まで終了分⇒14：00まで，３試合目まで終了分⇒15：30まで
　全試合終了分⇒終了後速やかに

・２日目　２試合目まで終了分⇒13：30まで，４試合目まで終了分⇒16：30まで
　全試合終了分⇒終了後速やかに

・３，４日目　男女別に各フェーズ（回戦）終了毎

f　自転車競技

・１，２，６部及び女子終了後，３，４，５部終了後

g　ソフトテニス

・１次リーグ　午前中終了分まで⇒13：00まで，15時まで終了分⇒16：00まで
　全試合終了分⇒終了後速やかに

・決勝トーナメント　各フェーズ（回戦）終了毎

h　軟式野球

・１日目　１試合目終了分⇒11：00まで，２試合目まで終了分⇒13：30まで
　全試合終了分⇒終了後速やかに

・２～３日目　各フェーズ（回戦）終了毎

i　ソフトボール（男子）

・１日目　１試合目終了分⇒13：00まで，２試合目まで終了分⇒15：00まで
　全試合終了分⇒終了後速やかに

・２日目　２試合目終了分⇒14：00まで，３試合目まで終了分⇒16：00まで
　全試合終了分⇒終了後速やかに

・３～４日　各フェーズ（回戦）終了毎

j　ソフトボール（女子）

・１日目　１試合目終了分⇒13：30まで，２試合目まで終了分⇒15：30まで
　　全試合終了分⇒終了後速やかに

・２～３日目　各フェーズ（回戦）終了毎

k　バドミントン

・１日目　午前中終了分まで⇒13：00まで,15時まで終了分⇒16：00まで
　　全試合終了分⇒終了後速やかに

・２日目　午前中終了分まで⇒13：00まで，リーグ戦終了分⇒終了後速やかに
　　トーナメント⇒各フェーズ（回戦）終了毎

・３日目　各フェーズ（回戦）終了毎

l　空手道

・各日，男女種目別＝２回戦終了後，４回戦終了後，決勝終了後

m　ボウリング

・各日，前半戦終了後，後半戦終了後（１日目⇒21：45，２日目⇒21：30）

n　ゴルフ

・各日，各種目終了後

４．記録速報

(1)　大会記録本部は，各競技団体より記録を収受の上，速報記録を作成し，プレスセンターへ発表する。

(2)　速報記録は日本スポーツマスターズ2010三重大会ホームページ上へ掲載する。

５．その他

(1)　荒天等により，競技実施の可否が生じた場合，当日朝の判断結果については，５時45分から６時00分までの間に大会実施本部に連絡することとする。

(2)　事故等発生時は，大会実施本部へ直ちに報告することとする。

(3)　医療機関に移送した場合は，直ちに大会実施本部へ報告することとする。

(4)　各競技とも，当日の全日程が終了後，大会実施本部に終了報告をすることとする。

(5)　記録送信責任者は，競技終了後も大会本部からの問い合わせに対応できるようにするものとする。

高円宮妃殿下お成り御日程

第１日：９月17日㈮

お成り箇所	時　刻
近鉄四日市駅御着	19：14
お泊所：四日市都ホテル（四日市市）	19：22
〔御夕食会〕	20：00～21：30

第２日：９月18日㈯

お成り箇所	時　刻
お泊所：四日市都ホテル御発	９：00
四日市ドーム（四日市市）	９：15～10：05
〔ソフトテニス競技御覧〕	
鈴鹿サーキットボウル（鈴鹿市）	10：45～11：20
〔ボウリング競技御覧〕	
鈴鹿サーキットフラワーガーデンホテル（鈴鹿市）	11：25～13：15
〔御昼食会〕	
三重県営鈴鹿スポーツガーデン（鈴鹿市）	13：25～14：15
〔水泳競技御覧〕	
近鉄白子駅御発	14：57

協賛事業

1．第11回全日本マスターズベンチプレス選手権大会 開催概要

主　　催　　社団法人日本パワーリフティング協会
協　　賛　　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会
主　　管　　三重県パワーリフティング協会
後　　援　　文部科学省・財団法人日本体育協会・三重県教育委員会・財団法人三重県体育協会
NPO 法人四日市市体育協会・NHK 津放送局・中日新聞社

日　時	会　場	種　目	参加資格	参加者数
平成22年 9月5日(日)	四日市中央緑地 第2体育館	・ベンチプレス競技 JPA（日本パワーリフティング協会）ルールに基づくフルギア競技個人戦，都道府県別団体戦及びクラブ対抗団体戦 (カテゴリー) マスターⅠ，マスターⅡ， マスターⅢ，マスターⅣ（男子のみ） (階級) 男子　56kg，60kg，67.5kg，75kg，82.5kg，90kg，100kg，110kg，125kg，+125kg 級（10階級） 女子　48kg，52kg，56kg，60kg，67.5kg，75kg，82.5kg，90kg，+90kg 級（9階級）	・平成22年度 JPA 登録選手で，男子は標準記録（平成20年1月1日～平成22年7月30日迄有効）を突破していて，大会当日カレンダーイヤーで40歳以上，且つ日本国籍を有する選手（選手証の発行を受けること）又は，上記に該当し日本に1年以上在住する外国人 ・三重県協会に所属している選手で，理事長の推薦があり技術委員会が認める選手男女合計3人但し，平成22年度 JPA 選手登録済み選手であること。 ・大会時はカレンダーイヤー39歳だが，国際大会出場時は40歳になる場合，オープンで参加することができる。 ＊参加選手は所属の地方協会にて選手登録を完了しておくこと。 ＊地方協会未組織や活動休止状態の場合，ブロック長の所属協会にて登録を完了しておくこと。	男子108名 女子 16名 合計124名 ＊世界記録 6 日本記録 5 樹立



2．スポーツ教室　開催概要

主　　催　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会

主　　管　三重県実施競技団体・開催市町

後　　援　財団法人日本体育協会

	競技名	講師名	実施日時 会　場	内　容	参加対象	参加人数
1	水泳	柴田　亜衣 (2004年アテネオリンピック金メダリスト)	9月17日(金) ①12：30～13：20 ②13：40～14：30 三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場	キレイに速く泳ぐ方法	30歳以上の水泳愛好者	48名
2	サッカー	北澤　豪 (シンボルメンバー)	9月18日(土) 11：20～12：40 三重県営鈴鹿スポーツガーデンサッカー・ラグビー場	サッカーの基本技能	小学生5，6年生	96名
3	テニス	佐藤　直子 (シンボルメンバー)	9月18日(土) 10：00～11：30 三重県営鈴鹿スポーツガーデン庭球場シェルターコート	テニスの楽しさと基本技能	小中学生	62名
4	バレーボール	大林　素子 (シンボルメンバー)	9月18日(土) 13：00～15：00 河芸体育館	バレーボールの基本技術の習得	小学生	114名
5	バスケットボール	岡山　恭崇 (シンボルメンバー)	9月18日(土) 10：00～12：00 三重県営総合競技場体育館	バスケットボールの技術習得 ミニバスケットボールなど	小学生	50名
6	ソフトテニス	神崎　公宏 (財)日本ソフトテニス連盟強化委員会委員長)	9月19日(日) 10：00～12：00 三滝テニスコート	ソフトテニスの楽しさ，ルールなど	小学生	61名
7	軟式野球	衣笠　祥雄 (シンボルメンバー)	9月18日(土) 10：00～12：00 四日市霞ヶ浦第1野球場	野球の基本技術の習得 (バッティング，守備，ランニング)	小学生	130名
8	ボウリング	中山　律子 (シンボルメンバー)	9月17日(金) 11：30～12：45 サーキットボウル	「さわやか律子さん」の指導による楽しいボウリング教室	一般 ジュニア～シニア	51名
9	ジョギング	谷川　真理 (シンボルメンバー)	9月18日(土) 9：30～11：30 石垣池公園陸上競技場	ジョギング・ランニングの楽しみ方，正しい行い方	小学生親子	183名

計795人

イベント

1．日本スポーツマスターズ2010三重大会開催300日前イベント
～萩原智子さんの模範泳法，スイミングクリニック～

(1) 日　　時　平成21年11月14日(土)
(2) 会　　場　三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場
(3) 主　　催　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会
(4) 共　　催　社団法人日本スイミングクラブ協会東海支部三重地域
(5) 内　　容　①日本スポーツマスターズ2010三重大会開催プレイベントセレモニー
　　1）挨拶
　　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会　向井正治副会長
　　2）模範泳法披露
　　萩原智子さん（シンボルメンバー）による，模範泳法披露
　　②スイミングクリニック
(6) 参 加 者　①セレモニー　約2200名
　　②スイミングクリニック　42名
　　※「 第11回オールマスターズスイミングフェスティバル in 三重 」と同時開催


＜模範泳法披露＞



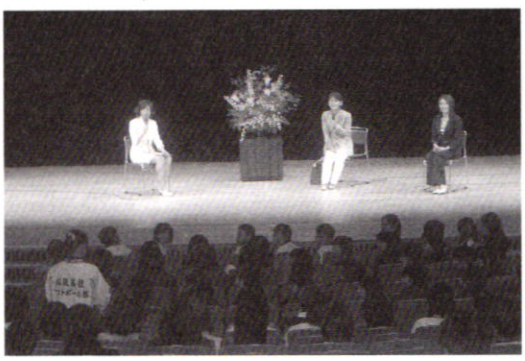
＜スイミングクリニック＞

2．日本スポーツマスターズ2010三重大会開催100日前イベント
～宇津木　妙子さんのスポーツ教室，講演会～

(1) 日　　時　平成22年６月５日㈯
(2) 会　　場　(午前) 松阪市松ヶ崎公園グランド　(午後) 松阪市嬉野ふるさと会館
(3) 主　　催　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会
(4) 内　　容　講師：宇津木　妙子さん（シンボルメンバー）による
　(午前) スポーツ教室
　(午後) 講演会　(後半：武田美保さん（アテネ五輪シンクロナイズドスイミング銀メダリスト，鈴鹿市体育協会理事）とのトークセッション)
(5) 参 加 者　(午前) スポーツ教室　(県内の小中学生262名)
　(午後) 講演会 (214名)

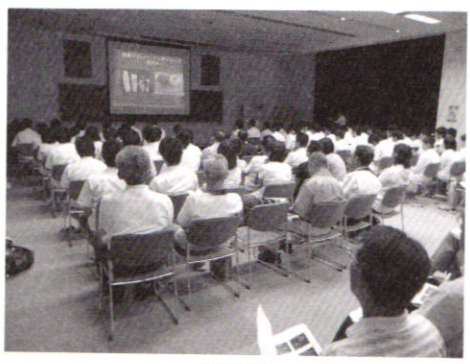


＜スポーツ教室＞


＜講演会＞

3．日本スポーツマスターズ2010三重大会開催50日前イベント
～メディカルサポートボランティア事前講習会～

(1) 日　　時　平成22年７月29日㈭
(2) 会　　場　鈴鹿医療科学大学　千代崎キャンパス大講義室
(3) 主　　催　日本スポーツマスターズ2010三重大会実行委員会
(4) 協　　力　鈴鹿医療科学大学，ユマニテク医療専門学校，
　三重県スポーツリハビリテーション研究会，鈴鹿市，NPO 法人鈴鹿市体育協会
(5) 内　　容　①講義「スポーツ現場における応急処置について」
　　講師　藤澤幸三氏（鈴鹿回生病院名誉院長）
　②講義及び実習「テーピングの理論及び実習」
　　講師　深間内誠氏（鈴鹿回生病院　健康運動指導士）
　③実技
(6) 参 加 者　115人


＜講義＞


＜テーピング実習＞

広報・報道

1．ホームページの開設

◇平成21年11月10日　日本スポーツマスターズ2010三重大会ホームページ開設。

◇平成22年９月15日　大会速報（～21日）

2．ポスター・チラシ

◇平成21年８月　大会ポスターＢ２：250枚
　　広報用チラシＡ４：5,000枚

◇平成21年９月　300日前イベント広報用チラシＡ４：5,000枚

◇平成21年12月　大会ポスター増刷Ｂ２：500枚，広報用チラシ増刷Ａ４：10,000枚

◇平成22年１月　大会概要チラシ（４枚１セット）Ａ４：1,000部

◇平成22年４月　100日前イベント用チラシＡ４：3,000枚
　　大会概要チラシ増刷（４枚１セット）Ａ４：1,000部

◇平成22年５月　「なりきりリポーター募集」チラシＡ４：3,000枚

◇平成22年７月　大会ポスター（スポンサー名入り）Ｂ２：250枚
　　大会ポスター（スポンサー名入り）Ｂ１：100枚
　　大会用チラシ（スポンサー名入り）Ａ３二つ折：10,000枚

3．広報用グッズ

◇平成21年８月　広報用横断幕：１枚

◇平成21年11月　広報用マスク：3,000個

◇平成21年12月　広報用のぼり旗Ａ：100本

◇平成22年１月　大会概要パネル（６枚１セット）Ｂ１：２セット

◇平成22年２月　ハンドタオル：800枚

◇平成22年３月　マフラータオル：325枚
　　ハンドタオル：500枚
　　広報用横断幕：27枚（大１枚，中 ６枚，小20枚）
　　広報用ポケットティッシュ：20,000個
　　広報用メモ帳：3,500冊
　　JR ポケット時刻表：10,500冊
　　近鉄ポケット時刻表（９駅）：60,000枚

◇平成22年４月　手さげ袋：1,000枚

◇平成22年５月　広報用ポケットティッシュ追加：10,000個

◇平成22年７月　大会用のぼり旗Ｂ（スポンサー名入り）：2,000枚
　　うちわ（スポンサー名入り）：10,000個

◇平成22年８月　大会用のぼり旗Ａ（スポンサー名入り）：100枚
　　手さげ袋（スポンサー名入り）：500枚
　　大会用懸垂幕（スポンサー名入り）：３枚
　　広報用「みえびぃ」ぬいぐるみ：20体

4．広報活動

◇平成21年９月４日　開催市町，競技団体にポスター，チラシを配布
◇平成21年９月13日　ガーデンカップ（鈴鹿スポーツガーデン水泳場）にて横断幕設置
◇平成21年10月16日　実施中央競技団体，各都道府県体育協会にポスター，チラシを送付
◇平成21年11月14日　300日前イベント（鈴鹿スポーツガーデン）にて，横断幕の設置，チラシ・ティッシュ等の配布
◇平成21年11月20日～12月18日
県庁大駐車場に横断幕の設置（300日前）
◇平成22年２月20日～21日
第３回美し国三重市町対抗駅伝にて横断幕，のぼりの掲出，パネル展示，大型映像での広報，ハンドタオル・チラシの配布
◇平成22年３月　ジャスコ，サティへのチラシの配布（32店舗）
◇平成22年３月１日～12日
県庁大駐車場に横断幕の設置（200日前），県民ホールでのパネル展示
◇平成22年３月５日　中経連懇談会にてチラシを配布
◇平成22年３月～　JR ポケット時刻表（１種７駅），近鉄ポケット時刻表（10種15駅）にて配布
◇平成22年４月～　実施競技団体の各種大会での横断幕掲示，チラシ等の配布（計17回）
◇平成22年４月11日～19日
県熊野庁舎でのパネル展示
◇平成22年４月17日　「県民の日」イベント（県総合文化センター）にて PR ブースの設置
◇平成22年６月１日～11日
県庁大駐車場に横断幕の設置（100日前）
◇平成22年６月５日　100日前イベント（松阪市松ヶ崎公園グランド，嬉野ふるさと会館）にて，パネル展示，広報用チラシ及び「なりきりリポーター募集」チラシの配布
◇平成22年６月６日　「美し国おこし三重成果発表交流会」（メッセウイング津）にて PR ブース設置
◇平成22年６月21日～７月２日
県尾鷲庁舎にてパネル展示
◇平成22年７月５日～14日
鈴鹿市役所でのパネル展示
◇平成22年７月26日～30日
アスト津でのパネル展示
◇平成22年７月29日　50日前イベント（鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス）にて，メディカルサポートボランティア事前講習会
◇平成22年７月30日～９月16日
県庁大駐車場に横断幕の設置（50日前～）
◇平成22年８月　ローソンへのチラシ配布（94店舗）
◇平成22年８月　ジャスコ・サティへのチラシ配布（32店舗）
◇平成22年８月16日～31日
四日市中央緑地体育館でのパネル展示
◇平成22年８月22日～９月21日
鈴鹿スポーツガーデンにのぼり旗設置
◇平成22年８月27日　三重県関西連携交流会（大阪）にて PR ブース設置
◇平成22年８月30日～９月19日
サークルＫへのポスター配布（200枚）

◇平成22年９月　　各競技会場にのぼり旗の設置

◇平成22年９月１日～21日

県四日市庁舎，県熊野庁舎，伊勢市観光文化会館での懸垂幕掲出

◇平成22年９月14日～20日

名古屋駅（JR・近鉄連絡通路），近鉄四日市駅，近鉄白子駅，JR 熊野市駅へのポスター掲示

５．テレビ関係

◇平成21年10月13日　三重テレビ：「輝け！三重人」にて300日前イベント告知及びテニス競技の古川正規選手紹介

◇平成22年６月５日　三重テレビ：「ニュース」にて100日前イベント放送

◇平成22年７月29日　三重テレビ：「ニュース」にて50日前イベント放送

◇平成22年８月20日　三重テレビ：「輝け！三重人」実行委員会事務局職員出演し大会 PR

◇平成22年８月25日　三重テレビ：「ニュース」にて３連覇を目指す三重県テニス選手を紹介

◇平成22年８月31日　三重テレビ：「とってもワクドキ！」実行委員会事務局出演し，大会 PR

◇平成22年９月　　三重テレビ：宇津木妙子さん（コメント入り）によるスポット CM（50回）

「みえびぃ」ぬいぐるみとカウントダウンボードの設置

◇平成22年９月10日　三重テレビ：「輝け！三重人」にて大会告知

◇平成22年９月17日　三重テレビ：「とってもワクドキ！」開会式（前夜祭）生放送

６．ケーブルテレビ関係

◇平成22年６月７日～11日

津ケーブル：100日前イベント

◇平成22年６月８日～

松阪ケーブル：100日前イベント

◇平成22年８月２日～４日

鈴鹿ケーブル：50日前イベント

◇平成22年９月　　津ケーブル：空手道選手紹介

松阪ケーブル：松阪地域出身選手紹介

ケーブル10社：宇津木妙子さんによるスポット CM（のべ369回）

「みえびぃ」による PR

◇平成22年９月１日～10日

鈴鹿ケーブル：市広報番組「ベルディ便り」に市体協会長，事務局職員出演

◇平成22年９月６日～

CTY：ベンチプレス大会（協賛大会），８競技情報紹介，開会式等

◇平成22年９月14日　CTY：実行委員会事務局職員出演

７．ラジオ関係

◇平成22年６月11日　FM 三重：アウトルックみえ

◇平成22年７月10日　CBC：「三重県の窓」

◇平成22年７月22日　FM 三重：「三重県からのお知らせ」スポーツ教室参加者募集

◇平成22年７月29日　FM 三重：「MIE リポート」 50日前イベント

◇平成22年９月　　FM 三重：スポット CM　衣笠祥雄編（10回）

FM 三重：スポット CM　谷川真理編（９回）

FM 三重：スポット CM　佐藤直子編（９回）

◇平成22年９月10日　FM 三重：「三重県からのお知らせ」大会告知

◇平成22年９月17日　FM 三重：「MIE リポート」 開会式（前夜祭）

８．新聞関係

◇平成18年６月15日　伊勢新聞：日本スポーツマスターズ2010年に三重県で開催の記事掲載
◇平成18年６月19日　中日新聞：日本スポーツマスターズ2010年秋三重県で開催の記事掲載
◇平成21年６月６日　中日新聞：実行委員会設立について記事掲載
◇平成21年11月15日　伊勢新聞：300日前イベントについて記事掲載
◇平成21年11月27日　中日，伊勢新聞：大会開催協力依頼のための㈶日本体育協会訪問について記事掲載
◇平成22年１月１日　伊勢新聞：大会特集記事掲載
◇平成22年４月27日　伊勢新聞：実行委員会総会を記事掲載
◇平成22年５月20日　伊勢新聞：100日前イベントの広告掲載
◇平成22年５月24日　伊勢新聞：記事掲載
◇平成22年５月27日　中日新聞：大会広告掲載
◇平成22年５月31日　中日新聞：100日前イベントの広告掲載
◇平成22年６月１日　中日新聞：大会広告掲載
◇平成22年６月６日　中日，伊勢新聞：100日前イベントの記事掲載
◇平成22年６月９日　中日新聞：なりきりリポーター募集」の記事掲載
◇平成22年７月22日　中日，伊勢，朝日，毎日，読売，産経各新聞：広報みえ No.449に「スポーツ教室参加者募集」について掲載
◇平成22年７月30日　中日新聞：50日前イベントについて記事掲載
◇平成22年８月22日　毎日新聞：大会特集記事掲載，広告掲載
◇平成22年８月28日　伊勢新聞：知事定例記者会見「大会開催」について記事掲載
◇平成22年９月９日　中日，伊勢，読売新聞他：㈶日本体育協会の記者会見について記事掲載
◇平成22年９月９日　伊勢新聞：大会告知，広告掲載
◇平成22年９月11日　伊勢新聞：大会特集記事（三重県選手全名簿，開催会場地，会期等）掲載，広告掲載
◇平成22年９月14日　産経新聞：「地元三重開催で３連覇狙う」とテニス選手の記事掲載
◇平成22年９月15日　朝日新聞：大会特集記事掲載，広告掲載
◇平成22年９月16日　中日新聞：大会特集記事掲載，広告掲載
　伊勢新聞：ゴルフ結果について記事掲載
◇平成22年９月17日　伊勢新聞：大会告知記事掲載
◇平成22年９月18日　伊勢新聞：開会式（前夜祭），高円宮妃殿下お成りについて記事掲載
　中日，読売新聞：開会式（前夜祭）について記事掲載
◇平成22年９月19日　中日，伊勢，毎日，産経新聞：高円宮妃殿下お成りについて記事掲載
◇平成22年９月20日　中日，伊勢新聞：大会結果について記事掲載
◇平成22年９月21日　中日，伊勢，朝日新聞：大会結果について記事掲載
◇平成22年９月22日　伊勢新聞：大会結果について記事掲載
◇平成22年９月25日　伊勢新聞：知事定例記者会見「大会を終えて」について記事掲載
◇平成22年12月12日　伊勢新聞：１年を振り返って<12>「日本スポーツマスターズが県初開催」

９．広報誌等

◇平成22年６月23日　教育委員会だより（No.87）：「100日前イベント」について記事掲載
◇平成22年７月　県政だより みえ（７月号）：「スポーツ教室参加者募集」について掲載
　平成22年度　きょういく三重
◇平成22年８月　広報よっかいち　８月下旬号 他

◇平成22年８月４日　教育委員会だより（No.89）:「50日前イベント」について記事掲載
◇平成22年９月　地域情報誌：ぽろん９月号（桑名エリア）に広告掲載
よっかいちai ９月号（四日市エリア）に広告掲載
ベルブ９月号（鈴鹿エリア）に広告掲載
つうぴーす９月号（津エリア）に広告掲載
ふぁみんぐ９月号（松阪エリア）に広告掲載
◇平成22年９月９日　教育委員会だより（No.91）：大会告知記事掲載
◇平成22年10月８日　教育委員会だより（No.93）:「大会を振り返って」記事掲載
◇平成23年１月26日　教育委員会だより（No.95）:「大会を振り返って」記事掲載

その他各種体制

1．医療・救護体制

平成21年６月５日　県実行委員会委員に社団法人三重県医師会会長が就任
７月22日　第１回企画運営委員会において医事衛生の基本方針を提案，承認
９月19日～22日
県体協スポーツ医科学委員会委員１名と三重県スポーツリハビリテーション研究会２名が日本スポーツマスターズ2009富士山静岡大会を視察
10月９日　医師・看護師配置計画検討
11月25日　第２回企画運営委員会において「日本スポーツマスターズ2010三重大会医事衛生要領」の提案，承認
12月10日　㈳三重県医師会に医師・看護師の派遣について協力要請
平成22年３月12日　第３回企画運営委員会において「医師・看護師の配置計画」の提案，承認
６月５日　100日前イベントのスポーツ教室会場地の松阪市松ヶ崎公園グラウンドに看護師を派遣
６月22日　㈳三重県医師会に医師・看護師の派遣について協力依頼
６月24日　㈳三重県医師会の理事会に医師・看護師の派遣について承認
６月28日　県体協スポーツ医科学委員会でメディカルサポートについて説明・協力依頼
７月９日　郡市医師会へ医師・看護師の派遣依頼
７月21日　第５回企画運営委員会において医師・看護師配置計画の詳細について提案，承認
７月29日　メディカルサポートボランティア事前講習会の開催
８月11日　関係７消防本部に緊急搬送の協力について依頼
８月25日　第５回開催市町，競技団体合同連絡会において，「医療救護マニュアル」について説明
９月１日　看護師配置について三重県ナースセンターへ派遣依頼
９月10日　三重県ナースセンターから派遣看護師の報告
９月13日　㈶日本体育協会と医師・看護師配置計画等に関する契約の締結
９月13日～15日
日本スポーツマスターズ2010三重大会ゴルフ競技の救護所に医師・看護師を派遣
９月18日～20日
５会場６箇所にメディカルサポートボランティアを配置
９月17日～21日
日本スポーツマスターズ2010三重大会（ゴルフ競技以外）及びスポーツ教室実施会場地の救護所に医師・看護師を派遣

○各競技会場の救護所の設置，医師・看護師の派遣及び医薬品の配備について

各競技会場の医療・救護体制については，㈶日本体育協会と三重大会実行委員会が締結した「日本スポーツマスターズ2010三重大会医師看護師配置等委託業務契約」に基づき，医師・看護師の配置及び医薬品配備を行った。

医師・看護師の配置にあたっては，三重県医師会及び郡市医師会のご尽力により，多くの医師・看護師を派遣していただいたが，全会場への配置ができなかったため，どうしても医師の配置が必要な空手道の会場には，再度県医師会から四日市医師会に派遣依頼を行うとともに，他の不足会場については，三重県ナースセンターへ看護師の派遣を依頼して対応した。会場によっては，看護師のみであったり，一人体制の救護体制になってしまった救護所もあった。

県独自の取り組みとして，けがの予防と少しでも良いコンディションで大会に望んでいただけるように三重県スポーツリハビリテーション研究会等の協力のもと５会場６箇所でストレッチやテーピングなどのメディカルサポートを実施した。体のメンテナンスを行うことで，記録的な猛暑が残る中でのハードなスケジュールの大会ではあったが，事故やケガを少なく押さえられたのではないかと思われた。

準備医薬品については，既存の救急セットを基本にし，先催県の配置状況を参考にしながら足りない物品を追加購入することで効率的な配置に努めた。

2．衛生管理体制

平成21年６月５日　県実行委員会委員に社団法人三重県食品衛生協会会長が就任
７月22日　第１回企画運営委員会において医事衛生の基本方針を提案，承認
11月25日　第２回企画運営委員会において「日本スポーツマスターズ2010三重大会医事衛生要領」の提案，承認
平成22年８月25日　大会における食品衛生対策について，県健康福祉部薬務食品室へ情報提供及び協力依頼
８月30日　大会における食品衛生対策について，和歌山県新宮保健所に情報提供及び協力依頼
８月31日　大会における食品衛生対策について，四日市保健所に情報提供及び協力依頼

3．防災・警備体制

平成22年６月22日　県自転車連盟，伊勢市，㈶日本体育協会等と自転車競技に係る安全対策について協議
７月21日　第５回企画運営委員会において荒天時緊急連絡体制を提案，協力依頼
８月11日　自転車競技の防護柵に係る県有財産貸付契約の締結
伊勢警察署より自転車競技に係る，道路使用許可証の発行
関係７消防本部に緊急搬送の協力について依頼
８月25日　第５回開催市町，競技団体合同連絡会において，「危機管理マニュアル」について提案し，火災・地震・事故発生時の対応，緊急時の関係連絡先について詳細に説明，協力を依頼
９月１日　競技会中止等の大会実施状況の放送方法について三重テレビと協議

開催市町での歓迎行事・内容

■競技会場での地場産品の販売等

地場産品販売ブースの出店やおもてなしにより，全国から来県した選手・監督，役員，観客等来場者を歓迎した。

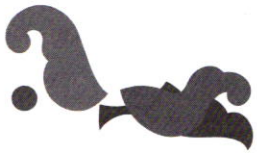
会　　場	競技名	開催市等	出店	おもてなし
四日市カンツリー倶楽部	ゴルフ	四日市市	萬古焼，伊勢茶，なが餅，大矢知きしめん，地酒，焼酎，大入道煎餅　等	
名四カントリークラブ				
四日市ドーム	ソフトテニス			
四日市中央緑地体育館	空手道			
三重県営スポーツガーデン	水泳，サッカー，テニス，バドミントン	亀山市	亀山みそやきうどん	
三重県営スポーツガーデン		鈴鹿市	和菓子，伊勢志ぐれ煮，光太夫ばーがー，豆大福，饅頭，みたらしだんご，穴子寿司，お茶　等	
鈴鹿市立体育館	バレーボール			
安濃中央総合公園内体育館	バレーボール，軟式野球	津市	お茶，コーヒー，津ぎょうざ，観光タオル，ゆるキャラメル，あられ，キーホルダー　等	
三重県営松阪野球場	軟式野球	松阪市		牛串，うきさと汁
三重県営サンアリーナ	バスケットボール，自転車競技	伊勢市	伊勢うどん，真珠煎餅，お茶，かき氷，たこ焼き　等	伊勢木遣り唄の披露
山崎運動公園	ソフトボール	熊野市	極早生みかん，マルチジュース，露地ジュース，熊野古道つり鐘饅頭，熊野古道ごまサンド　等	めはり寿司，にいひめちゃんストラップ 熊野鬼城太鼓の披露
熊野市総合グラウンド				

各競技要項



SPORTS MASTERS JAPAN

水泳



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会　㈶日本水泳連盟　鈴鹿市

2．主　　管　三重県水泳連盟

3．協　　力　㈳日本マスターズ水泳協会

4．期　　日　平成22年９月18日㈯から19日㈰まで（２日間）

5．会　　場　三重県営鈴鹿スポーツガーデン　水泳場（〒510-0261　鈴鹿市御薗町1669）

6．種目及び参加人員

⑴実施種目

自由形：50m・100m　背泳ぎ：50m・100m　平泳ぎ：50m・100m　バタフライ：50m・100m

個人メドレー：200m　フリーリレー：200m　メドレーリレー：200m

＊男子，女子及び年齢別共に同一種目とする。

⑵年齢区分（男女共通）

①個人種目（個人の満年齢）

１部（30歳～34歳）
２部（35歳～39歳）
３部（40歳～44歳）
４部（45歳～49歳）
５部（50歳～54歳）
６部（55歳～59歳）
７部（60歳～64歳）

②リレー種目（泳者４名個人の満年齢）

１／２部（30歳～39歳）
３／４部（40歳～49歳）
５／６／７部（50歳～64歳）

⑶参加人員

各都道府県からの代表選手数は当面制限しない。なお，個人の参加種目は１人３種目までとする（リレーは除く）。但し，監督（選手を兼務することができる）は１名とする。

7．競技方法

⑴全て，男女別，年齢グループ別のタイムレース決勝とする。

⑵㈶日本水泳連盟競技規則による。

8．参加資格，年齢基準及び所属都道府県

㈶日本水泳連盟または㈳日本マスターズ水泳協会登録完了者（平成22年度）で，下記に該当すること（記録は所属する団体の公認記録とする）。

(1)年齢基準は平成22年４月１日現在とする。
(2)所属する都道府県に在住または在勤の者。
(3)第65回国民体育大会水泳競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010水泳競技会に選手として参加することはできない。
＊監督については，㈶日本体育協会公認水泳コーチ・上級コーチ・教師・上級教師・指導員・上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

9．表　　彰

(1)各種目の年齢グループごとに，第１位から第３位までの者に，それぞれ記念品を授与する。
(2)各種目の年齢グループごとに，第１位から第８位までの者に，それぞれ賞状を授与する。

10．参 加 料

１人3,000円（監督専任者を除く）
＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。
＊納入後の参加料は返金しない。
＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

(1)参加希望者は，所定の申込書に必要事項を記入し，都道府県水泳連盟に申込む。
(2)都道府県水泳連盟は，参加資格，参加人員の規定に合わせ，選手を選出の上，所定の参加申込書を３部作成し，平成22年７月20日㈫必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶日本水泳連盟に提出する。
なお，参加料は都道府県水泳連盟が取りまとめて，㈶日本水泳連盟指定口座に納入する（現金による入金は受けつけない）。
また，参加申込書類と振込受領証コピーを㈶日本水泳連盟に提出する。
(3)㈶日本水泳連盟は２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。
また，都道府県水泳連盟より納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。
(4)参加申込後に選手等を交代する場合には，所定の選手変更届を上記(1)，(2)，(3)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

12．宿泊・交通申込について

㈶日本水泳連盟は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県水泳連盟に送付し，都道府県水泳連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

13．そ の 他

(1)資格審査・プログラム編成会議
日　時／平成22年８月２日㈪　10：00～12：00
会　場／㈶日本体育協会　102会議室
〒150-8050　渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館１階　電話　03-3481-2215

⑵監督者会議

日　時／平成22年９月17日㈮　14時～

会　場／三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場　会議室

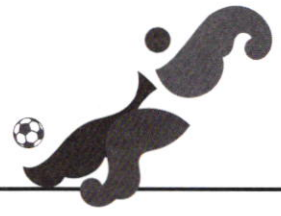
〒510-0261　鈴鹿市御園町1669　電話　059-372-2250　FAX　059-372-2260

⑶本部宿舎

スポーツマンハウス鈴鹿

〒510-0261　鈴鹿市御園町1669　電話　059-372-6055（代表）　FAX　059-372-2557

サッカー



【大会要項】

1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶日本サッカー協会　鈴鹿市

2．主　　管　㈳三重県サッカー協会

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から21日㈫まで（４日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日(月・祝)	９月21日㈫
男　子	１次ラウンド	１次ラウンド	１次ラウンド	準決勝・決勝戦

4．会　　場　三重県営鈴鹿スポーツガーデン　サッカー・ラグビー場
（〒510-0261　三重県鈴鹿市御薗町1669　電話　059-372-2511　FAX　059-372-8002）

5．参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	合　計
男　子	１名	20名	16チーム	336名

6．大会形式

⑴１次ラウンド（16チームを４グループに分け，１グループ４チームのリーグ戦を行い，上位１チームが決勝トーナメントに進出する）
※順位決定：勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は，勝ち３点，引分け１点，負け０点とする。
但し，勝点が同じ場合は，得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。
⑵決勝トーナメント（上位４チームによるトーナメント戦を行い，３位決定戦は実施しない）

7．競技規則

大会実施年度の㈶日本サッカー協会競技規則による。但し，競技運営に関する事項は別途定める。
①プレーの時間：１次ラウンド　　：50分（前・後半25分）
決勝トーナメント：40分（前・後半20分）
②ハーフタイムのインターバル　　：10分（前半終了から後半開始まで）
③試合の勝者を決定する方法（上記時間内で勝敗が決しない場合）
・１次ラウンド：引分け
・決勝トーナメント
準決勝：PK 方式により勝敗を決定する（延長は行わない）。

決勝戦：10分（前・後半５分）の延長を行い，決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバル：３分，PK方式に入る前のインターバル：１分

８．参加チーム

参加チーム数は次のとおり16チームとし，原則として平成22年７月11日㈰までに各地域において参加チームを決定する。

⑴９地域より各１チーム：９チーム

⑵前年度の登録数（チーム・選手）の比率配分による１チーム：１チーム（関東）

⑶開催地：１チーム（三重県）

⑷普及枠：５チーム（北海道・東北・関東・北信越・関西）（※東海は2011となる）

（開催地域を除く５地域から各１チームとし，北海道から巡回する。開催地の地域に本来普及枠が廻ってくる順番の際は，翌年普及枠を得る。）

〈2010大会枠数〉
北海道：２，東北：２，関東：３，北信越：２，東海：１，
関西：２，中国：１，四国：１，九州：１，開催地（三重）：１

９．参加資格，年齢基準及び所属都道府県

日本在住者で，1970年（昭和45年）４月１日以前生まれの平成22年度㈶日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであり，選手は下記の資格を満たす者。

⑴所属都道府県は，下記のいずれかを選択することができる。

①居住地を示す現住所が位置する都道府県

②勤務地が位置する都道府県

③㈶日本サッカー協会に登録したチームの所属都道府県

⑵第65回国民体育大会サッカー競技会（都道府県大会，ブロック大会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010サッカー競技会に選手として参加することはできない。

⑶都道府県予選に参加した選手は，他の都道府県から参加することはできない。

⑷監督は，原則として㈶日本サッカー協会公認コーチ（C，B，A，S級）の資格を有する者。

10．表　　彰

⑴優勝・準優勝・３位（２チーム）のチームに賞状を授与する。

⑵優勝・準優勝・３位（２チーム）の選手・監督に記念品を授与する。

11．参 加 料

⑴１チーム：60,000円とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊大会参加にかかる経費は全て参加チームの負担とする。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

⑵参加チームは平成22年７月16日㈮までに下記の指定口座に送金すること。

振込口座：三菱東京UFJ銀行　渋谷支店　普通預金　No.3456779　㈶日本サッカー協会

⑶㈶日本サッカー協会は参加チームより納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

12. 参加申込方法

⑴参加チームは，所定の「参加申込書」（データ形式）に必要事項を入力の上，所属都道府県サッカー協会宛に平成22年７月14日㈬までにデータ送信して申込む。（所属都道府県サッカー協会のメールアドレスは個別に事前確認すること。）

また，「参加登録用紙」（データ形式）は，直接メールアドレス：masters@jfa.or.jp 宛に平成22年７月14日㈬までにデータ送信すること。

⑵都道府県サッカー協会は，参加資格，参加人員の規定に合せ，選手を選出の上，所定の様式により平成21年７月16日㈮18：00必着にてそれぞれ送付すること。

・㈶日本サッカー協会宛：ゴールネットでのメール送付とする。（所属都道府県サッカー協会長印はメールのため，押印の必要はない。ゴールネット以外のメールは認めない）

メールアドレス：masters@jfa.or.jp

・所属都道府県体育協会宛：必ず都道府県サッカー協会長の印を捺印し１部提出する。

⑶㈶日本サッカー協会は，参加申込書原本を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。

⑷参加者変更届（参加申込後に選手を変更する場合）

参加チームは所定の『参加者変更届』を所属都道府県サッカー協会宛に平成22年９月15日㈬までにデータ送信して申込む。

都道府県サッカー協会は，前記⑵記載の要領で平成22年９月16日㈭17：00までに㈶日本サッカー協会及び所属都道府県体育協会に提出する。

※「各競技必要事項」の項目に，変更後の選手の選手番号・ポジションを記入すること。

13. 宿泊・交通申込について

㈶日本サッカー協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を参加チームに配布する。参加チームは宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

14. そ の 他

⑴組合せ　日　時／平成22年８月２日㈪

会　場／㈶日本サッカー協会

〒113-8311　文京区サッカー通り（本郷3-10-15）JFA ハウス　電話　03-3830-2004

⑵監督会議

日　時／平成22年９月17日㈮　15：00～16：00

会　場／三重県営鈴鹿スポーツガーデン　サッカー・ラグビー場　第１会議室

〒510-0261　鈴鹿市御薗町1669　電話　059-372-2511　FAX　059-372-8002

⑶本部宿舎

スポーツマンハウス鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン内）

〒510-0261　鈴鹿市御薗町1669　電話　059-372-6055　FAX　059-372-2557

⑷本大会要項に規定されてない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

【競技運営要項】

参加資格を考慮し，競技運営に関する事項を下記の通り定める。

●交代できる数：９名までの自由な交代を適用する。
（一度退いた競技者も再び出場でき，何回でも交代可能とする。但し，交代の手続きはサッカー競技規則第３条に則る）

●交代要員の数：９名

●テクニカルエリア：設置する。
（その都度ただ１人の役員のみがテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることができる。監督およびその他テクニカルエリアに入る者は，責任ある態度で行動しなければならいない。）

●ベンチに入ることができる人数：15名（交代要員９名，役員６名）

●第４の審判員：任命する。

●アディショナルタイムの表示：実施する。

●負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される役員の数：２名

●懲罰について下記の通りする。
1．本大会において退場を命じられた選手は，次の１試合に出場できず，それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
2．本大会期間中，警告を２回受けた者は，次の１試合に出場できない。

●ユニフォーム
1．ユニフォームについては正副２色（シャツ・ショーツ・ストッキング，GK 用共）を参加申込書に記入すること。
2．選手番号については，整数の１から99を使用し，０は認めない。登録選手が100名以上の場合に限り，100以上の番号を認める。
3．ユニフォームの色，選手番号の参加申込み以後の変更は認めない。
4．ユニフォーム広告については，㈶日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみ許可する。
5．ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
6．ユニフォームに他のチーム（各国代表，プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
7．その他の事項については㈶日本サッカー協会ユニフォーム規程に則る。

テニス



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会　㈶日本テニス協会　鈴鹿市

2．主　　管　三重県テニス協会

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から20日（月・祝）まで（３日間）

種 別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）	９月21日㈫
男子シングルス	１～２回戦 コンソレ１～２回戦	３回戦・準々決勝 コンソレ２回戦～準決勝	準決勝・決勝 コンソレ決勝	予備日
男子ダブルス	１～２回戦 コンソレ１～２回戦	３回戦・準々決勝 コンソレ２回戦～準決勝	準決勝・決勝 コンソレ決勝	予備日
女子シングルス	１～２回戦 コンソレ１～２回戦	３回戦・準々決勝 コンソレ２回戦～準決勝	準決勝・決勝 コンソレ決勝	予備日
女子ダブルス	１～２回戦 コンソレ１～２回戦	３回戦・準々決勝 コンソレ２回戦～準決勝	準決勝・決勝 コンソレ決勝	予備日

4．会　　場　三重県営鈴鹿スポーツガーデン庭球場砂入り人口芝コート（16面使用）
（510-0261　鈴鹿市御薗町1669）　電話　059-372-2285
（雨天の場合には，インドアハードコート（４面）を使用する場合もあります）

5．参加人員

種 別	監 督	シングルス	ダブルス	合 計
男 子	各都道府県１名	48名	48組（96名）	191名
女 子	各都道府県１名	48名	48組（96名）	191名

＊各都道府県テニス協会より，全種目各１名・１組とし，開催県は各２名・２組とする。
＊種目ごとの不参加によりドローに空きが出た場合は，あらかじめ都道府県テニス協会より申込みのあった補欠選手（最大３名・３組まで）を対象に，ベテランJOPランキング順に選考する。
＊組合せ決定後に欠場選手が出た場合は，欠場選手所属の都道府県テニス協会において選手を補充する。
＊監督は選手兼任にても可とする。

6．試合方法

⑴使用球

①使用ボールは，ヨネックスTMP80とする。

②３セットマッチのボールチェンジは各セットごとに行う。

（但し，ファイナルセットはボールチェンジをしない。）

⑵試合方法

①トーナメント方式。初回戦（１～２回戦）敗者はコンソレーションマッチあり。

②本戦１～２回戦は，８ゲームプロセットマッチ（セミアド方式）。３回戦以降は，第１・第２セットはセミアド方式のタイブレークセットとし，第３セットはスーパータイブレーク（10ポイント）の３セットマッチとする。

③初回戦敗者によるコンソレーションは，準決勝戦まで１セットマッチ（６ゲームオールタイブレーク・セミアド方式）とし，決勝戦は本戦と同様の３セットマッチとする。

※コンソレーションは公式行事とする。理由なき欠場は，サスペンションポイントの対象とする。

④セルフジャッジ（ロービングアンパイア設置）とする。ただし，本戦の準決勝よりソロチェアアンパイア方式とする。

⑤本大会参加選手には，テイジンベテランJOP配点表の別表「日本スポーツマスターズ・テニス競技」のポイントが与えられ（下記配点表の通り），各自のポイントに加算する（９月１日から施行される新ベテランJOPポイントによる）。

≪日本スポーツマスターズ配点表≫（テイジンベテランJOP配点表の別表）

優勝	準優勝	ベスト４	ベスト８	ベスト16	ベスト32	ベスト64
100	80	60	40	30	20	10

（注）初回戦敗者（ウォークオーバー(W.O)の敗者を含む）は，10点が与えられる。

⑥天候その他の事情により，会場・試合日程・試合方法が変更される場合がある。また，ナイターを使用する場合がある。

⑦㈶日本テニス協会制定のポイントペナルティ制度を採用する。

⑧本大会は，「JTAテニスルールブック2010」の規定に基づいて行うこととする。

７．実施種目および年齢基準

〔男子シングルス〕　35歳以上（昭和50年（1975年）12月31日以前に出生した者）
〔男子ダブルス〕　45歳以上（昭和40年（1965年）12月31日以前に出生した者）
〔女子シングルス〕　40歳以上（昭和45年（1970年）12月31日以前に出生した者）
〔女子ダブルス〕　40歳以上（昭和45年（1970年）12月31日以前に出生した者）

８．参加資格

⑴参加申込締切日までに，平成22年度㈶日本テニス協会ベテラン選手登録およびプロフェッショナル登録をした者とする。

⑵上記により，各都道府県テニス協会より選出された選手。なお，その選出方法については，各都道府県テニス協会の任意とする。

⑶シングルス・ダブルスの両種目に出場することはできない。

⑷第65回国民体育大会テニス競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010テニス競技会に選手として参加することはできない。

⑸監督をする者は，㈶日本体育協会公認テニス指導員・上級指導員・教師・上級教師・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。

9．表　　彰

⑴各種目の第１位から第３位（ベスト４）までの者（組）に，それぞれ記念品を授与する。

⑵各種目の第１位から第５位（ベスト８）までの者（組）に，それぞれ賞状を授与する。

⑶各都道府県テニス協会に対し，参加した男女各１名，１組が取得した，別に定めるトーナメント勝敗ポイントの集計により，それぞれ下記団体賞を別途授与する。

①各種目において複数名参加の都道府県は，参加選手がそれぞれ取得したポイント中，高得点の集計点とする。

②第１位から第３位に記念品を，第１位から第８位に賞状を授与する。

③トーナメント勝敗ポイントは，初回戦敗…５点，ベスト32…10点，ベスト16…15点，ベスト８…20点，ベスト４…35点，準優勝…40点，優勝…50点とする。

⑷コンソレーションは表彰の対象としない。

10．参 加 料

１人5,000円（監督専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加希望者は，所定用紙に必要事項を記入し，都道府県テニス協会へ申込む。但し，新規登録者は平成22年度ベテラン選手登録証あるいはプロフェッショナル登録証の写しまたは振込票兼受領証の写しを同封すること。

⑵都道府県テニス協会は，参加資格，参加人員の規定に合せ，選手を選出し，所定の参加申込書を３部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を都道府県体育協会に，２部を㈶日本テニス協会に提出する。
なお，参加料は都道府県テニス協会が取りまとめて，参加申込と同時に㈶日本テニス協会に納入する。

⑶㈶日本テニス協会は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。また合わせて，都道府県テニス協会より納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する

⑷参加申込後に選手等変更することは原則として認めないが，変更希望がある場合は，当該都道府県テニス協会より㈶日本テニス協会へ速やかに申し出ること。

12．宿泊・交通申込について

㈶日本テニス協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県テニス協会に送付し，都道府県テニス協会は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社各支店に提出する。

13．そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年８月２日㈪　11：00～16：00

会　場／㈶日本体育協会　101会議室

〒150-8050　渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館１階

⑵練習コート

三重県営鈴鹿スポーツガーデン　庭球場　電話　059-372-2285

＊９月17日㈮午前９時より使用可能

（各都道府県の練習コート割は，２時間を単位とし，先着順とする）

練習コート予約連絡先：三重県テニス協会（青木　電話 090-2139-0749）

⑶本部宿舎

ホテルルートイン鈴鹿

〒513-0844　鈴鹿市平田2-6-9　電話　059-375-2400　FAX　059-375-2411

バレーボール



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶日本バレーボール協会　津市　四日市市　鈴鹿市　亀山市

2．主　　管　三重県バレーボール協会

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から21日㈫まで（４日間）

９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）	９月21日㈫
予選グループ戦 決勝トーナメント戦 抽選会	決勝トーナメント戦 １・２回戦	決勝トーナメント戦 ３回戦・準々決勝	決勝トーナメント戦 準決勝・決勝 表彰式・閉会式

4．会　　場

鈴鹿市立体育館　（〒510-0231　鈴鹿市江島台1-1-1）
安濃中央総合公園内体育館　（〒514-2325　津市安濃町田端上野818）
芸濃総合文化センター内アリーナ　（〒514-2211　津市芸濃町椋本6824）
亀山市西野運動公園体育館　（〒519-0165　亀山市野村2-5-1）
楠緑地体育館　（〒510-0103　四日市市楠町北五味塚1215-1）

5．参加人員

区　分	役　員			選　手	参　加 都道府県	小　計	合　計
	監督	コーチ	マネージャー				
男　子	１名	１名	１名	18名	48チーム	1,008名	2,016名
女　子	１名	１名	１名	18名	48チーム	1,008名	

＊各都道府県１チーム及び開催県追加１チーム。
＊男女共，不参加都道府県があった場合，㈶日本バレーボール協会国内競技委員会が補填する。

6．競技規則及び方法

⑴競技規則
2010年度㈶日本バレーボール協会９人制競技規則による。

⑵競技方法
①予選グループ戦（敗者復活トーナメント形式）の後，決勝トーナメント（完全トーナメント形式）を行う。
②予選グループ戦において，１勝したチームは決勝トーナメントに出場できる。
③全試合とも３セットマッチとし，３位決定戦は行わない。
＊予選グループ戦
男女各48チームを原則とし，その場合１グループ４チームの12グループに分けて予選（各３試合，男女各

36試合　計72試合）を行い，各グループ３チーム（男女各36チーム）が決勝トーナメント戦に出場する。

７．参加資格，所属都道府県及び選手の年齢基準

総則７⑵に定めるもののほか，次による。

⑴㈶日本バレーボール協会登録規定により，有効に登録された者で構成されたチームであり，平成22年４月１日をもって，男子は満40歳以上，女子は満35歳以上の選手で構成されたチーム。

⑵第65回国民体育大会バレーボール競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010バレーボール競技会に選手として参加することはできない。

⑶各都道府県バレーボール協会長から推薦された男・女各代表チーム（選抜または各都道府県予選によって選ばれたチーム）１チーム及び開催地（市）代表チーム男・女各１チーム。

⑷監督・コーチ・マネージャーのうち１名以上は，㈶日本体育協会公認バレーボールコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員の有資格者とする。

注　参加申込みの際は，資格を証明する登録証又は認定証の写しを添付すること。

８．チーム構成

チームの構成は，監督・コーチ・マネージャー各１名，選手18名の合計21名以内とする。

９．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（監督，コーチ，マネージャーを含む）に，記念品を授与する。

⑵第１位から第３位までのチームに，賞状を授与する。

10．参 加 料

１人3,000円（監督，コーチ，マネージャー専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加申込書は，都道府県バレーボール協会が所定の様式により４部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，３部を三重県バレーボール協会に送付する。

なお，参加料についても，都道府県バレーボール協会が男女取りまとめ，平成22年７月16日㈮までに三重県バレーボール協会に納入する。

⑵㈶日本バレーボール協会は三重県バレーボール協会が受け付けた参加申込書と納入された参加料を取りまとめ，３部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会へ送付する。

また，平成22年７月23日㈮までに参加料を㈶日本体育協会に納入する。

⑶参加申込後の選手の交代は認めない。但し，監督，コーチ，マネージャーについては，所定の様式により代表者会議にて受け付ける。

12. 参加上の注意

⑴ユニフォーム

①必ず所属都道府県名を明示すること。

②番号は１～18番とし，やむを得ない場合１～99番とする。参加申込書に記載した番号と同じ番号のユニフォームを着用のこと。

③ユニフォームへの広告表示は認めない。

⑵参加資格に違反したり，その他不都合な行為のあった場合は，そのチームの出場を停止することがある。

⑶選手は，開始式には必ず参加すること。この際の服装は，原則としてチームのユニフォームとする。

13. 宿泊・交通申込について

㈶日本バレーボール協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。なお，本大会の趣旨に沿い参加チームは，原則として旅行会社に宿泊を申し込み，その割り振りに従うこと。

14. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年８月８日㈰　13：00～15：00

会　場／鈴鹿市立体育館　会議室

〒510-0231　鈴鹿市江島台1-1-1　電話　059-387-6006

⑵委員長会議

日　時／平成22年９月17日㈮　11：00～12：00

会　場／ホテルグリーンパーク鈴鹿

⑶審判研修会

日　時／平成22年９月17日㈮　13：00～14：00

会　場／ホテルグリーンパーク鈴鹿

⑷競技研修会

日　時／平成22年９月17日㈮　13：00～14：00

会　場／ホテルグリーンパーク鈴鹿

⑸代表者会議（チーム代表者は必ず出席すること）

日　時／平成22年９月17日㈮　15：00～16：00

会　場／ホテルグリーンパーク鈴鹿

⑹決勝トーナメント抽選会

日　時／平成22年９月18日㈯　17：30～18：30

会　場／ホテルグリーンパーク鈴鹿

⑺本部宿舎

ホテルグリーンパーク鈴鹿

〒510-0243　鈴鹿市白子4-15-20　電話　059-388-3211　FAX　059-388-3212

バスケットボール

1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶日本バスケットボール協会　伊勢市

2．主　　管　三重県バスケットボール協会

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から21日㈫まで（４日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）	９月21日㈫
男　子	１回戦 ２回戦	３回戦	準々決勝 準決勝	決　勝
女　子	１回戦	２回戦	準々決勝 準決勝	決　勝

4．会　　場　三重県営サンアリーナ　（〒516-002　伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4）

5．種別及び参加人員

種　別	スタッフ	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	５名	15名	47チーム	940名	1,880名
女　子	５名	15名	47チーム	940名	

＊スタッフは責任者１名，ヘッドコーチ１名，アシスタントコーチ１名，マネージャー１名，トレーナーまたはドクター１名，選手は15名以内とする。

6．競技上の規定及び方法

⑴競技規則は，2010年度バスケットボール競技規則による。

⑵男女ともトーナメント方式とし，３位以降の決定戦は行わない。

⑶試合時間は，男女とも以下の通りとする。同点の場合は，競技規則に従い延長戦を行う。

前　半			休息	後　半		
第１ピリオド（第１クォーター）	休息	第２ピリオド（第２クォーター）		第３ピリオド（第３クォーター）	休息	第４ピリオド（第４クォーター）
10分	２分	10分	10分	10分	２分	10分

⑷参加チームは，濃淡２色のユニフォームを用意しなければならない。

①ユニフォームはチーム名の他に，都道府県名を必ず漢字で表記する事。

ア　チーム名が表記されている場合の都道府県名は，１文字縦５㎝，横５㎝とする。

イ　チーム名が都道府県の場合の文字は，１文字の大きさは縦10cm，横7.5cm以上とする。

②ユニフォームの番号は，０番から99番とし，ユニフォームの前と後ろに，ユニフォームの色とはっきり区別できる単色の幅２cm以上の番号を付ける。

背番号は少なくても高さ20cm以上，前の番号は少なくても10cm以上とする。また，異なるプレーヤーに同じ番号を用いてはならない。

③ユニフォームに違反のある場合は出場を認めない。

7．参加資格，所属都道府県及び選手の年齢基準

⑴日本在住者で，平成22年４月１日現在で満40歳以上の者。

⑵選手は，平成22年度㈶日本バスケットボール協会に登録している者とする。

⑶所属都道府県は，現住所または勤務地のいずれかを選択することができる。

⑷各都道府県バスケットボール協会は，男女各１チームの代表チームを単独，補強または選抜のいずれかの方法で推薦または選出する。

なお，複数チーム参加希望の都道府県にあっては，推薦順位（第１位～第３位）をつけて申し込むことができる。但し，第２位推薦以降については㈶日本バスケットボール協会が決定し，都道府県バスケットボール協会宛通知する。

⑸第65回国民体育大会バスケットボール競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010バスケットボール競技会に選手として参加することはできない。

⑹コーチ及びアシスタントコーチについては，㈶日本体育協会公認バスケットボールコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員のいずれかの資格を有する者及び平成22年度JABBA公認コーチとする。

また，トレーナー及びスポーツドクターは㈶日本体育協会公認資格を有することが望ましい。

なお，予選会を都道府県内の別途選手権大会を兼ねる大会で実施する場合，本大会実施要項に抵触する選手及びチームは本大会予選会出場として見なさない。

8．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（スタッフを含む）に，記念品を授与する。

⑵第１位から第３位までのチームに，賞状を授与する。

9．参 加 料

１人3,000円（スタッフ専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

10．参加申込方法

⑴参加申込書は，都道府県バスケットボール協会が所定の様式により４部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶日本バスケットボール協会に，１部を三重県バスケットボール協会に送付する。

なお，参加料は都道府県バスケットボール協会が取りまとめて，参加申込と同時に㈶日本バスケットボール協会へ納入する。

⑵㈶日本バスケットボール協会は，２部の参加申込書のうち１部を平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。また合わせて都道府県バスケットボール協会より納入された参加料を取りまとめ，平成22年

7月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

⑶参加申込後に選手等を交代する場合には，所定の選手変更届を上記⑴，⑵の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

11. 宿泊・交通申込について

㈶日本バスケットボール協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県バスケットボール協会に送付し，都道府県バスケットボール協会は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

12. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年８月２日㈪　13：00～

会　場／㈶日本体育協会　504会議室

〒150-8050　渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館５階　電話　03-3481-2215

⑵代表者会議・開始式

日　時／平成22年９月17日㈮　15：00～

会　場／三重県営サンアリーナ会議室

〒516-0021　伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4　電話　0596-22-7700

注：代表者会議と開始式を同時に行いますので，参加チームは必ず１名の出席をお願いいたします。欠席した場合に代表者会議での遵守事項の伝達が出来ずチームに不利益が及ぶことを無くす為にも，必ず出席して下さい。

⑶連絡問合せ先

①㈶日本バスケットボール協会

〒150-8050　渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館　電話　03-3481-2347

事務局：服部　智博

②開催地：三重県バスケットボール協会

連絡責任者：太田　昌幸

住　所　〒518-0833　伊賀市緑ヶ丘東町920

三重県立上野商業高等学校　気付

電　話　0595-21-1901　FAX　0595-21-1923

携　帯　090-7030-0256

⑷本部宿舎

伊勢シティホテルアネックス

〒516-0073　伊勢市吹上2-5-11　電話　0596-22-5100　FAX　0596-22-5101

自転車競技



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会　㈶日本自転車競技連盟　伊勢市

2．主　　管　三重県自転車競技連盟

3．期　　日　平成22年９月19日㈰

4．会　　場　三重県営サンアリーナ周辺周回コース　（〒516-0021　伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4）

5．種目（種別）・参加人員及び年齢区分

⑴実施種目（種別）・参加人員

種目＼種別	１部	２部	３部	４部	５部	６部
男子　個人ロード・レース	51km 40名	45km 40名	45km 40名	36km 40名	36km 40名	30km 40名
女子　個人ロード・レース	30km /40名					

＊都道府県代表は，監督（選手を兼務することができる）１名と選手の編成とする。
＊各種別において，参加人員が満たない場合及び超過の場合には統合，人員制限等の調整を行うことがある。

⑵年齢区分

男子１部（35歳以上，40歳未満）　　女子（35歳以上）
２部（40歳以上，45歳未満）
３部（45歳以上，50歳未満）
４部（50歳以上，55歳未満）
５部（55歳以上，60歳未満）
６部（60歳以上）

6．競技規則

2010年版㈶日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

7．参加資格，年齢基準及び所属都道府県

総則に定めるほか，次による。
㈶日本自転車競技連盟の平成22年度登録を完了し，所属都道府県連盟の承認を得た下記に該当する者。
1)選　手
⑴登録は，アマチュア競技者とする。
⑵年齢は，平成22年４月１日現在，満35歳以上とする。
⑶第65回国民体育大会自転車競技会（都道府県大会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010自転車競技会に選手として参加することはできない。

2)監　督

原則として㈶日本体育協会公認自転車競技指導者（指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ）の資格を有する者とするが，競技規則集の基準も採用する。

8．表　　彰

⑴各種目の第１位から第３位までの者に，それぞれ記念品を授与する。

⑵各種目の第１位から第８位までの者に，それぞれ賞状を授与する。

9．参 加 料

１人3,000円（監督専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

10．参加申込方法

⑴参加希望者は，所定用紙に必要事項を記入し，都道府県自転車競技連盟に申込む。

⑵都道府県自転車競技連盟は，参加資格を確認の上，所定の参加申込書を３部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶日本自転車競技連盟に送付する。なお，参加料は各都道府県自転車競技連盟が取りまとめて，参加申込と同時に㈶日本自転車競技連盟に納入する。

⑶㈶日本自転車競技連盟は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。また，納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

⑷参加申込後に選手等を交代する場合には，所定の選手変更届を上記⑴，⑵，⑶の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

11．参加上の注意

総則に定めるほか，次による。

⑴ユニフォームは，各所属等（所属のチーム，都道府県別或いは無地のもの）を着用すること。

⑵受付時に競技者登録証を提出すること。

12．宿泊・交通申込について

㈶日本自転車競技連盟は㈶日本体育協会より配付される宿泊・交通・弁当案内を都道府県自転車競技連盟に送付し，都道府県自転車競技連盟は参加申込者に配付する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

13．そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年８月７日㈯　13：00～17：00

会　場／㈶日本自転車競技連盟

〒107-0052　東京都港区赤坂1-9-3　日本自転車会館３号館３階　電話　03-3582-3713

⑵主要役員会議

日　時／平成22年９月18日㈯　15：00～16：00

会　場／三重県営サンアリーナ　メインアリーナ第２会議室

〒516-0021　伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4　電話　0596-22-7700

⑶選手受付

日　時／平成22年９月18日㈯　16：00～17：00

９月19日㈰　８：30～９：30，12：30～13：15

会　場／スタート・ゴール地点

⑷監督会議

日　時／平成22年９月19日㈰　８：30～９：00

会　場／三重県営サンアリーナ　メインアリーナ第２会議室

⑸競技役員会議

日　時／平成22年９月19日㈰　９：00～９：30

会　場／三重県営サンアリーナ　メインアリーナ第２会議室

⑹表彰式および閉会式

日　時／平成22年９月19日㈰　16：30～17：00

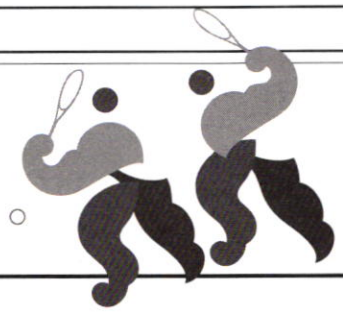
会　場／スタート・ゴール地点付近

⑺本部宿舎

ホテルキャッスルイン伊勢

〒516-0017　伊勢市神久3-5-55　電話　0596-29-2111　FAX　0596-29-1555

ソフトテニス



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会　㈶日本ソフトテニス連盟　四日市市

2．主　　管　三重県ソフトテニス連盟

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から20日（月・祝）まで（３日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）
都道府県対抗 団　体　戦	監督会議 開始式 予選リーグ	決勝トーナメント （予選リーグ順位別）	準決勝・決勝 （予選リーグ順位別） 閉会式

4．会　　場　四日市ドーム　　（〒510-0012　四日市市大字羽津甲5169）

5．参加人員

種　別	監　督	コーチ	男　子	女　子	参加都道府県	合　計
団体戦	１名	１名	５名	５名	48チーム	576名

＊各都道府県１チーム及び開催都道府県追加１チーム。
＊監督及びコーチは選手兼任でも可とする。

6．競技上の規定及び試合方法

⑴競技規定

試合の競技規則及び大会運営は，㈶日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。

⑵使用球

使用球は，アカエム（㈶日本ソフトテニス連盟公認球）とする。

⑶試合方法

①都道府県対抗の団体戦とし，予選リーグ・決勝トーナメント方式とする。

予選リーグ・決勝トーナメントとも５区分全試合行う。

・予選リーグ

48チームを16ブロックに分け，３チームによるリーグ戦を行う。

（参加チーム数に不足が生じた場合は試合方法を変更する場合がある）

・決勝トーナメント

予選リーグの順位により，各順位による決勝トーナメントを行う。

但し，３位決定戦は行わない。

②チーム編成は，男女とも平成22年４月１日現在の年齢により，次のA，B，C，D，E区分の５ペアによるチーム編成とする。

A：35歳以上の女子　　B：35歳以上の男子　　C：45歳以上の女子

D：45歳以上の男子　　E：35歳以上の女子と45歳以上の男子の混合

③オーダー順は次のとおりとする。

全試合：A，B，E，C，D

7．チームの選出方法

各都道府県ソフトテニス連盟は，代表１チームを予選もしくは選考で決定する。

開催県は２チーム出場できる。

8．参加資格

⑴平成22年度㈶日本ソフトテニス連盟に登録した者で，公認審判員制度の有資格者であること。また，本要項６－⑶－②に示す各年代の都道府県代表者であること。

⑵第65回国民体育大会ソフトテニス競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010ソフトテニス競技会に選手として参加することはできない。

⑶監督は，㈶日本体育協会公認ソフトテニス指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。

⑷監督及びコーチは選手登録をすれば選手を兼ねることができるが，年齢条件を必ず満たしていること。

⑸１人１区分の出場とし，複数区分に出場することはできない。

⑹申し込み後チームの変更（ＡとＢ）及び種別の変更は認めない。

⑺㈶日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用すること。

⑻ユニフォームは，連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。ただし，オーバーウェア及び襟付き長袖スポーツシャツの着用は可能とする。

⑼シューズは，連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。

⑽ラケットは，連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。

9．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム全員に記念品を授与する。

⑵第１位から第３位までのチームに賞状を授与する。

10．参 加 料

１チーム36,000円とする。

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加希望者は，所定用紙に必要事項を記入し，都道府県ソフトテニス連盟へ申し込む。

⑵都道府県ソフトテニス連盟は，参加資格，参加人員の規定に合せ，選手を選出し，所定の参加申込書を３部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を都道府県体育協会に，２部を㈶日本ソフトテニス連盟に提出する。

なお，参加料は参加申し込みと同時に㈶日本ソフトテニス連盟に納入する。

⑶㈶日本ソフトテニス連盟は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。また合わせて，都道府県ソフトテニス連盟から納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

⑷参加申し込み後に選手等変更する場合は，所定の選手変更届を，上記⑴，⑵，⑶の参加申込と同様の要領に

て届けなければならない。

12. 宿泊・交通申込について

㈶日本ソフトテニス連盟は㈶日本体育協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトテニス連盟に送付する。都道府県ソフトテニス連盟は，参加者の宿泊・交通・弁当の申し込みを取りまとめ，申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

13. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年７月31日㈯11：00～16：00

会　場／東京体育館

⑵監督会議

日　時／平成22年９月18日㈯８：20～８：40

会　場／四日市ドーム

⑶練習コート（無料）

日　時／平成22年９月17日㈮12：00～16：00

平成22年９月18日㈯７：40～８：20

会　場／四日市ドーム

⑷本部宿舎

ロワジールホテル四日市

〒510-0087　四日市市西新地7-3　電話　059-352-0300　FAX　059-353-0133

軟式野球



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶全日本軟式野球連盟　津市　松阪市　鈴鹿市

2．主　　管　三重県軟式野球連盟

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から20日（月・祝）まで（３日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）	９月21日㈫
男　子	１回戦	２回戦・準々決勝	準決勝・決勝	予備日

4．会　　場

津球場公園内野球場　（〒514-0831　津市本町31-1）
安濃中央総合公園内野球場　（〒514-2325　津市安濃町田端上野818）
ヤマギシ豊里球場　（〒514-2212　津市芸濃町岡本1328）
鈴鹿市石垣池公園野球場　（〒513-0817　鈴鹿市桜島町7-1-1）
三重県営松阪野球場　（〒515-0054　松阪市立野町1370中部台運動公園内）

5．参加人員

種　別	監　督	責任者・マネージャー・スコアラー	選　手	参加都道府県	合　計
男　子	１名	各１名	15～20名	32チーム	768名

＊監督・マネージャー・スコアラーが選手を兼ねる場合は，選手登録をしなければならない。

6．競技上の規定及び方法

⑴競技規定
2010年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
なお，大会規程は㈶全日本軟式野球連盟規程細則による。

⑵試合方法
トーナメント方式による。ただし，３位決定戦は行わない。

⑶大会使用球
㈶全日本軟式野球連盟公認球（Ａ号）を使用する。

7．チームの選出方法

⑴各都道府県軟式野球連盟において，各都道府県ブロック代表チームを予選もしくは選考会で決定する。

⑵ブロック予選会区分及び代表チーム数
北海道２，東北３，関東５，北信越３，東海２，近畿３，中国３，四国２，九州５，開催県４

8．参加資格，所属都道府県及び年齢基準

⑴日本在住者で，平成22年４月１日現在で満40歳以上の者。

⑵参加者は同一都道府県に居住，または勤務する者で編成されたチームとする。

⑶参加チームは，平成22年度各都道府県軟式野球連盟の推薦したチームとする。

⑷参加する選手は，本大会及び末端支部大会，県大会，ブロック大会に出場するために，所属チーム以外のチームから出場することができる。

⑸第65回国民体育大会軟式野球競技会（予選会を除く）に監督及び選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010軟式野球競技会に監督及び選手として参加することはできない。

⑹本大会に参加する監督は下記のいずれかの資格を有することが望ましい。

①㈶日本体育協会公認軟式野球コーチ・上級コーチ

②㈶日本体育協会公認軟式野球指導員・上級指導員

9．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員（監督等含む）に，記念品を授与する。

⑵第１位から第３位までのチームに，賞状を授与する。

10．参 加 料

１人3,000円（監督・責任者・マネージャー・スコアラー専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加申込書は，都道府県軟式野球連盟が所定の様式により４部作成し，平成22年８月24日㈫必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶全日本軟式野球連盟に，１部を三重県軟式野球連盟に送付する（㈶全日本軟式野球連盟及び三重県軟式野球連盟には「書留郵便」にて送付する）。

なお，参加料は都道府県軟式野球連盟が取りまとめて，参加申込と同時に㈶全日本軟式野球連盟に納入する。

⑵㈶全日本軟式野球連盟は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年８月27日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。合わせて，都道府県軟式野球連盟より納入された参加料を取りまとめ，平成22年８月27日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

12．参加上の注意

⑴参加申込書提出後は，選手の追加・変更及び背番号の変更は一切認めない。

⑵背番号は０～30番までとする。ただし，主将は10番，監督は30番とする。

⑶競技に際しては，所属都道府県名を左上腕部に明記したユニフォームを着用しなければならない。

⑷木製バット以外は㈶全日本軟式野球連盟公認のバットであること。

⑸捕手は危険防止のため，㈶全日本軟式野球連盟公認のヘルメット，マスク，プロテクター，レガーズを必ず着用すること。

⑹打者，走者，次打者及びベースコーチは必ず競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。

⑺監督会議には，出場チームの監督又は主将が必ずユニフォームを着用し，「2010年度競技者必携」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権したものとみなす。

13. 宿泊・交通申込について

㈶全日本軟式野球連盟は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県軟式野球連盟に送付し，都道府県軟式野球連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

14. そ の 他

⑴組合せ抽選会

㈶全日本軟式野球連盟役員並びに三重県軟式野球連盟役員立会いの上，代理抽選を行う。

日　時／平成22年８月27日㈮　14：00～

会　場／㈶全日本軟式野球連盟　会議室

〒151-0051　渋谷区千駄ヶ谷4-27-7軟式野球会館　電話　03-3404-8831

⑵監督会議

日　時／平成22年９月17日㈮　14：00～

会　場／ホテルグリーンパーク津

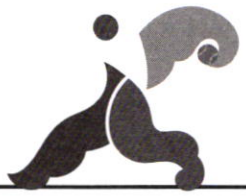
〒514-0009　津市羽所町700　電話　059-213-2111　FAX　059-213-2112

⑶本部宿舎

ホテルグリーンパーク津

〒514-0009　津市羽所町700　電話　059-213-2111　FAX　059-213-2112

ソフトボール



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶日本ソフトボール協会　熊野市　御浜町

2．主　　管　三重県ソフトボール協会　熊野地区ソフトボール協会

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から21日㈫まで（４日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）	９月21日㈫
男　子	１回戦	２回戦	３回戦 ４回戦	準決勝 決　勝
女　子	１回戦	２回戦 ３回戦	準決勝 決勝	予備日

4．会　　場

男子：熊野市山崎運動公園　（〒519-4325　熊野市有馬町4520-325）
寺谷総合公園　（〒519-5204　南牟婁郡御浜町大字阿田和888）
女子：熊野市総合グラウンド　（〒519-4325　熊野市有馬町1410）
熊野市立有馬中学校グラウンド　（〒519-4325　熊野市有馬町1398）

5．参加人員

種　別	監　督	コーチ	スコアラー	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	１名	２名	１名	25名	48チーム	1,392名	2,784名
女　子	１名	２名	１名	25名	48チーム	1,392名	

＊監督，コーチ，スコアラーが選手を兼ねる場合は，選手登録をしなければならない。また，参加しない都道府県があっても補充はしない。

6．競技上の規定及び方法

⑴競技規定

競技規定は「2010年度㈶日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール」を適用する。

⑵試合方法

・トーナメント方式による。ただし，３位決定戦は行わない。
・１回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は，次イニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。ただし，タイブレーカーは２イニングまでとし，タイブレーカーで２イニング終了してもなお同点の場合は，抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
・決勝戦は時間制限を設けずオフィシャルルールに従う。

・サスペンデットゲームを採用する。

7．チームの選出方法

各都道府県ソフトボール協会において，各都道府県代表チームを予選会で決定する。

8．参加資格，所属都道府県及び年齢基準

(1)参加チームは，平成22年度㈶日本ソフトボール協会に登録した男子壮年チーム，女子エルダーチームとする。

(2)選手の編成は，最終予選終了時までに㈶日本ソフトボール協会へ登録をした者の中から編成すること。なお，本大会参加申込み後のメンバーの変更は認めない。

(3)第65回国民体育大会ソフトボール競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010ソフトボール競技会に選手として参加することはできない。

(4)本大会に参加する監督，コーチは，下記①～③のいずれかの資格を有すること。

監督・コーチが資格を有していない場合においては，チーム内に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。

①㈶日本体育協会公認ソフトボールコーチ・上級コーチ

②㈶日本体育協会公認ソフトボール指導員・上級指導員

③㈶日本ソフトボール協会公認ソフトボール準指導員

9．表　　彰

(1)第１位から第３位までのチーム構成員（監督，コーチ，スコアラーを含む）に，記念品を授与する。

(2)第１位から第３位までのチームに，賞状を授与する。

なお，順位は第１位（１チーム），第２位（１チーム），第３位（２チーム）とし，計４チームとする。

10．参 加 料

１人3,000円（監督，コーチ，スコアラー専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

(1)参加申込書は，都道府県ソフトボール協会が所定の様式により３部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶日本ソフトボール協会に送付する。なお，参加料は都道府県ソフトボール協会が取りまとめて，参加申込と同時に㈶日本ソフトボール協会に納入する。

(2)㈶日本ソフトボール協会は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。合わせて，都道府県ソフトボール協会より納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

12．参加上の注意

(1)ユニフォームナンバーは１～99番までとする。ただし，主将は10番，監督は30番，コーチは31・32番とし，ユニフォームナンバーの大きさは，15cm以上で統一したものであること。また，ユニフォーム上衣の胸下にユニフォームナンバーと同番号を付けること。大きさは，６cm以上12cm以内とする。

(2)競技に際しては，所属都道府県名を明記したユニフォーム（上腕部）を着用しなければならない。

(3)ユニフォームへの広告表示は認めない。
(4)参加資格に違反が確認された場合は，そのチームの出場を停止することがある。
(5)監督会議には，必ずユニフォームを着用して参加すること。
(6)金属製スパイクの使用は禁止する。

13. 宿泊・交通申込について

㈶日本ソフトボール協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトボール協会に送付し，都道府県ソフトボール協会は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

14. そ の 他

(1)組合せ抽選会
日　時／平成22年８月２日㈪　13：00～(主催者により代理抽選を行う)
会　場／㈶日本体育協会　505会議室
〒150-8050　渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館５階　電話　03-3481-2215

(2)監督会議
日　時／平成22年９月17日㈮　13：00～
会　場／熊野市文化交流センター 交流ホール
〒519-4324　熊野市井戸町643番地2　電話　0597-89-3686

(3)開始式
日　時／平成22年９月17日㈮　15：00～
会　場／山崎運動公園くまのスタジアム
〒519-4325　熊野市有馬町4520番地325　電話　0597-85-2123

(4)審判員会議
日　時／平成22年９月18日㈯　７：30～
会　場／山崎運動公園くまのスタジアム会議室

(5)記録員会議
日　時／平成22年９月18日㈯　７：30～
会　場／山崎運動公園くまのスタジアム会議室

(6)本部宿舎
ビジネスホテル河上
〒519-4324熊野市井戸町446-15　電話　0597-85-4000
ホテルなみ
〒519-4322熊野市大泊町772-1電話　0597-88-1800

バドミントン



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶日本バドミントン協会　鈴鹿市

2．主　　管　三重県バドミントン協会

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から20日（月・祝）まで（３日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）
男　子	予選リーグ	予選リーグ 決勝トーナメント１・２回戦	準決勝 決　勝
女　子	予選リーグ	予選リーグ 決勝トーナメント１・２回戦	準決勝 決　勝

4．会　　場　三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館（〒510-0261　鈴鹿市御薗町1669）

5．参加人員

種　別	監　督	コーチ	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	１名	１名	６名	48チーム	384名	768名
女　子	１名	１名	６名	48チーム	384名	

＊各都道府県１チーム及び開催県追加１チーム。

6．競技上の規定及び方法

⑴競技規程

①試合の競技規則及び大会運営規程は，平成22年度㈶日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程による。

②使用器具は，平成22年度㈶日本バドミントン協会検定合格用器具とする。

③シャトルはミズノ製を利用する。

⑵試合の方法

①男子団体及び女子団体による予選リーグ・決勝トーナメント方式とし，３位決定戦は行わない。試合は，予選リーグは全試合行い，決勝トーナメントは２試合先取打切りとする。

②チーム編成は，男女共，平成22年４月１日現在の満年齢により，次のA，B，C区分の３複によるチーム編成とする。

A：40歳以上，B：45歳以上，C：50歳以上

③オーダー順は，次の通りとする。

・予選リーグ　　全試合…A，B，C

・決勝トーナメント　　１回戦…A，C，B　　２回戦…C，B，A

準決勝…B，A，C　　決　勝…A，C，B

7．チームの選出方法

各都道府県バドミントン協会は，代表１チームを予選もしくは選考会で決定する。

8．参加資格

⑴平成22年度㈶日本バドミントン協会登録者で，本要項第６項⑵－②に示す各年代の都道府県代表者。

⑵第65回国民体育大会バドミントン競技会（予選会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010バドミントン競技会に選手として参加することはできない。

⑶監督及びコーチは，㈶日本体育協会公認バドミントンコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員資格のいずれかを有する者が望ましい。

⑷監督，コーチは，選手の交替要員として出場することができる。

⑸監督またはコーチが選手と交代する場合は，Ｃ年代の監督・コーチは，Ａ，Ｂ，Ｃの各年代の選手と交代することができ，Ｂ年代の監督・コーチは，Ａ，Ｂの年代の選手と交代できる。

⑹大会初日の第１試合開始時，６名いなければ試合は成立しないものとする。

9．表　　彰

⑴第１位から第３位までのチーム構成員全員（監督，コーチを含む）に，記念品を授与する。

⑵第１位から第５位まで（ベスト８）のチームに，賞状を授与する。但し，３位まではチーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム用に１枚，更に，チーム名と当該個人名を記載したものをチーム構成員全員に，また５位のチームには，チーム名とチーム構成員全員を記載したものをチーム用に１枚授与する。

10．参 加 料

１人3,000円

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合でも，旅費・宿泊費の補償はしない。

11．参加申込方法

⑴参加申込書は，都道府県バドミントン協会が所定の様式により４部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶日本バドミントン協会に，１部を三重県バドミントン協会に送付する。なお，参加料は都道府県バドミントン協会が取りまとめて，参加申込書と同時に㈶日本バドミントン協会に納入する。

⑵㈶日本バドミントン協会は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。合わせて都道府県バドミントン協会より納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

⑶参加申込後に選手等を交代する場合には，所定の選手変更届を上記⑴，⑵の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

12. 参加上の注意

⑴競技の服装で，色付き着衣については㈶日本バドミントン協会審査合格品とする。背面には，下記のとおり所属都道府県名を書いたものを付ける。

⑵選手は開始式に必ず参加すること。
この際の服装は，試合時の服装とする。

15cm

三　重

30cm

13. 宿泊・交通申込について

㈶日本バドミントン協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県バドミントン協会に送付し，都道府県バドミントン協会は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

14. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年８月２日㈪　13：00～16：00

会　場／㈶日本体育協会　102会議室

〒150-8050渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館１階

⑵監督会議

日　時／平成22年９月17日㈮　14：00～15：00

会　場／スポーツマンハウス鈴鹿

〒510-0261　三重県鈴鹿市御園町1669

⑶審判会議

日　時／平成22年９月18日㈯　８：30～９：00

会　場／三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館

⑷公式練習

日　時／平成22年９月17日㈮　12：00～18：00

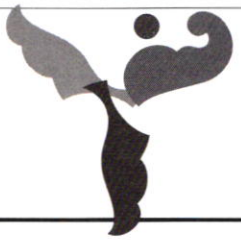
会　場／三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館

⑸本部宿舎

スポーツマンハウス鈴鹿

〒510-0261　三重県鈴鹿市御園町1669　電話　059-372-6055　FAX　059-372-2557

空手道



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶全日本空手道連盟　四日市市

2．主　　管　三重県空手道連盟

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から20日（月・祝）まで（３日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）
男　子	組手・形 個人戦	組手・形 個人戦	組手・形 個人戦
女　子	組手・形 個人戦	組手・形 個人戦	組手・形 個人戦

4．会　　場　四日市中央緑地体育館・第２体育館（〒510-0886　三重県四日市市日永東1-3-21）

5．種別（種目）及び参加人員

男子［組手１部］（40歳～44歳）［形１部］（40歳～49歳）
［組手２部］（45歳～49歳）［形２部］（50歳～59歳）
［組手３部］（50歳～54歳）［形３部］（60歳～69歳）
［組手４部］（55歳～59歳）［形４部］（70歳以上）
［組手５部］（60歳～64歳）
［組手６部］（65歳～69歳）
［組手７部］（70歳以上）

女子［組手１部］（35歳～39歳）［形１部］（40歳～49歳）
［組手２部］（40歳～44歳）［形２部］（50歳以上）
［組手３部］（45歳以上）

＊同一都道府県からの参加選手定数は，男子15名，女子５名とする。
＊男子の同一都道府県からの参加は，組手１部～４部を２名とし，５部～７部を１名とする。また，男子形１部～４部は１名とする。但し，男子の定数15名以内で，組手の１部～７部は３名，形の１部～４部は２名まで参加することができる。
＊女子の同一都道府県からの参加は，組手１部～３部を１名とする。また，形１部～２部は１名とする。但し，女子の定数５名以内で，組手の１部～３部，形の１部～２部とも２名まで参加することができる。
＊監督については各都道府県１名とする。

6．競技上の規定及び方法

競技は，㈶全日本空手道連盟組手競技規定，形競技規定に基づき行う。また，競技方法は次の通りとする。

⑴男子組手個人戦，女子組手個人戦

①トーナメント方式とする。

②３位決定戦は行わない。

③競技時間はフルタイム２分とする。

④勝敗は６ポイント差とする。

⑵男子形個人戦，女子形個人戦

①トーナメント方式とする。（旗方式）

②敗者復活戦及び３位決定戦は行わない。

③１回戦は，次の第１指定形の中から選ばなければならない。

「バッサイダイ」「セイエンチン」「ジオン」　「カンクウダイ」

「セイシャン」　「チントウ」　「セーパイ」「サイファ」

④２回戦は，次の第２指定形の中から選ばなければならない。

「セイサン」　「クルルンファ」「エンピ」　「カンクウショウ」

「マツムラローハイ」「ニーパイポ」　「クーシャンクー」「ニーセーシー」

⑤３回戦以降の形は，自由形とする。

⑥選手は，各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

⑶審判員は，㈶全日本空手道連盟が編成した大会審判団による。

7．参加資格，年齢基準及び所属都道府県

㈶全日本空手道連盟会員登録者で，かつ公認段位の所持者であり，下記に該当する者。

⑴平成22年４月１日現在で，前記「５．種別（種目）及び参加人員」に該当する年齢の者。

⑵都道府県空手道連盟の選出を受けた者。

⑶所属する都道府県に在住または在勤の者。

⑷第65回国民体育大会空手道競技会（都道府県大会，ブロック大会を除く）に選手として参加する者は，日本スポーツマスターズ2010空手道競技会に選手として参加することはできない。

⑸監督については，㈶全日本空手道連盟公認全国・地区審判員と㈶日本体育協会公認空手道指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有する者。

⑹監督は，同一選手のみ兼務することができる。

8．表　彰

⑴各種目（部）の第１位から第３位までの者に，それぞれ記念品を授与する。

⑵各種目（部）の第１位から第８位までの者に，それぞれ賞状を授与する。

9．参 加 料

１人3,000円（監督専任者を除く）

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 参加申込方法

(1)参加希望者は，所定用紙に必要事項を記入し，都道府県空手道連盟に申込む。

(2)都道府県空手道連盟は，参加資格，種目年齢の規定に従い，所定の参加申込書を４部作成し，平成22年７月16日(金)必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を(財)全日本空手道連盟に，１部を三重県空手道連盟に送付する。なお，参加料は都道府県空手道連盟が取りまとめて，参加申込と同時に(財)全日本空手道連盟に納入する。

(3)(財)全日本空手道連盟は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日(金)までに，(財)日本体育協会へ送付する。合わせて，都道府県空手道連盟より納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日(金)までに(財)日本体育協会に納入する。

(4)参加申込み締切り後の選手・監督の交代は，認めない。

11. 参加上の注意

(1)形・組手競技とも選手は，(財)全日本空手道連盟認定の青赤帯を着用するものとする。また組手競技では，危険防止のため(財)全日本空手道連盟指定の安全具（ニューメンホー，拳サポーター[赤・青]，ボディープロテクター，セーフティーカップ［女子は除く］）を各自で用意すること。

(2)選手の服装は，開始式，競技中，表彰式とも空手衣とするが，監督は(財)全日本空手道連盟検定ジャージとする。なお，監督のIDカードは，主催者が用意する。

12. 宿泊・交通申込について

(財)全日本空手道連盟は(財)日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県空手道連盟に送付し，都道府県空手道連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，要項末尾の旅行会社に送付する。

13. そ の 他

(1)組合せ抽選会

日　時／平成22年８月２日(月)14：00～

会　場／(財)全日本空手道連盟

〒135-0053　東京都江東区辰巳1-1-20　日本空手道会館　電話　03-5534-1951

(2)審判会議

日　時／平成22年９月17日(金)17：00～18：00

会　場／(財)三重北勢地域地場産業振興センター(じばさん三重)

〒510-0075　三重県四日市市安島1-3-18　電話　059-353-8100

(3)監督会議

日　時／平成22年９月17日(金)18：00～19：00

会　場／(財)三重北勢地域地場産業振興センター(じばさん三重)

〒510-0075　三重県四日市市安島1-3-18　電話　059-353-8100

(4)本部宿舎

四日市都ホテル

〒510-0075　三重県四日市市安島1-3-38　電話　059-352-4131

ボウリング



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会　㈶全日本ボウリング協会　鈴鹿市

2．主　　管　三重県ボウリング連盟

3．期　　日　平成22年９月18日㈯から20日（月・祝）まで（３日間）

種　別	９月18日㈯	９月19日㈰	９月20日（月・祝）
男　子 女　子	開始式 ２人チーム戦 〈前・後半戦〉	４人チーム戦 〈前・後半戦〉	個人選手権者 決定戦 〈前・後半戦〉

4．会　　場　サーキットボウル（公競 No.123-02号）（〒510-0295　鈴鹿市稲生町7992）

5．参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	１名	４名	30チーム	150名	300名
女　子	１名	４名	30チーム	150名	

6．競技方式

競技方式は，デュアルレーン方式により実施する。

7．競技上の規定及び方法

⑴競技規定

㈶全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規定による。

⑵競技方法

①男・女とも，２人チーム戦（前半３ゲーム・後半３ゲーム計６ゲーム），４人チーム戦（前半３ゲーム・後半３ゲーム計６ゲーム）の総得点により順位を決定する。

②個人選手権者決定戦は，２人チーム戦（６ゲーム），４人チーム戦（６ゲーム）の合計12ゲームの個人成績上位者男・女共24名を選出し，前半（３ゲーム），後半（３ゲーム），計６ゲームを行い，その合計得点により男・女の選手権者及び順位を決定する。

8．参加資格

⑴平成22年度㈶全日本ボウリング協会登録会員（個人正会員，実業団会員）で，下記に該当する者。

⑵日本在住者で，平成22年４月１日現在で満45歳以上の者。

⑶所属する都道府県に在住または在勤の者。

⑷第65回国民体育大会ボウリング競技会（都道府県大会，ブロック大会は除く）に選手として参加する者は，

日本スポーツマスターズ2010ボウリング競技会に選手として参加することはできない。

(5)各チームの監督は，選手を兼ねることができるが，㈶日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく，公認ボウリングコーチ・上級コーチ・指導員・上級指導員のいずれかの資格を有する者に限る。

9．チームの選出方法

(1)都道府県の代表選手の選出は，各都道府県ボウリング連盟が参加資格を確認して，男女各１チームを選考する。

(2)ブロック予選会区分及び代表チーム数

ブロック名	都　道　府　県　名	男子	女子	合計
北　海　道	北海道	1	1	2
東　　北	青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島	3	3	6
関　　東	茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉，東京，神奈川，山梨	5	5	10
北　信　越	新潟，長野，富山，石川，福井	3	3	6
東　　海	静岡，愛知，岐阜	3	3	6
近　　畿	滋賀，京都，大阪，兵庫，奈良，和歌山	4	4	8
中　　国	鳥取，島根，岡山，広島，山口	3	3	6
四　　国	香川，徳島，愛媛，高知	3	3	6
九　　州	福岡，佐賀，長崎，熊本，大分，宮崎，鹿児島，沖縄	4	4	8
開　催　地	三重	1	1	2
計		30	30	60

注①原則として，ブロック大会に登録（予備登録を含む），出場した者でなければ，本大会への参加は認められない。
②ブロックの予選会としてどの大会を指定するかは，各地区ボウリング連合で内定の上で，㈶全日本ボウリング協会と協議し決定する。
③ブロック予選開催の都道府県ボウリング連盟は，その結果を㈶全日本ボウリング協会に報告しなければならない。

10．表　　彰

(1)チーム戦及び個人戦の第１位から第３位までの者に，記念品を授与する。（チーム戦については，チーム構成員全員に授与する。）

(2)チーム戦及び個人戦の第１位から第８位までの者に，賞状を授与する。(チーム戦については，チーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム構成員全員に授与する。)

11．参 加 料

１人6,000円（監督専任者を除く）

＊内訳は，競技参加料（3,000円）＋施設負担金（3,000円）。

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

12．参加申込方法

(1)参加申込書は，参加都道府県ボウリング連盟が所定の様式により３部作成し，平成22年７月16日㈮必着にて，１部を所属都道府県体育協会に，２部を㈶全日本ボウリング協会に送付する。なお，参加料は参加都道府県ボウリング連盟が取りまとめて，参加申込と同時に㈶全日本ボウリング協会へ納入する。

(2)㈶全日本ボウリング協会は，２部の参加申込書のうち１部を，平成22年７月23日㈮までに，㈶日本体育協会へ送付する。あわせて，都道府県ボウリング連盟より納入された参加料を取りまとめ，平成22年７月23日㈮までに㈶日本体育協会に納入する。

⑶参加申込後に選手等を交代する場合には，所定の選手変更届を上記⑴，⑵の参加申込と同様の要項にて届けなければならない。

13. 参加上の注意

⑴ユニフォーム

所属都道府県名を明示し，チーム全員同一ユニフォームを着用のこと。

⑵使用ボール

①参加選手は，大会に使用する全てのボールを登録しなければならない。

＊ボールの登録は，２個目から１個500円の登録料を納入するものとする。

＊使用ボールは，WTBA またはJBC の公式認定ボールで公認ドリラーによってドリルされ，JBC の認証検査に合格したものとする。

＊競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。登録されていないボール，検査で規定に外れたり，規定に反していた場合は失格とし，大会で記録したゲームはすべて無効とする。

＊未検査ボール，ボール検査合格証不携帯の場合は，競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は１個500円（硬度検査のみ200円）とし，大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。

14. 宿泊・交通申込について

㈶全日本ボウリング協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ボウリング連盟に送付し，都道府県ボウリング連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行代理店に提出する。

15. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年８月２日㈪　11：00～

会　場／㈶全日本ボウリング協会

〒108-0014　港区芝4-4-10サンライズ長井ビル8F　電話　03-3452-4501

⑵全体会議

日　時／平成22年９月17日㈮　11：30～12：00

会　場／サクラホール（フラワーガーデンホテル内　フラワープラザ2F）

〒510-0295　鈴鹿市稲生町7992　鈴鹿サーキット　電話　059-378-1111

⑶監督会議

日　時／平成22年９月17日㈮　13：00～13：45

会　場／サクラホール（フラワーガーデンホテル内　フラワープラザ2F）

〒510-0295　鈴鹿市稲生町7992　鈴鹿サーキット　電話　059-378-1111

⑷本部宿舎

キャッスルイン鈴鹿

〒513-0806　鈴鹿市算所3-6-12　電話　059-379-0101　FAX　059-370-6500

ゴルフ



1．主　　催　㈶日本体育協会　三重県　㈶三重県体育協会
㈶日本ゴルフ協会　四日市市

2．主　　管　三重県ゴルフ連盟

3．期　　日　平成22年９月13日㈪から15日㈬まで（３日間）

種　別	９月13日㈪	９月14日㈫	９月15日㈬
男　子	公式練習・キャプテン会議	競　技	競　技
女　子	公式練習・キャプテン会議	競　技	競　技

4．会　　場

男子：四日市カンツリー倶楽部（〒512-8048　四日市市山城町640）
女子：名四カントリークラブ　（〒512-0906　四日市市山之一色町1760）

5．参加人員

種　別	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
男　子	３名	47	141名	282名
女　子	３名	47	141名	

＊選手の内１名は，「キャプテン会議」に出席すること。

6．競技上の規定及び方法

⑴㈶日本ゴルフ協会ゴルフ規則，及び本競技ローカルルールを適用する。

⑵競技委員会の裁定について

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し，すべての事柄について，この委員会の裁定は最終である。

⑶競技は１日18ホール，２日間合計36ホール・ストロークプレー競技とする。

⑷団体戦

各種別とも，各日18ホールのスコアは，３人の中で少ないストロークでプレーした２人の合計スコアとし，２日間36ホールの合計スコアにより順位を決定する。

⑸個人戦

各種別とも，２日間36ホール・ストロークプレーにより順位を決定する。

⑹タイについて

団体戦，個人戦ともに，同順位の場合は（１位がタイの場合も含む），その順位を共有し次の順位を欠位とする。

⑺使用球の規格について

「公認球リストの条件・ゴルフ規則付Ⅰ⑹１b」を適用する。

（ゴルフ規則186ページ参照）

⑻使用クラブの規格について

「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付Ⅰ(c)1a」を適用する。

（ゴルフ規則184ページ参照）

⑼移動について

正規のラウンド中の移動について，「ゴルフ規則付Ⅰ(c)9移動」を適用する。

（ゴルフ規則192ページ参照）

⑽キャディーについて

正規のラウンド中，競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は「ゴルフ規則付Ⅰ(c)3」を適用する。

（ゴルフ規則188ページ参照）

⑾天候その他の事由により，競技方法を変更する場合は別に定める規定による。

7．参加資格，年齢基準及び所属都道府県

総則7－⑵に定められるもののほか，次による。

⑴㈶日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者（アマチュア）であること。

⑵男子は昭和30年（1955年）12月31日以前，女子は昭和35年（1960年）12月31日以前に誕生した者であること。

8．表　　彰

⑴団体戦及び個人戦の第1位から第3位までの者に記念品を授与する。

⑵団体戦及び個人戦の第1位から第8位までの者に賞状を授与する。

9．参 加 料

1人19,000円とし，下記を含むものとする。

⑴日本スポーツマスターズ参加料（3,000円）

⑵競技期間3日間（公式練習日を含む）の，グリーンフィー及びゴルフ場諸掛かり・諸経費。

ただし，キャディーフィ，クラブハウスでの飲食ほか購入代金などは個人負担とする。

＊参加者の旅費，宿泊費，参加料は自己負担とする。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害等により大会を中止した場合，旅費・宿泊費の補償はしない。

10．参加申込方法

⑴参加希望者は，所定用紙に必要事項を記入し，都道府県ゴルフ競技団体に申込む。

⑵都道府県ゴルフ競技団体は，参加資格，参加人員の規定に合せ，選手を選出の上，所定の参加申込書を4部作成し，平成22年7月21日㈬必着にて，1部を所属都道府県体育協会に，2部を㈶日本ゴルフ協会に，1部を三重県ゴルフ連盟に提出する。

なお，参加料は，都道府県ゴルフ競技団体が取りまとめて，平成22年7月21日㈬（参加申込と同時）に㈶日本ゴルフ協会に納入する。㈶日本ゴルフ協会は都道府県ゴルフ競技団体より納入された参加料を取りまとめ，平成22年7月28日㈬までに㈶日本体育協会に納入する。

⑶㈶日本ゴルフ協会は，2部の参加申込書のうち1部を，平成22年7月28日㈬までに，㈶日本体育協会へ送付する。

⑷参加申込後に選手等を交代する場合には，所定の選手変更届を上記⑴，⑵，⑶の参加申込と同様の要領にて，

9月13日㈪正午までに届けなければならない。

項　目	期　限	備　考
参加申込	平成22年7月21日㈬	提出部数，提出先 2部：㈶日本ゴルフ協会 1部：三重県ゴルフ連盟 1部：所属都道府県体育協会
参加登録用紙	平成22年7月21日㈬	1部：㈶日本ゴルフ協会
参加料納入	平成22年7月21日㈬ （選手1名19,000円）	振込銀行 三井住友銀行　本店営業部 普通預金　4697590 口座名　㈶日本ゴルフ協会
参加者変更届	平成22年9月13日㈪ 正午まで	提出部数，提出先 2部：㈶日本ゴルフ協会 1部：三重県ゴルフ連盟 1部：所属都道府県体育協会

11. 参加上の注意

必ず都道府県名を表示すること。

12. 宿泊・交通申込について

㈶日本ゴルフ協会は㈶日本体育協会より配布される宿泊・交通案内を都道府県ゴルフ競技団体に送付し，都道府県ゴルフ競技団体は参加申込者に配布する。参加申込者は，宿泊・交通申込書に必要事項を明記の上，巻末の旅行会社に提出する。

13. 交通案内

男　子：四日市カンツリー倶楽部

【電車】近鉄名古屋線四日市駅よりタクシーで約25分

【車】東名阪自動車道　四日市東インターより約5分

女　子：名四カントリークラブ

【電車】近鉄名古屋線四日市駅よりタクシーで約20分

【車】東名阪自動車道　四日市東インターより約10分

14. そ の 他

⑴組合せ抽選会

日　時／平成22年8月6日㈮13：00～

会　場／㈶日本ゴルフ協会

〒104-0031　中央区京橋1-12-5京橋YSビル2F　電話　03-3566-0003

⑵キャプテン会議

日　時／平成22年9月13日㈪公式練習終了後

会　場／男子：四日市都ホテル

女子：四日市都ホテル
〒510-0075　三重県四日市市安島1-3-38　電話　059-355-2806　FAX　059-352-4163

⑶表彰式
日　時／平成22年９月15日㈬競技終了後
会　場／男子：四日市カンツリー倶楽部
女子：名四カントリークラブ

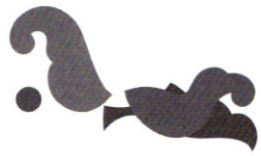
⑷本部宿舎
四日市都ホテル
〒510-0075　四日市市安島1-3-38　電話　059-355-2806　FAX　059-352-4163

記録



SPORTS MASTERS JAPAN

水泳



三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場　9月18日(土)～9月19日(日)

No. 1　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
1部30-34
日本記録 1:57.24　大会記録 2:16.14

1組		着順	時間
1. 山田　大介	(愛　知)	6	2:41.11
2. 北口　茂聖	(大　阪)	5	2:33.00
3. 小林　卓哉	(神奈川)	4	2:28.20
4. 松村　淳史	(山　口)	2	2:20.98
5. 大木　悟	(広　島)	1	2:20.28
6. 伊藤　成章	(愛　知)	3	2:27.73
7. 加藤　智	(東　京)	7	2:41.52
8.	( )		

No. 2　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
2部35-39
日本記録 1:57.24　大会記録 2:20.63

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 直江　憲樹	(三　重)	3	2:44.91
3. 井上　勝義	(兵　庫)	4	2:45.73
4. 宮坂　大輔	(長　野)	1	2:28.63
5. 西田　賢一	(京　都)	2	2:41.55
6. 二階　友俊	(山　口)	5	2:46.33
7. 山下　慎二	(和歌山)	6	2:53.43
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 石﨑　義忠	(兵　庫)	4	2:25.52
2. 山口　学功	(神奈川)	7	2:28.12
3. 福永　将晃	(千　葉)	5	2:26.58
4. 中原　良仁	(愛　知)	1	2:17.94大会新
5. 白石　茂雄	(愛　媛)	2	2:18.12大会新
6. 和田　哲	(静　岡)	6	2:27.33
7. 福田　大象	(福　岡)	3	2:23.12
8. 田窪　達	(神奈川)	8	2:35.53

No. 3　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
3部40-44
日本記録 1:57.24　大会記録 2:21.93

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 豊田　律	(三　重)	2	2:45.30
4. 舟木　忠則	(鳥　取)	1	2:43.53
5. 土橋　知史	(徳　島)	4	3:04.27
6. 小林　弘幸	(兵　庫)	3	3:01.01
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 川尻　康夫	(神奈川)	8	2:59.37
2. 桐生　欣吾	(三　重)	6	2:48.41
3. 杉山　秀人	(神奈川)	4	2:36.95
4. 東　修二	(愛　媛)	1	2:22.04
5. 北田　靖雄	(京　都)	2	2:28.74
6. 荒川　秀明	(岩　手)	3	2:31.34
7. 島野　哲郎	(山　口)	5	2:37.93
8. 鬼頭　俊博	(三　重)	7	2:51.38

No. 4　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
4部45-49
日本記録 1:57.24　大会記録 2:29.76

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 大谷ウィリアム	(滋　賀)	2	3:08.93
4. 不動　淳士	(石　川)	1	2:58.03
5. 原　正憲	(三　重)	3	3:13.72
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 渡辺　功	(神奈川)	5	2:51.80
2. 芝　啓造	(広　島)	4	2:46.72
3. 清水　照久	(東　京)	2	2:36.18
4. 鳴嶋　康雄	(神奈川)	1	2:33.42
5. ﾛﾄﾞｳｱｰﾙｼﾞｪﾛｰﾑ	(東　京)		棄権
6. 鈴木　順也	(千　葉)	3	2:39.77
7. 畦地　正哲	(三　重)	6	2:53.62
8. 土橋　靖史	(三　重)	7	2:55.88

No. 5　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
5部50-54
日本記録 1:57.24　大会記録 2:34.52

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 矢田　貞信	(三　重)	2	3:23.21
4. 御手洗　泉	(山　口)	1	3:21.24
5. 北原　弘之	(東　京)	3	3:24.88
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 土井　雅夫	(広　島)	7	3:04.59
2. 志村　一	(千　葉)	3	2:43.08
3. 吉田　真純	(山　口)	6	2:58.75
4. 中村　康英	(神奈川)	2	2:40.63
5. 増田　利之	(静　岡)	1	2:35.31
6. 三宅　昌彦	(石　川)	4	2:48.06
7. 久米　仁司	(沖　縄)	5	2:57.43
8. 祖父江和雅	(愛　知)		棄権

No. 6　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
6部55-59
日本記録 1:57.24　大会記録 2:39.54

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 佐藤　賢二	(三　重)	3	3:03.38
3. 八木　清隆	(東　京)	4	3:07.62
4. 飯田　彰	(愛　知)	1	2:36.64大会新
5. 平本　武男	(千　葉)	2	2:46.15
6. 加須屋　勲	(石　川)	5	3:12.39
7. 森　雅春	(石　川)	6	3:16.40
8.	( )		

No. 7　男子　200m　個人メドレー　タイム決勝
7部60-64
日本記録 1:57.24　大会記録 2:48.21

1組		着順	時間
1. 安藤　正信	(神奈川)	5	3:14.28
2. 小河　純吉	(神奈川)	4	3:12.29
3. 難波　惣淳	(広　島)	7	3:20.61
4. 辻　憲昭	(兵　庫)		棄権
5. 境井　光保	(岩　手)	1	2:54.04
6. 坪井　晴人	(神奈川)	2	3:07.13
7. 高橋　史英	(北海道)	6	3:16.81
8. 小林　誠基	(三　重)	3	3:09.33

2組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 藤井　決	(神奈川)		棄権
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

No. 8　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
1部30-34
日本記録 2:10.90　大会記録 2:35.91

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 赤井　仁美	(和歌山)	3	2:59.47
3. 山口　加奈	(神奈川)	1	2:29.10大会新
4. 蛭川　紗月	(神奈川)	2	2:35.02大会新
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

No. 9　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
2部35-39
日本記録 2:10.90　大会記録 2:40.29

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4.	( )		
5. 広瀬百合香	(神奈川)	1	2:40.21大会新
6. 河野　香里	(広　島)	2	2:47.11
7. 浅見　真琴	(埼　玉)	3	2:56.58
8.	( )		

No. 10　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
3部40-44
日本記録 2:10.90　大会記録 2:41.83

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 津守阿紀子	(兵　庫)	4	3:05.86
4. 藤岡　京子	(兵　庫)	1	2:41.64大会新
5. 山下　雅子	(静　岡)	2	2:58.71
6. 濱田　美夏	(兵　庫)	3	3:04.54
7.	( )		
8.	( )		

No. 11　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
4部45-49
日本記録 2:10.90　大会記録 2:41.54

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 橋本　雅子	(愛　知)	5	3:13.35
3. 森本　良子	(兵　庫)	2	3:00.22
4. 平石志津子	(千　葉)	1	2:49.81
5. 長瀬　純子	(兵　庫)	3	3:00.26
6. 鈴木　公美	(長　野)	4	3:09.44
7.	( )		
8.	( )		

No. 12　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
5部50-54
日本記録 2:10.90　大会記録 3:05.58

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 奥江三代子	(岡　山)	5	3:44.60
3. 川口ひろみ	(三　重)	1	3:13.21
4. 守屋　智子	(岡　山)	2	3:15.50
5. 田中香代子	(石　川)	4	3:31.56
6. 平本真由美	(千　葉)	3	3:20.91
7.	( )		
8.	( )		

No. 13　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
6部55-59
日本記録 2:10.90　大会記録 3:11.14

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 幡野かおる	(神奈川)	3	3:24.71
4. 宮野るみ子	(岩　手)	1	3:11.48
5. 埜下　由美	(愛　媛)	2	3:18.60
6. 山岸　靖子	(千　葉)	4	3:38.60
7.	( )		
8.	( )		

No. 14　女子　200m　個人メドレー　タイム決勝
7部60-64
日本記録 2:10.90　大会記録 3:29.11

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 菊原　珠花	(神奈川)		棄権
3.	( )		
4.	( )		
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

No. 15　男子　100m　自由形　タイム決勝
1部30-34
日本記録 48.49　大会記録 54.47

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 中村　修	(千　葉)	5	1:04.55
3. 古川　哲也	(三　重)	3	1:01.96
4. 濱岡　孝史	(大　阪)	4	1:02.59
5. 山田　大介	(愛　知)	2	1:01.60
6. 長縄　朋宏	(愛　知)	6	1:05.61
7. 塩入　雄佑	(兵　庫)	1	59.61
8.	( )		

No. 15　男子　100m　自由形　タイム決勝
1部30-34
日本記録　48.49　大会記録　54.47

2組		着順	時間
1. 渡辺　伸明	（広　島）	7	1:00.68
2. 嶋本　大介	（長　野）	3	58.06
3. 遠藤　直人	（神奈川）	5	59.26
4. 中園　博喜	（兵　庫）	1	55.80
5. 向井　孝司	（神奈川）	4	58.56
6. 東　淳一郎	（広　島）	2	56.22
7. 三好　英文	（香　川）	6	1:00.07
8. 三宅　哲朗	（滋　賀）	8	1:02.06

No. 16　男子　100m　自由形　タイム決勝
2部35-39
日本記録　48.49　大会記録　55.66

1組		着順	時間
1.	（　）		
2.	（　）		
3. 小磯　智和	（滋　賀）	3	1:11.45
4. 中山　英司	（滋　賀）	1	1:06.95
5. 門　　諭	（石　川）	2	1:10.92
6.	（　）		
7.	（　）		
8.	（　）		

2組		着順	時間
1. 片山　豊廣	（香　川）	5	1:03.47
2. 西田　賢一	（京　都）	4	1:03.18
3. 前山　大吉	（和歌山）	1	1:00.01
4. 中村　裕和	（和歌山）	3	1:01.05
5. 赤崎　俊一	（三　重）	2	1:00.07
6. 平林　利基	（和歌山）		棄権
7. 石黒　洋志	（山　口）	6	1:07.66
8. 西村　　進	（広　島）		棄権

3組		着順	時間
1. 西川　暢彦	（大　阪）	4	56.80
2. 福田　大象	（福　岡）	5	56.96
3. 佐藤　靖嗣	（千　葉）	6	57.20
4. 桑田　　剛	（兵　庫）	1	53.64大会新
5. 古賀　武文	（神奈川）	3	56.36
6. 小松　康範	（兵　庫）	2	55.96
7. 山口　学功	（神奈川）	8	59.72
8. 渡辺　武彦	（愛　媛）	7	58.34

No. 17　男子　100m　自由形　タイム決勝
3部40-44
日本記録　48.49　大会記録　57.16

1組		着順	時間
1.	（　）		
2. 瀬戸　幹也	（埼　玉）	4	1:12.39
3. 門脇　元晴	（愛　知）	3	1:06.81
4. 鬼頭　俊博	（三　重）	2	1:05.41
5. 清水　靖二	（徳　島）	1	1:04.96
6. 吉川彰二郎	（高　知）	5	1:15.17
7.	（　）		
8.	（　）		

2組		着順	時間
1. 吉田　友之	（和歌山）	6	1:05.88
2. 原田　茂幸	（福　井）	4	1:03.87
3. 田川　重信	（広　島）	3	1:03.06
4. 宇田　　崇	（兵　庫）	1	1:01.87
5. 松井　克之	（広　島）		棄権
6. 黒田　研二	（三　重）	2	1:02.03
7. 春木　正和	（熊　本）	5	1:04.09
8. 土橋　知史	（徳　島）	7	1:06.93

3組		着順	時間
1. 下田　　淳	（北海道）	6	1:00.99
2. 岩瀬　一人	（神奈川）		棄権
3. 平林　照浩	（和歌山）	4	1:00.03
4. 山川　一彦	（京　都）	1	55.23大会新
5. 北川　浩二	（三　重）	2	57.80
6. 松本　　純	（大　阪）	3	59.01
7. 伊藤　篤	（神奈川）	7	1:01.47
8. 浅井　　潔	（静　岡）	5	1:00.57

No. 18　男子　100m　自由形　タイム決勝
4部45-49
日本記録　48.49　大会記録　58.71

1組		着順	時間
1.	（　）		
2.	（　）		
3. 山口　昌昭	（三　重）	3	1:17.24
4. 玉置　哲明	（兵　庫）	1	1:08.28
5. 廣田　廣宣	（三　重）	2	1:11.39
6. 浜田賀津弘	（岡　山）	4	1:18.52
7.	（　）		
8.	（　）		

2組		着順	時間
1. 真鍋　克也	（香　川）	5	1:06.37
2. 藤井　幹雄	（和歌山）	3	1:03.95
3. 不動　淳士	（石　川）	4	1:06.02
4. 原田　泰寛	（和歌山）	2	1:03.88
5. 小島　知幸	（神奈川）	1	1:03.27
6. 栗原　正典	（広　島）		棄権
7. 畦地　正哲	（三　重）	6	1:08.39
8. 小林　幹幸	（三　重）	7	1:10.00

3組		着順	時間
1. 湯之原巳喜男	（鹿児島）	4	1:03.11
2. 岩佐　敏行	（兵　庫）	2	1:02.01
3. 今村　弘幸	（神奈川）	6	1:03.72
4. ﾛﾄﾞｳｱｰﾙｼﾞｪﾛｰﾑ	（東　京）		棄権
5. 渡辺　和彦	（北海道）	3	1:02.91
6. 鎌田　一弥	（滋　賀）	1	1:01.54
7. 芝　　啓造	（広　島）	5	1:03.50
8. 福永　年秋	（兵　庫）	7	1:03.92

No. 19　男子　100m　自由形　タイム決勝
5部50-54
日本記録　48.49　大会記録 1:01.45

1組

			着順	時間
1.	鳥生　誠二	(愛　知)		棄権
2.	北原　弘之	(東　京)	5	1:17.77
3.	山縣　孝義	(広　島)	4	1:14.64
4.	埴生　厚秀	(神奈川)	3	1:12.45
5.	北山　二朗	(兵　庫)	1	1:11.91
6.	可児　利彦	(三　重)	7	1:23.15
7.	矢田　貞信	(三　重)	2	1:12.11
8.	住田　宏己	(静　岡)	6	1:21.78

2組

			着順	時間
1.	水嶋　義次	(千　葉)	6	1:06.95
2.	前川　和男	(兵　庫)	4	1:04.12
3.	新井　秀恭	(静　岡)	5	1:04.40
4.	中村　康英	(神奈川)	3	1:03.64
5.	長棟　和幸	(大　阪)	1	1:02.44
6.	上野　慎司	(広　島)	2	1:03.60
7.	脇　　寛	(三　重)	8	1:08.53
8.	金子　弘志	(千　葉)	7	1:07.13

No. 20　男子　100m　自由形　タイム決勝
6部55-59
日本記録　48.49　大会記録 1:05.65

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	奥橋　政輝	(兵　庫)	3	1:23.48
4.	竹中　司朗	(兵　庫)	2	1:15.53
5.	森　　雅春	(石　川)	1	1:15.23
6.	佐藤　利昭	(三　重)		棄権
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	上司　正善	(広　島)	6	1:11.67
2.	人瀬　昭一	(和歌山)	4	1:10.00
3.	菊地　郁雄	(島　根)	2	1:06.67
4.	飯田　　彰	(愛　知)	1	1:00.06大会新
5.	山本　健造	(広　島)	3	1:07.87
6.	松林　佳明	(三　重)	5	1:11.35
7.	藤井　静司	(三　重)	7	1:11.79
8.	加須屋　勲	(石　川)	8	1:12.77

No. 21　男子　100m　自由形　タイム決勝
7部60-64
日本記録　48.49　大会記録 1:04.41

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	内海　義則	(岡　山)	3	1:24.33
4.	小林　誠基	(三　重)	1	1:14.12
5.	大浦　久雄	(和歌山)	2	1:22.75
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	関川　芳人	(新　潟)	6	1:12.95
2.	高橋　憲司	(神奈川)	5	1:11.96
3.	佐敷　定雄	(千　葉)	3	1:08.68
4.	仲松　賢二	(大　分)	1	1:05.06
5.	中村　恭一	(神奈川)	2	1:08.41
6.	山本　正司	(三　重)	4	1:09.05
7.	中西　清二	(高　知)		棄権
8.	柏木　孝夫	(神奈川)	7	1:15.17

No. 22　女子　100m　自由形　タイム決勝
1部30-34
日本記録　54.43　大会記録 1:01.69

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	伊藤　和美	(広　島)	5	1:15.77
3.	松本　章子	(広　島)	3	1:09.90
4.	坂本　弥生	(神奈川)	1	1:02.03
5.	大木　あい	(広　島)	2	1:05.02
6.	崎山奈都美	(和歌山)	4	1:12.48
7.	安田　有里	(三　重)		棄権
8.		( )		

No. 23　女子　100m　自由形　タイム決勝
2部35-39
日本記録　54.43　大会記録 1:02.91

1組

			着順	時間
1.	宇都宮千容	(愛　媛)	6	1:14.68
2.	平林　由加	(和歌山)		棄権
3.	森口　久枝	(長　野)	4	1:09.10
4.	綿貫麻衣子	(神奈川)	1	1:05.00
5.	福澤　良子	(広　島)	2	1:05.78
6.	岡村　ルミ	(愛　媛)	3	1:08.73
7.	日野　志保	(和歌山)	5	1:11.61
8.	土屋はる美	(愛　知)	7	1:30.75

No. 24　女子　100m　自由形　タイム決勝
3部40-44
日本記録　54.43　大会記録 1:02.44

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	園田　正世	(静　岡)	3	1:12.70
3.	永田のぞみ	(神奈川)	5	1:24.57
4.	両角　久美	(長　野)	1	1:08.24
5.	天野真由美	(兵　庫)	2	1:10.07
6.	大西　　亨	(千　葉)	4	1:15.03
7.		( )		
8.		( )		

No. 25　女子　100m　自由形　タイム決勝
4部45-49
日本記録　54.43　大会記録 1:06.02

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	平石　芳枝	(千　葉)	3	1:15.25
4.	米加田　愛	(熊　本)	1	1:05.09大会新
5.	日暮　雅美	(千　葉)	2	1:06.62
6.	橋爪美由紀	(滋　賀)	4	1:17.96
7.		( )		
8.		( )		

No. 26　女子　100m　自由形　タイム決勝
5部50-54
日本記録　54.43　大会記録 1:11.64

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	磯野万由子	(三　重)	3	1:32.88
4.	清水　順子	(岡　山)	1	1:20.08
5.	竹村　弘子	(千　葉)	2	1:26.67
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	松本眞理子	(愛　媛)	7	1:21.61
2.	稲澤まさみ	(愛　媛)	2	1:14.22
3.	紙尾　京子	(石　川)	5	1:16.75
4.	田中　順子	(岡　山)	6	1:17.36
5.	清本　敏江	(千　葉)	4	1:15.71
6.	松尾美智子	(山　口)	1	1:13.98
7.	平本真由美	(千　葉)	3	1:15.66
8.	渡辺眞智子	(神奈川)	8	1:23.58

No. 27　女子　100m　自由形　タイム決勝
6部55-59
日本記録　54.43　大会記録 1:12.12

1組

			着順	時間
1.	高亀　幹子	(広　島)	5	1:31.79
2.	山岸　靖子	(千　葉)	4	1:30.86
3.	松本　純江	(広　島)	3	1:19.44
4.	浅海　弥生	(愛　媛)	1	1:17.20
5.	田村　京子	(島　根)	2	1:18.32
6.	南　加代子	(石　川)		棄権
7.	佐藤　孝子	(愛　知)	6	1:37.49
8.		( )		

No. 28　女子　100m　自由形　タイム決勝
7部60-64
日本記録　54.43　大会記録 1:18.87

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	中川みどり	(三　重)		棄権
4.	門坂　芳子	(滋　賀)	1	1:17.63大会新
5.	竹中　晴子	(石　川)	2	1:24.76
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 29　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　58.91　大会記録 1:03.96

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	島袋　靖久	(広　島)	3	1:14.66
4.	田中　藤太	(神奈川)	2	1:09.84
5.	大木　悟	(広　島)	1	1:09.77
6.	樋口　芳孝	(三　重)		棄権
7.		( )		
8.		( )		

No. 30　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　58.91　大会記録 1:05.76

1組

			着順	時間
1.	福市　直樹	(三　重)	5	1:21.21
2.	鳴海　博之	(愛　知)	6	1:21.30
3.	谷口　雅史	(岡　山)	1	1:13.32
4.	杉本　直之	(兵　庫)	2	1:14.47
5.	吉村　斎	(兵　庫)	3	1:14.97
6.	新濱　秀樹	(千　葉)	4	1:18.05
7.	岩崎　英俊	(福　井)	7	1:21.47
8.	荒木　宏幸	(三　重)	8	1:33.42

2組

			着順	時間
1.	中村　徹	(神奈川)	7	1:17.00
2.	藤田　仁	(北海道)	5	1:12.59
3.	東郷　英章	(神奈川)	1	1:07.71
4.	寺本　圭輔	(三　重)	4	1:09.75
5.	操本　隆紀	(和歌山)	3	1:09.57
6.	宮坂　大輔	(長　野)	2	1:09.28
7.	北村　直己	(三　重)	6	1:15.73
8.	深水恭太郎	(愛　媛)		棄権

No. 31　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　58.91　大会記録 1:08.82

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	松田　誠一	(岡　山)	5	1:35.94
3.	吉田　克史	(静　岡)	3	1:23.05
4.	岡野　孝徳	(広　島)	2	1:22.95
5.	舟木　忠則	(鳥　取)	1	1:19.80
6.	高山　宗通	(三　重)	4	1:32.78
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	藤　洋州	(広　島)	6	1:19.36
2.	杉山　秀人	(神奈川)	5	1:18.46
3.	荒居　誠	(滋　賀)	4	1:16.79
4.	堀井　俊宏	(静　岡)	2	1:13.64
5.	山南　毅	(和歌山)		棄権
6.	北田　靖雄	(京　都)	1	1:13.27
7.	吉村　彰二	(京　都)	3	1:15.01
8.	荒木　厚博	(山　口)	7	1:19.84

No. 32　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　58.91　大会記録 1:14.52

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	吉田　悟	(兵　庫)	2	1:26.12
4.	久保田智雄	(岩　手)	1	1:25.51
5.	遠藤　久雄	(愛　知)	3	1:33.73
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 32　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　58.91　大会記録 1:14.52

2組			着順	時間
1.	森岡　身能	（兵　庫）		棄権
2.	白川　俊光	（愛　知）	5	1:20.24
3.	藤本　　忠	（神奈川）	1	1:12.86大会新
4.	皆川　和英	（神奈川）	2	1:12.91大会新
5.	鳴嶋　康雄	（神奈川）	3	1:13.77大会新
6.	鈴木　順也	（千　葉）	4	1:19.60
7.	山形　　巧	（石　川）	6	1:22.03
8.	宇野　嘉隆	（滋　賀）	7	1:22.56

No. 33　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　58.91　大会記録 1:14.63

1組			着順	時間
1.	井上　　明	（和歌山）		棄権
2.	塚本　修平	（愛　媛）	4	1:21.93
3.	常岡　靖文	（兵　庫）	5	1:24.56
4.	森本　浩文	（和歌山）	1	1:16.42
5.	志村　　一	（千　葉）	2	1:17.42
6.	関原　敏伸	（大　阪）	3	1:20.41
7.	埴生　厚秀	（神奈川）	6	1:30.42
8.	大原　久司	（三　重）	7	1:35.72

No. 34　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　58.91　大会記録 1:16.78

1組			着順	時間
1.	山本　利雄	（三　重）	7	1:33.63
2.	佐藤　賢二	（三　重）	5	1:28.93
3.	伊藤　智明	（三　重）	3	1:28.55
4.	横田　　潔	（広　島）	1	1:20.64
5.	工藤　栄三	（岩　手）	2	1:27.92
6.	梅川　謹市	（新　潟）	6	1:32.91
7.	亀尾　広志	（岡　山）	3	1:28.55
8.		（　　）		

No. 35　男子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　58.91　大会記録 1:19.81

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	名和　計教	（岡　山）	4	1:39.90
3.	森川　　昇	（三　重）		棄権
4.	坪井　晴人	（神奈川）		棄権
5.	松本　信治	（三　重）	3	1:36.96
6.	安藤　正信	（神奈川）	1	1:31.52
7.	高橋　史英	（北海道）	2	1:35.04
8.		（　　）		

2組			着順	時間
1.	岩田　晃夫	（神奈川）	8	1:29.87
2.	山本　英雄	（大　阪）	4	1:24.59
3.	林　　敏	（山　口）	2	1:21.76
4.	藤井　利晴	（富　山）	1	1:17.15大会新
5.	前田　　治	（兵　庫）	6	1:25.67
6.	岡崎　政更	（千　葉）	3	1:24.10
7.	宇都宮繁秋	（愛　媛）	5	1:24.85
8.	山本　芳昭	（山　口）	7	1:27.53

No. 36　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録 1:06.32　大会記録 1:23.25

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.		（　　）		
3.		（　　）		
4.	蛭川　紗月	（神奈川）	1	1:15.81大会新
5.	奥田　淑代	（大　阪）	2	1:34.84
6.		（　　）		
7.		（　　）		
8.		（　　）		

No. 37　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録 1:06.32　大会記録 1:18.71

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	浅見　真琴	（埼　玉）	4	1:28.96
3.	東　伊津子	（和歌山）	6	1:38.53
4.	奥原　友紀	（神奈川）	1	1:22.94
5.	井上真由美	（広　島）	2	1:24.83
6.	湯谷　夏絵	（兵　庫）	5	1:32.04
7.	伊藤　香織	（三　重）	3	1:28.56
8.		（　　）		

No. 38　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録 1:06.32　大会記録 1:23.40

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	平松　佳代	（岡　山）	5	1:41.18
3.	海老沢奈津子	（千　葉）	4	1:32.68
4.	谷澤　政枝	（京　都）	2	1:30.36
5.	川島　真里	（千　葉）	1	1:27.00
6.	濱田　美夏	（兵　庫）	3	1:32.21
7.	大西　　亨	（千　葉）	6	1:46.84
8.		（　　）		

No. 39　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録 1:06.32　大会記録 1:29.91

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.		（　　）		
3.	今井　照代	（滋　賀）	3	1:36.01
4.	大橋　恵子	（神奈川）	1	1:31.48
5.	阪口百合子	（滋　賀）	2	1:34.23
6.	田辺　純子	（岡　山）	4	1:37.68
7.		（　　）		
8.		（　　）		

No. 40　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録 1:06.32　大会記録 1:30.18

1組			着順	時間
1.		（　　）		
2.	小林美保子	（三　重）	5	1:49.54
3.	藤田みのり	（山　口）	4	1:41.10
4.	湯浅美江子	（千　葉）	1	1:33.15
5.	後藤　弘美	（三　重）	2	1:36.46
6.	難波　和子	（石　川）	3	1:37.02
7.	磯野万由子	（三　重）	6	1:59.45
8.		（　　）		

No. 41　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録 1:06.32　大会記録 1:36.92

1組		着順	時間
1. 弘瀬　佳代	(高　知)	7	1:52.09
2. 辻　幸恵	(愛　知)	4	1:45.27
3. 山本実千代	(三　重)	3	1:44.64
4. 辻　けい子	(滋　賀)	1	1:37.32
5. 渡部みさを	(神奈川)	2	1:43.10
6. 高亀　幹子	(広　島)	6	1:48.73
7. 上村　恵子	(三　重)	5	1:47.81
8.	( )		

No. 42　女子　100m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録 1:06.32　大会記録 1:40.43

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 菊原　珠花	(神奈川)	棄権	
4. 服部　静香	(千　葉)	1	1:41.63
5. 本久　正子	(高　知)	2	1:42.63
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

No. 43　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
日本記録 51.00　大会記録 55.69

1組		着順	時間
1. 古屋　明史	(山　梨)	棄権	
2. 北口　茂聖	(大　阪)	3	1:04.36
3. 高橋　友浩	(静　岡)	2	1:02.75
4. 中園　博喜	(兵　庫)	1	57.39
5. 小林　卓哉	(神奈川)	5	1:04.75
6. 熊崎　昌幸	(長　野)	4	1:04.68
7. 加藤　智	(東　京)	6	1:06.84
8. 広中　孝行	(山　口)	7	1:14.41

No. 44　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
日本記録 51.00　大会記録 57.57

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 椿　真吾	(静　岡)	3	1:22.94
4. 秋山　浩二	(神奈川)	1	1:12.98
5. 二階　友俊	(山　口)	2	1:14.38
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 高橋　修一	(岡　山)	7	1:07.21
2. 神田　敏克	(東　京)	4	1:03.42
3. 白石　茂雄	(愛　媛)	2	1:02.05
4. 池田　正輝	(神奈川)	1	58.71
5. 長谷部　敬	(静　岡)	6	1:04.16
6. 向山　剛史	(長　野)	3	1:03.32
7. 中馬　東彦	(熊　本)	5	1:03.72
8.	( )		

No. 45　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
日本記録 51.00　大会記録 1:02.05

1組		着順	時間
1. 小林　弘幸	(兵　庫)	5	1:15.77
2. 原田　茂幸	(福　井)	3	1:09.78
3. 豊田　律	(三　重)	4	1:11.64
4. 長谷川鉄也	(兵　庫)	1	1:07.24
5. 島野　哲郎	(山　口)	2	1:09.40
6. 桐生　欣吾	(三　重)	6	1:16.28
7. 上田　重則	(大　阪)	棄権	
8. 清水　靖二	(徳　島)	7	1:17.37

2組		着順	時間
1. 田川　重信	(広　島)	5	1:08.14
2. 忠平　真人	(神奈川)	6	1:08.47
3. 小南　裕明	(兵　庫)	2	1:04.72
4. 藤田將太郎	(兵　庫)	1	1:03.09
5. 良知　正勝	(愛　知)	3	1:05.30
6. 関本　雅史	(熊　本)	棄権	
7. 伊藤　秀幸	(長　野)	4	1:07.79
8. 荒川　秀明	(岩　手)	7	1:08.63

No. 46　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
日本記録 51.00　大会記録 1:05.00

1組		着順	時間
1. 原　正憲	(三　重)	6	1:24.34
2. 田辺　英幸	(高　知)	1	1:07.77
3. 引地　裕二	(北海道)	3	1:11.96
4. 湯沢　佳樹	(千　葉)	棄権	
5. 清水　照久	(東　京)	2	1:08.83
6. 堀井　博之	(滋　賀)	4	1:12.70
7. 正司　広	(山　口)	5	1:17.55
8.	( )		

No. 47　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
日本記録 51.00　大会記録 1:04.39

1組		着順	時間
1. 御手洗　泉	(山　口)	8	1:38.78
2. 国本　和賢	(新　潟)	5	1:18.04
3. 三宅　昌彦	(石　川)	3	1:12.98
4. 鑓田　誠一	(東　京)	1	1:07.04
5. 金子　弘志	(千　葉)	2	1:09.06
6. 濃野　通博	(兵　庫)	6	1:18.79
7. 久米　仁司	(沖　縄)	4	1:17.99
8. 矢田　貞信	(三　重)	7	1:38.37

2組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3.	( )		
4. 祖父江和雅	(愛　知)	棄権	
5.	( )		
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

No. 48　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　51.00　大会記録 1:07.63

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	森　雅春	(石　川)	3	1:24.14
3.	八木　清隆	(東　京)	4	1:24.45
4.	梁川　恵一	(和歌山)	2	1:11.68
5.	平本　武男	(千　葉)	1	1:09.36
6.	門口　雄	(岩　手)	5	1:24.73
7.	佐藤　賢二	(三　重)	6	1:29.03
8.		( )		

No. 49　男子　100m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　51.00　大会記録 1:15.05

1組			着順	時間
1.	小林　誠基	(三　重)	4	1:24.84
2.	難波　惣淳	(広　島)	6	1:34.75
3.	境井　光保	(岩　手)	3	1:15.69
4.	浅野　重雄	(愛　知)	1	1:11.71大会新
5.	佐敷　定雄	(千　葉)	2	1:15.26
6.	辻　憲昭	(兵　庫)		棄権
7.	宮崎　信博	(愛　媛)	5	1:25.17
8.	小西　一政	(石　川)	7	1:38.43

2組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.	藤井　決	(神奈川)		棄権
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 50　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　57.89　大会記録 1:10.40

1組			着順	時間
1.	大久　薫	(神奈川)	1	1:11.95
2.	瀧田　麗緒	(神奈川)	2	1:32.79
3.		( )		
4.		( )		
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 51　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　57.89　大会記録 1:10.62

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	池田百合子	(神奈川)	4	1:12.55
4.	吉住　緑	(熊　本)	1	1:11.36
5.	福澤　良子	(広　島)	2	1:12.36
6.	広瀬百合香	(神奈川)	3	1:12.47
7.	浅見　真琴	(埼　玉)	5	1:13.10
8.		( )		

No. 52　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　57.89　大会記録 1:09.30

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	津守阿紀子	(兵　庫)	3	1:30.32
4.	秋山　陽子	(神奈川)	2	1:26.59
5.	服部　美砂	(愛　知)	1	1:16.99
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 53　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　57.89　大会記録 1:09.29

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	福島　志保	(島　根)	6	1:44.47
3.	森本　良子	(兵　庫)	3	1:25.55
4.	平石志津子	(千　葉)	1	1:12.69
5.	古城　聖美	(山　口)	2	1:19.24
6.	橋本　雅子	(愛　知)	4	1:31.94
7.	田辺　純子	(岡　山)	5	1:35.48
8.		( )		

No. 54　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　57.89　大会記録 1:28.22

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	寺元　佳子	(滋　賀)	4	1:38.51
3.	紙尾　京子	(石　川)	3	1:31.11
4.	杉沼　春美	(千　葉)	1	1:16.53大会新
5.	塙　清子	(東　京)		棄権
6.	松尾美智子	(山　口)	2	1:29.86
7.		( )		
8.		( )		

No. 55　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　57.89　大会記録 1:27.23

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	山本実千代	(三　重)	3	1:47.71
4.	埜下　由美	(愛　媛)	1	1:30.38
5.	幡野かおる	(神奈川)	2	1:43.65
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 56　女子　100m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　57.89　大会記録 1:34.47

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.		( )		
4.		( )		
5.		( )		
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

No. 57　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　52.24　大会記録　59.35

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	加藤　智	(東　京)	3	1:21.03
4.	羽川周一郎	(三　重)	1	1:10.05
5.	田中　雅浩	(三　重)	2	1:10.72
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	竹中　太希	(兵　庫)	6	1:08.60
2.	向井　孝司	(神奈川)	5	1:07.63
3.	松村　淳史	(山　口)	3	1:04.79
4.	沼田　貴俊	(神奈川)	2	1:00.95
5.	宮坂　貴之	(長　野)	1	1:00.04
6.	伊藤　成章	(愛　知)	4	1:06.30
7.	山岸　孝吏	(福　井)	7	1:08.66
8.		( )		

No. 58　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　52.24　大会記録　59.51

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	細川　宏史	(三　重)		棄権
3.	椿　真吾	(静　岡)		棄権
4.	井上　勝義	(兵　庫)	1	1:16.85
5.	石黒　洋志	(山　口)	2	1:21.16
6.	山下　慎二	(和歌山)		棄権
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	柴田　浩史	(愛　知)	7	1:12.39
2.	高井　淳	(三　重)	6	1:11.16
3.	石﨑　義忠	(兵　庫)	3	1:05.79
4.	中原　良仁	(愛　知)	1	1:01.99
5.	和田　哲	(静　岡)	2	1:04.10
6.	福永　将晃	(千　葉)	4	1:09.12
7.	杉本　洋一	(静　岡)	5	1:10.81
8.	坂本　裕一	(三　重)	8	1:16.68

No. 59　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　52.24　大会記録　1:03.18

1組			着順	時間
1.	吉村　彰二	(京　都)	7	1:20.02
2.	松下　徹	(三　重)	5	1:18.74
3.	伊藤　雄介	(三　重)	4	1:17.43
4.	黒田　研二	(三　重)	1	1:09.44
5.	荒川　秀明	(岩　手)	2	1:12.32
6.	窪津　智久	(岡　山)	3	1:16.73
7.	小島　大祐	(石　川)	6	1:19.61
8.	上田　重則	(大　阪)	8	1:21.08

No. 60　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　52.24　大会記録　1:05.78

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	及川　俊一	(岩　手)	3	1:25.35
4.	土橋　靖史	(三　重)	1	1:22.17
5.	畦地　正哲	(三　重)	2	1:22.40
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	平野　逸郎	(静　岡)	2	1:13.41
3.	谷澤　龍也	(和歌山)		棄権
4.	渋谷　浩志	(岩　手)	1	1:08.56
5.	清水　照久	(東　京)	3	1:14.08
6.	鈴木　順也	(千　葉)	4	1:15.11
7.	渡辺　功	(神奈川)	5	1:17.00
8.		( )		

No. 61　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　52.24　大会記録　1:13.42

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	土井　雅夫	(広　島)	4	1:30.69
4.	木田　慎	(石　川)	2	1:22.47
5.	岡本　栄二	(岡　山)	1	1:21.59
6.	山際　良二	(岡　山)	3	1:28.55
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	細川　直美	(三　重)	4	1:16.05
2.	前川　和男	(兵　庫)	7	1:18.55
3.	深沢　進	(愛　知)	1	1:14.11
4.	八木　勝彦	(静　岡)	5	1:16.22
5.	川口　治彦	(大　阪)	2	1:14.44
6.	鑓田　誠一	(東　京)	6	1:18.14
7.	古川　実	(山　口)	8	1:19.37
8.	山本　和彦	(兵　庫)	3	1:14.96

No. 62　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　52.24　大会記録　1:13.99

1組			着順	時間
1.	竹中　司朗	(兵　庫)	5	1:33.78
2.	稲員　栄一	(広　島)	6	1:36.03
3.	高井　道治	(山　梨)	3	1:24.21
4.	西丸　弘幸	(山　口)	1	1:19.31
5.	大地　弘明	(東　京)		棄権
6.	森　晴明	(静　岡)	2	1:20.37
7.	池田　裕司	(神奈川)	4	1:33.19
8.		( )		

No. 63　男子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　52.24　大会記録 1:18.68

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 小河　純吉	(神奈川)	3	1:33.85
4. 山本　末喜	(兵　庫)	1	1:22.09
5. 植松　幾太	(神奈川)	2	1:30.00
6. 長嶋　砂夫	(神奈川)	4	1:42.43
7.	( )		
8.	( )		

No. 64　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　59.13　大会記録 1:13.70

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 瀧田　麗緒	(神奈川)	4	1:24.41
4. 山口　加奈	(神奈川)	1	1:05.49大会新
5. 赤井　仁美	(和歌山)	2	1:18.09
6. 日澤　美紀	(神奈川)	3	1:19.97
7.	( )		
8.	( )		

No. 65　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　59.13　大会記録 1:13.33

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 岡本　明子	(滋　賀)	2	1:18.53
4. 畔柳美津子	(神奈川)	1	1:12.15大会新
5. 河野　香里	(広　島)	3	1:22.83
6. 木村　朱来	(岡　山)	4	1:28.26
7.	( )		
8.	( )		

No. 66　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　59.13　大会記録 1:12.24

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 森下　紀子	(三　重)		棄権
3. 森脇　欣恵	(山　口)	3	1:30.35
4. 生井　美紀	(千　葉)	1	1:14.36
5. 山下　雅子	(静　岡)	2	1:20.82
6. 藤江　直美	(山　口)	4	1:33.51
7.	( )		
8.	( )		

No. 67　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　59.13　大会記録 1:15.89

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 堀　　正子	(岡　山)	3	1:23.41
4. 日暮　雅美	(千　葉)	1	1:19.05
5. 梅田美由紀	(神奈川)	2	1:22.19
6. 山本　真澄	(滋　賀)	4	1:32.85
7.	( )		
8.	( )		

No. 68　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　59.13　大会記録 1:19.44

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 奥江三代子	(岡　山)	4	1:36.57
3. 赤崎　由香	(高　知)	2	1:29.08
4. 小葉松能理子	(神奈川)	1	1:23.60
5. 田中千代実	(東　京)		棄権
6. 小林由喜子	(神奈川)	3	1:36.46
7.	( )		
8.	( )		

No. 69　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　59.13　大会記録 1:29.07

1組		着順	時間
1. 上村　恵子	(三　重)	4	1:44.22
2. 小林　　淑	(三　重)	5	1:45.92
3. 岩見　順子	(滋　賀)	2	1:31.83
4. 宮野るみ子	(岩　手)	1	1:28.69大会新
5. 田村　京子	(島　根)	3	1:35.40
6. 南　加代子	(石　川)		棄権
7. 佐藤　孝子	(愛　知)	6	1:56.67
8.	( )		

No. 70　女子　100m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　59.13　大会記録 1:34.61

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 小西満智子	(広　島)	3	1:40.10
4. 都築あつ子	(高　知)	1	1:33.23大会新
5. 秋田　正子	(滋　賀)	2	1:36.01
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

No. 71　男子　200m　リレー　タイム決勝
1/2部30-39
日本記録 1:29.25　大会記録 1:38.92

1組		第一泳者	着順	時間
1. 愛　知	(柴田　浩史・伊藤　成章・山田　大介・中原　良仁)	27.90	2	1:47.92
2. 広　島	(東　淳一郎・大木　　悟・島袋　靖久・渡辺　伸明)	25.39	1	1:44.47
3. 三　重	(古川　哲也・北村　直己・羽川周一郎・高井　　淳)	28.04	4	1:50.98
4. 千　葉	(佐藤　靖嗣・新濱　秀樹・福永　将晃・金子　弘志)	25.99	5	1:51.34
5. 東　京	(濱野　正之・神田　敏克・清水　照久・加藤　　智)	25.16	3	1:49.28
6. 山　口	(松村　淳史・広中　孝行・島野　哲郎・石黒　洋志)	26.74		失格
7. 滋　賀	(増田　竜太・中山　英司・小磯　智和・三宅　哲朗)	28.31	6	1:55.87
8.	(・ ・ ・)			

No. 71　男子　200m　リレー　　タイム決勝
1/2部30-39
日本記録 1:29.25　大会記録 1:38.92

2組

		第一泳者	着順	時間
1. 和歌山	(中村 裕和・前山 大吉 操本 隆紀 山下 慎二)	26.44	6	1:48.91
2. 三　重	(奥村 将光・水谷 研史 寺本 圭輔 赤﨑 俊一)	25.88		失格
3. 静　岡	(高橋 友浩・椿　真吾 長谷部 敬 和田 哲)	27.06	5	1:46.44
4. 長　野	(嶋本 大介・熊崎 昌幸 宮坂 大輔 宮坂 貴之)	26.21	3	1:42.94
5. 兵　庫A	(小松 康範・石﨑 義忠 中園 博喜 桑田 剛)	25.82	2	1:40.15
6. 兵　庫B	(竹中 太希・江本 達哉 岩本 能昌 井上 勝義)	26.68	7	1:50.77
7. 神奈川A	(池田 正輝・東郷 英章 田窪 達 古賀 武文)	24.65	1	1:39.31
8. 神奈川B	(遠藤 直人・細井 成 沼田 貴俊 田中 藤太)	26.40	4	1:44.26

No. 72　男子　200m　リレー　　タイム決勝
3/4部40-49
日本記録 1:29.25　大会記録 1:43.98

1組

		第一泳者	着順	時間
1. 愛　知	(門脇 元晴・浅野 重雄 飯田 彰 良知 正勝)	29.58	2	1:53.05
2. 滋　賀	(鎌田 一弥・荒居 誠 大谷ウィリアム 堀井 博之)	27.68	4	1:56.44
3. 神奈川B	(西尾 幸治・藤本 忠 皆川 和英 鳴嶋 康雄)	27.21	1	1:48.74
4. 広　島	(芝　啓造・藤　洋州 岡野 孝徳 田川 重信)	28.70	3	1:53.11
5. 岩　手	(渋谷 浩志・久保田智雄 及川 俊一 荒川 秀明)	28.25	6	1:58.46
6. 岡　山	(窪津 智久・小野 圭治 川上耕一郎 魚住 和利)	30.11	7	1:58.89
7. 三　重	(鬼頭 俊博・豊田 律 松下 徹 三輪 敏哉)	29.69	5	1:57.34
8.	(・ ・ ・)			

2組

		第一泳者	着順	時間
1. 兵　庫B	(福永 年秋・玉置 哲明 小林 弘幸 宇田 崇)	28.61	6	1:52.19
2. 千　葉	(・ ・ ・)			棄権
3. 三　重	(北川 浩二・伊藤 雄介 黒田 研二 畦地 正哲)	26.17	5	1:50.65
4. 静　岡	(浅井 潔・堀井 俊宏 平野 逸郎 岩本 幸弘)	26.50	4	1:49.81
5. 和歌山	(谷澤 龍也・平林 照浩 原田 泰寛 藤井 幹雄)	27.20	2	1:49.00
6. 兵　庫A	(岩佐 敏行・勝見 力 藤田將太郎 高橋 伸武)	27.47	1	1:46.14
7. 神奈川A	(伊藤 篤・杉山 秀人 小島 知幸 堀内 直)	27.08	3	1:49.02
8. 山　口	(・ ・ ・)			棄権

No. 73　男子　200m　リレー　　タイム決勝
5/7部50-64
日本記録 1:29.25　大会記録 1:52.50

1組

		第一泳者	着順	時間
1. 神奈川B	(坪井 晴人・柏木 孝夫 池田 裕司 植松 幾太)	32.81	4	2:09.75
2. 兵　庫B	(山本 和彦・山本 末喜 竹中 司朗 奥橋 政輝)	31.19	3	2:08.98
3. 三　重	(脇　寛・伊藤 智明 大嶋 伸治 松林 佳明)	30.21	2	2:05.13
4. 山　口	(・ ・ ・)			棄権
5. 兵　庫A	(北山 二朗・常岡 靖文 濃野 通博 前川 和男)	27.59	1	1:57.30
6. 岡　山	(亀尾 広志・山際 良二 太田 浄文 岡本 栄二)	33.98	5	2:11.35
7. 岩　手	(境井 光保・門口 雄 西川 勝夫 工藤 栄三)	31.46	6	2:11.53
8. 愛　知	(・ ・ ・)			棄権

2組

		第一泳者	着順	時間
1. 東　京	(・ ・ ・)			棄権
2. 神奈川A	(中村 恭一・中村 康英 高橋 憲司 豊田 稔)	29.24	1	1:52.93
3. 広　島A	(上司 正善・横田 潔 山本 健造 上野 慎司)	30.21	4	1:57.56
4. 千　葉	(佐敷 定雄・水嶋 義次 平本 武男 富永 希一)	30.69	3	1:55.55
5. 静　岡	(増田 利之・新井 秀恭 八木 勝彦 森 晴明)	28.09	2	1:53.77
6. 広　島B	(土井 雅夫・水畑 博 難波 惣淳 山縣 孝義)			棄権
7. 三　重	(山本 正司・原 鉄雄 細川 直美 浜田 哲)	29.63	5	1:58.02
8. 和歌山	(人瀬 昭一・森本 浩文 梁川 恵一 井上 明)			棄権

No. 74　女子　200m　リレー　　タイム決勝
1/2部30-39
日本記録 1:42.38　大会記録 1:57.41

1組		第一泳者	着順	時間
1. 三　重	(伊藤　香織・佐伯　敦子・後藤　弘美・川口ひろみ)	33.20	7	2:19.52
2. 長　野	(鈴木　公美・笠原　祐子・両角　久美・森口　久枝)	32.43	4	2:05.01
3. 神奈川B	(池田百合子・奥原　友紀・広瀬百合香・綿貫麻衣子)	30.36	2	2:00.72
4. 神奈川A	(坂本　弥生・蛭川　紗月・大久　　薫・山口　加奈)	28.16	1	1:53.14 大会新
5. 和歌山	(崎山奈都美・日野　志保・赤井　仁美・東　伊津子)	31.52	5	2:10.34
6. 千　葉	(大西　　亨・川島　真里・海老沢奈津子・服部　静香)	33.37	6	2:17.43
7. 兵　庫	(津守阿紀子・湯谷　夏絵・濱田　美夏・津守美由紀)	33.89		失格
8. 広　島	(大木　あい・松本　章子・河野　香里・福澤　良子)	29.47	3	2:00.78

2組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3.	(・ ・ ・)			
4. 愛　知	(・ ・ ・)			棄権
5.	(・ ・ ・)			
6.	(・ ・ ・)			
7.	(・ ・ ・)			
8.	(・ ・ ・)			

No. 75　女子　200m　リレー　　タイム決勝
3/4部40-49
日本記録 1:42.38　大会記録 1:58.34

1組		第一泳者	着順	時間
1. 岡　山	(堀　　正子・清水　順子・守屋　智子・田中　順子)	33.36	6	2:19.23
2. 山　口	(古城　聖美・森脇　欣恵・藤田みのり・松尾美智子)	32.09	5	2:13.88
3. 神奈川	(秋山　陽子・梅田美由紀・永田のぞみ・金井真寿美)	33.55	3	2:11.29
4. 千　葉	(日暮　雅美・生井　美紀・平石　芳枝・平石志津子)	30.08	1	2:02.19
5. 三　重	(磯野万由子・小林美保子・小林　　淑・山本実千代)	37.86	8	2:33.78
6. 兵　庫	(天野真由美・森本　良子・長瀬　純子・藤岡　京子)	31.11	2	2:02.86
7. 滋　賀	(阪口百合子・木内　秀子・山本　真澄・橋爪美由紀)	30.85	4	2:12.92
8. 愛　知	(佐々木玲子・辻　　幸恵・橋本　雅子・服部　美砂)	34.80	7	2:26.00

No. 76　女子　200m　リレー　　タイム決勝
5/7部50-64
日本記録 1:42.38　大会記録 2:12.96

1組		第一泳者	着順	時間
1. 滋　賀	(門坂　芳子・佐竹　安子・岩見　順子・寺元　佳子)	32.75	4	2:23.79
2. 石　川	(・ ・ ・)			棄権
3. 神奈川	(渡辺眞智子・小葉松能理子・幡野かおる・小林由喜子)	33.70	3	2:19.04
4. 千　葉	(平本真由美・清本　敏江・湯浅美江子・杉沼　春美)	33.11	1	2:12.27 大会新
5. 愛　媛	(・ ・ ・)			棄権
6. 高　知	(刈谷　淳子・堤　　初恵・赤崎　由香・都築あつ子)	32.44	2	2:16.26
7. 広　島	(松本　純江・高亀　幹子・中川ゆかり・荒木　和枝)	35.09	5	2:28.00
8. 三　重	(・ ・ ・)			棄権

2組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3.	(・ ・ ・)			
4. 愛　知	(・ ・ ・)			棄権
5.	(・ ・ ・)			
6.	(・ ・ ・)			
7.	(・ ・ ・)			
8.	(・ ・ ・)			

No. 77　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　27.73　大会記録　32.29

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 日澤　美紀	(神奈川)	4	37.12
4. 山口　加奈	(神奈川)	1	31.28大会新
5. 赤井　仁美	(和歌山)	2	35.31
6. 笠原　祐子	(長　野)	3	36.21
7.	( )		
8.	( )		

No. 78　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　27.73　大会記録　33.40

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 白子　千晶	(和歌山)	3	44.53
4. 木村　朱来	(岡　山)	1	39.46
5. 諸岡　博子	(三　重)	2	40.39
6. 伊藤　知美	(三　重)	4	45.88
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 岡田真由美	(三　重)	6	36.59
2. 奥原　友紀	(神奈川)	5	36.39
3. 河野　香里	(広　島)	7	38.19
4. 畔柳美津子	(神奈川)	1	33.76
5. 中村　純子	(千　葉)	3	34.48
6. 渡邊外喜恵	(石　川)	2	33.90
7. 岡本　明子	(滋　賀)	4	35.73
8. 平林　由加	(和歌山)		棄権

No. 79　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　27.73　大会記録　32.84

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 森下　紀子	(三　重)		棄権
3. 西津菜穂子	(愛　知)	3	38.86
4. 生井　美紀	(千　葉)	1	34.96
5. 栗原由賀子	(石　川)	2	35.70
6. 森脇　欣恵	(山　口)	4	39.48
7. 藤江　直美	(山　口)	5	43.53
8.	( )		

No. 80　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　27.73　大会記録　34.79

1組		着順	時間
1. 柿野　美佐	(三　重)	7	52.62
2. 三隅　俊子	(千　葉)	5	46.25
3. 堀　　正子	(岡　山)	3	38.58
4. 日暮　雅美	(千　葉)	1	34.63大会新
5. 梅田美由紀	(神奈川)	2	36.25
6. 山本　真澄	(滋　賀)	4	41.45
7. 諸島　啓子	(大　阪)	6	49.72
8.	( )		

No. 81　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　27.73　大会記録　36.57

1組		着順	時間
1. 棚橋　敦子	(滋　賀)	6	47.70
2. 稲澤まさみ	(愛　媛)	2	38.87
3. 杉沼　春美	(千　葉)	3	39.49
4. 小葉松能理子	(神奈川)	1	38.14
5. 小林由喜子	(神奈川)	4	41.39
6. 田中千代実	(東　京)		棄権
7. 狩野　良子	(愛　知)	5	42.70
8.	( )		

No. 82　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　27.73　大会記録　40.18

1組		着順	時間
1. 宮城　章子	(千　葉)	4	51.16
2. 村上　幸子	(千　葉)	5	51.45
3. 南　加代子	(石　川)		棄権
4. 宮野るみ子	(岩　手)	1	39.21大会新
5. 岩見　順子	(滋　賀)	2	42.76
6. 小林　　淑	(三　重)	3	48.15
7. 米川　秀代	(三　重)	6	54.38
8.	( )		

No. 83　女子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　27.73　大会記録　43.45

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 井溝　照枝	(三　重)	5	1:00.81
3. 小西満智子	(広　島)	3	45.50
4. 都築あつ子	(高　知)	1	43.09大会新
5. 秋田　正子	(滋　賀)	2	45.31
6. 難波由美子	(広　島)	4	55.50
7.	( )		
8.	( )		

No. 84　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　24.24　大会記録　27.35

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 松本　慎弥	(広　島)	3	33.48
4. 山岸　孝吏	(福　井)	1	30.95
5. 田中　雅浩	(三　重)	2	33.00
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 竹中　太希	(兵　庫)	7	31.40
2. 伊藤　成章	(愛　知)	5	30.17
3. 竹川　将則	(兵　庫)	3	29.42
4. 宮坂　貴之	(長　野)	1	28.06
5. 沼田　貴俊	(神奈川)	2	28.11
6. 松村　淳史	(山　口)	4	29.52
7. 羽川周一郎	(三　重)	6	30.68
8.	( )		

No. 85　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　24.24　大会記録　27.72

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 渡辺　武彦	(愛　媛)	3	34.33
3. 野々村　卓	(大　阪)	2	33.86
4. 高井　淳	(三　重)	1	32.15
5. 涌井　成仁	(山　梨)	3	34.33
6. 井上　勝義	(兵　庫)	5	34.75
7. 石黒　洋志	(山　口)	6	36.83
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 柴田　浩史	(愛　知)	7	32.00
2. 山本　達也	(三　重)	6	31.81
3. 和田　哲	(静　岡)	2	29.59
4. 中原　良仁	(愛　知)	1	29.01
5. 鶴丸　裕史	(岡　山)	4	30.36
6. 江本　達哉	(兵　庫)	3	29.60
7. 福永　将晃	(千　葉)	5	31.39
8. 杉本　洋一	(静　岡)	8	32.17

No. 86　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　24.24　大会記録　28.89

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 山南　毅	(和歌山)		棄権
4. 渡邊　孝	(石　川)	1	34.82
5. 小島　大祐	(石　川)	2	36.08
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1.	( )		
2. 松下　徹	(三　重)	6	35.05
3. 黒田　研二	(三　重)	3	32.22
4. 東　修二	(愛　媛)	1	30.04
5. 勝見　力	(兵　庫)	2	31.50
6. 伊藤　雄介	(三　重)	4	32.94
7. 窪津　智久	(岡　山)	5	34.08
8.	( )		

No. 87　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　24.24　大会記録　30.29

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 小野　圭治	(岡　山)	3	40.44
3. 森岡　身能	(兵　庫)		棄権
4. 清水　啓史	(三　重)	1	35.07
5. 遠藤　稔	(三　重)		棄権
6. 及川　俊一	(岩　手)	2	39.76
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 土橋　靖史	(三　重)	8	38.05
2. 浅川　明弘	(鹿児島)	7	34.14
3. 平野　逸郎	(静　岡)	4	33.24
4. 渋谷　浩志	(岩　手)	1	31.19
5. 谷澤　龍也	(和歌山)	3	33.17
6. 渡辺　功	(神奈川)	5	33.27
7. 堀内　直	(神奈川)	2	32.90
8. 真鍋　克也	(香　川)	6	33.69

No. 88　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　24.24　大会記録　32.69

1組		着順	時間
1. 木下　栄二	(大　阪)	8	45.12
2. 土井　雅夫	(広　島)	7	40.18
3. 大嶋　伸治	(三　重)	6	39.48
4. 古川　実	(山　口)	3	36.04
5. 細川　直美	(三　重)	1	34.40
6. 木田　慎	(石　川)	4	37.17
7. 山際　良二	(岡　山)	5	39.46
8. 岡本　栄二	(岡　山)	2	34.85

2組		着順	時間
1. 中村　康英	(神奈川)	4	34.34
2. 山本　和彦	(兵　庫)	5	34.45
3. 増田　利之	(静　岡)	2	32.87
4. 八木　勝彦	(静　岡)	1	32.77
5. 川口　治彦	(大　阪)	6	34.46
6. 深沢　進	(愛　知)	3	33.96
7. 東山　泰久	(和歌山)	7	36.67
8. 新井　秀恭	(静　岡)	8	36.77

No. 89　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　24.24　大会記録　31.77

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 稲員　栄一	(広　島)	2	43.14
4. 竹中　司朗	(兵　庫)	1	39.32
5. 畠山　秀之	(兵　庫)		棄権
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 池田　裕司	(神奈川)	6	40.57
2. 西丸　弘幸	(山　口)	1	35.43
3. 青木　博行	(愛　知)	5	36.33
4. 高井　道治	(山　梨)	4	36.05
5. 森　晴明	(静　岡)	2	35.46
6. 菊地　郁雄	(島　根)	3	35.63
7. 大地　弘明	(東　京)		棄権
8.	( )		

No. 90　男子　50m　背泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　24.24　大会記録　34.49

1組			着順	時間
1.	(	)		
2.	(	)		
3. 井元　健一	(滋　賀	)	2	44.82
4. 内海　義則	(岡　山	)	1	44.64
5. 長嶋　砂夫	(神奈川	)	3	45.89
6.	(	)		
7.	(	)		
8.	(	)		

2組			着順	時間
1.	(	)		
2. 小河　純吉	(神奈川	)	5	40.91
3. 山本　正司	(三　重	)	3	38.64
4. 山本　末喜	(兵　庫	)	1	35.84
5. 植松　幾太	(神奈川	)	2	38.59
6. 山本　正義	(三　重	)	4	38.75
7. 太田　浄文	(岡　山	)	6	42.75
8.	(	)		

No. 91　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　26.34　大会記録　29.95

1組			着順	時間
1. 安田　有里	(三　重	)	7	38.59
2. 武田　　純	(滋　賀	)	6	33.86
3. 大久　　薫	(神奈川	)	3	31.73
4. 坂本　弥生	(神奈川	)	1	29.88大会新
5. 坂口　結子	(愛　知	)	2	30.21
6. 松本　章子	(広　島	)	4	32.41
7. 瀧田　麗緒	(神奈川	)	5	33.76
8.	(	)		

No. 92　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　26.34　大会記録　30.71

1組			着順	時間
1.	(	)		
2. 関谷　幸子	(千　葉	)	4	32.20
3. 福澤　良子	(広　島	)	5	32.66
4. 池田百合子	(神奈川	)	2	31.55
5. 綿貫麻衣子	(神奈川	)	2	31.55
6. 吉住　　緑	(熊　本	)	1	30.76
7. 宇都宮千容	(愛　媛	)	6	36.14
8.	(	)		

No. 93　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　26.34　大会記録　31.11

1組			着順	時間
1.	(	)		
2.	(	)		
3. 海老沢奈津子	(千　葉	)	3	38.31
4. 金井真寿美	(神奈川	)	1	37.32
5. 森脇　欣恵	(山　口	)	2	37.96
6.	(	)		
7.	(	)		
8.	(	)		

2組			着順	時間
1. 津守阿紀子	(兵　庫	)	7	38.07
2. 服部　美砂	(愛　知	)	3	33.79
3. 栗原由賀子	(石　川	)	1	33.42
4. 秋山　陽子	(神奈川	)	5	34.22
5. 両角　久美	(長　野	)	2	33.70
6. 園田　正世	(静　岡	)	4	34.07
7. 天野真由美	(兵　庫	)	6	34.46
8.	(	)		

No. 94　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　26.34　大会記録　30.68

1組			着順	時間
1. 木内　秀子	(滋　賀	)	7	45.31
2. 橋本　雅子	(愛　知	)		棄権
3. 平石　芳枝	(千　葉	)	3	34.56
4. 平石志津子	(千　葉	)	1	32.18
5. 古城　聖美	(山　口	)	2	33.42
6. 森本　良子	(兵　庫	)	4	36.01
7. 福島　志保	(島　根	)	5	39.47
8. 春日谷晴美	(三　重	)	6	41.51

No. 95　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　26.34　大会記録　36.18

1組			着順	時間
1.	(	)		
2.	(	)		
3. 寺元　佳子	(滋　賀	)	3	42.24
4. 藤田みのり	(山　口	)	2	40.45
5. 守屋　智子	(岡　山	)	1	37.97
6.	(	)		
7.	(	)		
8.	(	)		

2組			着順	時間
1. 川口ひろみ	(三　重	)	4	38.07
2. 赤崎　由香	(高　知	)	2	35.17大会新
3. 清本　敏江	(千　葉	)	5	38.77
4. 杉沼　春美	(千　葉	)	1	33.01大会新
5. 塙　　清子	(東　京	)		棄権
6. 松尾美智子	(山　口	)	3	37.68
7. 田中香代子	(石　川	)	6	40.00
8.	(	)		

No. 96　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　26.34　大会記録　34.82

1組			着順	時間
1.	(	)		
2.	(	)		
3. 幡野かおる	(神奈川	)	2	41.49
4. 埜下　由美	(愛　媛	)	1	39.32
5. 柳瀬　千恵	(高　知	)		棄権
6. 江口　麗子	(神奈川	)	3	50.80
7.	(	)		
8.	(	)		

No. 97　女子　50m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　26.34　大会記録　36.36

1組			着順	時間
1.	(	)		
2. 竹中みつ子	(三　重	)	4	51.72
3. 中尾三八子	(広　島	)		棄権
4. 門坂　芳子	(滋　賀	)	2	36.15大会新
5. 小林すみ子	(愛　知	)	1	35.49大会新
6. 荒木　和枝	(広　島	)	3	51.24
7.	(	)		
8.	(	)		

No. 98　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　23.45　大会記録　25.33

1組			着順	時間
1.	(	)		
2.	(	)		
3. 松田　　聡	(長　野	)	3	32.87
4. 古川　哲也	(三　重	)	1	30.24
5. 泉　　陽介	(岐　阜	)	2	30.99
6.	(	)		
7.	(	)		
8.	(	)		

2組			着順	時間
1. 広中　孝行	(山　口	)	6	32.08
2. 家崎　仁成	(三　重	)		棄権
3. 松本　慎弥	(広　島	)	5	29.58
4. 熊崎　昌幸	(長　野	)	1	28.65
5. 濱岡　孝史	(大　阪	)	3	29.45
6. 難波　里志	(石　川	)	4	29.48
7. 北口　茂聖	(大　阪	)	2	28.88
8.	(	)		

3組			着順	時間
1. 片岡　祥和	(和歌山	)		棄権
2. 遠藤　直人	(神奈川	)	4	27.78
3. 竹川　将則	(兵　庫	)	3	26.83
4. 中園　博喜	(兵　庫	)	1	25.82
5. 濱野　正之	(東　京	)	2	26.74
6. 小林　卓哉	(神奈川	)	6	28.59
7. 古屋　明史	(山　梨	)		棄権
8. 嶋本　大介	(長　野	)	5	27.97

No. 99　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　23.45　大会記録　26.01

1組			着順	時間
1.	(	)		
2.	(	)		
3. 坂本　裕一	(三　重	)	2	34.31
4. 二階　友俊	(山　口	)	1	33.87
5. 荒木　宏幸	(三　重	)	3	35.64
6.	(	)		
7.	(	)		
8.	(	)		

2組			着順	時間
1. 山下　慎二	(和歌山	)	6	32.91
2. 相田　欽司	(兵　庫	)		棄権
3. 伊藤　泰二	(三　重	)	4	31.01
4. 高橋　修一	(岡　山	)	1	30.18
5. 平林　利基	(和歌山	)	2	30.44
6. 白子　修史	(和歌山	)	3	30.91
7. 岡本　康敬	(三　重	)	5	31.58
8. 木野村敏夫	(愛　知	)	7	33.22

3組			着順	時間
1. 勝又　健介	(静　岡	)	8	31.95
2. 柴田　浩史	(愛　知	)	5	29.70
3. 橋本　　聡	(大　阪	)	2	28.36
4. 向山　剛史	(長　野	)	3	28.82
5. 田窪　　達	(神奈川	)	1	27.98
6. 秋山　浩二	(神奈川	)	4	29.54
7. 涌井　成仁	(山　梨	)	6	30.06
8. 増田　竜太	(滋　賀	)	7	31.51

4組			着順	時間
1. 中馬　東彦	(熊　本	)	7	28.24
2. 植野　茂貴	(岡　山	)	4	27.63
3. 長谷部　敬	(静　岡	)	6	28.08
4. 池田　正輝	(神奈川	)	1	25.79大会新
5. 古賀　武文	(神奈川	)	2	26.70
6. 神田　敏克	(東　京	)	3	27.19
7. 水谷　研史	(三　重	)	5	27.97
8. 山口　学功	(神奈川	)	8	28.94

No. 100　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　23.45　大会記録　26.55

1組			着順	時間
1. 吉田　友之	(和歌山	)	6	32.69
2. 春木　正和	(熊　本	)	3	30.76
3. 田川　重信	(広　島	)	2	30.26
4. 関本　雅史	(熊　本	)		棄権
5. 伊藤　秀幸	(長　野	)	1	29.23
6. 島野　哲郎	(山　口	)	4	31.78
7. 門脇　元晴	(愛　知	)	7	32.89
8. 上田　重則	(大　阪	)	5	32.67

2組			着順	時間
1. 長谷川鉄也	(兵　庫	)	4	29.39
2. 小南　裕明	(兵　庫	)	6	29.81
3. 小原　隆浩	(岐　阜	)	5	29.75
4. 岩瀬　一人	(神奈川	)	1	28.62
5. 忠平　真人	(神奈川	)	3	28.92
6. 藤　　洋州	(広　島	)	2	28.67
7. 柳澤　晋平	(山　梨	)	8	30.12
8. 平林　照浩	(和歌山	)	7	29.89

No. 100　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　23.45　大会記録　26.55

3組

		着順	時間
1. 高橋　伸武	（兵　庫）		棄権
2. 良知　正勝	（愛　知）	6	29.03
3. 三浦　　弘	（長　野）	2	27.04
4. 山川　一彦	（京　都）	1	26.51大会新
5. 東　　修二	（愛　媛）	3	27.13
6. 岩本　幸弘	（静　岡）	5	28.68
7. 西尾　幸治	（神奈川）	7	29.28
8. 藤田將太郎	（兵　庫）	4	28.19

2組

		着順	時間
1. 長棟　和幸	（大　阪）		棄権
2. 岡本　栄二	（岡　山）	3	30.85
3. 金子　弘志	（千　葉）	4	31.26
4. 豊田　　稔	（神奈川）		棄権
5. 鑓田　誠一	（東　京）	2	29.85
6. 本田　光敏	（愛　知）	1	29.66
7. 三宅　昌彦	（石　川）	5	31.82
8. 濃野　通博	（兵　庫）	6	32.95

No. 101　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　23.45　大会記録　28.81

1組

		着順	時間
1.	（　　）		
2. 外池　幸夫	（滋　賀）	3	34.59
3. 原　　正憲	（三　重）	5	36.42
4. 久保田智雄	（岩　手）	2	33.51
5. 川上耕一郎	（岡　山）	1	32.57
6. 大谷ウィリアム	（滋　賀）	4	34.77
7. 伊藤　　武	（三　重）		棄権
8.	（　　）		

2組

		着順	時間
1. 玉置　哲明	（兵　庫）	4	31.60
2. 堀井　博之	（滋　賀）		棄権
3. 原田　泰寛	（和歌山）	5	31.75
4. 魚住　和利	（岡　山）	3	31.42
5. 田辺　英幸	（高　知）	2	30.09
6. 三輪　敏哉	（三　重）	1	29.60
7. 正司　　広	（山　口）	7	32.04
8. 清水　啓史	（三　重）	6	31.96

3組

		着順	時間
1. 藤井　幹雄	（和歌山）	4	30.23
2. 渡辺　和彦	（北海道）	6	30.92
3. 小島　知幸	（神奈川）	2	29.10
4. 湯沢　佳樹	（千　葉）		棄権
5. 伊藤　和宏	（岐　阜）	1	28.91
6. 引地　裕二	（北海道）	5	30.79
7. 鎌田　一弥	（滋　賀）	3	29.86
8. 今村　弘幸	（神奈川）	7	31.08

No. 102　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　23.45　大会記録　29.17

1組

		着順	時間
1.	（　　）		
2. 祖父江和雅	（愛　知）		棄権
3. 国本　和賢	（新　潟）	1	31.83
4. 吉田　真純	（山　口）	2	32.00
5. 川口　治彦	（大　阪）	3	32.93
6. 細川　直美	（三　重）		棄権
7. 北山　二朗	（兵　庫）	4	34.54
8.	（　　）		

No. 103　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　23.45　大会記録　29.47

1組

		着順	時間
1.	（　　）		
2. 須永　　孝	（神奈川）	4	36.18
3. 門口　　雄	（岩　手）	3	34.94
4. 西丸　弘幸	（山　口）	1	31.41
5. 山本　健造	（広　島）	2	32.42
6. 奥橋　政輝	（兵　庫）		棄権
7.	（　　）		
8.	（　　）		

2組

		着順	時間
1. 大地　弘明	（東　京）		棄権
2. 豊田信一郎	（東　京）		棄権
3. 平本　武男	（千　葉）	2	29.84
4. 梁川　恵一	（和歌山）	3	30.31
5. 入江　和也	（熊　本）	1	29.70
6. 青木　博行	（愛　知）	4	32.58
7. 人瀬　昭一	（和歌山）	5	32.85
8. 高井　道治	（山　梨）	6	33.56

No. 104　男子　50m　バタフライ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　23.45　大会記録　30.51

1組

		着順	時間
1.	（　　）		
2. 後藤　正幸	（三　重）	4	35.85
3. 関川　芳人	（新　潟）	3	35.48
4. 原　　鉄雄	（三　重）	1	34.55
5. 柏木　孝夫	（神奈川）	2	35.10
6. 金田　忠三	（静　岡）	6	36.23
7. 難波　惣淳	（広　島）	5	36.21
8.	（　　）		

2組

		着順	時間
1. 宮崎　信博	（愛　媛）	6	34.28
2. 辻　　憲昭	（兵　庫）		棄権
3. 仲松　賢二	（大　分）	1	30.42大会新
4. 佐敷　定雄	（千　葉）	3	31.80
5. 浅野　重雄	（愛　知）	2	31.42
6. 境井　光保	（岩　手）	4	32.13
7. 相馬　弘宗	（三　重）	5	33.61
8. 坪井　晴人	（神奈川）	7	35.12

No. 105　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　31.41　大会記録　36.77

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 奥田　淑代	(大　阪)	4	42.65
3. 蛭川　紗月	(神奈川)	3	35.58大会新
4. 坂口　結子	(愛　知)	1	34.29大会新
5. 臼井　幸子	(静　岡)	2	35.55大会新
6. 崎山奈都美	(和歌山)	5	45.89
7.	( )		
8.	( )		

No. 106　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　31.41　大会記録　34.98

1組		着順	時間
1. 伊藤　香織	(三　重)	4	41.08
2. 湯谷　夏絵	(兵　庫)	6	42.36
3. 広瀬百合香	(神奈川)	3	39.08
4. 奥原　友紀	(神奈川)	1	37.23
5. 井上真由美	(広　島)	2	38.18
6. 東　伊津子	(和歌山)	7	42.84
7. 日野　志保	(和歌山)	5	42.20
8.	( )		

No. 107　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　31.41　大会記録　37.94

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 平松　佳代	(岡　山)	3	46.76
4. 佐々木玲子	(愛　知)	2	44.02
5. 濱田　美夏	(兵　庫)	1	43.56
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 大西　　亨	(千　葉)		棄権
2. 海老沢奈津子	(千　葉)	6	42.61
3. 川島　帆波	(兵　庫)	4	41.54
4. 谷澤　政枝	(京　都)	3	40.66
5. 川島　真里	(千　葉)	2	40.37
6. 難波　直美	(三　重)	1	40.02
7. 西津菜穂子	(愛　知)	5	42.00
8.	( )		

No. 108　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　31.41　大会記録　41.22

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 今井　照代	(滋　賀)	3	43.04
4. 阪口百合子	(滋　賀)	1	41.03大会新
5. 大橋　恵子	(神奈川)	2	42.88
6. 三隅　俊子	(千　葉)	4	48.61
7.	( )		
8.	( )		

No. 109　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　31.41　大会記録　40.60

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 難波　和子	(石　川)	4	45.61
3. 藤田みのり	(山　口)	5	49.06
4. 湯浅美江子	(千　葉)	1	41.47
5. 後藤　弘美	(三　重)	2	42.53
6. 松本眞理子	(愛　媛)	3	45.07
7. 小林美保子	(三　重)	6	49.80
8.	( )		

No. 110　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　31.41　大会記録　43.75

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 上村　恵子	(三　重)	1	48.99
4. 江口　麗子	(神奈川)	3	54.90
5. 弘瀬　佳代	(高　知)	2	50.24
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 高亀　幹子	(広　島)	6	47.30
2. 浅海　弥生	(愛　媛)	7	48.39
3. 渡部みさを	(神奈川)	4	45.23
4. 辻　けい子	(滋　賀)	2	44.40
5. 河野美恵子	(広　島)	1	44.30
6. 伊藤　桂子	(愛　知)	3	44.95
7. 辻　　幸恵	(愛　知)	5	45.69
8. 山本実千代	(三　重)	8	48.47

No. 111　女子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　31.41　大会記録　44.96

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 佐竹　安子	(滋　賀)	3	50.96
4. 服部　静香	(千　葉)	1	44.63大会新
5. 本久　正子	(高　知)	2	46.84
6. 康本　純代	(千　葉)	4	54.75
7.	( )		
8.	( )		

No. 112　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
1部30-34
日本記録　27.30　大会記録　28.88

1組		着順	時間
1. 久納　一輝	(三　重)	6	35.52
2. 馬田　好浩	(三　重)	5	33.55
3. 田中　藤太	(神奈川)	2	31.86
4. 小嶋　健司	(岐　阜)		棄権
5. 熊谷　直人	(岐　阜)	1	30.42
6. 大木　　悟	(広　島)	3	32.12
7. 島袋　靖久	(広　島)	4	32.84
8. 樋口　芳孝	(三　重)		棄権

No. 113　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
2部35-39
日本記録　27.30　大会記録　29.35

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	柴原　寛和	(三　重)	2	39.66
4.	木野村敏夫	(愛　知)	1	38.19
5.	荒木　宏幸	(三　重)	3	41.78
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.		( )		
2.	鳴海　博之	(愛　知)	4	36.17
3.	若菜　光宏	(滋　賀)	3	35.94
4.	谷口　雅史	(岡　山)	1	33.21
5.	吉川　大悟	(岡　山)		棄権
6.	岩崎　英俊	(福　井)	2	35.36
7.	福市　直樹	(三　重)		棄権
8.		( )		

3組

			着順	時間
1.	杉本　直之	(兵　庫)		棄権
2.	新濱　秀樹	(千　葉)	1	33.20
3.	増田　竜太	(滋　賀)	3	33.34
4.	涌井　成仁	(山　梨)	5	33.70
5.	深水恭太郎	(愛　媛)		棄権
6.	中村　　徹	(神奈川)	4	33.69
7.	吉村　　斎	(兵　庫)	2	33.29
8.	関根　正幸	(埼　玉)	6	34.83

4組

			着順	時間
1.	藤田　　仁	(北海道)	6	32.53
2.	細井　　成	(神奈川)	8	33.77
3.	宮坂　大輔	(長　野)	3	30.87
4.	東郷　英章	(神奈川)	2	30.44
5.	小森　康弘	(千　葉)	1	30.38
6.	寺本　圭輔	(三　重)	4	30.99
7.	操本　隆紀	(和歌山)	5	31.33
8.	北村　直己	(三　重)	7	33.03

No. 114　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
3部40-44
日本記録　27.30　大会記録　30.52

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	齋藤　正徳	(滋　賀)	3	50.62
4.	黒田　幹雄	(三　重)	2	41.73
5.	松田　誠一	(岡　山)	1	41.04
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	舟木　忠則	(鳥　取)	4	35.66
2.	岡野　孝徳	(広　島)	5	36.72
3.	川尻　康夫	(神奈川)	6	36.81
4.	荒木　厚博	(山　口)		棄権
5.	藤　　洋州	(広　島)	2	35.32
6.	吉田　克史	(静　岡)	1	35.26
7.	筒井　新吾	(岡　山)	3	35.62
8.	瀬戸　幹也	(埼　玉)		棄権

3組

			着順	時間
1.	北田　靖雄	(京　都)	5	32.62
2.	荒居　　誠	(滋　賀)	6	33.25
3.	堀井　俊宏	(静　岡)	3	32.43
4.	小野寺　誠	(千　葉)	2	31.44
5.	西尾　幸治	(神奈川)	1	31.26
6.	山南　　毅	(和歌山)		棄権
7.	吉村　彰二	(京　都)	4	32.48
8.	勝見　　力	(兵　庫)		棄権

No. 115　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
4部45-49
日本記録　27.30　大会記録　31.97

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	遠藤　久雄	(愛　知)	3	40.07
4.	吉田　　悟	(兵　庫)	1	36.88
5.	伊藤　　武	(三　重)	4	41.34
6.	河瀬　秀樹	(福　井)	2	39.00
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	井上　　学	(三　重)	5	37.90
2.	水谷　有樹	(三　重)	6	38.94
3.	森岡　身能	(兵　庫)		棄権
4.	山形　　巧	(石　川)	2	36.08
5.	吉田　貴也	(三　重)	1	35.53
6.	久保田智雄	(岩　手)	7	39.30
7.	宇野　嘉隆	(滋　賀)	4	37.61
8.	原　　忠秋	(三　重)	3	37.59

3組

			着順	時間
1.	白川　俊光	(愛　知)	7	36.18
2.	津川　正広	(兵　庫)	5	34.35
3.	藤本　　忠	(神奈川)	2	32.56
4.	皆川　和英	(神奈川)	1	32.43
5.	鳴嶋　康雄	(神奈川)	4	33.38
6.	伊達　和昌	(香　川)	3	32.88
7.	清水　啓史	(三　重)	6	35.17
8.	引地　裕二	(北海道)	8	37.21

No. 116　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
5部50-54
日本記録　27.30　大会記録　33.54

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	大原　久司	(三　重)	3	39.71
3.	水畑　博	(広　島)	4	40.74
4.	池田　広行	(岡　山)	1	37.98
5.	松浦　輝	(三　重)	2	38.19
6.	村瀬　浩之	(三　重)	5	44.42
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	埴生　厚秀	(神奈川)	8	39.87
2.	関原　敏伸	(大　阪)	2	34.78
3.	志村　一	(千　葉)	5	36.21
4.	常岡　靖文	(兵　庫)	3	35.31
5.	森本　浩文	(和歌山)	1	34.26
6.	塚本　修平	(愛　媛)	4	35.57
7.	木下　栄二	(大　阪)	7	39.13
8.	井上　明	(和歌山)	6	37.88

No. 117　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
6部55-59
日本記録　27.30　大会記録　34.06

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	佐藤　利昭	(三　重)		棄権
4.	畠山　秀之	(兵　庫)	1	40.10
5.	山本　利雄	(三　重)	2	40.85
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	亀尾　広志	(岡　山)	3	38.53
2.	伊藤　智明	(三　重)	6	39.19
3.	工藤　栄三	(岩　手)	5	39.16
4.	西脇　巧	(愛　知)	2	38.21
5.	横田　潔	(広　島)	1	35.91
6.	梅川　謹市	(新　潟)	7	41.43
7.	向笠　正弘	(三　重)	4	38.89
8.		( )		

No. 118　男子　50m　平泳ぎ　タイム決勝
7部60-64
日本記録　27.30　大会記録　34.67

1組			着順	時間
1.	名和　計教	(岡　山)	6	44.48
2.	岡田　賢一	(三　重)	8	46.75
3.	松本　信治	(三　重)	2	41.62
4.	岩田　晃夫	(神奈川)	1	39.28
5.	小畑　正照	(宮　崎)	4	41.76
6.	熊野　識	(三　重)	3	41.71
7.	高橋　史英	(北海道)	7	44.89
8.	金田　忠三	(静　岡)	5	42.39

2組			着順	時間
1.	真田　則之	(広　島)	8	38.37
2.	山本　芳昭	(山　口)	2	35.78
3.	林　敏	(山　口)	3	35.88
4.	藤井　利晴	(富　山)	1	34.64大会新
5.	前田　治	(兵　庫)	4	36.01
6.	岡崎　政更	(千　葉)	6	37.45
7.	山本　英雄	(大　阪)	5	36.12
8.	宇都宮繁秋	(愛　媛)	7	38.08

No. 119　女子　50m　自由形　タイム決勝
1部30-34
日本記録　25.14　大会記録　28.38

1組			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	伊藤　和美	(広　島)	1	34.06
4.	安田　有里	(三　重)	2	34.25
5.	小川　暁子	(広　島)	3	34.31
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.		( )		
2.	崎山奈都美	(和歌山)	5	31.98
3.	大木　あい	(広　島)	4	29.55
4.	大久　薫	(神奈川)	2	28.64
5.	坂本　弥生	(神奈川)	1	28.13大会新
6.	坂口　結子	(愛　知)	3	28.92
7.	堀田　静香	(三　重)	6	37.07
8.		( )		

No. 120　女子　50m　自由形　タイム決勝
2部35-39
日本記録　25.14　大会記録　28.92

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	土屋はる美	(愛　知)	5	38.18
3.	宇都宮千容	(愛　媛)	2	34.37
4.	岡田真由美	(三　重)	1	32.09
5.	白子　千晶	(和歌山)	4	35.10
6.	伊藤　知美	(三　重)	3	34.41
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	岡本　明子	(滋　賀)	5	31.30
2.	岡村　ルミ	(愛　媛)	4	30.97
3.	池田百合子	(神奈川)	1	29.77
4.	綿貫麻衣子	(神奈川)	2	29.93
5.	関谷　幸子	(千　葉)	3	30.09
6.	平林　由加	(和歌山)		棄権
7.	森口　久枝	(長　野)	5	31.30
8.	日野　志保	(和歌山)	7	31.53

No. 121　女子　50m　自由形　タイム決勝
3部40-44
日本記録　25.14　大会記録　27.18

1組		着順	時間
1. 津守美由紀	（兵　庫）	7	39.37
2. 佐々木玲子	（愛　知）	3	35.34
3. 門脇　圭子	（三　重）	6	36.74
4. 永田のぞみ	（神奈川）	2	34.33
5. 金井真寿美	（神奈川）	1	32.78
6. 佐伯　敦子	（三　重）	5	35.59
7. 浅井　美希	（岡　山）	4	35.55
8. 岩間　好子	（三　重）	8	42.01

2組		着順	時間
1.	（　　）		
2. 中川ゆかり	（広　島）		棄権
3. 小林由喜子	（神奈川）	4	35.82
4. 田中千代実	（東　京）		棄権
5. 田中香代子	（石　川）	2	35.25
6. 紙尾　京子	（石　川）	1	34.84
7. 清水　順子	（岡　山）	3	35.33
8.	（　　）		

2組		着順	時間
1. 秋山　陽子	（神奈川）	7	33.22
2. 西津菜穂子	（愛　知）	6	32.54
3. 難波　直美	（三　重）	2	30.75
4. 藤岡　京子	（兵　庫）	1	29.37
5. 内田久美子	（三　重）	3	30.78
6. 両角　久美	（長　野）	4	31.20
7. 天野真由美	（兵　庫）	5	31.32
8. 川島　帆波	（兵　庫）		棄権

3組		着順	時間
1. 稲澤まさみ	（愛　媛）	1	32.54
2. 川口ひろみ	（三　重）	2	32.63
3. 松本眞理子	（愛　媛）	5	33.78
4. 渡辺眞智子	（神奈川）	7	34.58
5. 清本　敏江	（千　葉）	3	33.09
6. 塙　清子	（東　京）		棄権
7. 田中　順子	（岡　山）	6	34.05
8. 平本真由美	（千　葉）	4	33.42

No. 122　女子　50m　自由形　タイム決勝
4部45-49
日本記録　25.14　大会記録　29.13

1組		着順	時間
1.	（　　）		
2.	（　　）		
3. 諸島　啓子	（大　阪）		棄権
4. 山本　真澄	（滋　賀）	1	34.46
5. 木内　秀子	（滋　賀）	2	37.44
6. 根本　恵子	（三　重）	3	39.38
7.	（　　）		
8.	（　　）		

2組		着順	時間
1. 福島　志保	（島　根）	7	34.38
2. 平石　芳枝	（千　葉）	4	32.17
3. 長瀬　純子	（兵　庫）	3	31.84
4. 米加田　愛	（熊　本）	1	29.85
5. 阪口百合子	（滋　賀）	2	31.02
6. 鈴木　公美	（長　野）	5	32.36
7. 山下　利香	（和歌山）	8	35.07
8. 橋爪美由紀	（滋　賀）	6	33.11

No. 123　女子　50m　自由形　タイム決勝
5部50-54
日本記録　25.14　大会記録　32.32

1組		着順	時間
1.	（　　）		
2.	（　　）		
3. 棚橋　敦子	（滋　賀）	2	40.12
4. 磯野万由子	（三　重）		棄権
5. 竹村　弘子	（千　葉）	1	36.80
6.	（　　）		
7.	（　　）		
8.	（　　）		

No. 124　女子　50m　自由形　タイム決勝
6部55-59
日本記録　25.14　大会記録　32.29

1組		着順	時間
1. 丹羽　陽子	（三　重）	7	41.56
2. 堤　初恵	（高　知）	3	34.71
3. 松本　純江	（広　島）	4	35.10
4. 刈谷　淳子	（高　知）	1	32.42
5. 田村　京子	（島　根）	2	34.59
6. 浅海　弥生	（愛　媛）	5	35.23
7. 山岸　靖子	（千　葉）	6	39.52
8. 井元　節子	（滋　賀）		棄権

2組		着順	時間
1.	（　　）		
2.	（　　）		
3.	（　　）		
4. 土居　弘子	（高　知）		棄権
5.	（　　）		
6.	（　　）		
7.	（　　）		
8.	（　　）		

No. 125　女子　50m　自由形　タイム決勝
7部60-64
日本記録　25.14　大会記録　34.43

1組		着順	時間
1. 田中　礼子	（三　重）	7	47.99
2. 竹中みつ子	（三　重）	6	43.33
3. 竹中　晴子	（石　川）	3	38.61
4. 門坂　芳子	（滋　賀）	1	33.62大会新
5. 荒木　和枝	（広　島）	5	39.42
6. 中川みどり	（三　重）	3	38.61
7. 佐竹　安子	（滋　賀）	2	37.61
8.	（　　）		

No. 126　男子　50m　自由形　タイム決勝
1部30-34
日本記録　22.11　大会記録　24.98

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.		( )		
3.	松田　聡	(長　野)	1	28.16
4.	長縄　朋宏	(愛　知)	2	28.77
5.	片岡　祥和	(和歌山)		棄権
6.		( )		
7.		( )		
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	三好　英文	(香　川)	5	26.98
2.	馬田　好浩	(三　重)	3	26.66
3.	山岸　孝吏	(福　井)	1	26.22
4.	熊崎　昌幸	(長　野)	7	27.41
5.	難波　里志	(石　川)	6	27.39
6.	濱岡　孝史	(大　阪)	2	26.61
7.	竹中　太希	(兵　庫)	4	26.94
8.	田中　雅浩	(三　重)	8	29.12

3組

			着順	時間
1.	嶋本　大介	(長　野)	5	26.43
2.	奥村　将光	(三　重)	4	25.99
3.	向井　孝司	(神奈川)	7	27.08
4.	濱野　正之	(東　京)	1	25.41
5.	遠藤　直人	(神奈川)	6	26.56
6.	竹川　将則	(兵　庫)	2	25.84
7.	東　淳一郎	(広　島)	2	25.84
8.	渡辺　伸明	(広　島)	8	27.25

No. 127　男子　50m　自由形　タイム決勝
2部35-39
日本記録　22.11　大会記録　24.54

1組

			着順	時間
1.		( )		
2.	細川　宏史	(三　重)		棄権
3.	中山　英司	(滋　賀)	1	29.79
4.	木野村敏夫	(愛　知)	2	29.88
5.	西村　進	(広　島)		棄権
6.	門　諭	(石　川)	3	30.97
7.	桜井　和史	(愛　知)	4	34.09
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	岡本　康敬	(三　重)	6	29.29
2.	岩本　能昌	(兵　庫)		棄権
3.	片山　豊廣	(香　川)	3	28.44
4.	平林　利基	(和歌山)	2	27.82
5.	山下　正芳	(三　重)	1	27.31
6.	野々村　卓	(大　阪)	4	28.49
7.	白子　修史	(和歌山)	5	29.15
8.	相田　欽司	(兵　庫)		棄権

3組

			着順	時間
1.	椿　真吾	(静　岡)	7	28.07
2.	松原　浩司	(三　重)	6	28.02
3.	中尾　丈夫	(岡　山)	3	27.30
4.	植野　茂貴	(岡　山)	1	26.33
5.	西田　賢一	(京　都)	5	28.00
6.	渡辺　武彦	(愛　媛)	2	26.52
7.	秋山　浩二	(神奈川)	4	27.67
8.	伊藤　泰二	(三　重)	8	28.87

4組

			着順	時間
1.	中村　裕和	(和歌山)	5	26.68
2.	田窪　達	(神奈川)	3	26.50
3.	小松　康範	(兵　庫)	1	25.91
4.	細井　成	(神奈川)	7	27.09
5.	赤﨑　俊一	(三　重)	2	26.36
6.	前山　大吉	(和歌山)	4	26.56
7.	石﨑　義忠	(兵　庫)	6	27.00
8.	中馬　東彦	(熊　本)	8	27.21

5組

			着順	時間
1.	佐藤　靖嗣	(千　葉)	6	26.30
2.	桑田　剛	(兵　庫)	2	24.87
3.	東郷　英章	(神奈川)	5	25.68
4.	古賀　武文	(神奈川)	4	25.33
5.	池田　正輝	(神奈川)	1	24.86
6.	藍川　健一	(静　岡)		棄権
7.	長谷部　敬	(静　岡)	7	26.47
8.	西川　暢彦	(大　阪)	3	25.23

No. 128　男子　50m　自由形　タイム決勝
3部40-44
日本記録　22.11　大会記録　25.50

1組

			着順	時間
1.	齋藤　正徳	(滋　賀)	6	36.97
2.	松井　克之	(広　島)		棄権
3.	小島　大祐	(石　川)	4	31.25
4.	土橋　知史	(徳　島)	2	29.72
5.	瀬戸　幹也	(埼　玉)	3	30.43
6.	小林　弘幸	(兵　庫)	1	29.22
7.	吉川彰二郎	(高　知)	5	31.54
8.		( )		

2組

			着順	時間
1.	門脇　元晴	(愛　知)	4	29.56
2.	篠崎　健	(滋　賀)	5	29.57
3.	原田　茂幸	(福　井)	3	28.44
4.	西尾　幸治	(神奈川)	1	27.73
5.	渡邊　孝	(石　川)	2	28.20
6.	吉田　友之	(和歌山)	6	29.58
7.	鬼頭　俊博	(三　重)	7	29.92
8.	森下　泰秀	(三　重)		棄権

No. 128　男子　50m　自由形　タイム決勝
3部40-44
日本記録　22.11　大会記録　25.50

3組			着順	時間
1.	井上　聡史	(三　重)	5	28.03
2.	春木　正和	(熊　本)	4	27.86
3.	横江　欽司	(三　重)		棄権
4.	勝見　力	(兵　庫)	2	27.51
5.	伊藤　篤	(神奈川)	1	27.44
6.	平林　照浩	(和歌山)	3	27.71
7.	宇田　崇	(兵　庫)	6	28.44
8.	柳澤　晋平	(山　梨)	7	29.33

4組			着順	時間
1.	川上耕一郎	(岡　山)	4	28.73
2.	岩佐　敏行	(兵　庫)	2	28.04
3.	原田　泰寛	(和歌山)	1	27.96
4.	福永　年秋	(兵　庫)	5	28.76
5.	今村　弘幸	(神奈川)	3	28.26
6.	栗原　正典	(広　島)		棄権
7.	魚住　和利	(岡　山)	6	29.02
8.	芝　啓造	(広　島)	7	29.23

4組			着順	時間
1.	岩本　幸弘	(静　岡)	7	27.11
2.	浅井　潔	(静　岡)	4	26.47
3.	三浦　弘	(長　野)	2	25.42大会新
4.	山川　一彦	(京　都)	1	24.98大会新
5.	北川　浩二	(三　重)	3	26.30
6.	高橋　伸武	(兵　庫)		棄権
7.	松本　純	(大　阪)	5	26.63
8.	下田　淳	(北海道)	6	27.08

5組			着順	時間
1.	湯之原巳喜男	(鹿児島)	4	27.95
2.	皆川　和英	(神奈川)	6	28.59
3.	谷澤　龍也	(和歌山)	2	26.95
4.	ﾛﾄﾞｳｱｰﾙｼﾞｪﾛｰﾑ	(東　京)		棄権
5.	伊藤　和宏	(岐　阜)	1	26.25大会ﾀｲ
6.	渡辺　和彦	(北海道)	5	28.14
7.	鎌田　一弥	(滋　賀)	3	27.33
8.	湯沢　佳樹	(千　葉)		棄権

No. 129　男子　50m　自由形　タイム決勝
4部45-49
日本記録　22.11　大会記録　26.25

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	伊藤　武	(三　重)		棄権
3.	近藤　智和	(三　重)	2	32.92
4.	山口　昌昭	(三　重)	3	33.83
5.	梁川　文武	(愛　知)	1	31.15
6.	浜田賀津弘	(岡　山)	4	34.41
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	岡本　尚久	(岡　山)	2	30.94
2.	廣田　廣宣	(三　重)	3	31.05
3.	大谷ウィリアム	(滋　賀)	5	31.63
4.	井上　学	(三　重)	1	30.63
5.	遠藤　稔	(三　重)		棄権
6.	堀井　博之	(滋　賀)		棄権
7.	山下　一夫	(岡　山)	4	31.59
8.	外池　幸夫	(滋　賀)	6	32.26

3組			着順	時間
1.	原　忠秋	(三　重)	7	30.32
2.	堀内　直	(神奈川)	1	28.09
3.	玉置　哲明	(兵　庫)	4	28.86
4.	藤井　幹雄	(和歌山)	3	28.84
5.	不動　淳士	(石　川)	6	29.75
6.	真鍋　克也	(香　川)	5	29.42
7.	古屋　義夫	(愛　知)	2	28.51
8.	小林　幹幸	(三　重)	8	30.98

No. 130　男子　50m　自由形　タイム決勝
5部50-54
日本記録　22.11　大会記録　26.21

1組			着順	時間
1.		( )		
2.	可児　利彦	(三　重)	3	36.50
3.	住田　宏己	(静　岡)	1	35.12
4.	鳥生　誠二	(愛　知)		棄権
5.	柿野　隆治	(三　重)	2	35.72
6.	上野　晶生	(三　重)	4	37.17
7.		( )		
8.		( )		

2組			着順	時間
1.	水畑　博	(広　島)	4	30.43
2.	大嶋　伸治	(三　重)	8	32.07
3.	脇　寛	(三　重)	3	30.08
4.	増田　利之	(静　岡)	1	28.37
5.	水嶋　義次	(千　葉)	2	29.80
6.	別所　美治	(岡　山)	5	30.47
7.	久米　仁司	(沖　縄)	6	30.87
8.	山縣　孝義	(広　島)	7	31.56

3組			着順	時間
1.	上野　慎司	(広　島)	6	28.66
2.	北山　二朗	(兵　庫)	3	28.27
3.	富永　希一	(千　葉)	2	28.23
4.	豊田　稔	(神奈川)	1	26.99
5.	八木　勝彦	(静　岡)	5	28.65
6.	長棟　和幸	(大　阪)		棄権
7.	新井　秀恭	(静　岡)	7	28.98
8.	前川　和男	(兵　庫)	4	28.47

No. 131　男子　50m　自由形　タイム決勝
6部55-59
日本記録　22.11　大会記録　27.96

1組		着順	時間
1.	( )		
2.	( )		
3. 佐藤　利昭	(三　重)	2	36.07
4. 向笠　正弘	(三　重)	1	33.16
5. 奥橋　政輝	(兵　庫)	3	37.25
6.	( )		
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 藤井　静司	(三　重)	6	32.47
2. 西川　勝夫	(岩　手)	4	32.05
3. 人瀬　昭一	(和歌山)	2	31.81
4. 山本　健造	(広　島)	1	30.28
5. 八木　清隆	(東　京)	5	32.28
6. 松林　佳明	(三　重)	3	31.95
7. 畠山　秀之	(兵　庫)		棄権
8.	( )		

3組		着順	時間
1. 上司　正善	(広　島)	7	31.02
2. 菊地　郁雄	(島　根)	3	29.53
3. 浜田　　哲	(三　重)	5	29.70
4. 飯田　　彰	(愛　知)	1	27.43大会新
5. 入江　和也	(熊　本)	2	28.35
6. 豊田信一郎	(東　京)		棄権
7. 森　　晴明	(静　岡)	6	30.00
8. 梁川　恵一	(和歌山)	4	29.57

No. 132　男子　50m　自由形　タイム決勝
7部60-64
日本記録　22.11　大会記録　28.21

1組		着順	時間
1.	( )		
2. 川﨑　永一	(三　重)	4	41.24
3. 太田　浄文	(岡　山)	1	35.57
4. 大浦　久雄	(和歌山)	3	36.47
5. 高松　幸司	(三　重)	2	35.92
6. 天野　　勉	(愛　知)	5	42.51
7.	( )		
8.	( )		

2組		着順	時間
1. 後藤　正幸	(三　重)	5	33.30
2. 山本　末喜	(兵　庫)	3	32.78
3. 植松　幾太	(神奈川)		棄権
4. 高橋　憲司	(神奈川)	2	31.49
5. 町田　　登	(滋　賀)	1	31.19
6. 宇都宮繁秋	(愛　媛)	4	32.93
7. 森川　　昇	(三　重)	6	33.85
8. 松本　信治	(三　重)	7	34.62

3組		着順	時間
1. 関川　芳人	(新　潟)	6	30.96
2. 原　　鉄雄	(三　重)	4	30.25
3. 浅野　重雄	(愛　知)	5	30.28
4. 中村　恭一	(神奈川)	3	30.22
5. 仲松　賢二	(大　分)	1	28.94
6. 山本　正司	(三　重)	2	30.01
7. 中西　清二	(高　知)		棄権
8. 柏木　孝夫	(神奈川)	7	32.76

No. 133　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
1/2部30-39
日本記録 1:55.70　大会記録 2:07.90

1組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3. 愛　知	(西津菜穂子・坂口　結子・服部　美砂・佐々木玲子)	37.67	2	2:20.46
4. 広　島	(河野　香里・井上真由美・福澤　良子・大木　あい)	38.53	1	2:17.23
5. 三　重	(岡田真由美・伊藤　香織・安田　有里・堀田　静香)	35.92	3	2:33.09
6.	(・ ・ ・)			
7.	(・ ・ ・)			
8.	(・ ・ ・)			

2組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 兵　庫	(濱田　美夏・湯谷　夏絵・森本　良子・津守阿紀子)	39.39	5	2:30.14
3. 和歌山	(赤井　仁美・東　伊津子・崎山奈都美・日野　志保)	35.14	4	2:28.06
4. 神奈川A	(山口　加奈・蛭川　紗月・坂本　弥生・大久　　薫)	30.68	1	2:04.99大会新
5. 神奈川B	(畔柳美津子・奥原　友紀・池田百合子・綿貫麻衣子)	33.59	2	2:12.77
6. 千　葉	(平石　芳枝・海老沢奈津子・関谷　幸子・三隅　俊子)	39.38	6	2:30.98
7. 長　野	(笠原　祐子・鈴木　公美・両角　久美・森口　久枝)	36.79	3	2:24.56
8.	(・ ・ ・)			

No. 134　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
3/4部40-49
日本記録 1:55.70　大会記録 2:13.01

1組		第一泳者	着順	時間
1. 岡　山	(堀　正子・平松　佳代・守屋　智子・田中　順子)	38.25	7	2:36.78
2. 山　口	(森脇　欣恵・藤田みのり・古城　聖美・松尾美智子)	39.89	6	2:33.27
3. 神奈川	(梅田美由紀・大橋　恵子・秋山　陽子・金井真寿美)	36.16	3	2:24.40
4. 千　葉	(生井　美紀・川島　真里・平石志津子・日暮　雅美)	34.56	1	2:17.13
5. 兵　庫	(藤岡　京子・川島　帆波・長瀬　純子・天野真由美)	34.63	2	2:22.85
6. 三　重	(川口ひろみ・後藤　弘美・難波　直美・内田久美子)	40.19	4	2:28.31
7. 滋　賀	(山本　真澄・今井　照代・阪口百合子・橋爪美由紀)	42.44	5	2:32.41
8. 愛　知	(・ ・ ・)			棄権

No. 135　女子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
5/7部50-64
日本記録 1:55.70　大会記録 2:30.17

1組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2.	(・ ・ ・)			
3. 愛　知	(佐藤　孝子・辻　幸恵・小林すみ子・伊藤　桂子)	52.82	3	2:54.52
4. 広　島	(小西満智子・河野美恵子・松本　純江・荒木　和枝)	44.86	2	2:46.50
5. 高　知	(刈谷　淳子・本久　正子・赤崎　由香・堤　初恵)	39.24	1	2:36.50
6.	(・ ・ ・)			
7.	(・ ・ ・)			
8.	(・ ・ ・)			

2組		第一泳者	着順	時間
1.	(・ ・ ・)			
2. 石　川	(田中香代子・難波　和子・紙尾　京子・竹中　晴子)	48.32	5	2:50.22
3. 滋　賀	(岩見　順子・辻　けい子・門坂　芳子・佐竹　安子)	42.34	4	2:39.10
4. 千　葉	(平本真由美・湯浅美江子・杉沼　春美・清本　敏江)	46.10	1	2:31.86
5. 愛　媛	(稲澤まさみ・浅海　弥生・埜下　由美・松本眞理子)	40.05	3	2:38.26
6. 神奈川	(小葉松能理子・渡部みさを・幡野かおる・渡辺眞智子)	37.48	2	2:36.69
7. 三　重	(小林　淑・小林美保子・竹中みつ子・中川みどり)	48.77	6	3:08.24
8.	(・ ・ ・)			

No. 136　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
1/2部30-39
日本記録 1:40.01　大会記録 1:48.02

1組		第一泳者	着順	時間
1. 香　川	(真鍋　克也・伊達　和昌・三好　英文・片山　豊廣)	34.03	6	2:05.11
2. 神奈川B	(田窪　達・田中　藤太・遠藤　直人・向井　孝司)	31.27	2	1:56.23
3. 広　島	(大木　悟・島袋　靖久・東　淳一郎・渡辺　伸明)	30.53	1	1:56.01
4. 三　重	(高井　淳・北村　直己・馬田　好浩・赤崎　俊一)	31.76	4	1:58.96
5. 和歌山	(中村　裕和・操本　隆紀・平林　利基・前山　大吉)	31.78	3	1:58.25
6. 東　京	(・ ・ ・)			棄権
7. 山　口	(松村　淳史・島野　哲郎・広中　孝行・石黒　洋志)	29.90	7	2:06.00
8. 愛　知	(中原　良仁・鳴海　博之・柴田　浩史・伊藤　成章)	29.02	5	2:00.43

2組		第一泳者	着順	時間
1. 千　葉	(・ ・ ・)			棄権
2. 兵　庫B	(江本　達哉・石﨑　義忠・小松　康範・竹中　太希)	29.86	6	1:58.93
3. 神奈川A	(沼田　貴俊・東郷　英章・池田　正輝・古賀　武文)	27.80	1	1:48.04
4. 岡　山	(鶴丸　裕史・谷口　雅史・植野　茂貴・中尾　丈夫)	29.94	5	1:56.80
5. 長　野	(宮坂　貴之・宮坂　大輔・熊崎　昌幸・嶋本　大介)	27.59	2	1:51.73
6. 三　重	(山本　達也・寺本　圭輔・水谷　研史・奥村　将光)	31.75	4	1:55.40
7. 兵　庫A	(竹川　将則・吉村　斎・中園　博喜・桑田　剛)	29.48	3	1:51.93
8. 静　岡	(杉本　洋一・高橋　友浩・長谷部　敬・和田　哲)	32.45	7	2:03.59

No. 137　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
3/4部40-49
日本記録 1:40.01　大会記録 1:56.94

1組

		第一泳者	着順	時間
1. 愛　知	(門脇　元晴・白川　俊光　良知　正勝　古屋　義夫)	36.35	4	2:08.77
2. 岡　山	(窪津　智久・筒井　新吾　魚住　和利　川上耕一郎)	34.75	5	2:09.46
3. 山　口	(・ ・ ・)			棄権
4. 兵　庫B	(岩佐　敏行・吉田　悟　長谷川鉄也　玉置　哲明)	32.83	2	2:06.50
5. 三　重	(松下　徹・清水　啓史　三輪　敏哉　井上　聡史)	35.09	3	2:07.12
6. 神奈川B	(渡辺　功・皆川　和英　忠平　真人　小島　知幸)	32.95	1	2:00.16
7. 岩　手	(渋谷　浩志・久保田智雄　荒川　秀明　及川　俊一)	31.33	6	2:12.00
8.	(・ ・ ・)			

2組

		第一泳者	着順	時間
1. 三　重	(黒田　研二・吉田　貴也　伊藤　雄介　北川　浩二)	32.16	4	2:04.03
2. 和歌山	(谷澤　龍也・井上　明　藤井　幹雄　平林　照浩)	33.60	6	2:07.59
3. 静　岡	(平野　逸郎・堀井　俊宏　岩本　幸弘　浅井　潔)	33.89	2	2:00.36
4. 兵　庫A	(勝見　力・津川　正広　小南　裕明　藤田將太郎)	31.51	3	2:01.34
5. 千　葉	(鈴木　順也・小野寺　誠　佐敷　定雄　水嶋　義次)	34.12	5	2:05.40
6. 広　島	(芝　啓造・岡野　孝徳　藤　洋州　田川　重信)	35.56	7	2:07.90
7. 神奈川A	(堀内　直・西尾　幸治　岩瀬　一人　伊藤　篤)		1	1:57.76
8. 滋　賀	(大谷ｳｨﾘｱﾑ・荒居　誠　鎌田　一弥　篠崎　健)	40.11	8	2:13.19

No. 138　男子　200m　メドレーリレー　タイム決勝
5/7部50-64
日本記録 1:40.01　大会記録 2:03.89

1組

		第一泳者	着順	時間
1. 神奈川B	(植松　幾太・埴生　厚秀　柏木　孝夫　高橋　憲司)	39.18	6	2:24.39
2. 三　重	(原　鉄雄・松浦　輝　佐藤　賢二　山本　正司)	36.13	4	2:17.30
3. 東　京	(・ ・ ・)			棄権
4. 三　重	(細川　直美・伊藤　智明　相馬　弘宗　浜田　哲)	34.49	3	2:16.25
5. 兵　庫B	(山本　末喜・前田　治　濃野　通博　畠山　秀之)	36.32	2	2:16.12
6. 岩　手	(境井　光保・工藤　栄三　門口　雄　西川　勝夫)	39.15	7	2:26.43
7. 岡　山	(山際　良二・池田　広行　岡本　栄二　別所　美治)	41.89	5	2:17.77
8. 愛　知	(深沢　進・西脇　巧　本田　光敏　飯田　彰)	34.20	1	2:08.33

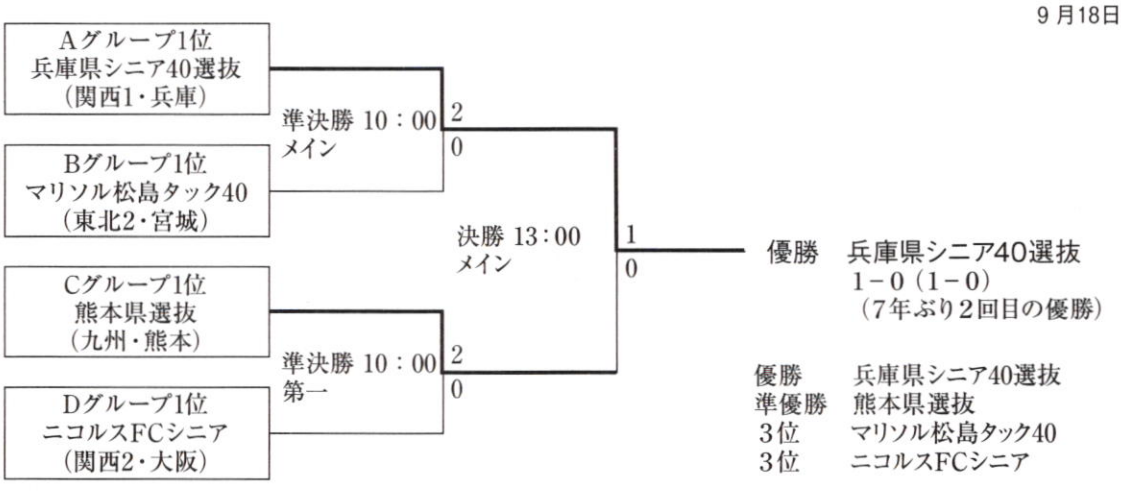
2組

		第一泳者	着順	時間
1. 広　島A	(土井　雅夫・横田　潔　山本　健造　上野　慎司)	39.70	6	2:17.34
2. 兵　庫A	(山本　和彦・常岡　靖文　前川　和男　北山　二朗)	33.89	2	2:07.04
3. 和歌山	(東山　泰久・森本　浩文　梁川　恵一　人瀬　昭一)	36.87	3	2:11.09
4. 神奈川A	(中村　康英・岩田　晃夫　豊田　稔　中村　恭一)	33.70	4	2:12.14
5. 千　葉	(平本　武男・志村　一　金子　弘志　富永　希一)	33.74	1	2:06.30
6. 静　岡	(八木　勝彦・増田　利之　金田　忠三　新井　秀恭)	33.19	5	2:15.33
7. 山　口	(・ ・ ・)			棄権
8. 広　島B	(山縣　孝義・水畑　博　難波　惣淳　上司　正善)	42.46	7	2:30.38

サッカー

三重県営鈴鹿スポーツガーデン　サッカー・ラグビー場
（メイングラウンド・第1グラウンド・第3グラウンド）
9月18日(土)～9月21日(火)

決勝トーナメント（21日）



優勝　兵庫県シニア40選抜
準優勝　熊本県選抜
3位　マリソル松島タック40
3位　ニコルスFCシニア

グループリーグ（18日～20日）

	Aグループ	三重	兵庫	香川	水戸	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
①	三重マスターズ選抜 （開催地・三重）		△ 1－1	△ 1－1	○ 2－1	1	2	0	5	4	3	1	2
②	兵庫県シニア40選抜 （関西1・兵庫）	△ 1－1		○ 2－0	○ 5－0	2	1	0	7	8	1	7	1
③	香川県選抜 （四国・香川）	△ 1－1	● 0－2		△ 2－2	0	2	1	2	3	5	－2	3
④	ドリーム水戸シニアFC （関東3・茨城）	● 1－2	● 0－5	△ 2－2		0	1	2	1	3	9	－6	4

	Bグループ	帯広	高麗	松本	松島	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
①	帯広四十雀サッカークラブ （北海道2）		● 0－1	● 2－4	● 1－4	0	0	3	0	3	9	－6	4
②	高麗サッカークラブ （関東1・東京）	○ 1－0		○ 3－0	△ 1－1	2	1	0	7	5	1	4	2
③	松本山雅FCマスターズ （北信越1・長野）	○ 4－2	● 0－3		● 1－4	1	0	2	3	5	9	－4	3
④	マリソル松島タック40 （東北2・宮城）	○ 4－1	△ 1－1	○ 4－1		2	1	0	7	9	3	6	1

	Cグループ	山梨	熊本	広島	羊ヶ丘	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
①	山梨マスターズ （関東2・山梨）		● 1－3	△ 1－1	○ 3－1	1	1	1	4	5	5	0	2
②	熊本県選抜 （九州・熊本）	○ 3－1		○ 1－0	△ 1－1	2	1	0	7	5	2	3	1
③	広島フォーティーズ （中国・広島）	△ 1－1	● 0－1		○ 2－1	1	1	1	4	3	3	0	3
④	羊ヶ丘オールドキッカーズ2002 （北海道1）	● 1－3	△ 1－1	● 1－2		0	1	2	1	3	6	－3	4

	Dグループ	静岡	十和田	ニコルス	福井	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
①	静岡県選抜40 （東海・静岡）		○ 6－0	△ 2－2	○ 2－0	2	1	0	7	10	2	8	2
②	十和田キッカーズシニア40 （東北1・青森）	● 0－6		● 1－7	● 0－2	0	0	3	0	1	15	－14	4
③	ニコルスFCシニア （関西2・大阪）	△ 2－2	○ 7－1		○ 3－1	2	1	0	7	12	4	8	1
④	福井フェニックスＦＣ （北信越2・福井）	● 0－2	○ 2－0	● 1－3		1	0	2	3	3	5	－2	3

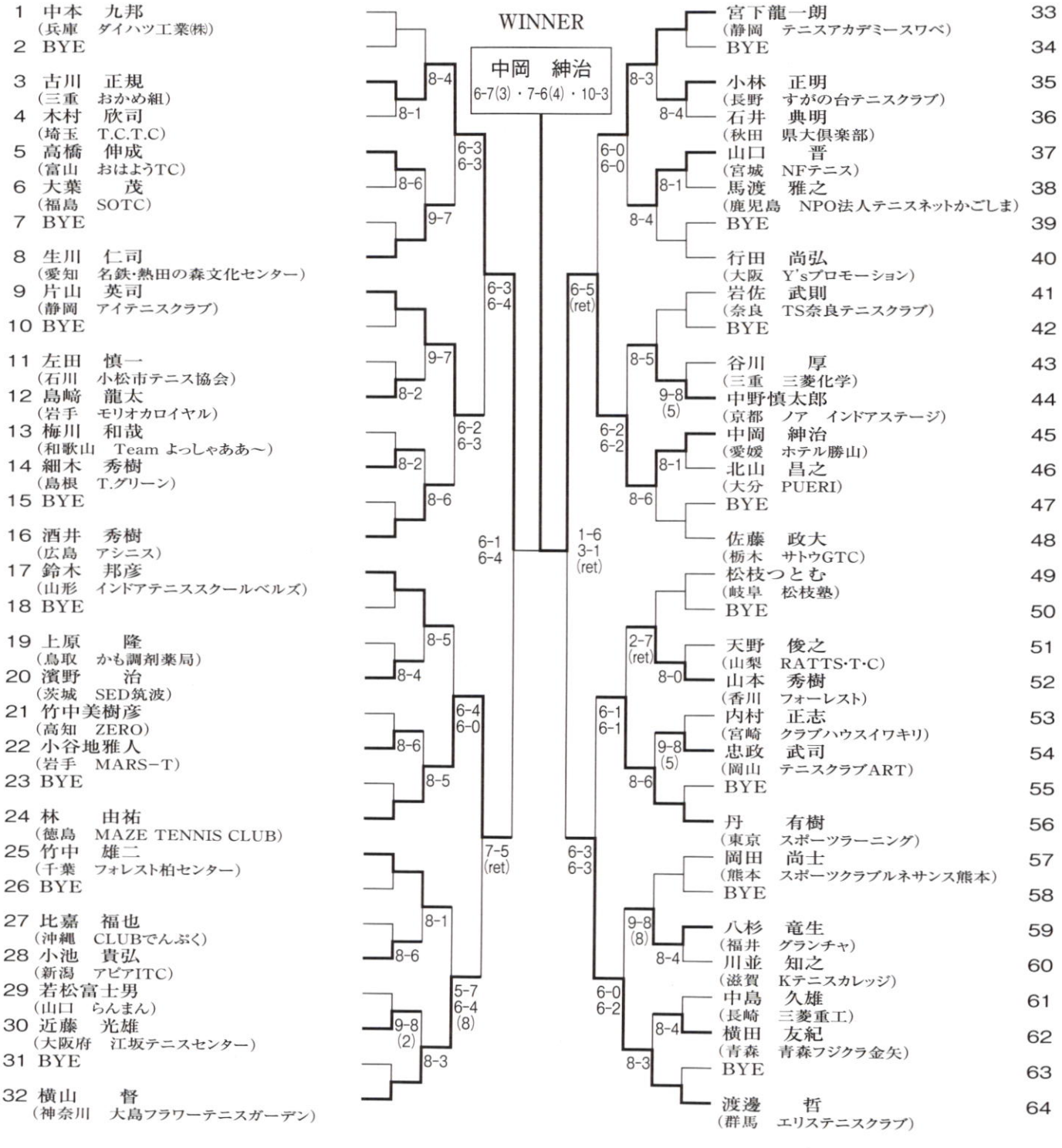
テニス



男子シングルス

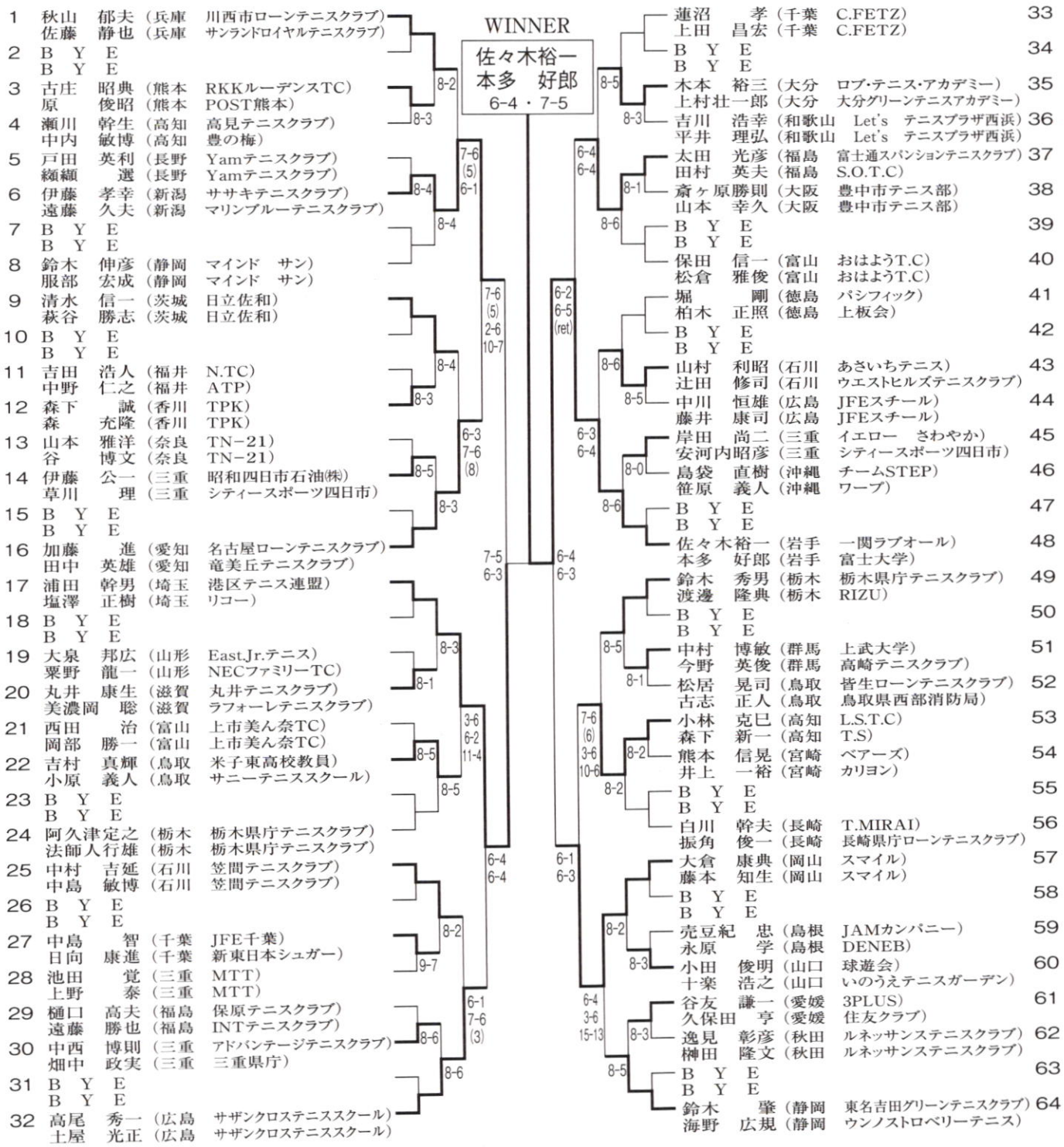
優　勝　中岡　紳治　（愛媛　ホテル勝山）
準優勝　古川　正規　（三重　おかめ組）
3　位　林　由祐　（徳島　MAZE TENNIS CLUB）
3　位　渡邊　哲　（群馬　エリステニスクラブ）

三重県営鈴鹿スポーツガーデン庭球場
9月18日(土)～9月20日(月・祝)



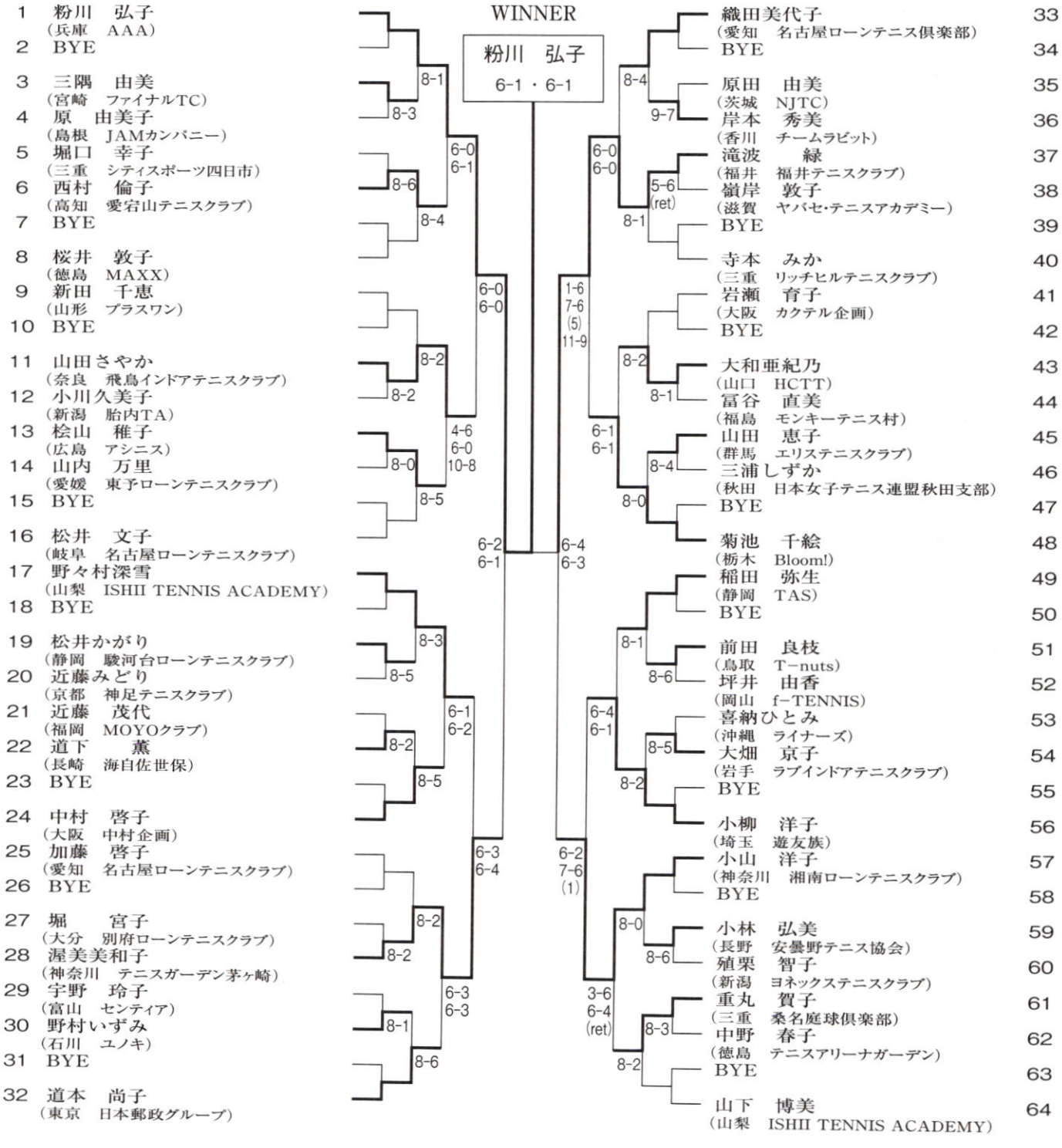
男子ダブルス

優　勝	佐々木裕一	（岩手	一関ラブオール）
	本多　好郎	（岩手	富士大学）
準優勝	浦田　幹男	（埼玉	港区テニス連盟）
	塩澤　正樹	（埼玉	リコー）
３　位	伊藤　孝幸	（新潟	ササキテニスクラブ）
	遠藤　久夫	（新潟	マリンブルーテニスクラブ）
３　位	大倉　康典	（岡山	スマイル）
	藤本　知生	（岡山	スマイル）



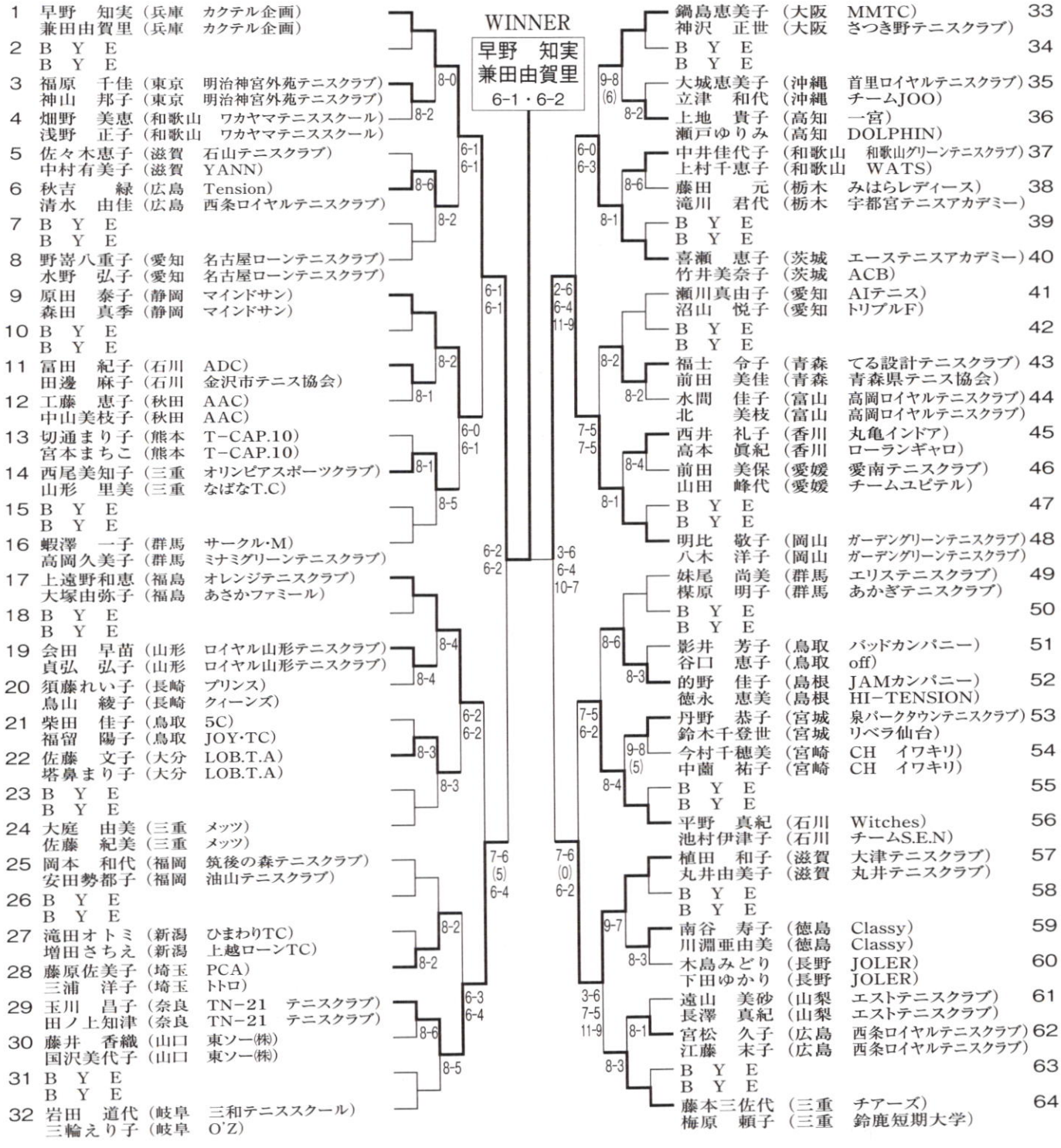
女子シングルス

優　勝　粉川　弘子（兵庫　AAA）
準優勝　滝波　　緑（福井　福井テニスクラブ）
3　位　渥美美和子（神奈川　テニスガーデン茅ヶ崎）
3　位　小山　洋子（神奈川　湘南ローンテニスクラブ）



女子ダブルス

優　勝	早野　知実	（兵庫	カクテル企画）
	兼田由賀里	（兵庫	カクテル企画）
準優勝	明比　敬子	（岡山	ガーデングリーンテニスクラブ）
	八木　洋子	（岡山	ガーデングリーンテニスクラブ）
３　位	玉川　昌子	（奈良	TN－21テニスクラブ）
	田ノ上知津	（奈良	TN－21テニスクラブ）
３　位	植田　和子	（滋賀	大津テニスクラブ）
	丸井由美子	（滋賀	丸井テニスクラブ）



男子シングルス　コンソレーション

優　勝　佐藤　政大　（栃木　サトウGTC）
準優勝　竹中美樹彦　（高知　ZERO）
３　位　左田　慎一　（石川　小松市テニス協会）
３　位　岡田　尚士　（熊本　スポーツクラブルネサンス熊本）

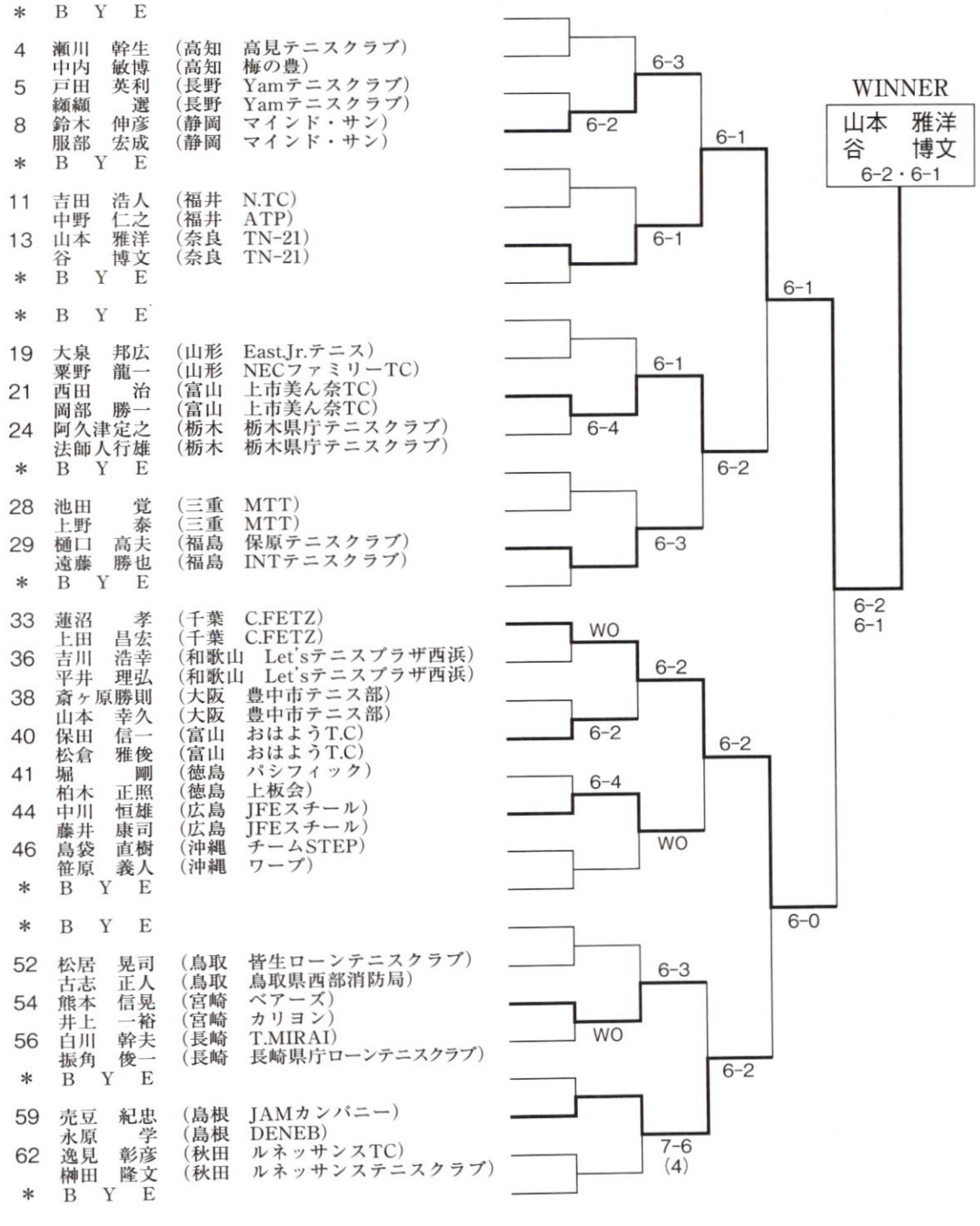
1　中本　九邦　（兵庫　ダイハツ工業㈱）
4　木村　欣司　（埼玉　T.C.T.C）
6　大葉　　茂　（福島　SOTC）
＊　B　Y　E
＊　B　Y　E
11　左田　慎一　（石川　小松市テニス協会）
13　梅川　和哉　（和歌山　Teamよっしゃああ～）
＊　B　Y　E
＊　B　Y　E
19　上原　　隆　（鳥取　かも調剤薬局）
21　竹中美樹彦　（高知　ZERO）
＊　B　Y　E
＊　B　Y　E
27　比嘉　福也　（沖縄　CLUBでんぷく）
29　若松富士男　（山口　らんまん）
＊　B　Y　E
＊　B　Y　E
36　石井　典明　（秋田　県大倶楽部）
38　馬渡　雅之　（鹿児島　NPO法人テニスネットかごしま）
40　行田　尚弘　（大阪　Y's　プロモーション）
41　岩佐　武則　（奈良　TS奈良テニスクラブ）
43　谷川　　厚　（三重　三菱化学）
46　北山　昌之　（大分　PUERI）
48　佐藤　政大　（栃木　サトウGTC）
49　松枝つとむ　（岐阜　松枝塾）
51　天野　俊之　（山梨　RATTS・T・C）
53　内村　正志　（宮崎　クラブハウスイワキリ）
＊　B　Y　E
57　岡田　尚士　（熊本　スポーツクラブルネサンス熊本）
60　川並　和之　（滋賀　Kテニスカレッジ）
61　中島　久雄　（長崎　三菱重工）
＊　B　Y　E

WO　6-1　WO　WO　7-5　WO　6-2　WO　6-1　6-3　6-2　WO　6-2　6-4　WO　6-4　6-3

WINNER
佐藤　政大
6-1・6-2

男子ダブルス　コンソレーション

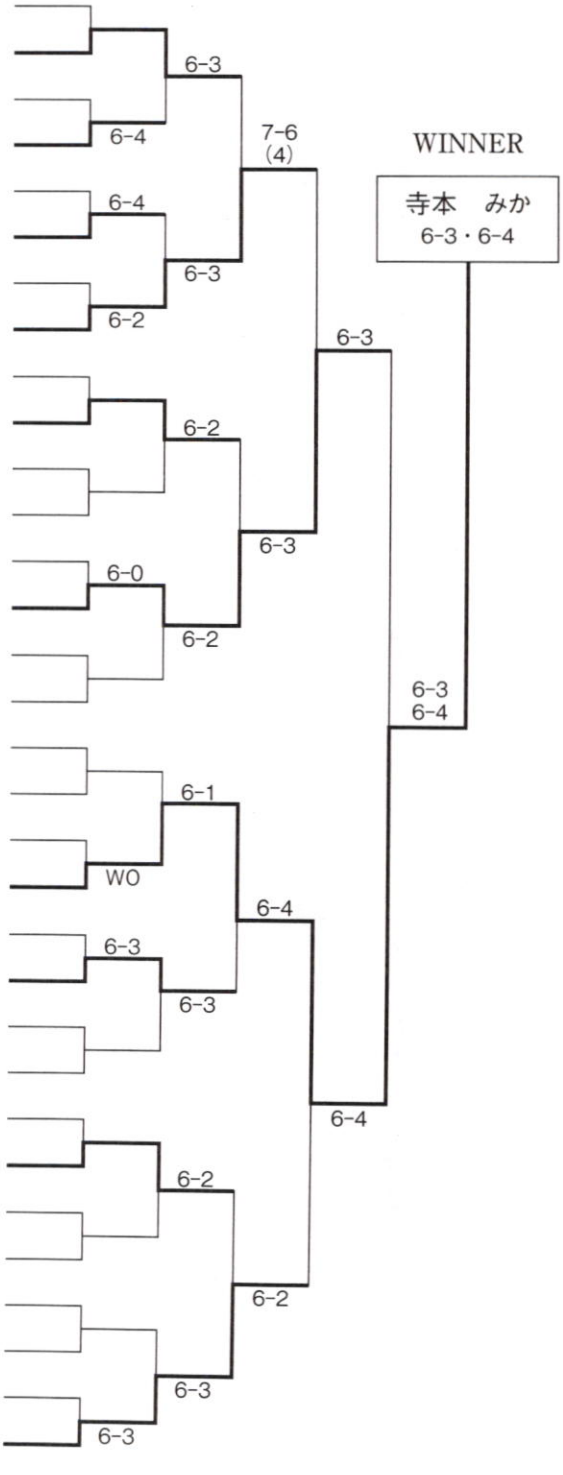
優　勝	山本　雅洋	（奈良　TN-21）
	谷　博文	（奈良　TN-21）
準優勝	蓮沼　孝	（千葉　C.FETZ）
	上田　昌宏	（千葉　C.FETZ）
3　位	西田　治	（富山　上市美ん奈TC）
	岡部　勝一	（富山　上市美ん奈TC）
3　位	売豆　紀忠	（島根　JAMカンパニー）
	永原　学	（島根　DENEB）



女子シングルス　コンソレーション

優　勝　寺本　みか　（三重　リッチヒルテニスクラブ）
準優勝　堀　　宮子　（大分　別府ローンテニスクラブ）
３　位　松井　文子　（岐阜　名古屋ローンテニスクラブ）
３　位　山下　博美　（山梨　ISHII TENNIS. ACADEMY）

＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
4　原由　美子　（島根　JAMカンパニー）
5　堀口　幸子　（三重　シティスポーツ四日市）
8　桜井　敦子　（徳島　MAXX）
9　新田　千恵　（山形　プラスワン）
12　小川久美子　（新潟　胎内TA）
14　山内　万里　（愛媛　東予ローンテニスクラブ）
16　松井　文子　（岐阜　名古屋ローンテニスクラブ）
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
20　近藤みどり　（京都　神足テニスクラブ）
21　近藤　茂代　（福岡　MOYOクラブ）
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
25　加藤　啓子　（愛知　名古屋ローンテニス倶楽部）
27　堀　　宮子　（大分　別府ローンテニスクラブ）
29　宇野　玲子　（富山　センティア）
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
35　原田　由美　（茨城　NJTC）
38　嶺岸　敦子　（滋賀　ヤバセ・テニスアカデミー）
40　寺本　みか　（三重　リッチヒルテニスクラブ）
41　岩瀬　育子　（大阪　カクテル企画）
44　冨谷　直美　（福島　モンキーテニス村）
46　三浦しずか　（秋田　日本女子テニス連盟秋田支部）
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
52　坪井　由香　（岡山　f－TENNIS）
53　喜納ひとみ　（沖縄　ライナーズ）
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
＊　Ｂ　Ｙ　Ｅ
60　殖栗　智子　（新潟　ヨネックステニスクラブ）
62　中野　春子　（徳島　テニスアリーナガーデン）
64　山下　博美　（山梨　ISHII TENNIS. ACADEMY）



女子ダブルス　コンソレーション

優　勝	妹尾　尚美	（群馬　エリステニスクラブ）
	楳原　明子	（群馬　あかぎテニスクラブ）
準優勝	藤井　香織	（山口　東ソー㈱）
	国沢美代子	（山口　東ソー㈱）
3　位	野嵜八重子	（愛知　名古屋ローンテニスクラブ）
	水野　弘子	（愛知　名古屋ローンテニスクラブ）
3　位	前田　美保	（愛媛　愛南テニスクラブ）
	山田　峰代	（愛媛　チームユピテル）

＊ B Y E

4 畑野　美恵　（和歌山　ワカヤマテニススクール）
　浅野　正子　（和歌山　ワカヤマテニススクール）
5 佐々木恵子　（滋賀　石山テニスクラブ）
　中村有美子　（滋賀　YANN）
8 野嵜八重子　（愛知　名古屋ローンテニスクラブ）
　水野　弘子　（愛知　名古屋ローンテニスクラブ）
＊ B Y E

12 工藤　恵子　（秋田　AAC）
　中山美枝子　（秋田　AAC）
13 切通まり子　（熊本　T-CAP.10）
　宮本まちこ　（熊本　T-CAP.10）
16 蝦澤　一子　（群馬　サークル・M）
　高岡久美子　（群馬　ミナミグリーンテニスクラブ）
＊ B Y E

20 須藤れい子　（長崎　プリンス）
　鳥山　綾子　（長崎　クィーンズ）
21 柴田　佳子　（鳥取　5C）
　福留　陽子　（鳥取　JOY・TC）
24 大庭　由美　（三重　メッツ）
　佐藤　紀美　（三重　メッツ）
25 岡本　和代　（福岡　筑後の森テニスクラブ）
　安田勢都子　（福岡　油山テニスクラブ）
27 滝田オトミ　（新潟　ひまわりTC）
　増田さちえ　（新潟　上越ローンTC）
30 藤井　香織　（山口　東ソー㈱）
　国沢美代子　（山口　東ソー㈱）
32 岩田　道代　（岐阜　三和テニススクール）
　三輪えり子　（岐阜　O'Z）
＊ B Y E

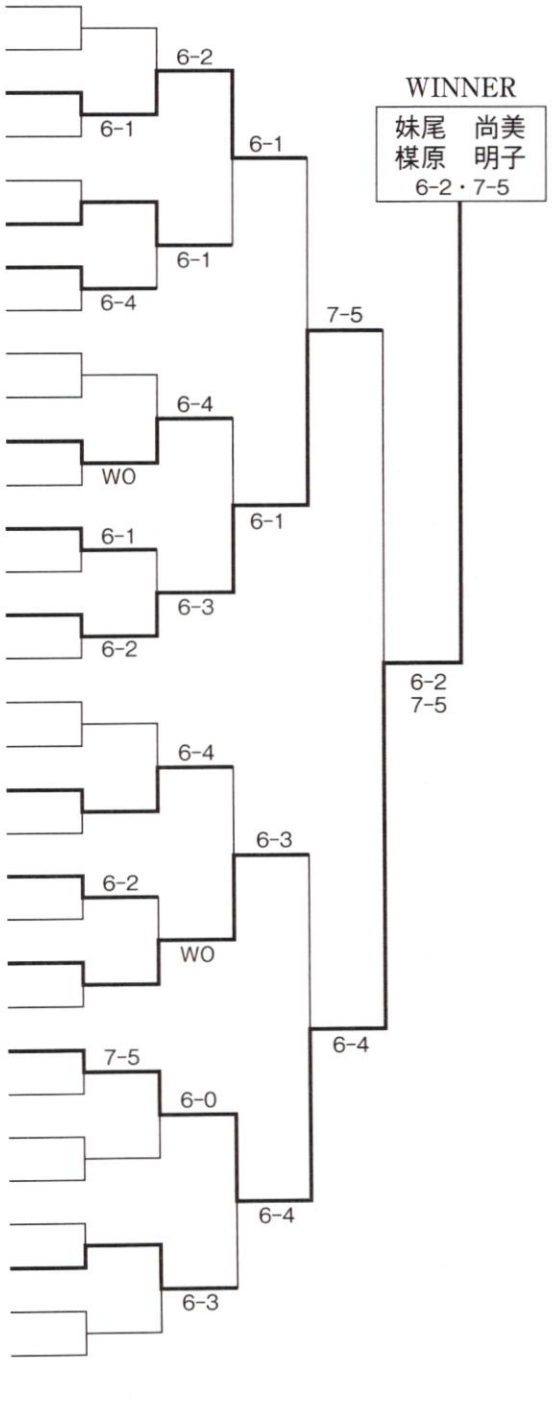
35 大城恵美子　（沖縄　首里ロイヤルテニスクラブ）
　立津　和代　（沖縄　チームJOO）
38 藤田　　元　（栃木　みはらレディース）
　滝川　君代　（栃木　宇都宮テニスアカデミー）
＊ B Y E

41 瀬川真由子　（愛知　AIテニス）
　沼山　悦子　（愛知　トリプルF）
44 水間　佳子　（富山　高岡ロイヤルテニスクラブ）
　北　　美枝　（富山　高岡ロイヤルテニスクラブ）
46 前田　美保　（愛媛　愛南テニスクラブ）
　山田　峰代　（愛媛　チームユピテル）
＊ B Y E

49 妹尾　尚美　（群馬　エリステニスクラブ）
　楳原　明子　（群馬　あかぎテニスクラブ）
51 影井　芳子　（鳥取　バッドカンパニー）
　谷口　恵子　（鳥取　off）
54 今村千穂美　（宮崎　CH　イワキリ）
　中薗　祐子　（宮崎　CH　イワキリ）
＊ B Y E

＊ B Y E

60 木島みどり　（長野　JOKER）
　下田ゆかり　（長野　JOKER）
61 遠山　美砂　（山梨　エストテニスクラブ）
　長澤　真紀　（山梨　エストテニスクラブ）
＊ B Y E



日本スポーツマスターズ2010三重大会
団体戦都道府県別順位表

県名	初戦敗退	ベスト32	ベスト16	残ベスト8	ベスト4	準優勝	優勝	ポイント合計	暫定順位
兵庫県	1	0	1	0	0	0	2	120	1
岡山県	1	1	0	0	1	1	0	90	2
三重県	0	1	2	0	0	1	0	80	3
埼玉県	1	0	1	1	0	1	0	80	3
静岡県	0	0	2	2	0	0	0	70	5
岩手県	0	2	0	0	0	0	1	70	5
愛媛県	2	1	0	0	0	0	1	70	5
広島県	0	0	3	1	0	0	0	65	8
奈良県	2	0	0	1	1	0	0	65	8
群馬県	1	2	0	0	1	0	0	60	10
福井県	1	0	1	0	0	1	0	60	10
神奈川県	0	0	0	1	1	0	0	55	12
愛知県	1	0	2	1	0	0	0	55	12
東京都	0	2	1	1	0	0	0	55	12
滋賀県	2	1	0	0	1	0	0	55	12
新潟県	2	1	0	0	1	0	0	55	12
徳島県	2	1	0	0	1	0	0	55	12
茨城県	1	1	1	1	0	0	0	50	18
高知県	1	1	1	1	0	0	0	50	18
石川県	1	1	1	1	0	0	0	50	18
福島県	2	0	0	2	0	0	0	50	18
香川県	0	3	1	0	0	0	0	45	22
大阪府	1	1	2	0	0	0	0	45	22
栃木県	2	0	1	1	0	0	0	45	22
山形県	2	1	1	0	0	0	0	35	25
山口県	2	1	1	0	0	0	0	35	25
大分県	1	0	2	0	0	0	0	35	25
鳥取県	2	1	1	0	0	0	0	35	25
島根県	2	1	1	0	0	0	0	35	25
山梨県	2	0	0	1	0	0	0	30	30
長野県	2	2	0	0	0	0	0	30	30
宮崎県	3	1	0	0	0	0	0	25	32
宮城県	0	1	1	0	0	0	0	25	32
青森県	0	1	1	0	0	0	0	25	32
千葉県	0	1	1	0	0	0	0	25	32
長崎県	3	1	0	0	0	0	0	25	32
富山県	3	1	0	0	0	0	0	25	32
沖縄県	4	0	0	0	0	0	0	20	38
京都府	1	0	1	0	0	0	0	20	38
熊本県	2	1	0	0	0	0	0	20	38
秋田県	4	0	0	0	0	0	0	20	38
和歌山県	2	1	0	0	0	0	0	20	38
岐阜県	3	0	0	0	0	0	0	15	43
福岡県	2	0	0	0	0	0	0	10	44
鹿児島県	1	0	0	0	0	0	0	5	45
合計	65	33	30	15	7	4	4		

初回敗戦……5P，初回戦勝……10P，ベスト16……15P，ベスト8……20P，
ベスト4……35P，準優勝……40P，優勝……50P

バレーボール



予選グループ戦＜男子＞

鈴鹿市立体育館(A･Dコート)
安濃中央総合公園内体育館(E･F･Gコート)
芸濃総合文化センター内アリーナ(H･Iコート)

9月18日(土)

第1組　Aコート

1	やまなし（山梨）	2 (21-19 21-19) 0
2	兵庫若鯱クラブ（兵庫）	2 (21-12 21-13) 0
3	三重選抜Special（三重）	2 (21-13 21-13) 0
4	香川マスターズ（香川）	

第2組　Aコート

5	京都マスターズ（京都）	2 (16-21 21-13 21-16) 1
6	横浜国大クラブシニア（神奈川）	2 (19-21 23-21 21-17) 1
7	みやざき40'S（宮崎）	2 (21-17 21-15) 0
8	今治くすのきクラブ（愛媛）	

第3組　Dコート

9	和歌山選抜（和歌山）	2 (21-16 21-9) 0
10	徳島シニアバレーボールクラブ（徳島）	2 (16-21 21-15 21-14) 1
11	TEAM米子（鳥取）	2 (21-13 16-21 21-18) 1
12	埼玉BULLS（埼玉）	

第4組　Dコート

13	葛友会（静岡）	2 (21-10 21-10) 0
14	PALS（秋田）	2 (23-21 21-19) 0
15	別府クラブS（大分）	2 (21-18 16-21 21-11) 1
16	粟野体協闘友会（福井）	

第5組　Eコート

17	巌きたかみ（岩手）	2 (21-16 21-8) 0
18	静岡東部選抜マスターズ（静岡）	2 (22-19 21-9) 0
19	Dream（大阪）	2 (21-13 21-5) 0
20	勝麟会（茨城）	

第6組　Eコート

21	広島倶楽部（広島）	2 (21-16 21-13) 0
22	佐世保ウエストクラブ（長崎）	2 (21-7 21-13) 0
23	北電福井（福井）	2 (21-12 21-11) 0
24	藤沢マスターズ（神奈川）	

第7組　Fコート

25	愛知クラブ（愛知）	2 (21-10 21-10) 0
26	やまと（奈良）	2 (21-9 21-19) 0
27	高知クラブ（高知）	2 (21-18 21-16) 0
28	JJ千葉（千葉）	

第8組　Fコート

29	古川クラブ（宮城）	2 (21-16 21-13) 0
30	黒部クラブ（富山）	2 (20-22 21-17 21-19) 1
31	三重選抜Royal（三重）	2 (18-21 21-14 21-15) 1
32	夢創塾（北海道）	

第9組　Gコート

33	一杯飲みドギーズ（京都）	2 (20-22 21-14 21-9) 1
34	足利市役所（栃木）	2 (21-15 23-21) 0
35	防府クラブ（山口）	2 (21-9 21-14) 0
36	吉田クラブ（新潟）	

第10組　Gコート

37	岡山クラブ（岡山）	2 (21-18 16-21 21-14) 1
38	倉上組（埼玉）	2 (21-19 21-14) 0
39	長野教員バレーボールクラブ（長野）	2 (21-19 22-20) 0
40	多々良クラブ（福岡）	

第11組　Hコート

41	GREBES（滋賀）	2 (25-27 21-17 21-16) 1
42	沖縄石油基地マスターズ倶楽部（沖縄）	2 (21-8 21-8) 0
43	マスターズ群馬（群馬）	2 (21-15 21-19) 0
44	三重選抜Premium（三重）	

第12組　Hコート

45	福島（福島）	2 (21-18 21-15) 0
46	PARADISE（大阪）	2 (21-19 13-21 21-8) 1
47	シニア鹿児島（鹿児島）	2 (14-21 21-11 21-13) 1
48	懐古会（石川）	

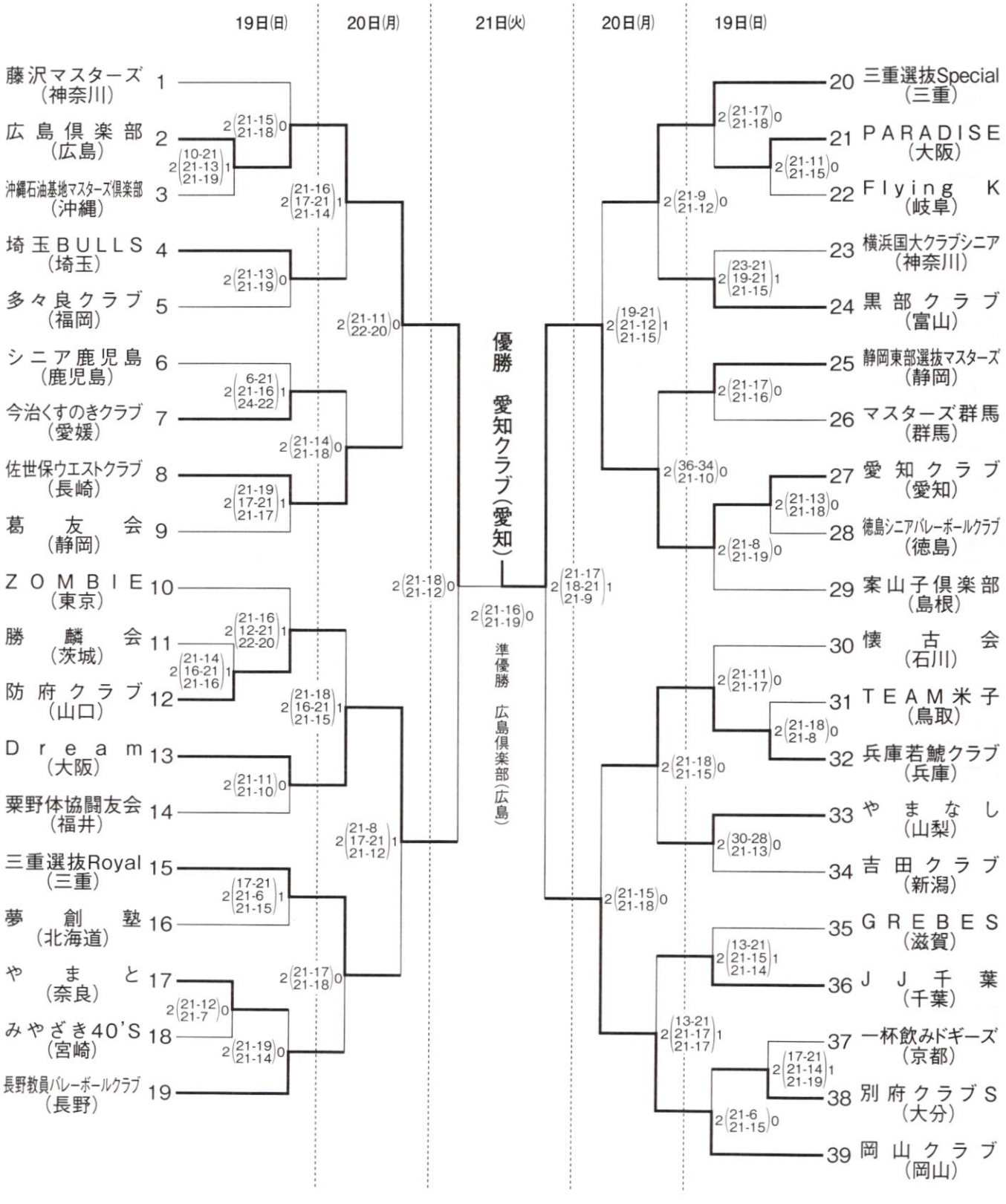
第13組　Iコート

49	NTT西日本熊本（熊本）	2 (21-8 21-6) 0
50	案山子倶楽部（島根）	2 (21-14 22-20) 0
51	ZOMBIE（東京）	2 (21-12 21-18) 0
52	Flying K（岐阜）	

決勝トーナメント戦＜男子＞

鈴鹿市立体育館(A･Dコート)
安濃中央総合公園内体育館(E･Fコート)

9月19日(日)～21日(火)



予選グループ戦＜女子＞

鈴鹿市立体育館(B･Cコート)
楠緑地体育館(J･Kコート)
亀山市西野公園体育館(L･Mコート)

9月18日(土)

第1組　Bコート

2 (21-13 21-19) 0	1	やまなし(山梨)	
	2	南国マイケルクラブ(高知)	2 (10-21 21-17 21-14) 1
2 (21-14 18-21 21-18) 1	3	ピーチーズ(鹿児島)	
	4	うかいクラブ(岐阜)	

第2組　Bコート

2 (21-12 21-12) 0	5	エスペランサVC(神奈川)	
	6	BOSS(滋賀)	2 (21-15 21-10) 0
2 (21-18 21-17) 0	7	SEVEN(三重)	
	8	鳥取市役所クラブ(鳥取)	

第3組　Cコート

2 (21-17 16-21 21-9) 1	9	V－Mets(東京)	
	10	Queens(徳島)	2 (21-18 21-13) 0
2 (21-7 21-18) 0	11	ITVC(石川)	
	12	ROMEO(静岡)	

第4組　Cコート

2 (21-13 21-14) 0	13	案山子倶楽部(島根)	
	14	MIX(埼玉)	2 (21-15 21-11) 0
2 (20-22 25-23 21-17) 1	15	静岡西部クラブ(静岡)	
	16	ふぁみりぃ(大阪)	

第5組　Jコート

2 (21-12 19-21 21-16) 1	17	MASAKA(大阪)	
	18	岡崎球友会(愛知)	2 (21-14 23-21) 0
2 (25-23 21-15) 0	19	ランセル浦安(千葉)	
	20	TRUST(山口)	

第6組　Jコート

2 (21-10 21-13) 0	21	栄クラブ(静岡)	
	22	ミズ･ピュア魚津(富山)	2 (21-12 21-14) 0
2 (16-21 21-15 21-8) 1	23	京都(京都)	
	24	佐賀クラブ(佐賀)	

第7組　Kコート

2 (23-21 21-15) 0	25	和歌山クラブ(和歌山)	
	26	パナソニック電工SPARK(三重)	2 (21-13 21-16) 0
2 (21-15 21-19) 0	27	Cheers(栃木)	
	28	PEACE(広島)	

第8組　Kコート

2 (21-15 21-11) 0	29	木曜排球団(長野)	
	30	岡山クラブ(岡山)	2 (21-16 21-13) 0
2 (21-8 21-10) 0	31	日新電機(京都)	
	32	春日共友クラブ(福岡)	

第9組　Lコート

2 (18-21 21-11 21-19) 1	33	BAKU(神奈川)	
	34	ルボワール(京都)	2 (21-11 21-11) 0
2 (21-13 21-12) 0	35	Brave Angels(富山)	
	36	KAMEYAMA(三重)	

第10組　L･Mコート

2 (21-13 21-10) 0	37	TMVC(長野)	
	38	ファインズ(東京)	2 (21-13 21-11) 0
2 (21-15 21-15) 0	39	淳鹿クラブ(三重)	
	40	松愛会(奈良)	

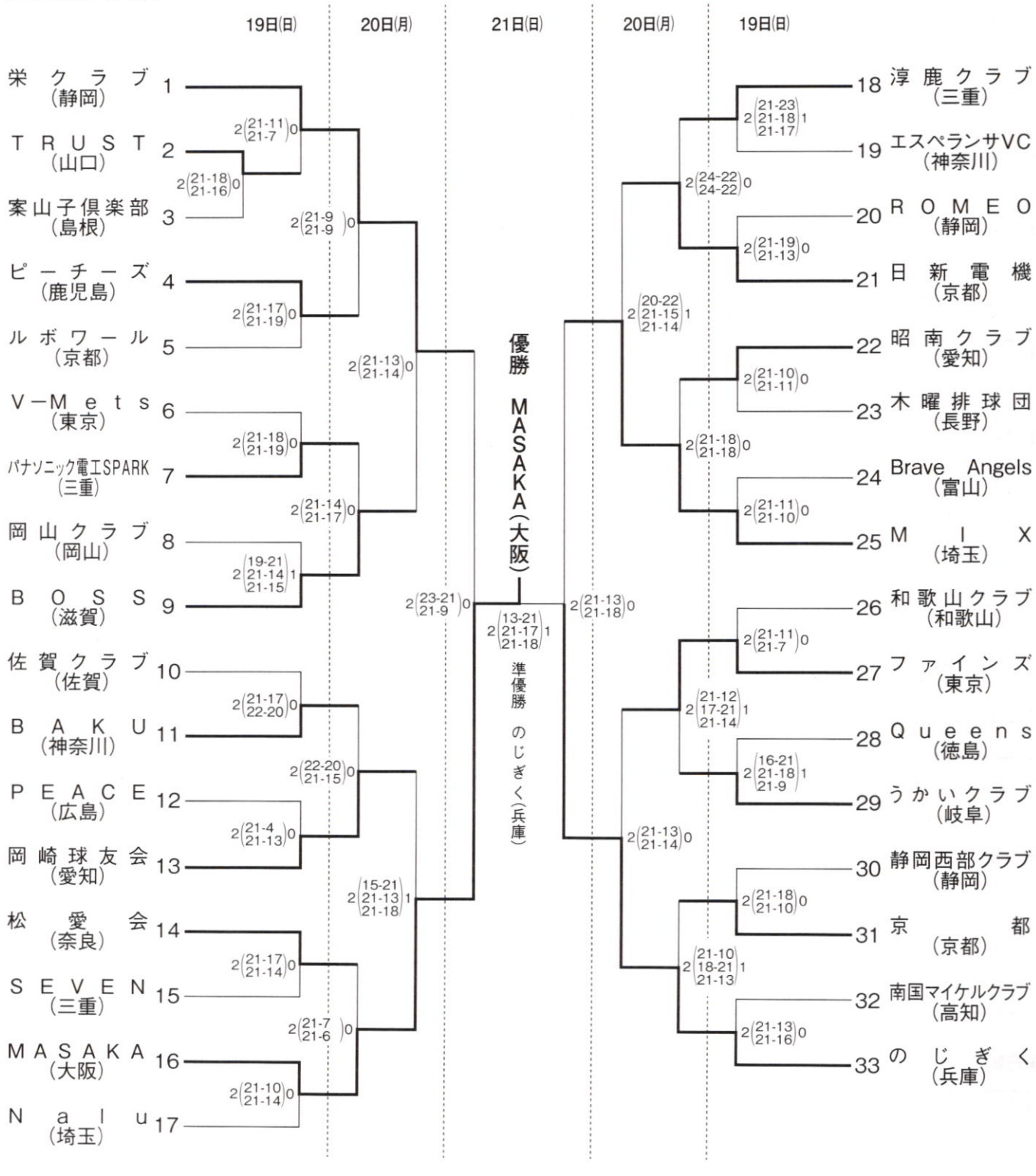
第11組　Mコート

2 (21-10 21-17) 0	41	昭南クラブ(愛知)	
	42	Nalu(埼玉)	2 (21-7 21-15) 0
2 (21-10 21-3) 0	43	のじぎく(兵庫)	
	44	H･T･Sクラブ(福井)	

決勝トーナメント戦＜女子＞

鈴鹿市立体育館（A･Dコート）
亀山市西野公園体育館（L･Mコート）

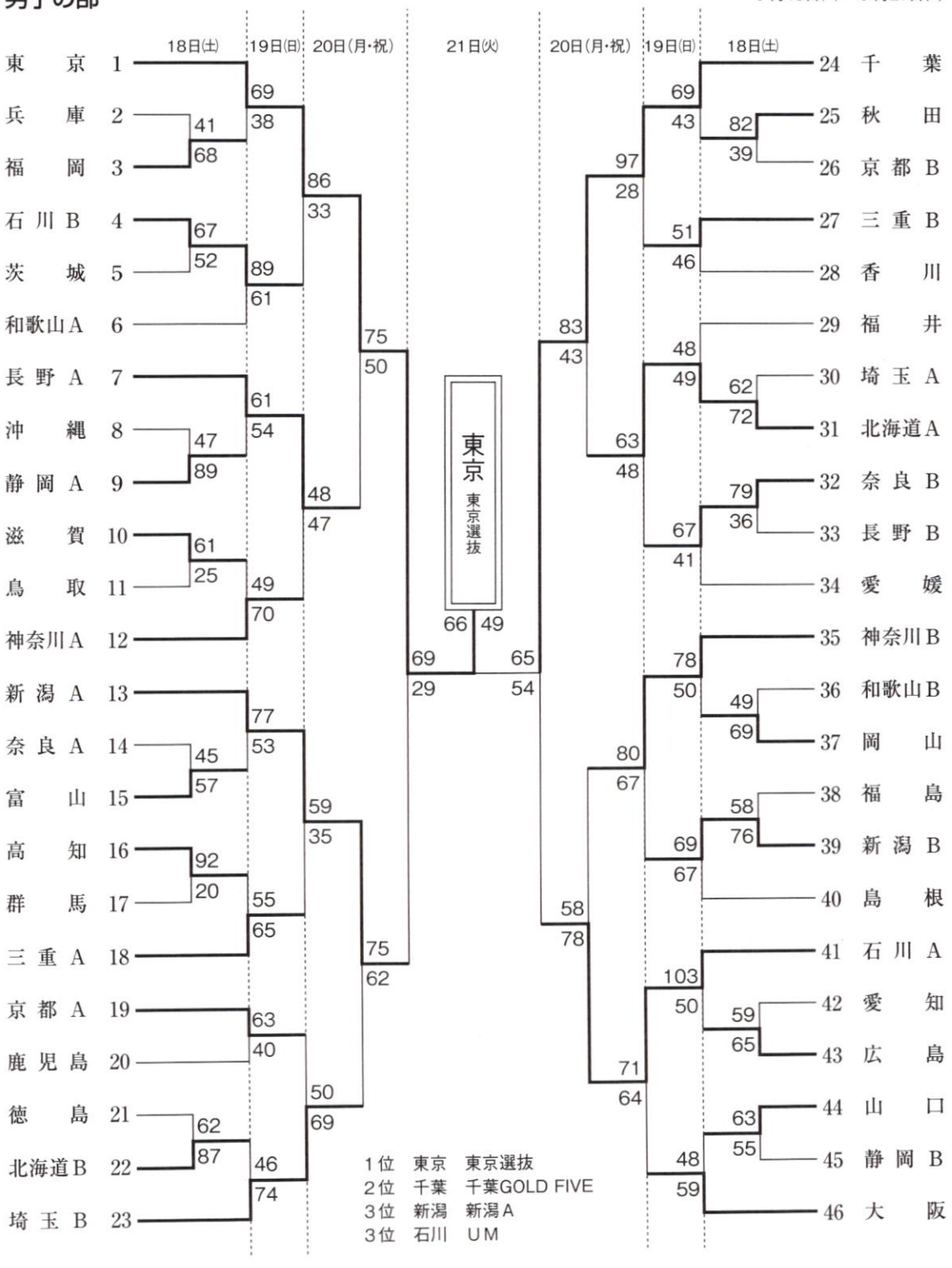
9月19日(日)～21日(火)



バスケットボール

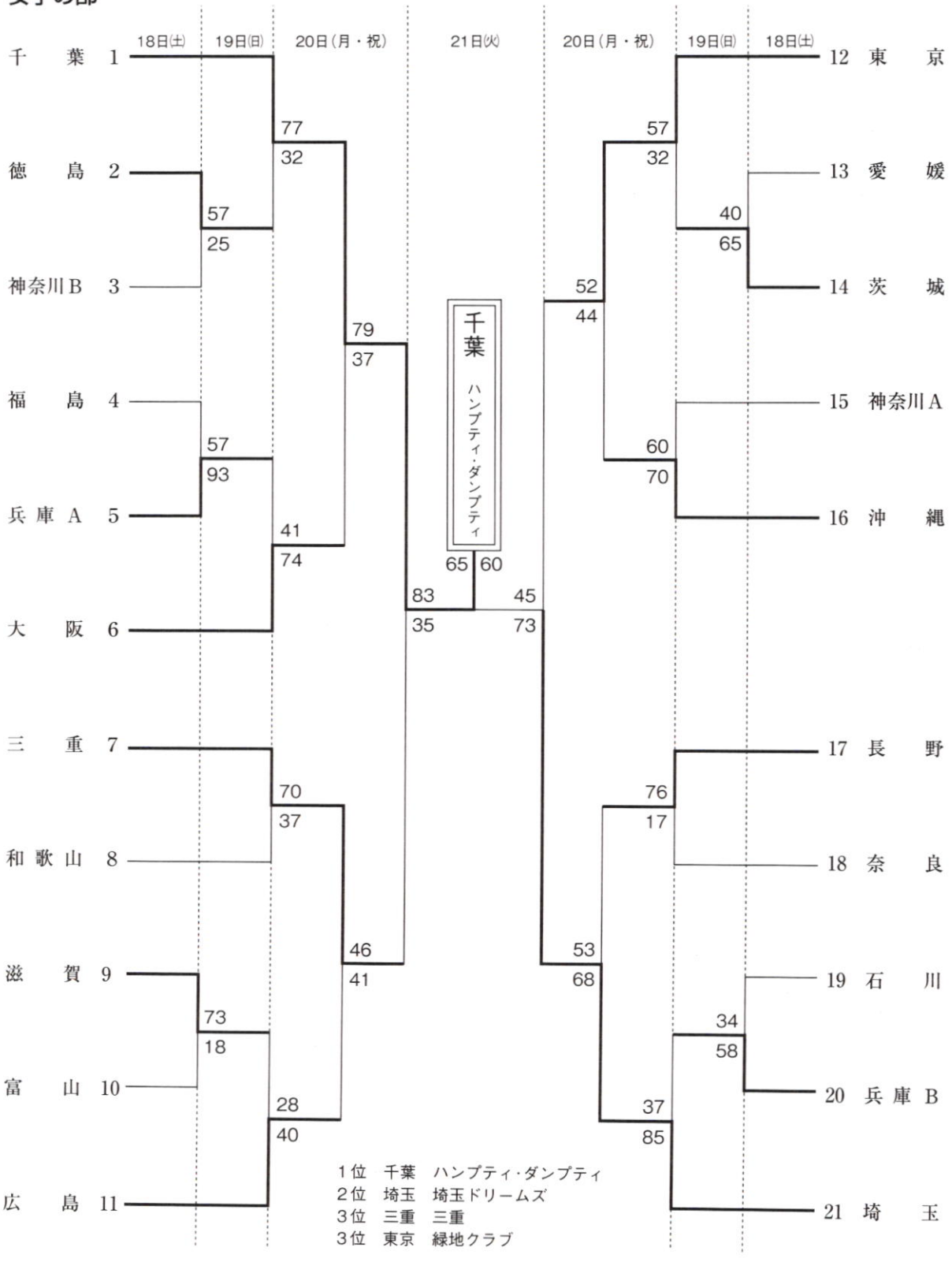
三重県営サンアリーナ
9月18日(土)～9月21日(火)

男子の部



1位　東京　東京選抜
2位　千葉　千葉GOLD FIVE
3位　新潟　新潟A
3位　石川　UM

女子の部



1位　千葉　ハンプティ・ダンプティ
2位　埼玉　埼玉ドリームズ
3位　三重　三重
3位　東京　緑地クラブ

自転車競技



個人ロード・レース決勝

三重県営サンアリーナ周辺周回コース　9月19日(日)

＜男子1部＞51km（3km×17周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	1位との差	平均速度
1	黒田　篤司	37	福　井	17	1°12′24″	0′00″	42.25km/h
2	石堂　大悟	37	広　島	17	1°12′24″	0′00″	42.25km/h
3	中田　尚志	36	京　都	17	1°12′25″	0′01″	42.25km/h
4	青木　順吾	37	山　口	17	1°12′25″	0′01″	42.24km/h
5	野田　明宏	35	愛　知	17	1°12′26″	0′02″	42.24km/h
6	辻　　俊行	36	大　阪	17	1°12′36″	0′12″	42.14km/h
7	武田　秀明	36	長　野	17	1°12′36″	0′12″	42.13km/h
8	浅野　真則	35	三　重	17	1°12′37″	0′13″	42.13km/h
9	福田　　透	37	滋　賀	17	1°12′37″	0′13″	42.13km/h
10	守屋　清国	39	静　岡	17	1°12′38″	0′14″	42.12km/h
11	景山　昭宏	38	大　阪	17	1°12′38″	0′14″	42.12km/h
12	林　　宏憲	37	福　井	17	1°12′38″	0′14″	42.12km/h
13	上田　貴史	37	大　阪	17	1°12′40″	0′16″	42.10km/h
14	宇井　賢司	39	福　井	17	1°12′40″	0′16″	42.10km/h
15	豊田　　勉	37	愛　知	17	1°12′43″	0′19″	42.07km/h
16	村田　　進	35	愛　知	17	1°12′54″	0′30″	41.97km/h
17	藤村　大吾	37	広　島	17	1°13′27″	1′03″	41.65km/h
18	加藤　明豊	39	愛　知	17	1°13′40″	1′16″	41.53km/h
19	高木　正哉	38	京　都	17	1°14′17″	1′53″	41.19km/h
20	杉山　竜二	37	兵　庫	16	1°13′27″	1 Lap	39.20km/h
21	安藤　季久	39	岐　阜	16	1°14′36″	1 Lap	38.60km/h
22	木下　泰一	35	福　井	16	1°14′37″	1 Lap	38.59km/h
23	米倉　健二	35	三　重	16	1°14′51″	1 Lap	38.47km/h
24	李　　宗雨	39	滋　賀	16	1°15′37″	1 Lap	38.08km/h
25	吉田　隆寛	38	三　重	16	1°16′08″	1 Lap	37.82km/h
26	上田　芳也	39	高　知	16	1°17′29″	1 Lap	37.16km/h
27	池部　哲夫	37	滋　賀	16	1°17′51″	1 Lap	36.98km/h
28	山下　秀剛	35	三　重	16	1°17′58″	1 Lap	36.93km/h
29	舘　　博文	38	滋　賀	15	1°12′50″	2 Lap	37.06km/h
30	辰巳裕次郎	38	滋　賀	15	1°12′53″	2 Lap	37.04km/h
31	山本　篤司	37	京　都	15	1°13′12″	2 Lap	36.88km/h
32	橋本　博水	36	兵　庫	15	1°14′08″	2 Lap	36.41km/h
33	高橋　正幸	36	三　重	15	1°16′09″	2 Lap	35.45km/h
34	吉田　修一	38	岐　阜	15	1°16′37″	2 Lap	35.23km/h
35	清水　達也	38	富　山	14	1°12′55″	3 Lap	34.55km/h
36	波多野正彦	35	山　口	14	1°14′09″	3 Lap	33.98km/h
37	菱田　敏一	38	滋　賀	14	1°14′20″	3 Lap	33.89km/h
38	須佐　秋生	35	広　島	14	1°14′37″	3 Lap	33.76km/h
39	末田　昌彦	36	広　島	14	1°15′52″	3 Lap	33.21km/h
40	山口　智哉	36	香　川	13	1°15′24″	4 Lap	31.02km/h
41	林　　忠広	35	滋　賀	13	1°16′39″	4 Lap	30.52km/h
42	長谷川隆臣	36	三　重	13	1°17′14″	4 Lap	30.29km/h
	大村　一良	38	大　阪	11	DNF	6 Lap	
	宇納　直哉	39	岐　阜	7	DNF	10Lap	
	今江　大輔	35	滋　賀		DNS	17Lap	
	川口　浩孝	36	奈　良		DNS	17Lap	
	森岡　智之	38	山　口		DNS	17Lap	

＜男子２部＞45km（３km×15周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	１位との差	平均速度
1	三船　雅彦	41	京　都	15	1°04′35″	0′00″	41.80km/h
2	松井　　久	44	大　阪	15	1°04′35″	0′00″	41.79km/h
3	杉澤　康之	44	三　重	15	1°04′38″	0′03″	41.76km/h
4	岩尾　伸一	40	奈　良	15	1°05′30″	0′55″	41.21km/h
5	田畔　嘉人	42	滋　賀	15	1°05′30″	0′55″	41.21km/h
6	渡辺　政幸	43	愛　知	15	1°05′36″	1′01″	41.15km/h
7	和坂　素材	44	大　阪	15	1°05′36″	1′01″	41.15km/h
8	矢田　哲也	40	三　重	15	1°05′37″	1′02″	41.14km/h
9	太田　　誠	41	愛　知	15	1°05′37″	1′02″	41.14km/h
10	三谷　　均	41	香　川	15	1°05′37″	1′02″	41.14km/h
11	島添　雅浩	42	滋　賀	15	1°05′37″	1′02″	41.13km/h
12	金子　　彰	40	山　口	15	1°05′38″	1′03″	41.13km/h
13	山田　正人	42	香　川	15	1°05′38″	1′03″	41.12km/h
14	池本　幸男	42	山　口	15	1°05′38″	1′03″	41.12km/h
15	片岡　伸一	40	三　重	15	1°05′39″	1′04″	41.12km/h
16	吉田　勝一	42	大　阪	15	1°05′39″	1′04″	41.12km/h
17	杉野　和宏	43	岡　山	15	1°05′39″	1′04″	41.12km/h
18	浅田　知寿	41	愛　媛	15	1°05′39″	1′04″	41.11km/h
19	上村　泰正	41	山　口	15	1°05′40″	1′05″	41.11km/h
20	柳澤　　正	40	愛　知	15	1°05′40″	1′05″	41.11km/h
21	中井　将喜	41	滋　賀	15	1°05′40″	1′05″	41.11km/h
22	続木　健二	42	奈　良	15	1°05′40″	1′05″	41.11km/h
23	井上　正祥	40	三　重	15	1°05′40″	1′05″	41.11km/h
24	丸畑　明彦	41	大　阪	15	1°05′40″	1′05″	41.11km/h
25	伊藤　嘉浩	44	岐　阜	15	1°05′44″	1′09″	41.07km/h
26	林　　貴彦	40	岐　阜	15	1°07′19″	2′44″	40.10km/h
27	新見　章彦	44	滋　賀	15	1°07′20″	2′45″	40.09km/h
28	山本俊太郎	41	三　重	15	1°08′16″	3′41″	39.54km/h
29	樫脇　哲也	42	徳　島	14	1°06′30″	1 Lap	37.88km/h
30	芝池　伸憲	41	三　重	14	1°06′58″	1 Lap	37.62km/h
31	高橋　篤志	41	三　重	14	1°07′53″	1 Lap	37.12km/h
32	小倉　友啓	44	岐　阜	14	1°08′59″	1 Lap	36.52km/h
33	井上　　寿	42	滋　賀	14	1°09′05″	1 Lap	36.47km/h
34	福家　　築	42	高　知	14	1°09′07″	1 Lap	36.45km/h
35	宇佐美真一	44	奈　良	14	1°09′09″	1 Lap	36.43km/h
36	髙津　新一	40	兵　庫	13	1°04′52″	2 Lap	36.06km/h
37	髙山　　司	41	三　重	13	1°05′10″	2 Lap	35.90km/h
38	中村　一馬	43	京　都	13	1°05′25″	2 Lap	35.77km/h
39	下村　英男	44	大　阪	13	1°05′48″	2 Lap	35.56km/h
40	木崎　貴則	41	兵　庫	13	1°06′07″	2 Lap	35.38km/h
41	中嶋　敏郎	40	山　口	13	1°07′24″	2 Lap	34.71km/h
42	西村　昭俊	44	東　京	13	1°08′16″	2 Lap	34.27km/h
43	瀬尾　明繁	40	岡　山	13	1°08′59″	2 Lap	33.91km/h
44	千葉　　茂	40	静　岡	13	1°09′42″	2 Lap	33.56km/h
45	須田　拳義	42	三　重	10	1°09′21″	5 Lap	25.94km/h
	市川　雅浩	43	高　知	10	DNF	5 Lap	
	小林　基裕	44	静　岡	8	DNF	7 Lap	
	馬場　隆広	43	岐　阜	5	DNF	10Lap	
	石津　佳也	41	奈　良	5	DNF	10Lap	
	佐藤　成彦	40	千　葉		DNS	15Lap	
	山崎　達生	44	三　重		DNS	15Lap	

＜男子３部＞45km（３km×15周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	１位との差	平均速度
1	苗村　徹	45	大　阪	15	1°07′14″	0′00″	40.15km/h
2	笹原　康彦	46	岐　阜	15	1°07′14″	0′00″	40.15km/h
3	三村　尚	48	岡　山	15	1°07′14″	0′00″	40.15km/h
4	永井　辰雄	46	福　井	15	1°07′15″	0′01″	40.14km/h
5	前川　圭助	46	滋　賀	15	1°07′15″	0′01″	40.14km/h
6	平野　政一	45	山　口	15	1°07′16″	0′02″	40.13km/h
7	三上　強	45	広　島	15	1°07′16″	0′02″	40.13km/h
8	安東　秀倫	48	岡　山	15	1°07′16″	0′02″	40.13km/h
9	岡武　孝浩	47	岐　阜	15	1°07′16″	0′02″	40.13km/h
10	伊藤　高明	45	大　阪	15	1°07′16″	0′02″	40.13km/h
11	財田　一也	46	兵　庫	15	1°07′16″	0′02″	40.13km/h
12	山口　康雄	48	埼　玉	15	1°07′16″	0′02″	40.12km/h
13	池田　敏夫	47	高　知	15	1°07′17″	0′03″	40.12km/h
14	寺部　信	46	愛　知	15	1°07′17″	0′03″	40.12km/h
15	大久保英康	49	福　井	15	1°07′17″	0′03″	40.12km/h
16	中井　康博	46	滋　賀	15	1°07′17″	0′03″	40.12km/h
17	森　由光	46	愛　知	15	1°07′18″	0′04″	40.11km/h
18	福田　雅彦	46	兵　庫	15	1°07′19″	0′05″	40.10km/h
19	岩佐　浩治	47	滋　賀	15	1°08′15″	1′01″	39.55km/h
20	表　寿史	47	石　川	15	1°09′39″	2′25″	38.76km/h
21	滝浪　宏明	47	静　岡	15	1°10′17″	3′03″	38.41km/h
22	湯川　竜伺	46	三　重	15	1°11′56″	4′42″	37.52km/h
23	山藤　健二	46	大　阪	15	1°12′19″	5′05″	37.33km/h
24	井上　亨	45	高　知	14	1°07′33″	1 Lap	37.30km/h
25	小出　浩雅	48	三　重	14	1°08′21″	1 Lap	36.86km/h
26	北嶋　千里	46	岡　山	14	1°08′21″	1 Lap	36.86km/h
27	高田　国宣	46	愛　知	14	1°08′22″	1 Lap	36.86km/h
28	瀧本　昌宏	48	静　岡	14	1°08′22″	1 Lap	36.85km/h
29	深尾　繁治	46	滋　賀	14	1°08′22″	1 Lap	36.85km/h
30	水谷　聡	49	三　重	14	1°08′22″	1 Lap	36.85km/h
31	谷村　貴樹	45	滋　賀	14	1°08′23″	1 Lap	36.85km/h
32	武田　稔	47	埼　玉	14	1°08′55″	1 Lap	36.56km/h
33	大橋　尚史	47	福　井	14	1°09′11″	1 Lap	36.42km/h
34	岡田　祥昌	49	広　島	14	1°09′44″	1 Lap	36.12km/h
35	中西　清和	45	三　重	14	1°10′26″	1 Lap	35.77km/h
36	脇坂　佳成	46	愛　媛	14	1°11′16″	1 Lap	35.35km/h
37	木原　宏	45	滋　賀	14	1°11′38″	1 Lap	35.17km/h
38	髙田　克之	48	静　岡	13	1°08′01″	2 Lap	34.40km/h
39	田谷　善治	48	山　口	13	1°08′22″	2 Lap	34.22km/h
40	岸野　正義	47	高　知	13	1°08′23″	2 Lap	34.21km/h
41	佐々木秀次	46	大　阪	13	1°11′47″	2 Lap	32.59km/h
42	久保田幸雄	46	滋　賀	13	1°12′14″	2 Lap	32.39km/h
	山本　保	47	香　川	11	DNF	4 Lap	
	大橋　達	48	兵　庫	10	DNF	5 Lap	
	井川　武彦	49	岐　阜	8	DNF	7 Lap	
	堀田　学	48	京　都	8	DNF	7 Lap	
	竹崎　正裕	45	高　知	6	DNF	9 Lap	
	奥野　浩和	47	大　阪		DNF	15Lap	
	沼野　康仁	46	東　京		DNS	15Lap	
	寺崎　嘉彦	45	福　井		DNS	15Lap	
	池田　重宏	48	静　岡		DNS	15Lap	
	岸田　直樹	47	三　重		DNS	15Lap	
	奥　昌敏	49	大　阪		DNS	15Lap	
	赤澤　和徳	46	岡　山		DNS	15Lap	
	黒川　一彦	46	高　知		DNS	15Lap	

＜男子４部＞36km（３km×12周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	１位との差	平均速度
1	田中　謙治	51	山　口	12	53′20″	0′00″	40.49km/h
2	福島　雄二	52	熊　本	12	53′21″	0′01″	40.48km/h
3	松井　正通	51	京　都	12	53′29″	0′09″	40.38km/h
4	長谷部博則	51	高　知	12	53′29″	0′09″	40.37km/h
5	宮岡　　博	53	山　口	12	53′29″	0′09″	40.37km/h
6	山田　良人	50	兵　庫	12	53′29″	0′09″	40.37km/h
7	吉川　　伸	54	奈　良	12	53′29″	0′09″	40.37km/h
8	山口　勝明	50	滋　賀	12	53′29″	0′09″	40.37km/h
9	宮本　光則	53	石　川	12	53′30″	0′10″	40.37km/h
10	佐藤　　修	50	北海道	12	53′30″	0′10″	40.36km/h
11	森　　勇次	52	愛　知	12	53′30″	0′10″	40.36km/h
12	西井　庸思	52	香　川	12	53′31″	0′11″	40.35km/h
13	堺　　泰彦	51	大　阪	12	53′31″	0′11″	40.35km/h
14	刈谷　建男	50	高　知	12	53′31″	0′11″	40.35km/h
15	五味　　実	50	千　葉	12	53′58″	0′38″	40.02km/h
16	青田　　誠	50	兵　庫	12	55′03″	1′43″	39.22km/h
17	吉村　慎二	50	岐　阜	12	58′32″	5′12″	36.89km/h
18	伊藤美智也	50	三　重	11	53′30″	1 Lap	37.00km/h
19	村井　政美	51	大　阪	11	53′38″	1 Lap	36.91km/h
20	和田　　修	50	岐　阜	11	53′44″	1 Lap	36.83km/h
21	安藝　秀実	53	高　知	11	53′58″	1 Lap	36.68km/h
22	雄山　浩一	52	大　分	11	54′47″	1 Lap	36.14km/h
23	永田　秀彦	54	山　口	11	54′47″	1 Lap	36.13km/h
24	藤井　芳則	50	三　重	11	55′16″	1 Lap	35.82km/h
25	菊池　　透	50	神奈川	11	56′10″	1 Lap	35.24km/h
26	漆原　寛治	50	高　知	11	57′04″	1 Lap	34.68km/h
27	森田　啓嗣	50	高　知	11	57′30″	1 Lap	34.43km/h
28	南　　和幸	53	大　分	11	57′33″	1 Lap	34.40km/h
	坪井　克己	51	静　岡	3	DNF	9 Lap	
	平尾　眞人	53	千　葉		DNS	12Lap	
	原田　敬史	51	千　葉		DNS	12Lap	
	伊東　祐孝	54	静　岡		DNS	12Lap	
	金子　光廣	53	愛　知		DNS	12Lap	
	横尾　治彦	50	大　阪		DNS	12Lap	
	弘田　麻雄	50	高　知		DNS	12Lap	

＜男子５部＞36km（３km×12周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	１位との差	平均速度
1	澤田　龍之	57	静　岡	12	53′28″	0′00″	40.39km/h
2	髙橋　秀樹	56	静　岡	12	53′29″	0′01″	40.38km/h
3	井上　善広	55	広　島	12	53′29″	0′01″	40.38km/h
4	西丸　房雄	58	大　分	12	53′30″	0′02″	40.36km/h
5	梅村　郁夫	57	兵　庫	12	53′31″	0′03″	40.34km/h
6	小林　英樹	56	長　野	12	53′34″	0′06″	40.31km/h
7	岡　　宏	55	東　京	12	55′29″	2′01″	38.92km/h
8	吉田　正紀	59	岩　手	12	57′29″	4′01″	37.56km/h
9	小沢　秀平	59	滋　賀	11	53′30″	1 Lap	37.00km/h
10	大重　富男	57	富　山	11	55′04″	1 Lap	35.95km/h
11	草山　三朗	58	静　岡	11	55′16″	1 Lap	35.81km/h
12	深田　　宏	58	滋　賀	11	55′38″	1 Lap	35.58km/h
13	小峰　悦雄	58	長　野	11	57′04″	1 Lap	34.69km/h
14	平尾　昭法	57	埼　玉	10	55′12″	2 Lap	32.60km/h
15	佐藤　　哲	57	愛　知	10	55′41″	2 Lap	32.32km/h
16	中村　武司	59	大　阪	10	58′19″	2 Lap	30.86km/h

17	山崎　隆康	59	広　島	10	58′37″	2 Lap	30.70km/h
	藤原　　健	57	愛　媛	7	DNF	5 Lap	
	若杉　平雄	59	愛　知		DNS	12Lap	
	篠倉　弘幸	56	広　島		DNS	12Lap	

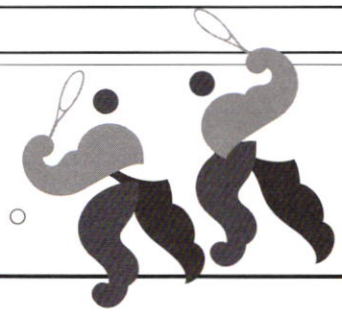
＜男子６部＞30km（３km×10周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	１位との差	平均速度
1	山本　章造	64	岡　山	10	47′41″	0′00″	37.74km/h
2	木村　澄義	61	山　口	10	47′41″	0′00″	37.74km/h
3	加藤　健治	68	愛　知	10	47′42″	0′01″	37.73km/h
4	杉野　平和	63	三　重	10	47′45″	0′04″	37.69km/h
5	磯部　喜男	61	滋　賀	10	48′00″	0′19″	37.49km/h
6	中村　　仁	63	東　京	10	48′00″	0′19″	37.49km/h
7	中村　博司	61	大　阪	10	48′03″	0′22″	37.45km/h
8	望月　正明	62	滋　賀	10	48′30″	0′49″	37.10km/h
9	川崎　俊雄	60	静　岡	10	48′30″	0′49″	37.10km/h
10	中村　英夫	60	高　知	10	48′45″	1′04″	36.91km/h
11	伊藤　　茂	61	広　島	10	48′54″	1′13″	36.80km/h
12	櫻井　雅夫	67	静　岡	10	49′56″	2′15″	36.04km/h
13	柳生　邦雄	66	三　重	10	49′56″	2′15″	36.04km/h
14	松原　憲正	63	富　山	10	50′40″	2′59″	35.51km/h
15	福井　秀夫	63	大　阪	10	52′20″	4′39″	34.38km/h
16	中山　勝男	70	東　京	9	50′27″	1 Lap	32.10km/h
17	増田　耕二	61	埼　玉	9	51′46″	1 Lap	31.28km/h
18	山根　博敏	60	高　知	9	52′26″	1 Lap	30.89km/h
19	梶谷　利治	60	福　岡	9	53′00″	1 Lap	30.55km/h
20	高　晋一郎	70	富　山	8	51′37″	2 Lap	27.89km/h
	飯泉　冨男	65	東　京	2	DNF	8 Lap	
	須田　重幸	63	山　口		DNS	10Lap	
	弘田　耕一	63	宮　崎		DNS	10Lap	

＜女　子＞30km（３km×10周）

順位	選手名	年齢	都道府県	周回	タイム	１位との差	平均速度
1	高松美代子	47	東　京	10	51′35″	0′00″	34.88km/h
2	藤村ちはる	36	広　島	10	51′37″	0′02″	34.86km/h
3	菱田恵美子	43	滋　賀	10	51′37″	0′02″	34.86km/h
4	深海　美保	41	東　京	10	51′38″	0′03″	34.85km/h
5	坂井　弘美	36	富　山	10	51′38″	0′03″	34.85km/h
6	菊池　　香	51	神奈川	10	51′38″	0′03″	34.85km/h
7	永島　律子	39	京　都	10	51′40″	0′05″	34.83km/h
8	市川　寿美	44	高　知	10	51′50″	0′15″	34.71km/h
9	八幡富美代	45	石　川	9	48′16″	1 Lap	33.55km/h
10	森　真己子	39	滋　賀	9	50′07″	1 Lap	32.31km/h
11	田中真美子	43	岐　阜	9	50′42″	1 Lap	31.95km/h
12	梶　　徳恵	48	香　川	9	51′44″	1 Lap	31.30km/h
13	椿　　美邦	37	静　岡	9	52′21″	1 Lap	30.93km/h
14	山根由紀子	59	高　知	9	52′49″	1 Lap	30.67km/h
15	三瀬　千春	44	岡　山	9	52′50″	1 Lap	30.66km/h
	石津恵美子	46	奈　良	3	DNF	7 Lap	
	岩切　　玲	37	千　葉		DNS	10Lap	
	山下由起子	43	大　阪		DNS	10Lap	

ソフトテニス



四日市ドーム　9月18日(土)～20日(月・祝)

予選リーグ

A	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	京　都		○A④－1 ○B④－3 ○E④－0 ○C④－3 ○D④－1 5	○A④－1 ○B④－1 ○E④－1 ●C1－④ ○D④－3 4	2/2		1
2	福　井	● ●A1－④ ●B3－④ ●E0－④ ●C3－④ ●D1－④ 0		● ●A3－④ ●B1－④ ●E1－④ ●C0－④ ●D0－④ 0	0/2		3
3	栃　木	● ●A1－④ ●B1－④ ●E1－④ ○C④－1 ●D3－④ 1	○A④－3 ○B④－1 ○E④－1 ○C④－0 ○D④－0 5		1/2		2

B	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	埼　玉		●A1－④ ○B④－3 ○E④－2 ●C3－④ ○D④－3 3	○A④－1 ●B2－④ ○E④－0 ○C④－3 ○D④－2 4	2/2		1
2	岡　山	● ○A④－1 ●B3－④ ●E2－④ ○C④－3 ●D3－④ 2		○ ○A④－0 ○B④－2 ○E④－2 ○C④－3 ○D④－3 5	1/2		2
3	高　知	● ●A1－④ ○B④－2 ●E0－④ ●C3－④ ●D2－④ 1	● ●A0－④ ●B2－④ ●E2－④ ●C3－④ ●D3－④ 0		0/2		3

C	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	長　崎		○ ●A2－④ ○B④－1 ○E④－3 ●C1－④ ○D④－3 3	● ●A0－④ ○B④－0 ●E2－④ ●C3－④ ○D④－1 2	1/1		2
2	北海道	● ○A④－2 ●B1－④ ●E3－④ ○C④－1 ●D3－④ 2		● ●A2－④ ○B④－1 ●E0－④ ○C④－2 ●D0－④ 2	0/2		3
3	三　重A	○ ○A④－0 ●B0－④ ○E④－2 ○C④－3 ●D1－④ 3	○ ○A④－2 ●B1－④ ○E④－0 ●C2－④ ○D④－0 3		2/2		1

D	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	神奈川		● ●A0－④ ●B2－④ ●E0R－④ ○C④－1 ●D0－④ 1	○ ●A2－④ ○B④－1 ●E0R－④ ○C④－1 ○D④－2 3	1/2		2
2	長　野	○ ○A④－0 ○B④－2 ○E④－0R ●C1－④ ○D④－0 4		○ ○A④－3 ○B④－0 ●E2－④ ●C3－④ ○D④－2 3	2/2		1
3	広　島	● ○A④－2 ●B1－④ ○E④－0R ●C1－④ ●D2－④ 2	● ●A3－④ ●B0－④ ○E④－2 ○C④－3 ●D2－④ 2		0/2		3

E	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	静　岡		○A④－1 ○B④－2 ●E3－④ ○C④－1 ●D1－④ 3	○A④－0 ○B④－2 ●E2－④ ●C0－④ ○D④－3 3	2/2		1
2	滋　賀	● ●A1－④ ●B2－④ ○E④－3 ●C1－④ ○D④－1 2		● ●A0－④ ●B3－④ ●E1－④ ●C1－④ ●D3－④ 0	0/2		3
3	岩　手	● ●A0－④ ●B2－④ ○E④－2 ○C④－0 ●D3－④ 2	○A④－0 ○B④－3 ○E④－1 ○C④－1 ○D④－3 5		1/2		2

F	都道府県名	1	2	3	4	勝率	G差	順位
1	茨　城		● ○A④－1 ○B④－2 ●C3－④ ●D3－④ ●E0－④ 2	○ ○A④－1 ○B④－2 ●C1－④ ●D3－④ ○E④－1 3	● ○A④－1 ●B3－④ ●C2－④ ●D0－④ ●E3－④ 1	1/3	3	2
2	佐　賀	○ ●A1－④ ●B2－④ ○C④－3 ○D④－3 ○E④－0 3		● ●A0－④ ○B④－1 ●C3－④ ●D0－④ ○E④－1 2	● ○A④－2 ●B0－④ ●C0－④ ●D0－④ ○E④－1 2	1/3	－2	4
3	香　川	● ●A1－④ ●B2－④ ○C④－1 ○D④－3 ●E1－④ 2	○ ○A④－0 ●B1－④ ○C④－3 ○D④－0 ●E1－④ 3		● ●A3－④ ●B0－④ ○C④－3 ○D④－3 ●E0－④ 2	1/3	－1	3
4	奈　良	○ ●A1－④ ○B④－3 ○C④－2 ○D④－0 ○E④－3 4	○ ●A2－④ ○B④－0 ○C④－0 ○D④－0 ●E1－④ 3	○ ○A④－3 ○B④－0 ●C3－④ ●D3－④ ○E④－0 3		3/3		1

G	都道府県名	1	2	3	4	勝率	差	順位
1	大　阪		○ A④−0 ○ B④−2 ○ C④−0 ○ D④−0 ○ E④−2 5	○ A④−0 ● B 3−④ ○ C④−0 ○ D④−0 ● E 0−④ 3	○ A④−1 ○ B④−2 ○ C④−2 ○ D④−1 ○ E④−0 5	3/3		1
2	山　口	● ● A 0−④ ● B 2−④ ● C 0−④ ● D 0−④ ● E 2−④ 0		● ● A 1−④ ● B 1−④ ○ C④−0 ● D 1−④ ● E 1−④ 1	● ● A 0−④ ○ B④−2 ● C 0−④ ● D 3−④ ● E 2−④ 1	0/3		4
3	山　梨	● ● A 0−④ ○ B④−3 ● C 0−④ ● D 0−④ ○ E④−0 2	○ A④−1 ○ B④−1 ● C 0−④ ○ D④−1 ○ E④−1		● ● A 1−④ ○ B④−0 ● C 2−④ ● D 0−④ ○ E④−0 2	1/3		3
4	岐　阜	● ● A 1−④ ● B 2−④ ● C 2−④ ● D 1−④ ● E 0−④ 0	○ A④−0 ● B 2−④ ○ C④−0 ○ D④−3 ○ E④−2 4	○ A④−1 ● B 0−④ ○ C④−2 ○ D④−0 ● E 0−④ 3		2/3		2

H	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	和歌山		○ ● A 2−④ ○ B④−0 ○ E④−0 ○ C④−2 ● D 2−④ 3	● ● A 2−④ ● B 2−④ ● E 1−④ ● C 3−④ ● D 3−④ 0	1/2	−4	3
2	富　山	● ○ A④−2 ● B 0−④ ● E 0−④ ● C 2−④ ○ D④−2 2		○ A④−1 ● B 0−④ ● E 0−④ ○ C④−3 ○ D④−1 3	1/2	0	2
3	福　岡	○ A④−2 ○ B④−2 ○ E④−1 ○ C④−3 ○ D④−3 5	● ● A 1−④ ○ B④−0 ○ E④−0 ● C 3−④ ● D 1−④ 2		1/2	4	1

I	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	愛　知		○ A④−1 ○ B④−2 ○ E④−3 ● C 3−④ ● D 0−④ 3	○ A④−0 ○ B④−3 ○ E④−1 ○ C④−1 ○ D④−1 5	2/2		1
2	徳　島	● ● A 1−④ ● B 2−④ ● E 3−④ ○ C④−3 ○ D④−0 2		○ A④−2 ○ B④−1 ● E 2−④ ○ C④−1 ○ D④−2 4	1/2		2
3	千　葉	● ● A 0−④ ● B 3−④ ● E 1−④ ● C 1−④ ● D 1−④ 0	● ● A 2−④ ● B 1−④ ○ E④−2 ● C 1−④ ● D 2−④ 1		0/2		3

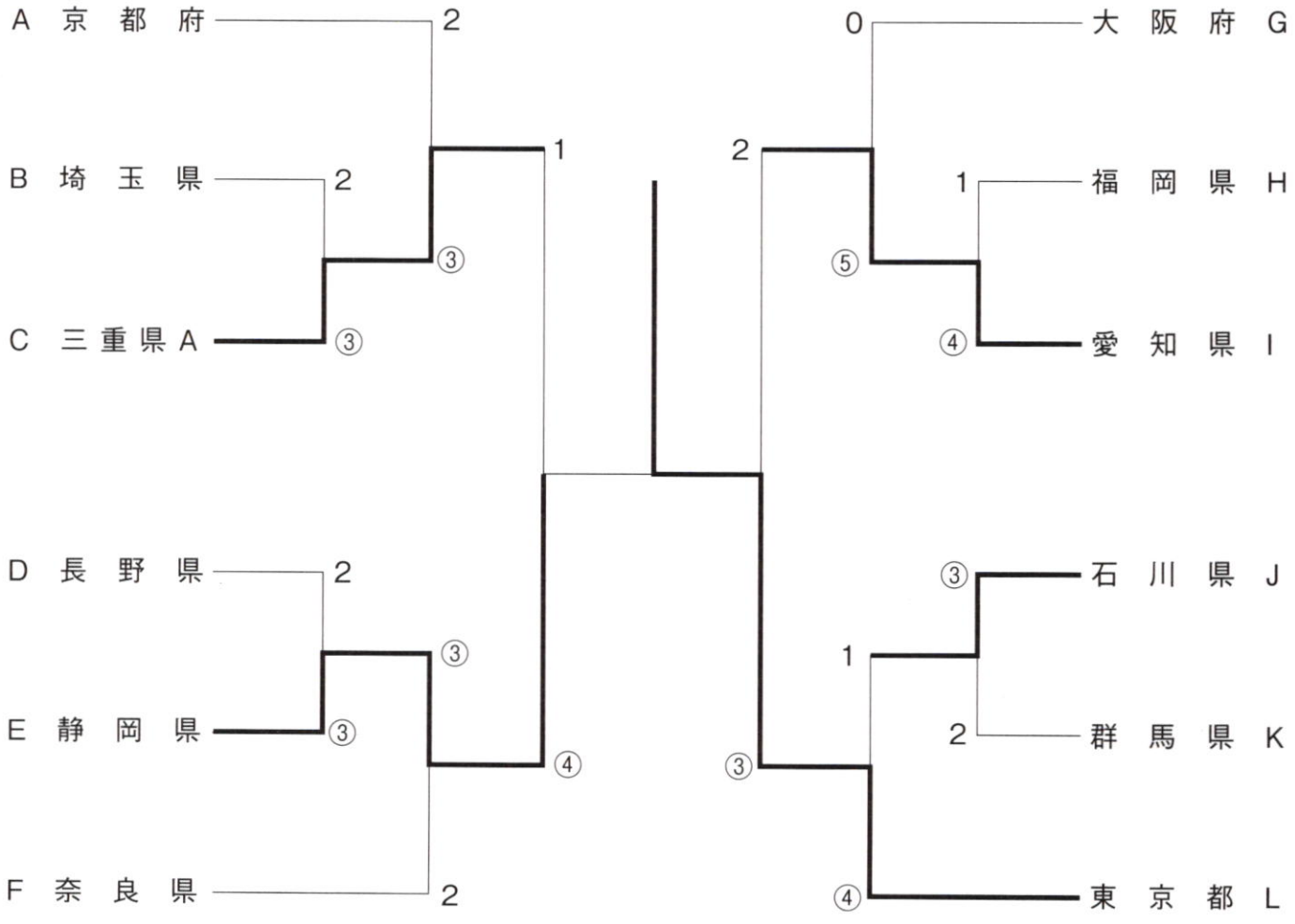
J	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	石　川		○ A④−1 ● B 3−④ ○ E④−3 ○ C④−0 ○ D④−2 4	○ A④−1 ● B 3−④ ○ E④−0 ● C 2−④ ○ D④−2 3	2/2		1
2	宮　城	● ● A 1−④ ○ B④−3 ● E 3−④ ● C 0−④ ● D 2−④ 1		○ A④−0 ○ B④−2 ● E 0−④ ● C 0−④ ○ D④−2 3	1/2		2
3	兵　庫	● ● A 1−④ ○ B④−3 ● E 0−④ ○ C④−2 ● D 2−④ 2	● ● A 0−④ ● B 2−④ ○ E④−0 ○ C④−0 ● D 2−④ 2		0/2		3

K	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	島　根		○ A④−2 ○ B④−0 ● E 3−④ ● C 1−④ ○ D④−0 3	● ○ A④−2 ● B 2−④ ○ E④−1 ● C 1−④ ● D 1−④ 2	1/2		2
2	愛　媛	● ● A 2−④ ● B 0−④ ○ E④−3 ○ C④−1 ● D 0−④ 2		● ● A 1−④ ● B 1−④ ○ E④−2 ● C 1−④ ● D 1−④ 1	0/2		3
3	群　馬	○ ● A 2−④ ○ B④−2 ● E 1−④ ○ C④−1 ○ D④−1 3	○ A④−1 ○ B④−1 ● E 2−④ ○ C④−1 ○ D④−1 4		2/2		1

L	都道府県名	1	2	3	勝率	差	順位
1	東　京		○ A④−2 ○ B④−1 ○ E④−0 ○ C④−0 ○ D④−1 5	○ A④−3 ○ B④−3 ○ E④−0 ● C 1−④ ○ D④−1 4	2/2		1
2	三　重B	● ● A 2−④ ● B 1−④ ● E 0−④ ● C 0−④ ● D 1−④ 0		● ○ A④−1 ● B 2−④ ● E 0−④ ● C 1−④ ● D 1−④ 1	0/2		3
3	新　潟	● ● A 3−④ ● B 3−④ ● E 0−④ ○ C④−1 ● D 1−④ 1	○ ● A 1−④ ○ B④−2 ○ E④−0 ○ C④−1 ○ D④−1 4		1/2		2

A：35歳以上の女子
B：35歳以上の男子
E：35歳以上の女子と45歳以上の男子の混合
C：45歳以上の女子
D：45歳以上の男子

1位トーナメント

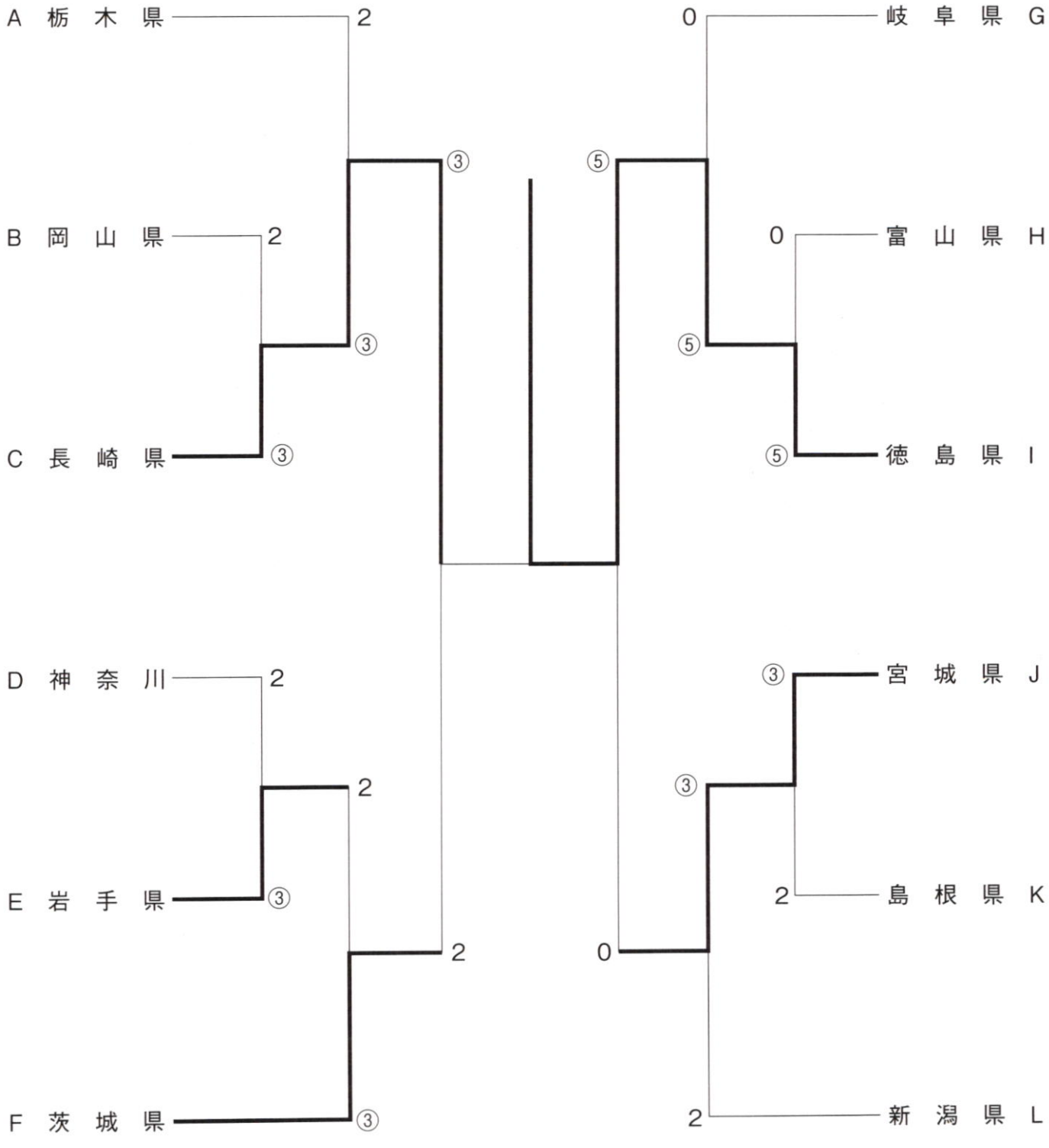


1位 東京都
2位 静岡県
3位 愛知県
三重県A

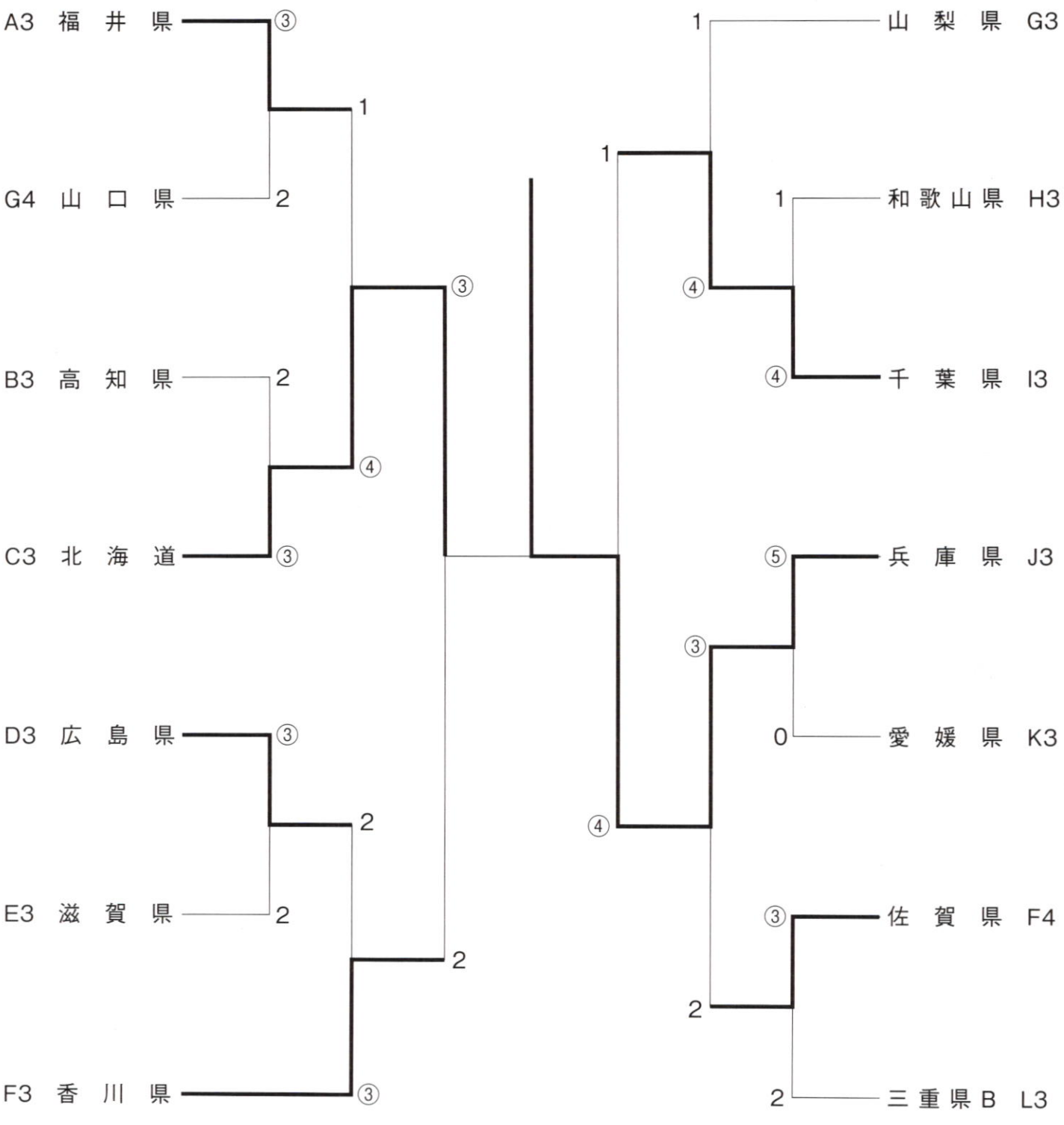
1位トーナメント【決勝】

都道府県名					都道府県名
静岡	岸本 望 金 璟子	A3	3－⑤ ④－2 ④－2 1－④ ④－2 2－④ 2－⑦	4A 酒井 貴子 花園 安紀	東京
	岡部 英昭 蛯谷 敬信	B3	3－⑤ 1－④ ④－1 1－④ ④－1 ⑥－4 6－⑧	4B 浜田 英明 赤津 義明	
	堀川 由美 小林 正	E3	④－0 4－⑥ ⑥－4 ⑨－7 0－④ 0－④ 5－⑦	4E 新飯田聡子 松本 良彦	
	太田 礼子 金原 ルミ	C	－ － － － － － －	C 近藤 貴予 落合 千春	
	大石 幸男 伊藤 均	D	－ － － － － － －	D 大迫 清 奈良部利昭	
	0－3				

2位トーナメント


A 栃 木 県
2
B 岡 山 県
2
③
C 長 崎 県
③
③
D 神 奈 川
2
2
E 岩 手 県
③
2
F 茨 城 県
③
2
0
⑤
岐 阜 県 G
0
富 山 県 H
⑤
⑤
徳 島 県 I
③
宮 城 県 J
③
2
島 根 県 K
2
新 潟 県 L

3位・4位トーナメント


A3 福 井 県
③
1
G4 山 口 県
2
③
B3 高 知 県
2
④
C3 北 海 道
③
D3 広 島 県
③
2
E3 滋 賀 県
2
2
F3 香 川 県
③
1
山 梨 県 G3
1
1
1
和 歌 山 県 H3
④
④
千 葉 県 I3
⑤
兵 庫 県 J3
③
0
愛 媛 県 K3
④
③
佐 賀 県 F4
2
2
三 重 県 B L3

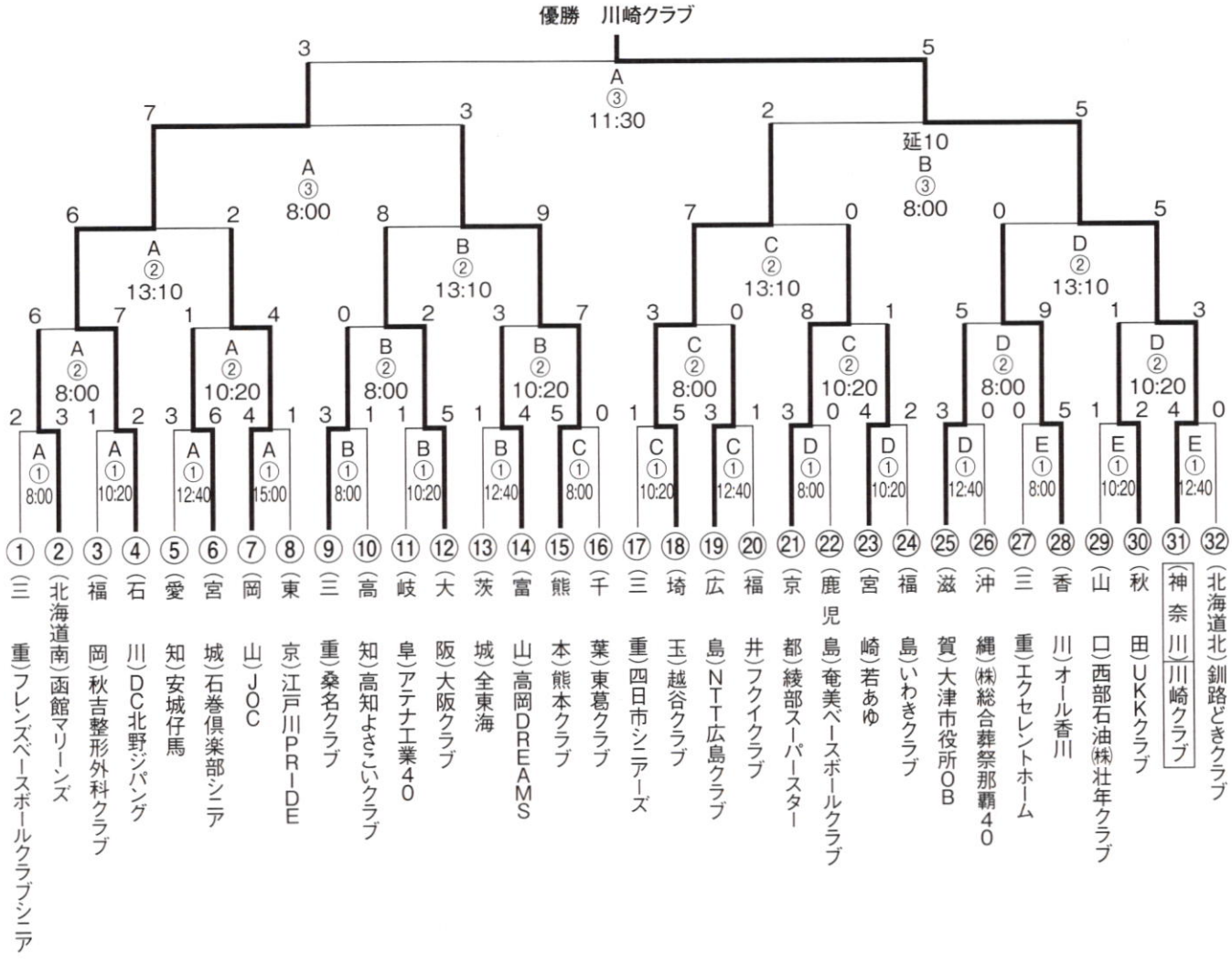
軟式野球



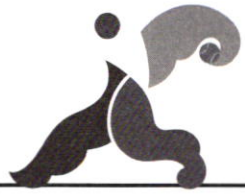
会　　期　平成22年９月18日(土)～９月20日(月・祝)　３日間

監督会議　９月17日(金)14：00　ホテルグリーンパーク津
競技第１日　９月18日(土)
競技第２日　９月19日(日)
競技第３日　９月20日(月・祝)

A	津球場公園内野球場
B	安濃中央総合公園内野球場
C	ヤマギシ豊里球場
D	鈴鹿市石垣池公園野球場
E	県営松阪野球場



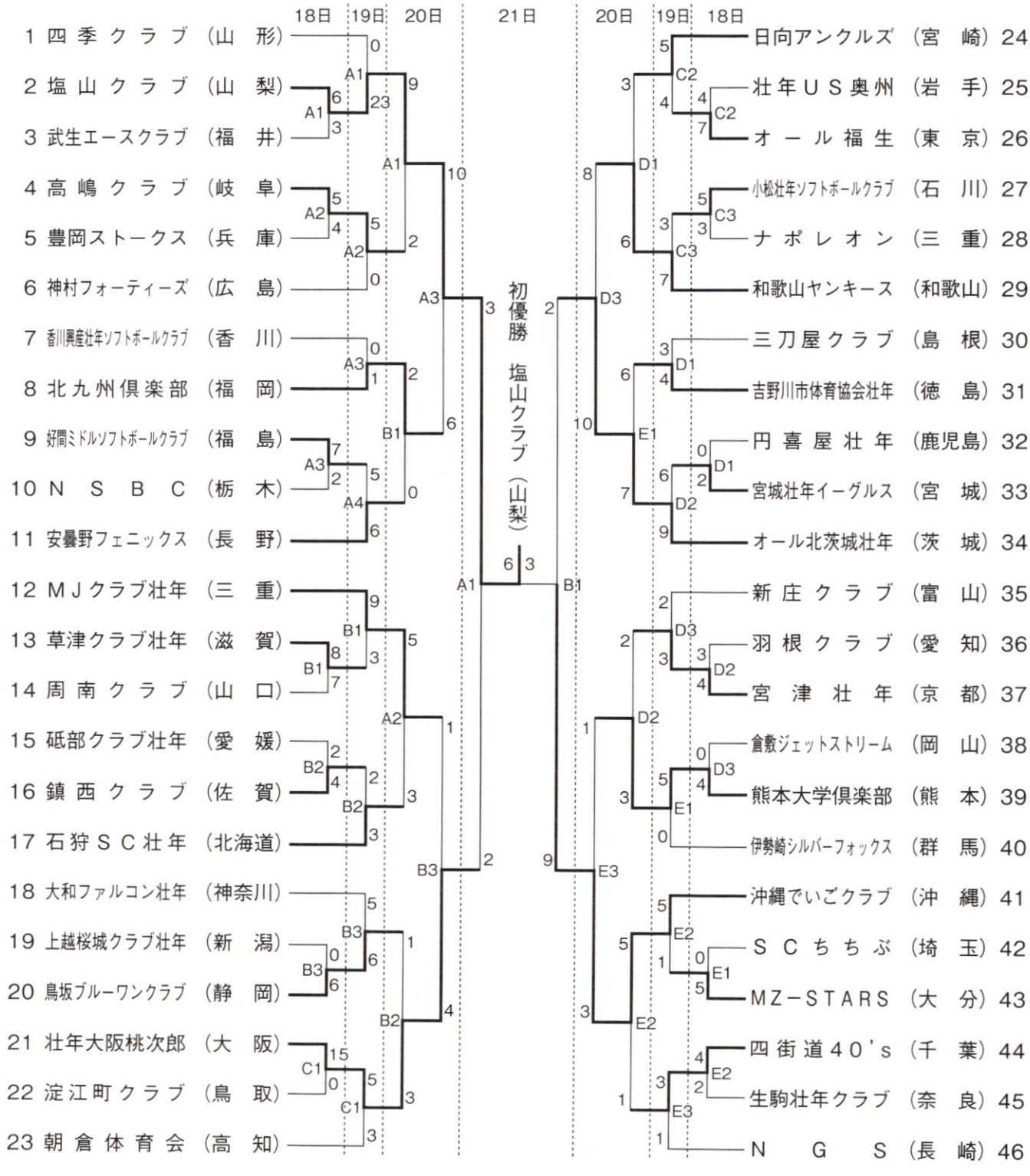
ソフトボール



男子の部

第１試合：　9：00～
第２試合：11：00～
第３試合：13：00～
第４試合：15：00～

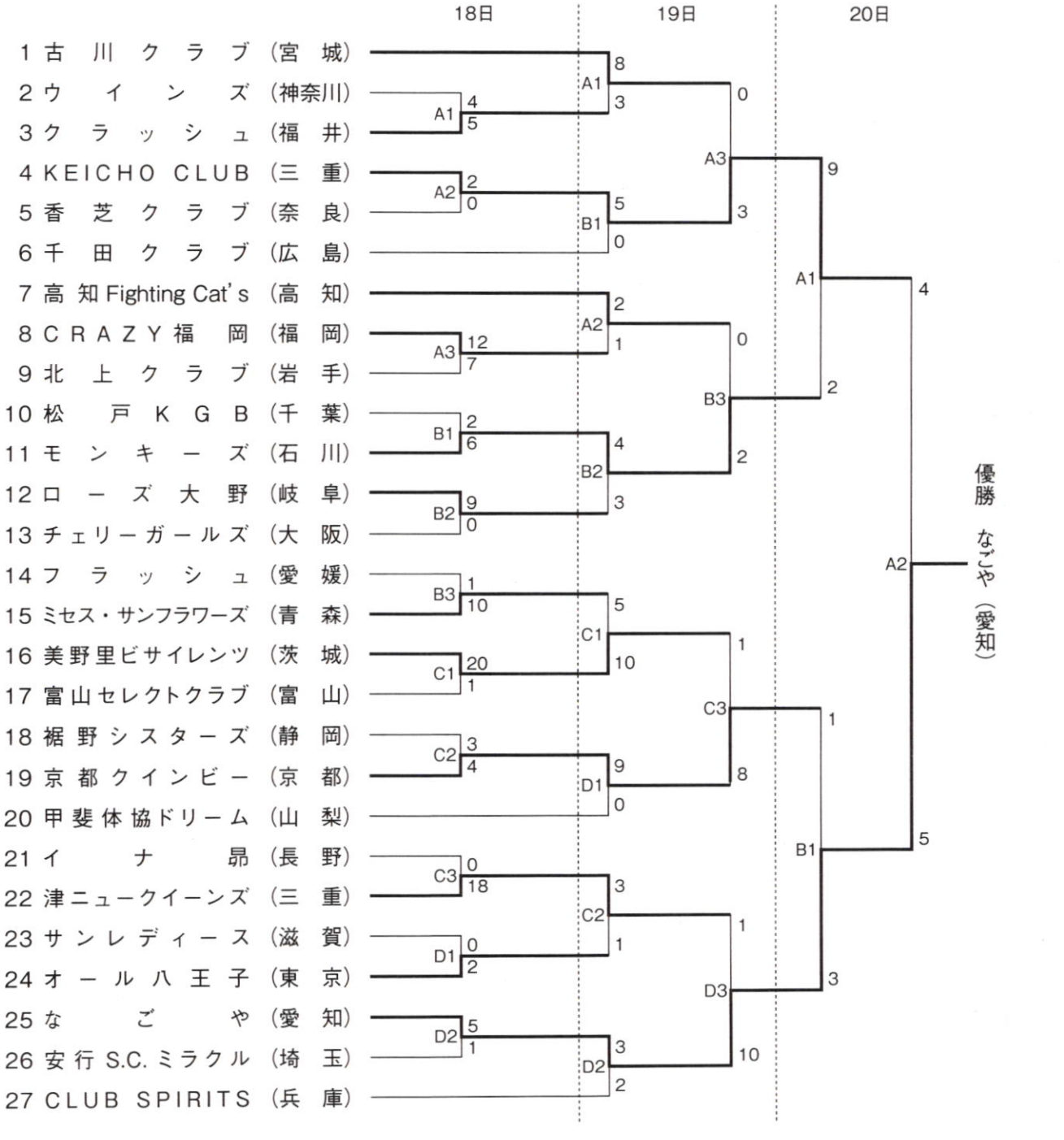
期日　平成 22 年９月 18 日(土)～ 21 日(火)
会場　三重県熊野市・御浜町　熊野市山崎運動公園他
A球場：熊野市山崎運動公園くまのスタジアム　B・C球場：熊野市山崎運動公園健康運動広場
D・E球場：寺谷総合公園多目的グラウンド



女子の部

第1試合： 9：00～
第2試合：11：00～
第3試合：13：00～

期　間　平成22年9月18日(土)～20日(月・祝)
会　場　三重県熊野市　熊野市総合グラウンド他
A球場：熊野市総合グラウンド野球場　　B球場：熊野市総合グラウンド陸上競技場B
C球場：熊野市総合グラウンド陸上競技場A　　D球場：熊野市立有馬中学校グラウンド



バドミントン



男子　予選リーグ

三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館　9月18日(土)～20日(月・祝)

Aブロック	①東京	②静岡	③岩手	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①東京		3－0	2－1	2	0	5	1	0.83　5/6	1
②静岡	0－3		2－1	1	1	2	4	0.33　2/6	2
③岩手	1－2	1－2		0	2	2	4	0.33　2/6	3

Bブロック	①大阪	②三重B	③愛媛	④山梨	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①大阪		2－1	1－2	2－1	2	1	5	4	0.56　5/9	2
②三重B	1－2		0－3	3－0	1	2	4	5	0.44　4/9	3
③愛媛	2－1	3－0		2－1	3	0	7	2	0.78　7/9	1
④山梨	1－2	0－3	1－2		0	3	2	7	0.22　2/9	4

Cブロック	①石川	②愛知	③佐賀	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①石川		2－1	3－0	2	0	5	1	0.83　5/6	1
②愛知	1－2		3－0	1	1	4	2	0.67　4/6	2
③佐賀	0－3	0－3		0	2	0	6	0.00　0/6	3

Dブロック	①京都	②埼玉	③島根	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①京都		3－0	2－1	2	0	5	1	0.83　5/6	1
②埼玉	0－3		2－1	1	1	2	4	0.33　2/6	2
③島根	1－2	1－2		0	2	2	4	0.33　2/6	3

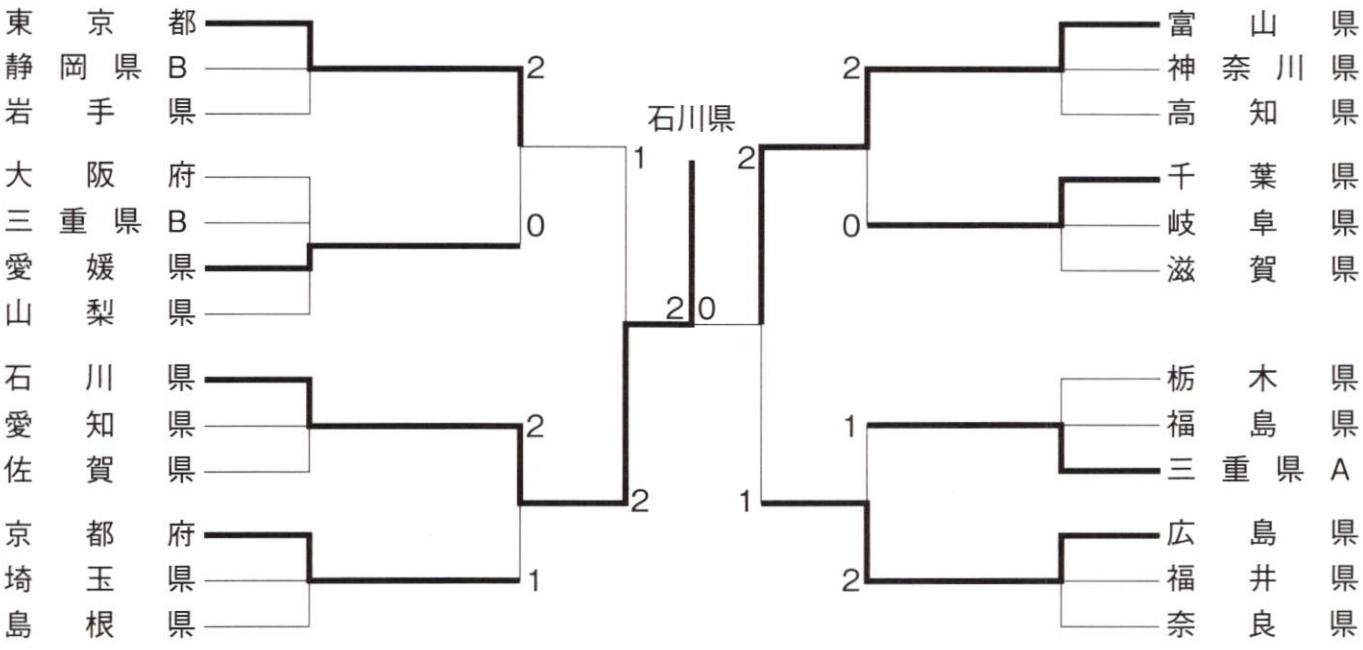
Eブロック	①富山	②神奈川	③高知	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①富山		2－1	3－0	1	0	5	1	0.83　5/6	1
②神奈川	1－2		2－1	1	1	3	3	0.50　3/6	2
③高知	0－3	1－2		0	2	1	5	0.17　1/6	3

Fブロック	①千葉	②岐阜	③滋賀	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①千葉		3－0	2－1	2	0	5	1	0.83　5/6	1
②岐阜	0－3		1－2	0	2	1	5	0.17　1/6	3
③滋賀	1－2	2－1		1	1	3	3	0.50　3/6	2

Gブロック	①栃木	②福島	③三重A	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①栃木		0－3	0－3	0	2	0	6	0.00　0/6	3
②福島	3－0		1－2	1	1	4	2	0.67　4/6	2
③三重A	3－0	2－1		2	0	5	1	0.83　5/6	1

Hブロック	①広島	②福井	③奈良	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①広島		3－0	3－0	2	0	6	0	1.00　6/6	1
②福井	0－3		3－0	1	1	3	3	0.50　3/6	2
③奈良	0－3	0－3		0	2	0	6	0.00　0/6	3

男子　決勝トーナメント



試合番号−1　準々決勝

東京　2 − 0　愛媛

落合久夫 神谷敏幸	2	21−15 21−8	0	石川清隆 山極正夫
近藤盾 白木耕太郎	2	19−21 21−7 21−10	1	伊東貢 楠孝文
加藤孝 荒木康伸		−		河端裕二 野口政和

試合番号−2　準々決勝

石川　2 − 1　京都

高橋光一 毛利達彦	2	21−6 21−4	0	松見恒司 神谷雅昭
大井川久 羽田義仁	0	13−21 14−21	2	山本裕幸 太田智一郎
星明彦 気谷篤人	2	23−21 23−21	0	山本健 木村孝

試合番号−3　準々決勝

富山　2 − 0　千葉

中野斉 清水邦浩	2	21−12 21−16	0	佐藤明海 武藤良治
神代和久 末坂進	2	21−18 19−21 21−13	1	後藤智彦 中野富男
櫟敏明 蔵野耕治		−		小川修一郎 下谷建夫

試合番号−4　準々決勝

三重A　1 − 2　広島

朝日奈正光 森本和幸	2	21−17 19−21 21−18	1	武田明彦 角田秀行
坂本雄二 安藤義隆	0	10−21 17−21	2	玉澤隆義 福井政夫
野呂英希 東太朗	1	12−21 21−18 13−21	2	川田輝夫 山領篤

試合番号−5　準決勝

東京　1 − 2　石川

白木耕太郎 近藤盾	2	21−8 21−11	0	大井川久 羽田義仁
加藤孝 荒木康伸	1	20−22 21−15 16−21	2	星明彦 気谷篤人
落合久夫 神谷敏幸	1	23−21 11−21 18−21	2	高橋光一 毛利達彦

試合番号−6　準決勝

富山　2 − 1　広島

末坂進 神代和久	2	15−21 21−16 21−17	1	玉澤隆義 福井政夫
櫟敏明 蔵野耕治	0	19−21 16−21	2	山領篤 川田輝夫
中野斉 清水邦浩	2	21−18 21−16	0	武田明彦 角田秀行

試合番号−7　決勝

富山　0 − 2　石川

櫟敏明 蔵野耕治	1	16−21 21−19 12−11 キケン	2	星明彦 気谷篤人
中野斉 清水邦浩	0	16−21 17−21	2	高橋光一 毛利達彦
末坂進 神代和久		−		酒井直人 羽田義仁

決勝トーナメント			
優勝	石川県	5位	京都府
2位	富山県		千葉県
3位	東京都		愛媛県
	広島県		三重県

女子　予選リーグ

Aブロック	①千葉	②兵庫	③島根	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①千葉		2－1	3－0	2	0	5	1	0.83　5/6	1
②兵庫	1－2		3－0	1	1	4	2	0.67　4/6	2
③島根	0－3	0－3		0	2	0	6	0.00　0/6	3

Bブロック	①新潟	②愛媛	③三重A	④宮城	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①新潟		1－2	0－3	0－3	0	3	1	8	0.11　1/9	4
②愛媛	2－1		0－3	0－3	1	2	2	7	0.22　2/9	3
③三重A	3－0	3－0		1－2	2	1	7	2	0.78　7/9	2
④宮城	3－0	3－0	2－1		3	0	8	1	0.89　8/9	1

Cブロック	①茨城	②愛知	③和歌山	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①茨城		0－3	2－1	1	1	2	4	0.33　2/6	2
②愛知	3－0		3－0	2	0	6	0	1.00　6/6	1
③和歌山	1－2	0－3		0	2	1	5	0.17　1/6	3

Dブロック	①神奈川	②福井	③奈良	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①神奈川		3－0	3－0	2	0	6	0	1.00　6/6	1
②福井	0－3		3－0	1	1	3	3	0.50　3/6	2
③奈良	0－3	0－3		0	2	0	6	0.00　0/6	3

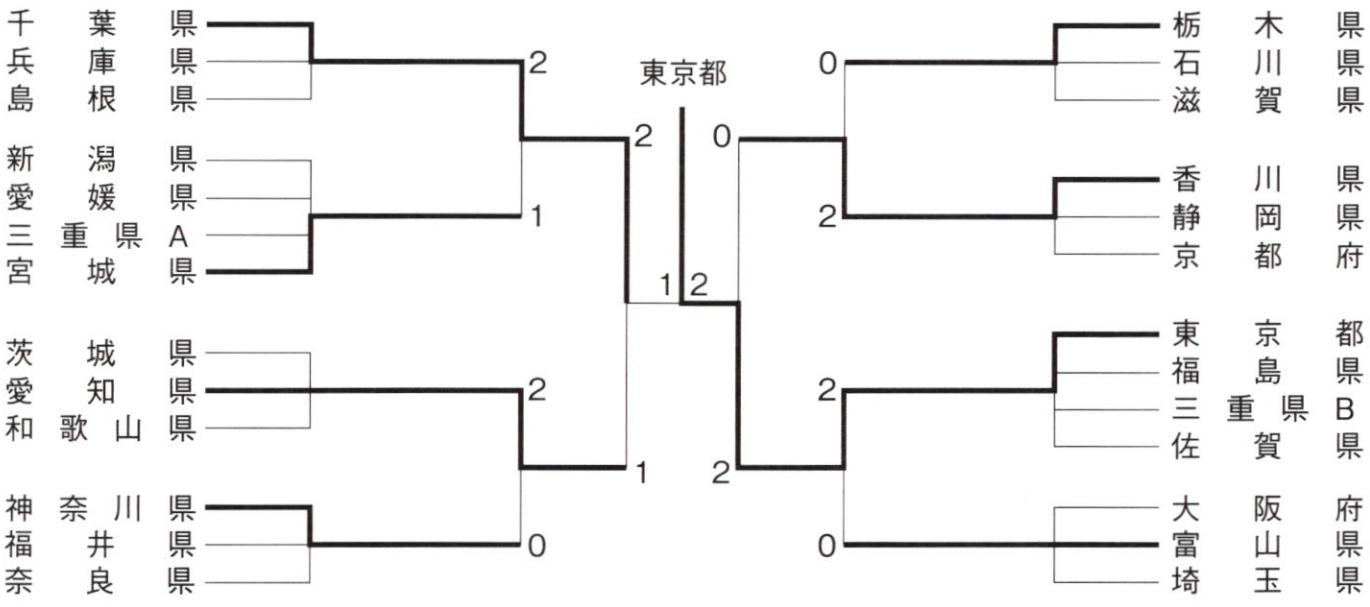
Eブロック	①栃木	②石川	③滋賀	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①栃木		2－1	2－1	2	0	4	2	0.67　4/6	1
②石川	1－2		2－1	1	1	3	3	0.50　3/6	2
③滋賀	1－2	1－2		0	2	2	4	0.33　2/6	3

Fブロック	①香川	②静岡	③京都	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①香川		2－1	3－0	2	0	5	1	0.83　5/6	1
②静岡	1－2		1－2	0	2	2	4	0.33　2/6	3
③京都	0－3	2－1		1	1	2	4	0.33　2/6	2

Gブロック	①東京	②福島	③三重B	④佐賀	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①東京		3－0	3－0	3－0	3	0	9	0	1.00　9/9	1
②福島	0－3		3－0	3－0	2	1	6	3	0.67　6/9	2
③三重B	0－3	0－3		3－0	1	2	3	6	0.33　3/9	3
④佐賀	0－3	0－3	0－3		0	3	0	9	0.00　0/9	4

Hブロック	①大阪	②富山	③埼玉	勝	負	取得マッチ	喪失マッチ	マッチ率	順位
①大阪		1－2	3－0	1	1	4	2	0.67　4/6	2
②富山	2－1		3－0	2	0	5	1	0.83　5/6	1
③埼玉	0－3	0－3		0	2	0	6	0.00　0/6	3

女子　決勝トーナメント



試合番号－1　準々決勝

千葉 2－1 宮城

米沢千江美 松崎厚子	1	21－15 19－21 19－21	2	佐々木小夜子 伊藤育子
木村幸美 平川はるみ	2	21－17 21－10	0	佐藤忍 高橋寿美子
谷藤千香 石井千春	2	21－10 21－14	0	井上由紀子 今野秀子

試合番号－2　準々決勝

愛知 2－0 神奈川

霜恭子 門間由美子	2	21－15 21－13	0	柴田和子 佐藤智恵子
山西智佳子 鈴木たまみ	2	28－26 12－21 21－16	1	三枝直子 伊東幸代
藤永由美 真木千晴		－		髙科庸子 久保田珠映

試合番号－3　準々決勝

栃木 0－2 香川

木村理恵子 村瀬千佐美	0	16－21 16－21	2	竹林佐代子 平林幸子
福田芳子 福田典子	0	12－21 8－21	2	桑嶋美苗 田仲升美
笹井美千恵 加藤ゆみ子		－		北条珠実 島岡和代

試合番号－4　準々決勝

東京 2－0 富山

上田佳代子 佐藤利子	2	21－13 21－13	0	池田やす子 向島順子
多田慶子 上田晴世	2	16－21 21－9 21－15	1	今泉静子 北原鶴見
千葉昌恵 森眞由美		－		永栄律子 老本真理子

試合番号－5　準決勝

千葉 2－1 愛知

平川はるみ 木村幸美	0	11－21 13－21	2	鈴木たまみ 山西智佳子
谷藤千香 石井千春	2	21－14 21－16	0	真木千晴 藤永由美
米沢千江美 松崎厚子	2	13－21 21－12 21－18	1	霜恭子 門間由美子

試合番号－6　準決勝

香川 0－2 東京

桑嶋美苗 田仲升美	1	21－15 17－21 11－21	2	上田晴世 多田慶子
北条珠実 島岡和代	0	21－23 16－21	2	森眞由美 千葉昌恵
竹林佐代子 平林幸子		－		佐藤利子 上田佳代子

試合番号－7　決勝

千葉 1－2 東京

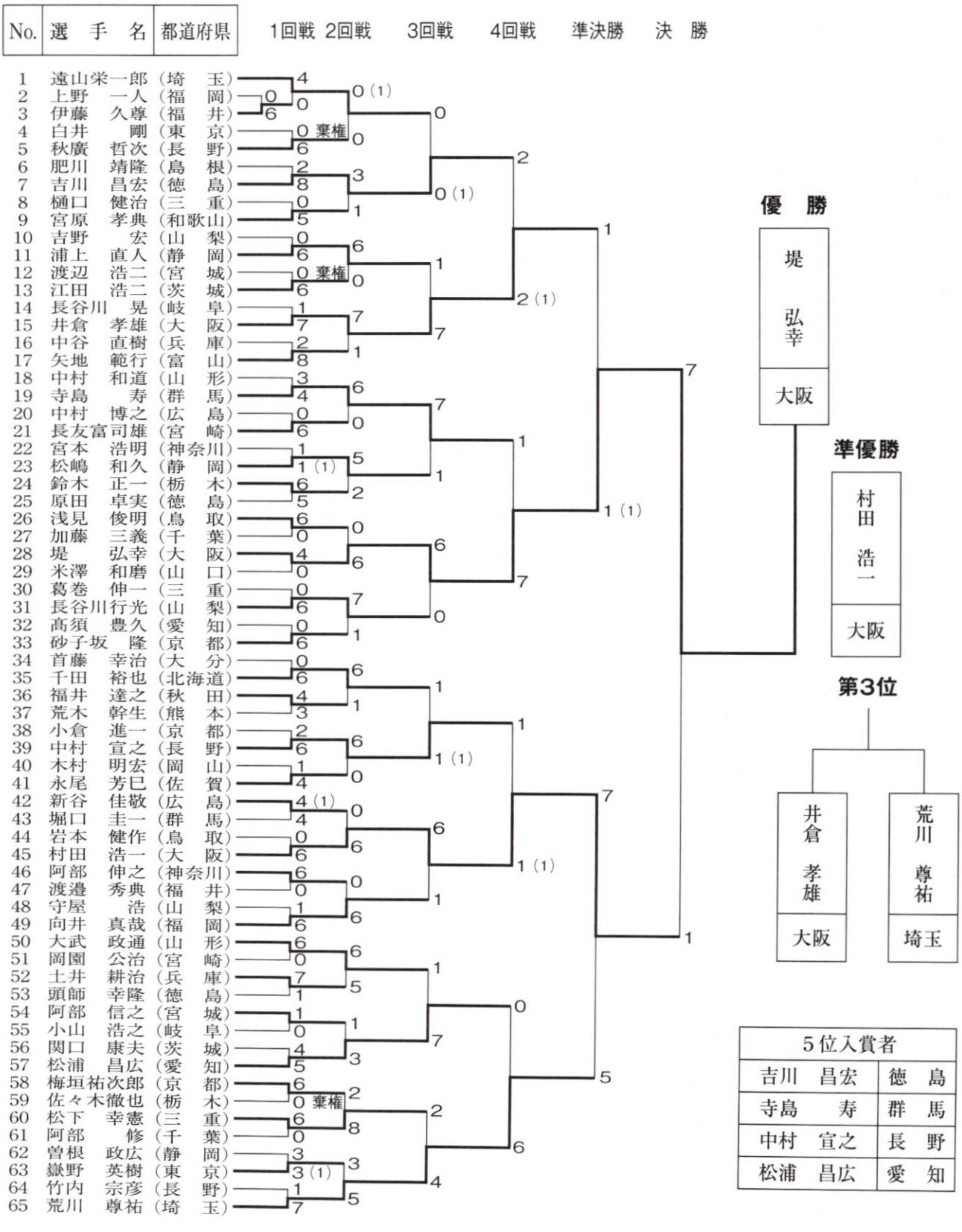
谷藤千香 石井千春	2	21－14 21－18	0	森眞由美 千葉昌恵
米沢千江美 松崎厚子	1	15－21 22－20 12－21	2	佐藤利子 上田佳代子
平川はるみ 木村幸美	0	9－21 16－21	2	上田晴世 多田慶子

決勝トーナメント			
優勝	東京都	5位	富山県
2位	千葉県		宮城県
3位	香川県		栃木県
	愛知県		神奈川県

空手道

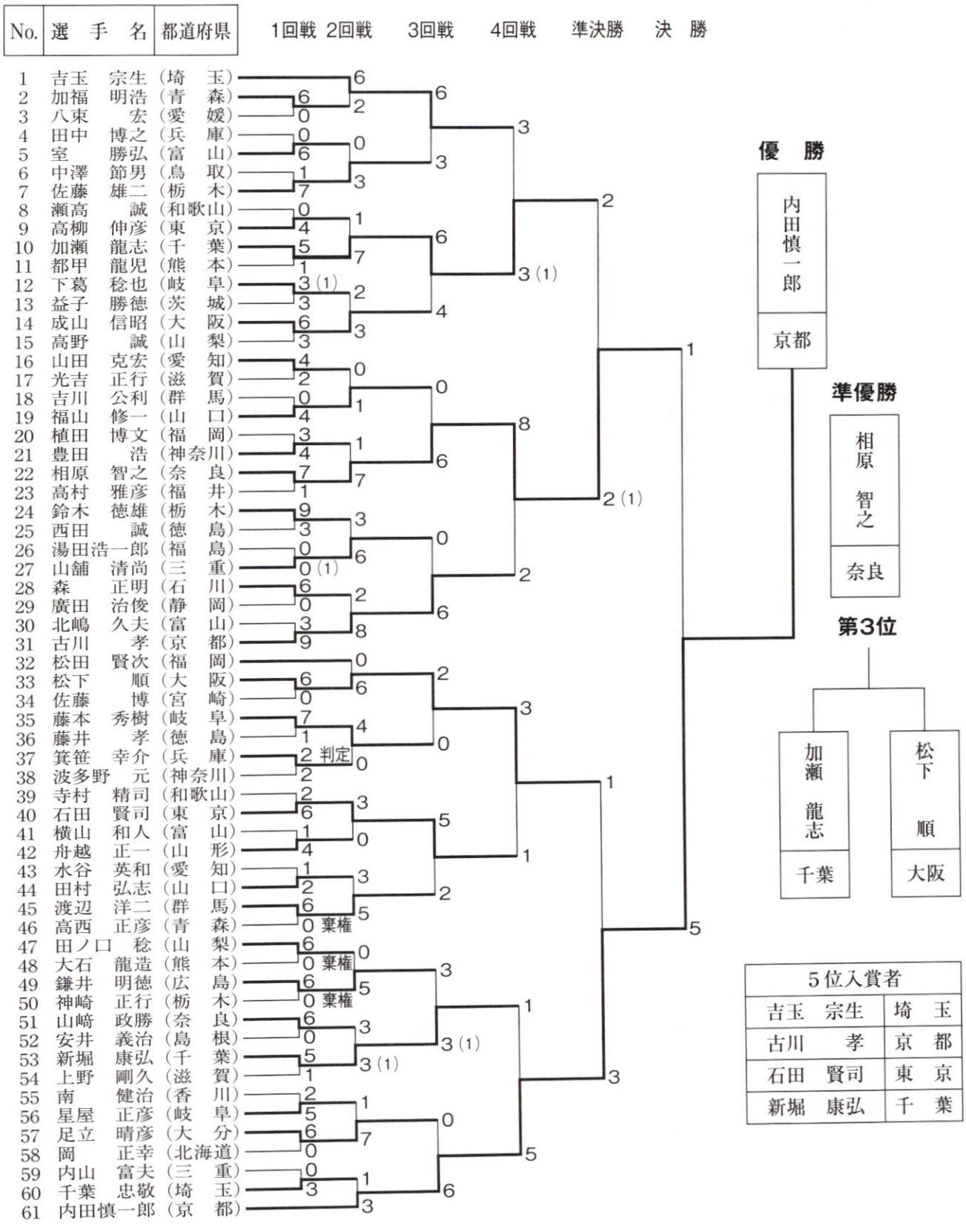
男子組手1部

四日市中央緑地体育館・第2体育館　9月18日(土)～9月20日(月・祝)



5位入賞者	
吉川　昌宏	徳　島
寺島　　寿	群　馬
中村　宣之	長　野
松浦　昌広	愛　知

男子組手2部

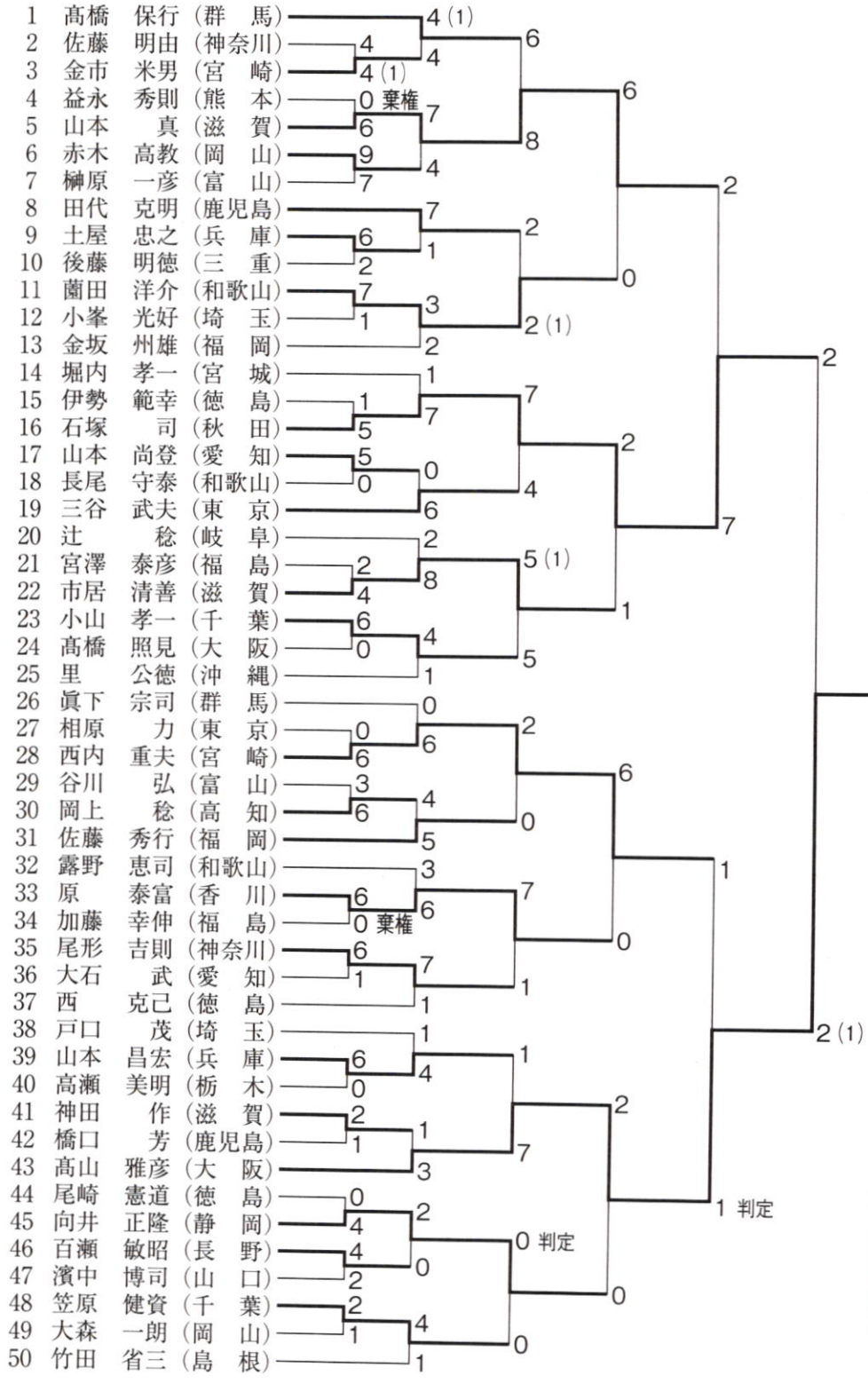


5位入賞者	
吉玉　宗生	埼　玉
古川　　孝	京　都
石田　賢司	東　京
新堀　康弘	千　葉

男子組手3部

No.	選　手　名	都道府県
1	髙橋　保行	（群　馬）
2	佐藤　明由	（神奈川）
3	金市　米男	（宮　崎）
4	益永　秀則	（熊　本）
5	山本　　真	（滋　賀）
6	赤木　高教	（岡　山）
7	榊原　一彦	（富　山）
8	田代　克明	（鹿児島）
9	土屋　忠之	（兵　庫）
10	後藤　明徳	（三　重）
11	薗田　洋介	（和歌山）
12	小峯　光好	（埼　玉）
13	金坂　州雄	（福　岡）
14	堀内　孝一	（宮　城）
15	伊勢　範幸	（徳　島）
16	石塚　　司	（秋　田）
17	山本　尚登	（愛　知）
18	長尾　守泰	（和歌山）
19	三谷　武夫	（東　京）
20	辻　　稔	（岐　阜）
21	宮澤　泰彦	（福　島）
22	市居　清善	（滋　賀）
23	小山　孝一	（千　葉）
24	髙橋　照見	（大　阪）
25	里　　公徳	（沖　縄）
26	眞下　宗司	（群　馬）
27	相原　　力	（東　京）
28	西内　重夫	（宮　崎）
29	谷川　　弘	（富　山）
30	岡上　　稔	（高　知）
31	佐藤　秀行	（福　岡）
32	露野　恵司	（和歌山）
33	原　泰富	（香　川）
34	加藤　幸伸	（福　島）
35	尾形　吉則	（神奈川）
36	大石　　武	（愛　知）
37	西　克己	（徳　島）
38	戸口　　茂	（埼　玉）
39	山本　昌宏	（兵　庫）
40	高瀬　美明	（栃　木）
41	神田　　作	（滋　賀）
42	橋口　　芳	（鹿児島）
43	髙山　雅彦	（大　阪）
44	尾崎　憲道	（徳　島）
45	向井　正隆	（静　岡）
46	百瀬　敏昭	（長　野）
47	濱中　博司	（山　口）
48	笠原　健資	（千　葉）
49	大森　一朗	（岡　山）
50	竹田　省三	（島　根）

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝



優　勝

髙山　雅彦　大阪

準優勝

石塚　司　秋田

第3位

山本　真　滋賀

西内　重夫　宮崎

5位入賞者	
薗田　洋介	和歌山
市居　清善	滋　賀
原　泰富	香　川
向井　正隆	静　岡

男子組手4部

No.	選　手　名	都道府県
1	横瀬　幸男	東　京
2	中村　秀司	神奈川
3	宮本　　弘	和歌山
4	西垣　和博	滋　賀
5	小林　　勉	愛　知
6	豊崎　晃一	熊　本
7	横田　栄司	埼　玉
8	三宅　信博	徳　島
9	永木　　満	愛　媛
10	大橋　　弘	三　重
11	山田　耕治	兵　庫
12	塚田　友義	茨　城
13	大野　洋之	鹿児島
14	鶴岡　義久	千　葉
15	水島　泰雄	岡　山
16	嘉村　文雄	佐　賀
17	中島　暁峰	熊　本
18	友弘　隆士	山　口
19	野崎　　努	富　山
20	池田　昇一	栃　木
21	大森　義仁	大　阪
22	坂本　　恵	大　阪
23	渡部　孝夫	茨　城
24	塚田　好文	愛　知
25	古寺代志継	福　岡
26	高岡　公平	富　山
27	松橋　賢一	北海道
28	吉田　　隆	埼　玉
29	藤原　卓爾	岡　山
30	三橋　仁志	徳　島
31	山本喜三郎	滋　賀
32	中山　勇幸	広　島
33	窪川　正彦	山　梨
34	十文字佐太吉	千　葉
35	原田　秀明	山　形
36	永澤　暎峰	宮　城
37	大石　　勲	兵　庫
38	奥村　芳博	熊　本
39	成田　重直	秋　田
40	加藤　　功	神奈川
41	長田　利男	三　重
42	松尾　行二	和歌山
43	岸　　義彦	東　京

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

優　勝

岸　義彦　東京

準優勝

鶴岡　義久　千葉

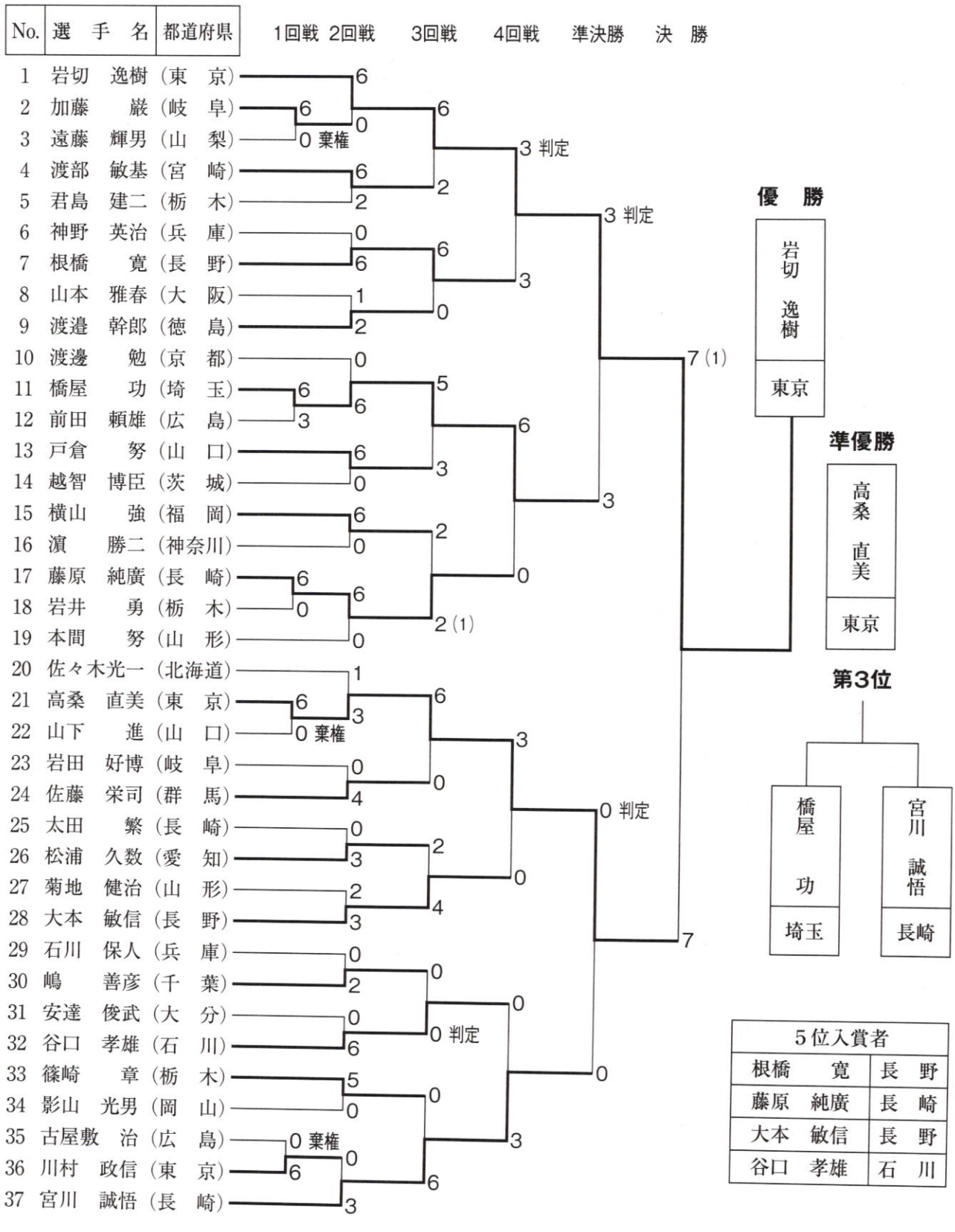
第3位

横瀬　幸男　東京

吉田　隆　埼玉

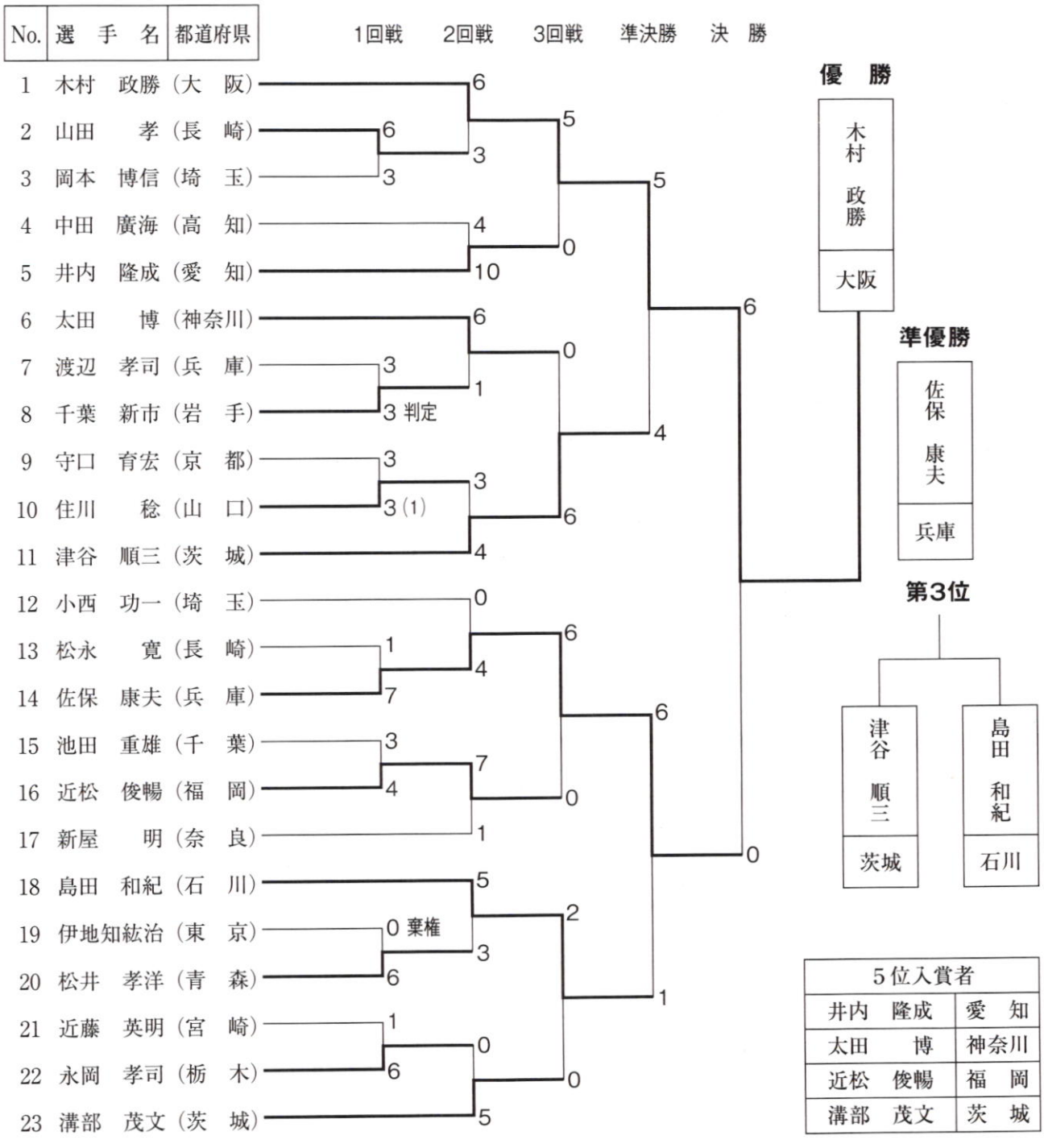
5位入賞者	
山田　耕治	兵　庫
中島　暁峰	熊　本
坂本　　恵	大　阪
大石　　勲	兵　庫

男子組手5部



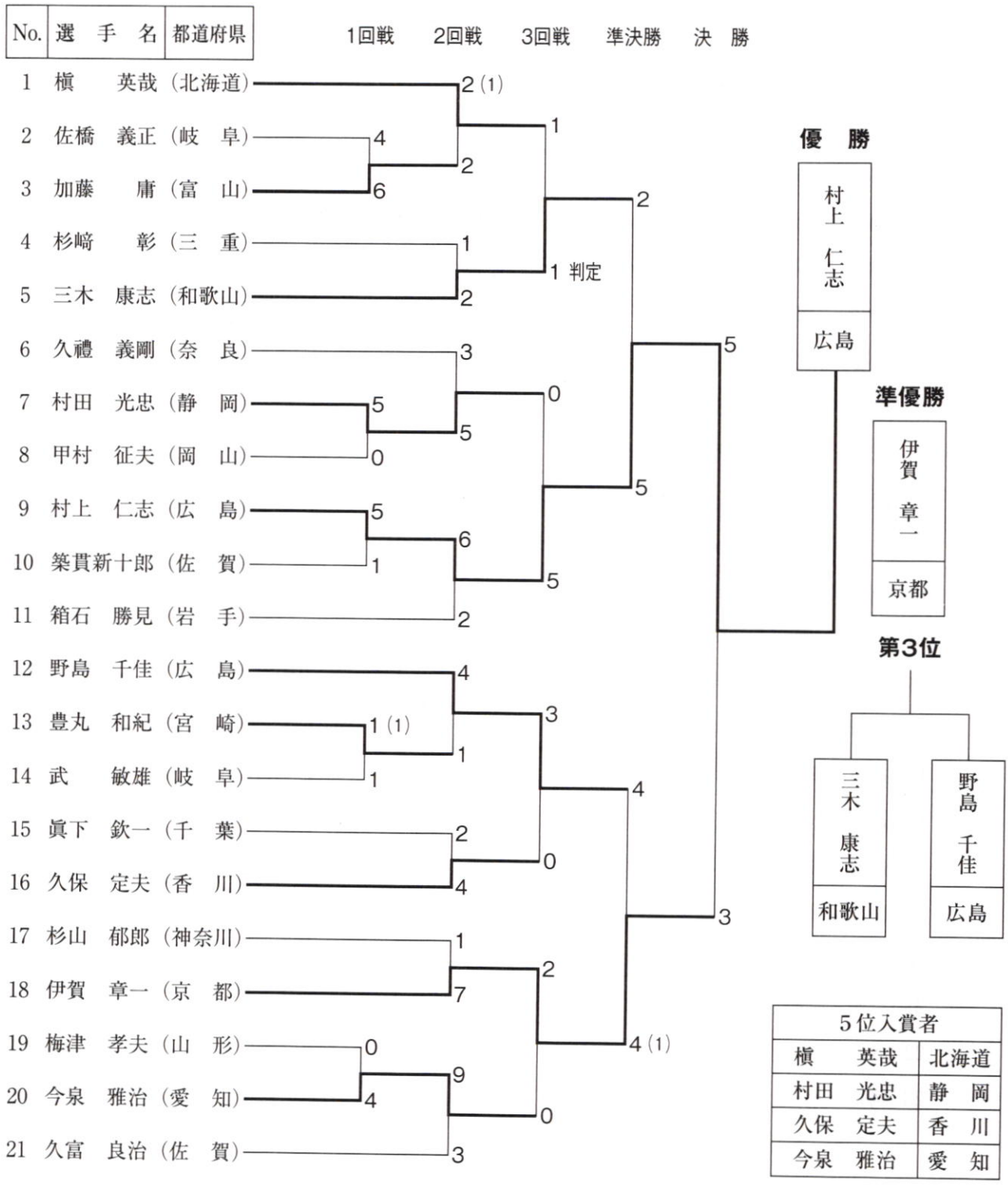
5位入賞者	
根橋 寛	長 野
藤原 純廣	長 崎
大本 敏信	長 野
谷口 孝雄	石 川

男子組手6部



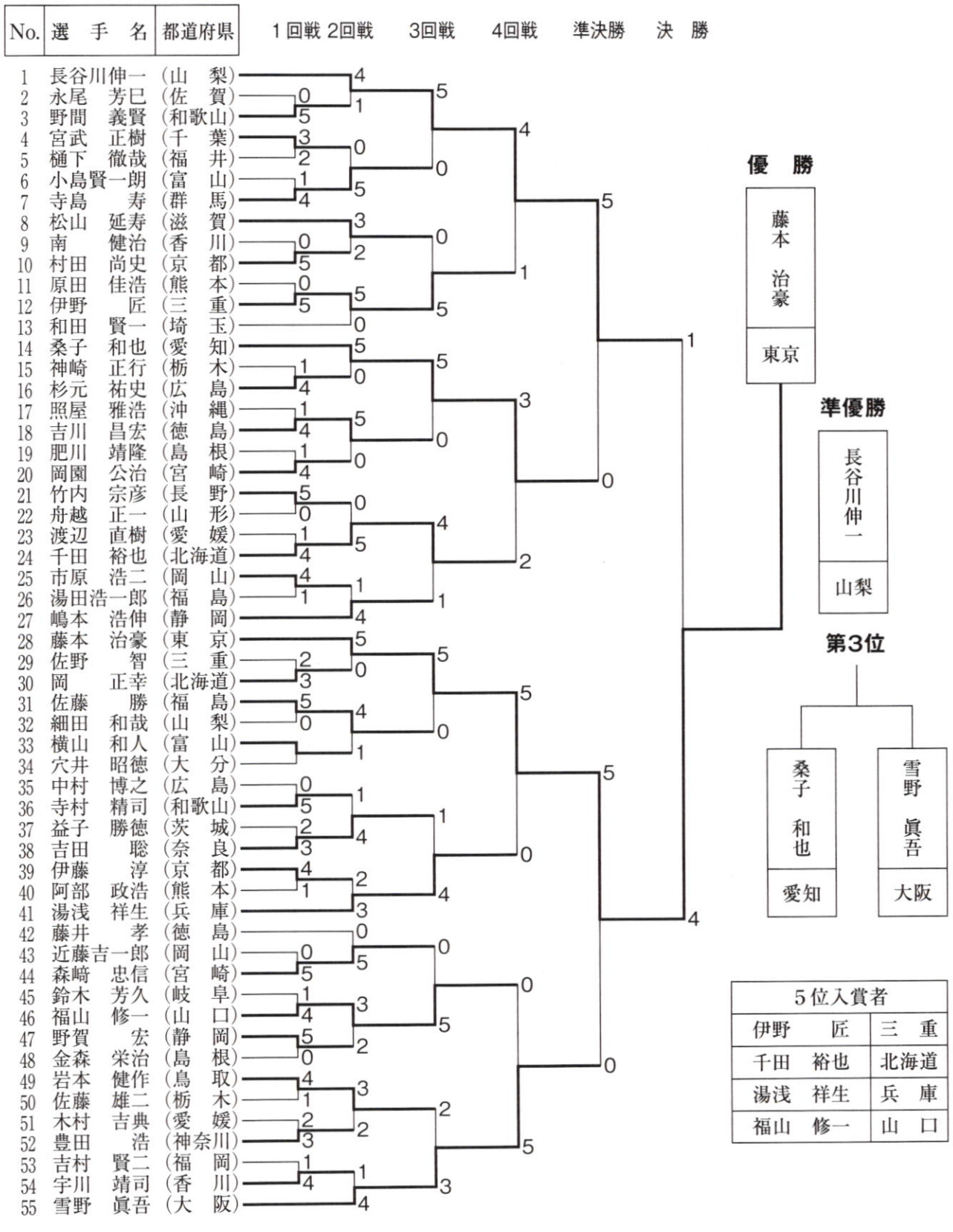
5位入賞者	
井内 隆成	愛 知
太田 博	神奈川
近松 俊暢	福 岡
溝部 茂文	茨 城

男子組手7部



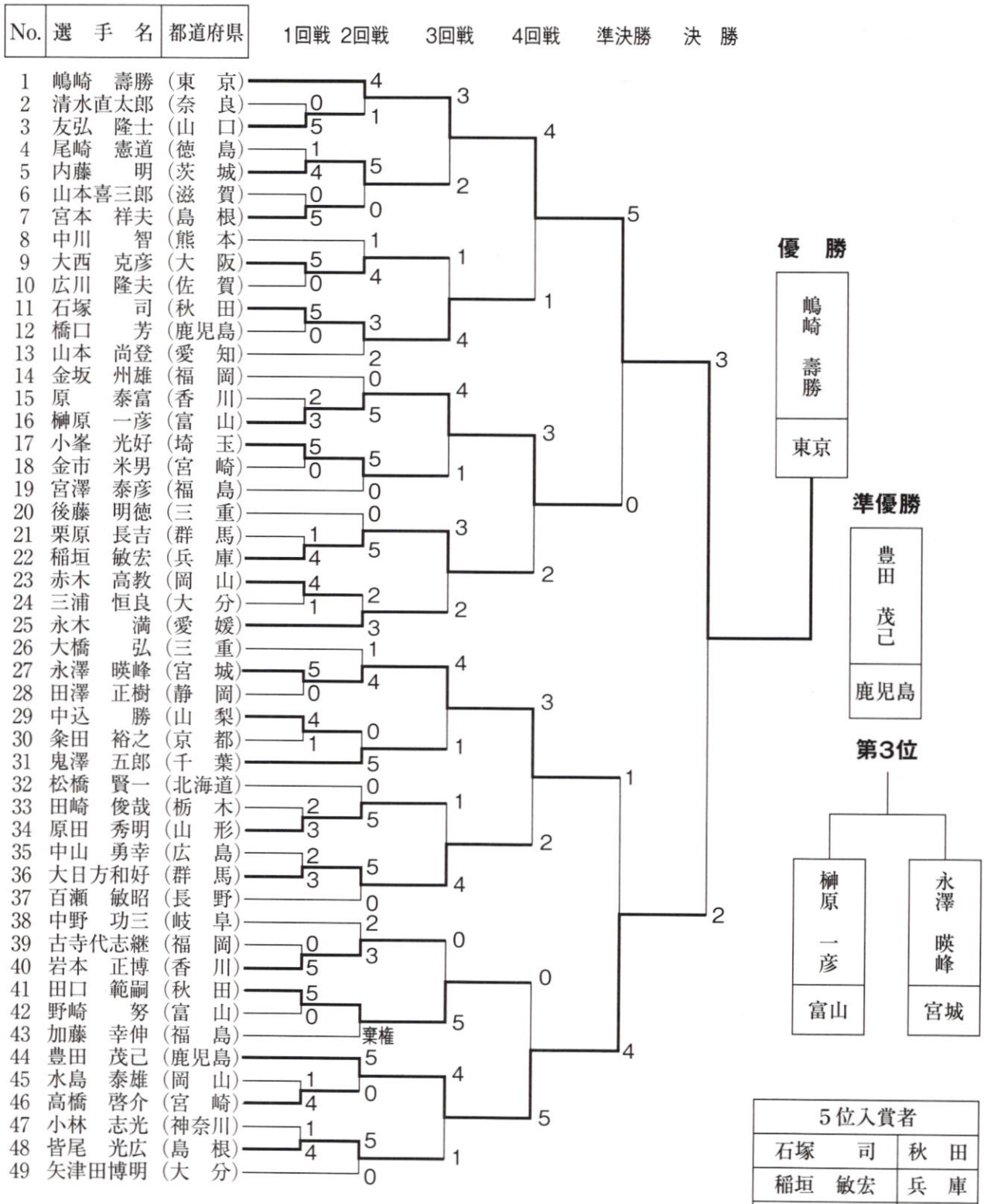
5位入賞者	
槇 英哉	北海道
村田 光忠	静 岡
久保 定夫	香 川
今泉 雅治	愛 知

男子形1部



5位入賞者	
伊野　匠	三　重
千田　裕也	北海道
湯浅　祥生	兵　庫
福山　修一	山　口

男子形2部



5位入賞者	
石塚　司	秋　田
稲垣　敏宏	兵　庫
大日方和好	群　馬
田口　範嗣	秋　田

男子形3部

No.	選　手　名	都道府県
1	重山　和也	（鹿児島）
2	奈良　政巳	（秋　田）
3	青島　　忍	（岐　阜）
4	森田　孝晴	（鳥　取）
5	渡邉　幹郎	（徳　島）
6	安達　俊武	（大　分）
7	山岡硯太郎	（大　阪）
8	能勢　明憲	（岡　山）
9	松井　孝洋	（青　森）
10	浅川　信二	（山　梨）
11	篠崎　　章	（栃　木）
12	藤本　昭広	（奈　良）
13	和田　國男	（群　馬）
14	松本　哲洋	（島　根）
15	藤原　純廣	（長　崎）
16	米澤徳一郎	（愛　知）
17	白川　正視	（富　山）
18	山下　　進	（山　口）
19	渡部　敏基	（宮　崎）
20	齋藤　　仁	（茨　城）
21	石川　保人	（兵　庫）
22	瑞慶覧長美	（沖　縄）
23	細沼　　操	（埼　玉）
24	辻田　新吉	（宮　城）
25	松永　　寛	（長　崎）
26	住川　　稔	（山　口）
27	越智　博臣	（茨　城）
28	菅生　清悦	（秋　田）
29	飯星　幸雄	（宮　崎）
30	河野　　勝	（岐　阜）
31	新屋　　明	（奈　良）
32	清原今朝勝	（大　分）
33	長谷川達美	（山　梨）
34	若井　弘司	（青　森）
35	佐々木光一	（北海道）
36	古田　昌礼	（和歌山）
37	横山　　強	（福　岡）
38	池辺　利吉	（千　葉）
39	菊地　健治	（山　形）
40	田畑　邦雄	（岩　手）
41	谷口　孝雄	（石　川）
42	木村　英勇	（神奈川）
43	早川　正一	（三　重）
44	日野　正剛	（東　京）

1回戦　2回戦　3回戦　4回戦　準決勝　決　勝

棄権

優　勝

辻田　新吉
宮城

準優勝

齋藤　仁
茨城

第3位

森田　孝晴
鳥取

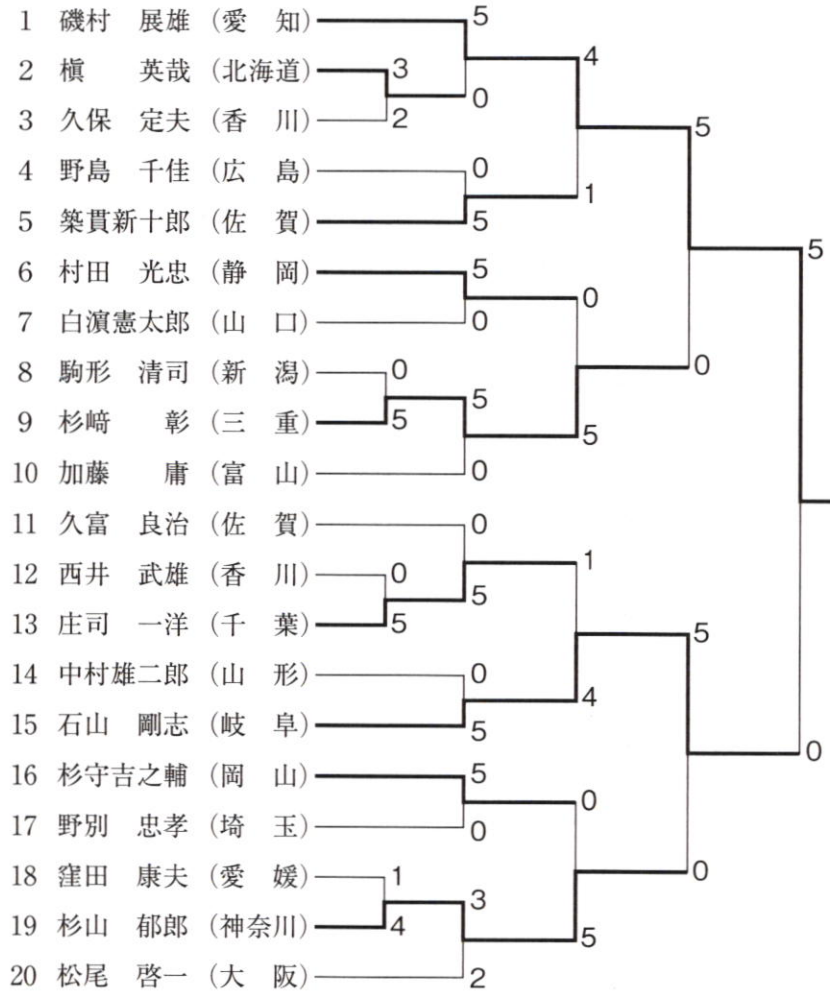
池辺　利吉
千葉

5位入賞者	
能勢　明憲	岡　山
和田　國男	群　馬
新屋　　明	奈　良
日野　正剛	東　京

男子形4部

No.	選　手　名	都道府県
1	磯村　展雄	（愛　知）
2	槇　　英哉	（北海道）
3	久保　定夫	（香　川）
4	野島　千佳	（広　島）
5	築貫新十郎	（佐　賀）
6	村田　光忠	（静　岡）
7	白濵憲太郎	（山　口）
8	駒形　清司	（新　潟）
9	杉﨑　　彰	（三　重）
10	加藤　　庸	（富　山）
11	久富　良治	（佐　賀）
12	西井　武雄	（香　川）
13	庄司　一洋	（千　葉）
14	中村雄二郎	（山　形）
15	石山　剛志	（岐　阜）
16	杉守吉之輔	（岡　山）
17	野別　忠孝	（埼　玉）
18	窪田　康夫	（愛　媛）
19	杉山　郁郎	（神奈川）
20	松尾　啓一	（大　阪）

1回戦　2回戦　3回戦　準決勝　決　勝



優　勝

磯村　展雄

愛知

準優勝

石山　剛志

岐阜

第3位

杉﨑　彰

三重

杉山　郁郎

神奈川

5位入賞者	
築貫新十郎	佐　賀
村田　光忠	静　岡
庄司　一洋	千　葉
杉守吉之輔	岡　山

女子組手1部

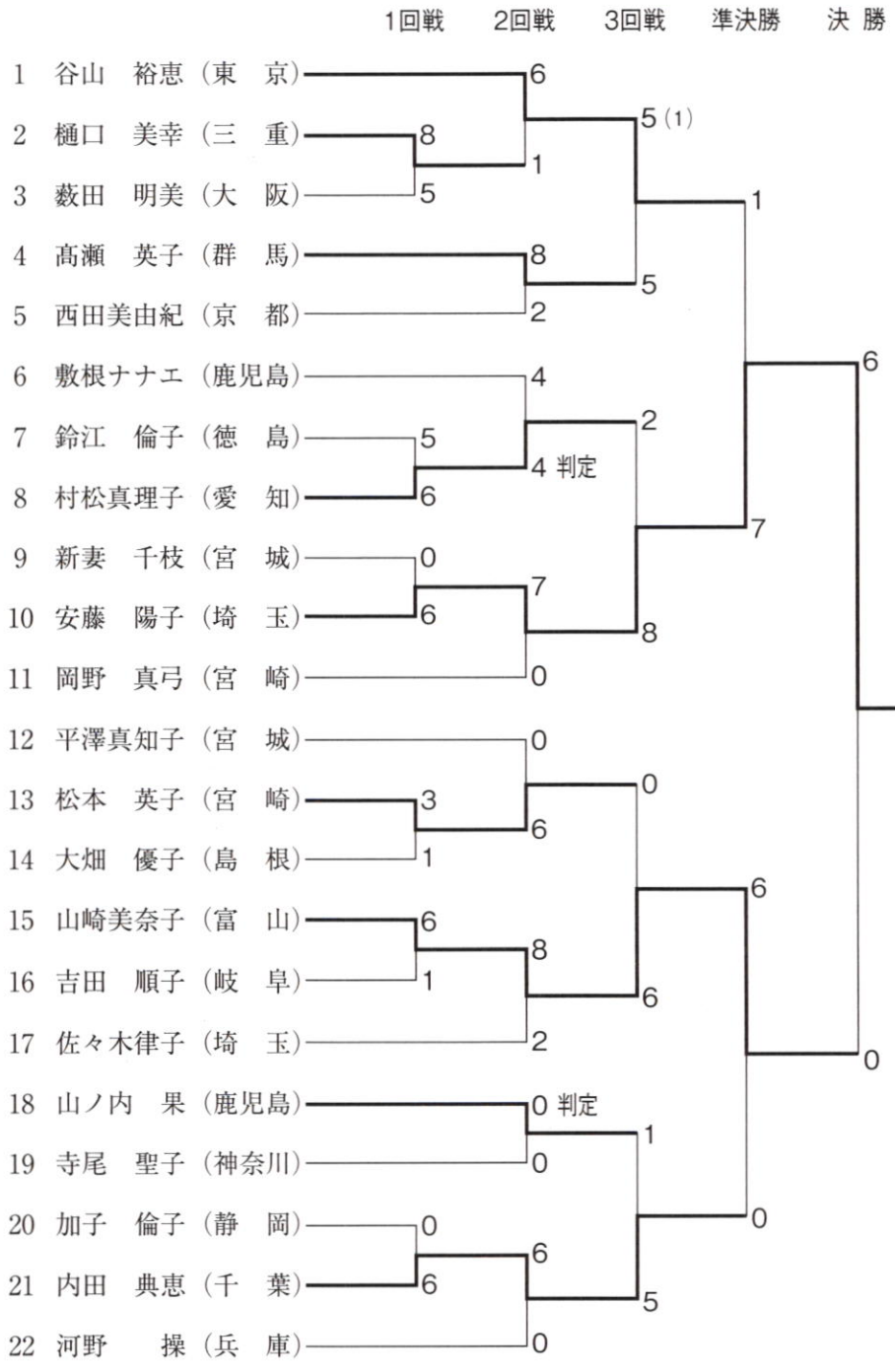
No.	選　手　名	都道府県
1	石川　千帆	（岐　阜）
2	上本　由香	（徳　島）
3	長　美年子	（石　川）
4	多田裕里子	（埼　玉）
5	井上　幸子	（大　阪）
6	伊藤　治子	（愛　知）
7	原　明子	（群　馬）
8	土屋　りか	（岡　山）
9	大津　秋子	（群　馬）
10	博田　加恵	（滋　賀）
11	小屋敷律子	（神奈川）
12	佐保　愛子	（兵　庫）
13	岩間　小菊	（千　葉）
14	渡邉　智美	（山　口）
15	土屋　綾子	（栃　木）
16	吉野　浩子	（島　根）



5位入賞者	
上本　由香	徳　島
井上　幸子	大　阪
小屋敷律子	神奈川
土屋　綾子	栃　木

女子組手2部

No.	選　手　名	都道府県
1	谷山　裕恵	東京
2	樋口　美幸	三重
3	薮田　明美	大阪
4	髙瀬　英子	群馬
5	西田美由紀	京都
6	敷根ナナエ	鹿児島
7	鈴江　倫子	徳島
8	村松真理子	愛知
9	新妻　千枝	宮城
10	安藤　陽子	埼玉
11	岡野　真弓	宮崎
12	平澤真知子	宮城
13	松本　英子	宮崎
14	大畑　優子	島根
15	山崎美奈子	富山
16	吉田　順子	岐阜
17	佐々木律子	埼玉
18	山ノ内　果	鹿児島
19	寺尾　聖子	神奈川
20	加子　倫子	静岡
21	内田　典恵	千葉
22	河野　　操	兵庫



優　勝

安藤　陽子
埼玉

準優勝

山崎美奈子
富山

第3位

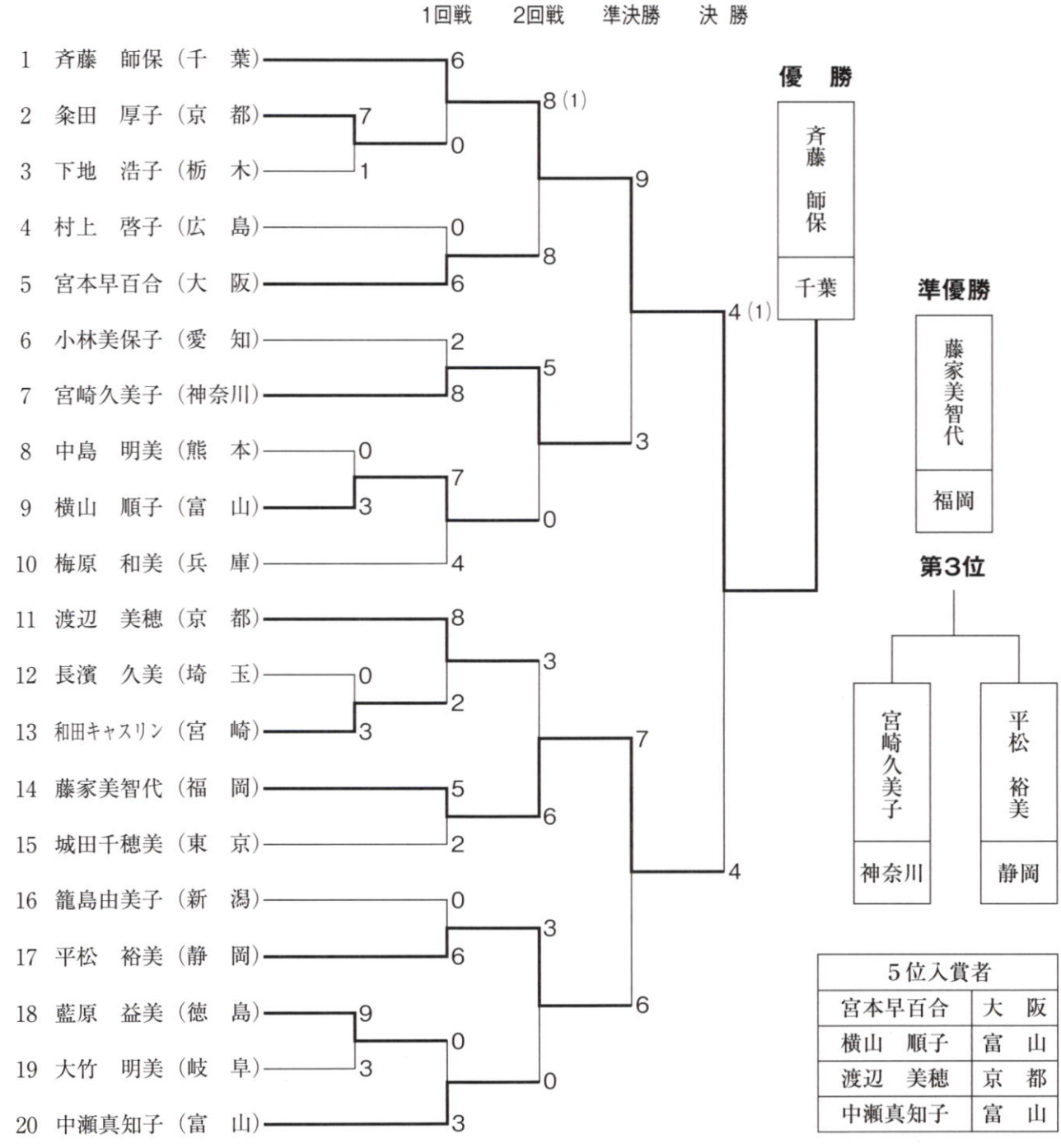
谷山　裕恵
東京

内田　典恵
千葉

5位入賞者	
髙瀬　英子	群　馬
村松真理子	愛　知
松本　英子	宮　崎
山ノ内　果	鹿児島

女子組手3部

No.	選　手　名	都道府県
1	斉藤　師保	千　葉
2	粂田　厚子	京　都
3	下地　浩子	栃　木
4	村上　啓子	広　島
5	宮本早百合	大　阪
6	小林美保子	愛　知
7	宮崎久美子	神奈川
8	中島　明美	熊　本
9	横山　順子	富　山
10	梅原　和美	兵　庫
11	渡辺　美穂	京　都
12	長濱　久美	埼　玉
13	和田キャスリン	宮　崎
14	藤家美智代	福　岡
15	城田千穂美	東　京
16	籠島由美子	新　潟
17	平松　裕美	静　岡
18	藍原　益美	徳　島
19	大竹　明美	岐　阜
20	中瀬真知子	富　山



5位入賞者	
宮本早百合	大　阪
横山　順子	富　山
渡辺　美穂	京　都
中瀬真知子	富　山

女子形1部

No.	選　手　名	都道府県
1	村松真理子	（愛　知）
2	小村　裕美	（大　阪）
3	小西　康子	（福　岡）
4	平松　裕美	（静　岡）
5	岡野　真弓	（宮　崎）
6	大畑　優子	（島　根）
7	小林美由紀	（三　重）
8	粂田　厚子	（京　都）
9	髙瀬　英子	（群　馬）
10	南　康子	（石　川）
11	田口　由美	（岐　阜）
12	岩本　裕美	（香　川）
13	中田亜津子	（滋　賀）
14	敷根ナナエ	（鹿児島）
15	藤田美智子	（徳　島）
16	横山　順子	（富　山）
17	赤坂　紀子	（東　京）
18	車地　誠子	（広　島）
19	福田　聖子	（栃　木）
20	坂田　加陽	（愛　知）
21	石井　恵	（千　葉）
22	新妻　千枝	（宮　城）
23	長谷川由美	（山　梨）
24	山ノ内　果	（鹿児島）
25	山口　直美	（埼　玉）
26	福田　統子	（兵　庫）
27	川崎　陽子	（広　島）
28	岡　任子	（北海道）
29	西田美由紀	（京　都）
30	井口美津子	（福　岡）
31	須永　和美	（群　馬）
32	細田　朝野	（沖　縄）
33	皆尾　美都	（島　根）
34	谷山　裕恵	（東　京）
35	加子　倫子	（静　岡）
36	伊藤　由美	（神奈川）

1回戦　2回戦　3回戦　準決勝　決　勝

棄権

優　勝

細田　朝野

沖縄

準優勝

車地　誠子

広島

第3位

小林美由紀

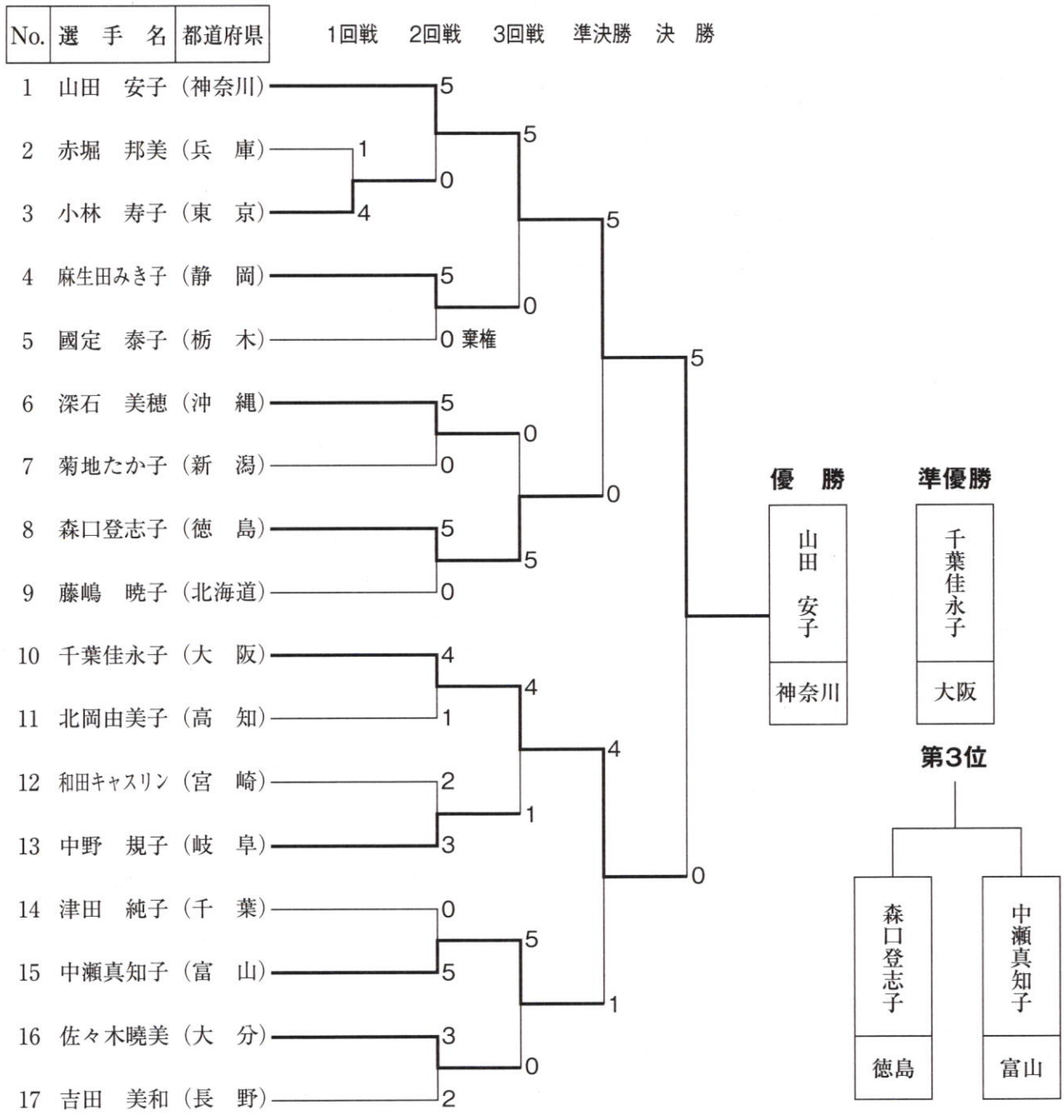
三重

石井　恵

千葉

5位入賞者	
小西　康子	福　岡
田口　由美	岐　阜
山口　直美	埼　玉
井口美津子	福　岡

女子形2部



5位入賞者	
麻生田みき子	静 岡
深石 美穂	沖 縄
中野 規子	岐 阜
佐々木暁美	大 分

ボウリング



サーキットボウル　9月18日(土)～20日(月・祝)

＜男子２人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	※2,776	北海道Ｂ	笠井　泰詔	稲田　武史
第２位	※2,758	岡　山Ａ	川上　王介	佐古　浩一
第３位	※2,682	三　重Ａ	安藤　英朗	梅田　久徳
第４位	2,645	愛　知Ｂ	杉山　光良	水口　慶吾
第５位	2,616	京　都Ａ	桝　和生	桝　充弘
第６位	2,590	福　井Ｂ	多田　幸夫	佐々木茂規
第７位	2,525	静　岡Ｂ	佐塚　裕	馬島　義和
第８位	2,499	滋　賀Ａ	山極　正勝	中村　尚

＜女子２人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	※2,441	福　井Ａ	辻　容子	今村佳代子
第２位	2,360	茨　城Ａ	内田　正子	菊地　教子
第３位	2,342	兵　庫Ａ	久米　充代	中上佐代子
第４位	2,318	三　重Ｂ	栗林摩知子	堀口　清子
第５位	2,312	岩　手Ａ	及川　弘代	久慈　順子
第６位	2,300	愛　媛Ａ	守田　順子	栗田　旬子
第７位	2,298	三　重Ｄ	浜口　朋子	吉川　朋子
第８位	2,279	岡　山Ａ	山口　葉子	長岡　玲子

＜男子４人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	※5,150	愛　知	田　中	小　林
			杉　山	水　口
第２位	4,984	岡　山	川　上	仁　木
			洲　脇	佐　古
第３位	4,941	三重Ａ	安　藤	梅　田
			南　出	澤　田
第４位	4,927	京　都	桝	桝
			八　木	平　岡
第５位	4,903	福　井	吉　川	北
			多　田	佐々木
第６位	4,872	滋　賀	田　中	山　極
			藤　楠	中　村
第７位	4,871	北海道	千　葉	米　澤
			笠　井	稲　田
第８位	4,811	山　梨	小　林	沖　村
			伊　藤	長　田

＜女子４人チーム戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名	選　手　名
第１位	4,550	大　阪	茶　谷	名　田
			吉　岡	寺　村
第２位	4,482	福　井	今　村	中
			安　達	辻
第３位	4,456	広　島	木　原	岡　崎
			大　下	沖
第４位	4,453	愛　知	森　井	大　森
			浜　元	加　藤
第５位	4,426	茨　城	内　田	三　浦
			尾　﨑	菊　地
第６位	4,408	京　都	藤　丸	佐　野
			山　崎	小　池
第７位	4,370	愛　媛	守　田	重　松
			寺　本	栗　田
第８位	4,346	兵　庫	田　村	西　垣
			久　米	中　上

＜男子選手権者決定戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名
第１位	※1,431	京　都	桝　和生
第２位	1,378	愛　知	水口　慶吾
第３位	1,378	北海道	稲田　武史
第４位	1,375	愛　知	杉山　光良
第５位	1,373	三　重	梅田　久徳
第６位	1,370	滋　賀	山極　正勝
第７位	1,350	岡　山	佐古　浩一
第８位	1,348	福　島	遠藤　嘉幸

＜女子選手権者決定戦＞

順　位	得　点	都道府県	選　手　名
第１位	1,267	福　井	今村佳代子
第２位	1,254	岩　手	久慈　順子
第３位	1,205	広　島	沖　崇子
第４位	1,201	兵　庫	中上佐代子
第５位	1,201	岡　山	山口　葉子
第６位	1,189	神奈川	郡司加代子
第７位	1,181	福　井	辻　容子
第８位	1,171	茨　城	菊地　教子

（※　大会新記録）

ゴルフ



男子団体戦

四日市カンツリー倶楽部（6640Yards/Par72） 9月14日(火), 15日(水)

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/14	9/15	個人 Total
1	京都	290	長谷川一雄	73	74	147
			武甕　眞司	76	67	143
			西川　俊宣	*83	*78	161
2	茨城	293	大輪　広明	*78	72	150
			冨田　久三	72	*77	149
			赤津　卓男	76	73	149
3	愛知	295	松本　英司	71	74	145
			小島　朋広	76	*76	152
			泉　　章	*76	74	150
4	奈良	296	北川　富重	75	74	149
			藤原　安廣	*84	*83	167
			岡﨑　耕司	76	71	147
5	大阪	298	水野　進一	74	74	148
			藤本　道徳	76	*76	152
			井上　正志	*80	74	154
6T	熊本	299	山本　義輝	73	76	149
			木下　幾英	75	75	150
			北村　明敏	*80	*76	156
	鹿児島	299	稲森　兼隆	78	*78	156
			田中　清文	74	73	147
			岸　　俊秀	*78	74	152
8	長崎	300	守田　和義	76	73	149
			河野　富男	77	74	151
			山下　哲也	*87	*86	173
9T	岩手	301	佐々木儀一	77	*77	154
			福原　敏行	74	75	149
			岩持　弘見	*87	75	162
	岐阜	301	栗原荘太郎	78	74	152
			田中健治郎	*80	*77	157
			春日井　修	76	73	149
	広島	301	西村　　勝	76	75	151
			安宅　守重	*80	76	156
			野中　一雄	74	*80	154
12T	神奈川	302	丹野　富壽	71	76	147
			畠山　雅雄	80	75	155
			青山喜美男	*80	*77	157
	滋賀	302	多恵馬二男	75	*77	152
			杉本　款視	*83	72	155
			田中　康光	79	76	155
	香川	302	楠橋　高幸	78	*77	155
			森本　　浩	76	75	151
			後藤　高成	*79	73	152
	徳島	302	岡　　繁幸	76	75	151
			坂田　幹夫	74	*80	154
			幸崎　唯由	*81	77	158
	大分	302	三浦　良昭	*82	75	157
			小川　雅彦	79	*75	154
			松本　康秀	75	73	148
17T	宮城	303	遠藤　光則	78	*78	156
			菅原　　弘	*80	71	151
			上田　　仁	78	76	154
	福井	303	赤壁　光夫	79	73	152
			山本　一仁	78	73	151
			臼田　　稔	*79	*80	159
	三重	303	青木　武人	79	75	154
			瀬田　憲一	75	74	149
			細　　安彦	*84	*84	168
20T	北海道	304	磯貝　　満	82	*79	161
			中山　千徳	71	73	144
			菊地　松夫	*83	78	161
	埼玉	304	神戸　　誠	78	70	148
			西田　哲三	79	77	156
			加藤　　清	*86	*79	165
	和歌山	304	池田　頼彦	*78	76	154
			中川　喜雅	76	75	151
			芝　　英吉	77	*82	159
23T	富山	305	中村　哲朗	74	71	145
			金本　和春	*83	*81	164
			谷内　隆吉	82	78	160
	愛媛	305	羽藤　悟志	73	77	150
			山下　一實	77	78	155
			山根　一善	*84	*83	167

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/14	9/15	個人 Total
25	佐賀	308	吉武　義紹	74	74	148
			三原由紀夫	*84	*81	165
			三原　将美	83	77	160
26	宮崎	309	楠元　利夫	77	74	151
			大元　文雄	79	79	158
			川越　孝一	*79	*80	159
27	福島	310	栁沼　達男	79	79	158
			鹿目　　修	*81	*84	165
			長岐　敬一	76	76	152
28T	青森	311	天内　　至	*85	78	163
			北湯口公夫	77	*78	155
			苫米地　力	79	77	156
	東京	311	藤城　　悠	81	82	163
			星野　正治	*83	76	159
			佐藤　精治	72	*82	154
30T	長野	312	呉本　公太	75	77	152
			横田　雅一	*91	80	171
			松本　勝治	80	*85	165
	石川	312	松田　光雄	74	*82	156
			山本　重雄	84	76	160
			河原　清二	*87	78	165
32T	高知	313	竹村　　司	*80	78	158
			池　　正興	76	80	156
			庄司　秀樹	79	*80	159
	沖縄	313	比嘉　　猛	*81	78	159
			石川　栄二	78	*83	161
			下門　武男	78	79	157
34	福岡	314	浦　　信夫	80	76	156
			吉浦　喜二	81	77	158
			高橋　徳記	*81	*78	159
35	鳥取	317	宮本　幸治	失	*84	84
			近藤　国夫	83	79	162
			藤枝　　勉	81	74	155
36T	群馬	318	福島　克彦	*83	80	163
			新田　元大	79	*82	161
			村山　知右	82	77	159
	静岡	318	市東　紀雄	*85	78	163
			長橋　正臣	77	*84	161
			太田　　茂	82	81	163
38	岡山	319	尾野　安章	82	*82	164
			杉本　信幸	*83	77	160
			加納　康正	80	80	160
39T	秋田	320	佐々木光雄	80	76	156
			鈴木　大智	*86	*83	169
			南　　幸一	85	79	164
	兵庫	320	小北　　猛	77	80	157
			力岡　一松	83	*82	165
			秋馬　　浩	*88	80	168
41	栃木	321	大場　宣明	82	82	164
			矢野　塚春	*84	*82	166
			廣田　次雄	80	77	157
42T	千葉	324	土屋　貞雄	*91	83	174
			高橋　　功	81	*83	164
			鈴木　元則	81	79	160
	山梨	324	深澤　修一	85	*91	176
			安部　俊人	76	76	152
			清水　博郎	*88	87	175
	島根	324	北村　綱郎	83	81	164
			右田　耕一	*83	*84	167
			徳島　　武	82	78	160
45	新潟	326	吉田　正夫	85	83	168
			小野塚　司	*85	棄	85
			生居　慎司	78	80	158
46	山形	330	松村　藤夫	*90	*85	175
			渡辺　千春	77	82	159
			月田　　実	87	84	171
47	山口	333	藤井　裕二	87	*87	174
			豊柴　博幸	*89	86	175
			東條　善人	81	79	160

棄権：小野塚司（新潟）

男子個人戦

四日市カンツリー倶楽部（6640Yards/Par72） 9月14日(火), 15日(水)

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
1	武甕　眞司	京都	143	76	67
2	中山　千徳	北海道	144	71	73
3T	中村　哲朗	富山	145	74	71
	松本　英司	愛知	145	71	74
5T	丹野　富壽	神奈川	147	71	76
	長谷川一雄	京都	147	73	74
	岡﨑　耕司	奈良	147	76	71
	田中　清文	鹿児島	147	74	73
9T	神戸　　誠	埼玉	148	78	70
	水野　進一	大阪	148	74	74
	吉武　義紹	佐賀	148	74	74
	松本　康秀	大分	148	75	73
13T	福原　敏行	岩手	149	74	75
	冨田　久三	茨城	149	72	77
	赤津　卓男	茨城	149	76	73
	瀬田　憲一	三重	149	75	74
	春日井　修	岐阜	149	76	73
	北川　富重	奈良	149	75	74
	守田　和義	長崎	149	76	73
	山本　義輝	熊本	149	73	76
21T	大輪　広明	茨城	150	78	72
	泉　　章	愛知	150	76	74
	羽藤　悟志	愛媛	150	73	77
	木下　幾英	熊本	150	75	75
25T	菅原　　弘	宮城	151	80	71
	山本　一仁	福井	151	78	73
	中川　喜雅	和歌山	151	76	75
	西村　　勝	広島	151	76	75
	森本　　浩	香川	151	76	75
	岡　　繁幸	徳島	151	76	75
	河野　富男	長崎	151	77	74
	楠元　利夫	宮崎	151	77	74
33T	長岐　敬一	福島	152	76	76
	安部　俊人	山梨	152	76	76
	呉本　公太	長野	152	75	77
	赤壁　光夫	福井	152	79	73
	小島　朋広	愛知	152	76	76
	栗原荘太郎	岐阜	152	78	74
	多恵馬二男	滋賀	152	75	77
	藤本　道徳	大阪	152	76	76
	後藤　高成	香川	152	79	73
	岸　　俊秀	鹿児島	152	78	74
43T	佐々木儀一	岩手	154	77	77
	上田　　仁	宮城	154	78	76
	佐藤　精治	東京	154	72	82
	青木　武人	三重	154	79	75
	井上　正志	大阪	154	80	74
	池田　頼彦	和歌山	154	78	76
	野中　一雄	広島	154	74	80
	坂田　幹夫	徳島	154	74	80
	小川　雅彦	大分	154	79	75
52T	北湯口公夫	青森	155	77	78

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
	畠山　雅雄	神奈川	155	80	75
	杉本　款視	滋賀	155	83	72
	田中　康光	滋賀	155	79	76
	藤枝　　勉	鳥取	155	81	74
	楠橋　高幸	香川	155	78	77
	山下　一實	愛媛	155	77	78
59T	苫米地　力	青森	156	79	77
	遠藤　光則	宮城	156	78	78
	佐々木光雄	秋田	156	80	76
	西田　哲三	埼玉	156	79	77
	松田　光雄	石川	156	74	82
	安宅　守重	広島	156	80	76
	池　　正興	高知	156	76	80
	浦　　信夫	福岡	156	80	76
	北村　明敏	熊本	156	80	76
	稲森　兼隆	鹿児島	156	78	78
69T	廣田　次雄	栃木	157	80	77
	青山喜美男	神奈川	157	80	77
	田中健治郎	岐阜	157	80	77
	小北　　猛	兵庫	157	77	80
	三浦　良昭	大分	157	82	75
	下門　武男	沖縄	157	78	79
75T	栁沼　達男	福島	158	79	79
	生居　慎司	新潟	158	78	80
	幸崎　唯由	徳島	158	81	77
	竹村　　司	高知	158	80	78

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
	吉浦　喜二	福岡	158	81	77
	大元　文雄	宮崎	158	79	79
81T	渡辺　千春	山形	159	77	82
	村山　知右	群馬	159	82	77
	星野　正治	東京	159	83	76
	臼田　　稔	福井	159	79	80
	芝　　英吉	和歌山	159	77	82
	庄司　秀樹	高知	159	79	80
	高橋　徳記	福岡	159	81	78
	川越　孝一	宮崎	159	79	80
	比嘉　　猛	沖縄	159	81	78
90T	鈴木　元則	千葉	160	81	79
	谷内　隆吉	富山	160	82	78
	山本　重雄	石川	160	84	76
	徳島　　武	島根	160	82	78
	杉本　信幸	岡山	160	83	77
	加納　康正	岡山	160	80	80
	東條　善人	山口	160	81	79
	三原　将美	佐賀	160	83	77
98T	磯貝　　満	北海道	161	82	79
	菊地　松夫	北海道	161	83	78
	新田　元大	群馬	161	79	82
	長橋　正臣	静岡	161	77	84
	西川　俊宣	京都	161	83	78
	石川　栄二	沖縄	161	78	83
104T	岩持　弘見	岩手	162	87	75

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
	近藤　国夫	鳥取	162	83	79
106T	天内　　至	青森	163	85	78
	福島　克彦	群馬	163	83	80
	藤城　　悠	東京	163	81	82
	市東　紀雄	静岡	163	85	78
	太田　　茂	静岡	163	82	81
111T	南　　幸一	秋田	164	85	79
	大場　宣明	栃木	164	82	82
	高橋　　功	千葉	164	81	83
	金本　和春	富山	164	83	81
	北村　綱郎	島根	164	83	81
	尾野　安章	岡山	164	82	82
117T	鹿目　　修	福島	165	81	84
	加藤　　清	埼玉	165	86	79
	松本　勝治	長野	165	80	85
	河原　清二	石川	165	87	78
	力岡　一松	兵庫	165	83	82
	三原由紀夫	佐賀	165	84	81

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
123	矢野　塚春	栃木	166	84	82
124T	藤原　安廣	奈良	167	84	83
	右田　耕一	島根	167	83	84
	山根　一善	愛媛	167	84	83
127T	吉田　正夫	新潟	168	85	83
	細　　安彦	三重	168	84	84
	秋馬　　浩	兵庫	168	88	80
130	鈴木　大智	秋田	169	86	83
131T	月田　　実	山形	171	87	84
	横田　雅一	長野	171	91	80
133	山下　哲也	長崎	173	87	86
134T	土屋　貞雄	千葉	174	91	83
	藤井　裕二	山口	174	87	87
136T	松村　藤夫	山形	175	90	85
	清水　博郎	山梨	175	88	87
	豊柴　博幸	山口	175	89	86
139	深澤　修一	山梨	176	85	91
棄権	小野塚　司	新潟		85	

女子団体戦

名四カントリークラブ（6090Yards/Par72） 9月14日(火), 15日(水)

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/14	9/15	個人 Total
1	三重	301	西村　雪代	78	73	151
			菊川由美子	77	73	150
			宮本万里世	*78	*81	159
2	新潟	307	田村　幸子	76	76	152
			高井　文子	*81	*83	164
			仲丸きよ枝	79	76	155
3	静岡	308	阪本　知子	78	76	154
			八木美智代	77	77	154
			三浦けい子	*85	*83	168
4	愛知	310	大村　洋子	77	72	149
			藤本恵美子	*82	80	162
			北原　治美	81	*80	161
5	埼玉	315	渡辺　恵子	75	79	154
			永井　清子	83	78	161
			高橋　正子	*91	*87	178
6T	北海道	319	石黒　節子	*80	81	161
			立野　聖子	78	82	160
			田渕　政子	78	*85	163
	青森	319	斉藤くみこ	88	79	167
			須藤　秋子	72	*82	154
			成田　栄子	*95	80	175
8	宮城	320	平塚　光子	78	76	154
			松田　清美	83	83	166
			二階堂幸子	*83	*89	172
9T	神奈川	321	栗原美佐枝	80	79	159
			平林　春芳	*85	*84	169
			渡辺　良子	80	82	162
	兵庫	321	辻　　京子	80	83	163
			種田由紀子	82	76	158
			玉垣久美子	*88	*89	177
11	宮崎	322	藤本　寿子	*84	*87	171
			松村知恵子	82	80	162
			乙守みえ子	78	82	160
12	広島	323	藤岡　千文	81	80	161
			杉本奈於美	82	80	162
			大場喜美子	*84	*80	164
13T	栃木	325	稲川とし子	82	失	82
			秋山　ミイ	83	81	164
			柏瀬　利子	*87	79	166
	福井	325	高嶋ひとみ	85	79	164
			関根　妙子	80	81	161
			荒木　栄子	*93	*90	183
	山口	325	松本きよみ	79	75	154
			藤岡　美紀	84	87	171
			青木百合子	*90	*103	193
16T	福島	328	佐伯由紀子	*88	*90	178
			高木美知子	83	79	162
			高橋　紀子	83	83	166
	長野	328	丸山みち子	82	85	167
			小林ゆたか	82	79	161
			上條　滋子	*92	*87	179
	岡山	328	中野　公代	82	77	159
			木村　裕子	87	82	169
			今田眞須美	*89	*88	177
19T	大阪	329	南里美佐子	86	*82	168
			勇　　恵子	*88	80	168
			国本　寿子	82	81	163
	大分	329	三浦　伸枝	81	78	159
			金山千恵子	80	90	170
			奥村美千代	*87	*90	177
21	京都	330	本田　富栄	77	84	161
			井田　和子	*89	82	171
			西村千賀子	87	*86	173
	富山	331	平　加奈子	86	78	164
			吉村英美子	*92	82	174
			押田　信子	85	*90	175
	奈良	331	的場　優子	85	85	170
			樫村　治子	79	82	161
			米田　早苗	*86	*89	175
	徳島	331	坂東由美子	86	80	166
			千石　弘子	*93	*85	178
			三木　悦子	85	80	165
	鹿児島	331	塩川　孝子	75	78	153
			池亀ふくえ	*101	*95	196
			貴島　京子	92	86	178
26	熊本	332	寺嶋　誠子	82	80	162
			牛島由美子	*93	*86	179
			西　　勝代	86	84	170

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/14	9/15	個人 Total
27	石川	333	川畑　美雪	87	*85	172
			林　美智子	83	80	163
			杉森美恵子	*88	83	171
28	香川	334	富田　佳子	79	85	164
			住田喜美子	*89	*94	183
			楠神ひさ子	88	82	170
29	岐阜	335	宮原まさ子	83	*91	174
			松永　淳子	*88	83	171
			春日井恵子	82	87	169
30	和歌山	338	藤本　房江	85	78	163
			辻　恵美	*86	90	176
			岡　智恵子	85	*91	176
31T	群馬	340	馬場百合子	*89	86	175
			木樽　ふさ	84	84	168
			高野　菊枝	86	*88	174
	東京	340	佐竹　千春	88	83	171
			渡辺トミエ	*88	82	170
			望月　和	87	*87	174
33	長崎	341	小出　真澄	82	79	161
			竹下　成子	94	*91	185
			吉浦　恵子	*98	86	184
34T	高知	345	渡辺れい子	90	*86	176
			石原　忍	*90	84	174
			松浦　和子	88	83	171
	福岡	345	白石　洋子	89	87	176
			西内　伸子	87	82	169
			渡辺　笛子	*90	*87	177
	沖縄	345	池宮　春美	82	85	167
			城間のり子	*92	89	181
			高良　初江	89	*93	182

順位	都道府県	Team Total	選手名	9/14	9/15	個人 Total
37	滋賀	348	本田　房江	86	86	172
			山崎安城子	89	87	176
			宮地　玉美	*93	*89	182
38	山梨	349	布施　和子	88	83	171
			雨宮はる江	89	*100	189
			深澤かすみ	*94	89	183
39	山形	351	鈴木　久子	*94	91	185
			原田佐世子	88	*91	179
			大内たき子	88	84	172
40	岩手	356	須田　栄子	*98	*93	191
			山田　治美	89	90	179
			吉田　節子	91	86	177
41T	千葉	358	宮澤美津子	92	87	179
			中村　静江	93	*88	181
			松井セイ子	*93	86	179
	愛媛	358	大塚　興恵	91	90	181
			高村　孝子	87	90	177
			菊池　和子	*92	*92	184
43	佐賀	364	藤田八重子	88	91	179
			吉原千恵子	91	94	185
			寺田佐代子	欠		
44	鳥取	365	須山富美子	93	93	186
			井木　芳枝	91	88	179
			三木ひかり	*97	失	97
45	島根	366	野津万里子	92	93	185
			岡　幸江	91	90	181
			清水　春美	*96	*101	197
46	秋田	371	村井　兼子	86	83	169
			小野　節子	*108	99	207
			後藤　恵子	103	*115	218

失格：稲川　とし子（栃木）
　　三木　ひかり（鳥取）

女子個人戦

名四カントリークラブ（6090Yards/Par72） 9月14日(火), 15日(水)

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
1	大村　洋子	愛知	149	77	72
2	菊川由美子	三重	150	77	73
3	西村　雪代	三重	151	78	73
4	田村　幸子	新潟	152	76	76
5	塩川　孝子	鹿児島	153	75	78
6T	須藤　秋子	青森	154	72	82
	平塚　光子	宮城	154	78	76
	渡辺　恵子	埼玉	154	75	79
	阪本　知子	静岡	154	78	76
	八木美智代	静岡	154	77	77
	松本きよみ	山口	154	79	75
12	仲丸きよ枝	新潟	155	79	76
13	種田由紀子	兵庫	158	82	76
14T	栗原美佐枝	神奈川	159	80	79
	宮本万里世	三重	159	78	81
	中野　公代	岡山	159	82	77
	三浦　伸枝	大分	159	81	78
18T	立野　聖子	北海道	160	78	82
	乙守みえ子	宮崎	160	78	82
20T	石黒　節子	北海道	161	80	81
	永井　清子	埼玉	161	83	78
	小林ゆたか	長野	161	82	79
	関根　妙子	福井	161	80	81
	北原　治美	愛知	161	81	80
	本田　富栄	京都	161	77	84
	樫村　治子	奈良	161	79	82
	藤岡　千文	広島	161	81	80
	小出　真澄	長崎	161	82	79
29T	高木美知子	福島	162	83	79
	渡辺　良子	神奈川	162	80	82
	藤本恵美子	愛知	162	82	80
	杉本奈於美	広島	162	82	80
	寺嶋　誠子	熊本	162	82	80
	松村知恵子	宮崎	162	82	80
35T	田渕　政子	北海道	163	78	85
	林　美智子	石川	163	83	80
	国本　寿子	大阪	163	82	81
	辻　　京子	兵庫	163	80	83
	藤本　房江	和歌山	163	85	78
40T	秋山　ミイ	栃木	164	83	81
	高井　文子	新潟	164	81	83
	平　加奈子	富山	164	86	78
	高嶋ひとみ	福井	164	85	79
	大場喜美子	広島	164	84	80
	富田　佳子	香川	164	79	85
46	三木　悦子	徳島	165	85	80
47T	松田　清美	宮城	166	83	83
	高橋　紀子	福島	166	83	83
	柏瀬　利子	栃木	166	87	79
	坂東由美子	徳島	166	86	80
51T	斉藤くみこ	青森	167	88	79
	丸山みち子	長野	167	82	85

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
	池宮　春美	沖縄	167	82	85
54T	木樽　ふさ	群馬	168	84	84
	三浦けい子	静岡	168	85	83
	南里美佐子	大阪	168	86	82
	勇　　恵子	大阪	168	88	80
58T	村井　兼子	秋田	169	86	83
	平林　春芳	神奈川	169	85	84
	春日井恵子	岐阜	169	82	87
	木村　裕子	岡山	169	87	82
	西内　伸子	福岡	169	87	82
63T	渡辺トミエ	東京	170	88	82
	的場　優子	奈良	170	85	85
	楠神ひさ子	香川	170	88	82
	西　　勝代	熊本	170	86	84
	金山千恵子	大分	170	80	90
68T	佐竹　千春	東京	171	88	83
	布施　和子	山梨	171	88	83
	杉森美恵子	石川	171	88	83
	松永　淳子	岐阜	171	88	83
	井田　和子	京都	171	89	82
	藤岡　美紀	山口	171	84	87
	松浦　和子	高知	171	88	83
	藤本　寿子	宮崎	171	84	87
76T	二階堂幸子	宮城	172	83	89
	大内たき子	山形	172	88	84
	川畑　美雪	石川	172	87	85

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
	本田　房江	滋賀	172	86	86
80	西村千賀子	京都	173	87	86
81T	高野　菊枝	群馬	174	86	88
	望月　　和	東京	174	87	87
	吉村英美子	富山	174	92	82
	宮原まさ子	岐阜	174	83	91
	石原　　忍	高知	174	90	84
86T	成田　栄子	青森	175	95	80
	馬場百合子	群馬	175	89	86
	押田　信子	富山	175	85	90
	米田　早苗	奈良	175	86	89
90T	山崎安城子	滋賀	176	89	87
	辻　　恵美	和歌山	176	86	90
	岡　智恵子	和歌山	176	85	91
	渡辺れい子	高知	176	90	86
	白石　洋子	福岡	176	89	87
95T	吉田　節子	岩手	177	91	86
	玉垣久美子	兵庫	177	88	89
	今田眞須美	岡山	177	89	88
	高村　孝子	愛媛	177	87	90
	渡辺　笛子	福岡	177	90	87
	奥村美千代	大分	177	87	90
101T	佐伯由紀子	福島	178	88	90
	高橋　正子	埼玉	178	91	87
	千石　弘子	徳島	178	93	85
	貴島　京子	鹿児島	178	92	86

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
105T	山田　治美	岩手	179	89	90
	原田佐世子	山形	179	88	91
	宮澤美津子	千葉	179	92	87
	松井セイ子	千葉	179	93	86
	上條　滋子	長野	179	92	87
	井木　芳枝	鳥取	179	91	88
	藤田八重子	佐賀	179	88	91
	牛島由美子	熊本	179	93	86
113T	中村　静江	千葉	181	93	88
	岡　　幸江	島根	181	91	90
	大塚　興恵	愛媛	181	91	90
	城間のり子	沖縄	181	92	89
117T	宮地　玉美	滋賀	182	93	89
	高良　初江	沖縄	182	89	93
119T	深澤かすみ	山梨	183	94	89
	荒木　栄子	福井	183	93	90
	住田喜美子	香川	183	89	94

順位	選手名	都道府県	TOTAL	9/14	9/15
122T	菊池　和子	愛媛	184	92	92
	吉浦　恵子	長崎	184	98	86
124T	鈴木　久子	山形	185	94	91
	野津万里子	島根	185	92	93
	吉原千恵子	佐賀	185	91	94
	竹下　成子	長崎	185	94	91
128	須山富美子	鳥取	186	93	93
129	雨宮はる江	山梨	189	89	100
130	須田　栄子	岩手	191	98	93
131	青木百合子	山口	193	90	103
132	池亀ふくえ	鹿児島	196	101	95
133	清水　春美	島根	197	96	101
134	小野　節子	秋田	207	108	99
135	後藤　恵子	秋田	218	103	115
失格	稲川とし子	栃木		82	
失格	三木ひかり	鳥取		97	

大会役員

（順不同・敬称略）
（8月31日現在）

名誉総裁　高円宮妃久子殿下

会長　森　喜朗

副会長　佐治 信忠　森　正博　監物 永三　野呂 昭彦　岩名 秀樹

名誉顧問　川端 達夫

顧問

岡崎 助一	泉　正文	尾崎　宏	板屋越麟一	上田 清司
神尾 芳昭	小林　隆	斉藤斗志二	坂本祐之輔	相良 哲朗
篠宮　稔	霜觸　寛	竹下 隆信	田中 道博	樋口 久子
福島　修	米倉 弘昌	渡邊 康二	片岡 康子	中村 正彦
三谷 哲央	向井 正治	松田 直久	田中 俊行	鈴木 健一
山中 光茂	川岸 光男	櫻井 義之	河上 敢二	古川 弘典
中井　洽	川崎 二郎	中川 正春	岡田 克也	森本 哲生
田村 憲久	三ツ矢憲生	藤田 大助	金森　正	坂口　力
芝　博一	高橋 千秋	宮本 長和	藤澤 幸三	向井 弘光
佐野 和夫	小倉 純二	盛田 正明	立木 正夫	麻生 太郎
岩楯 昭一	海部 俊樹	岡部 英男	山崎　拓	綿貫 民輔
笹川　堯	赤木 恭平	安西 孝之	布村 幸彦	坂元 譲次
竹田 恆和	水野 正人	福田 富昭	市原 則之	福地 茂雄
石川　聰	下重 暁子	笹部 俊雄	尾山　基	石川 邦大
水野 明人				

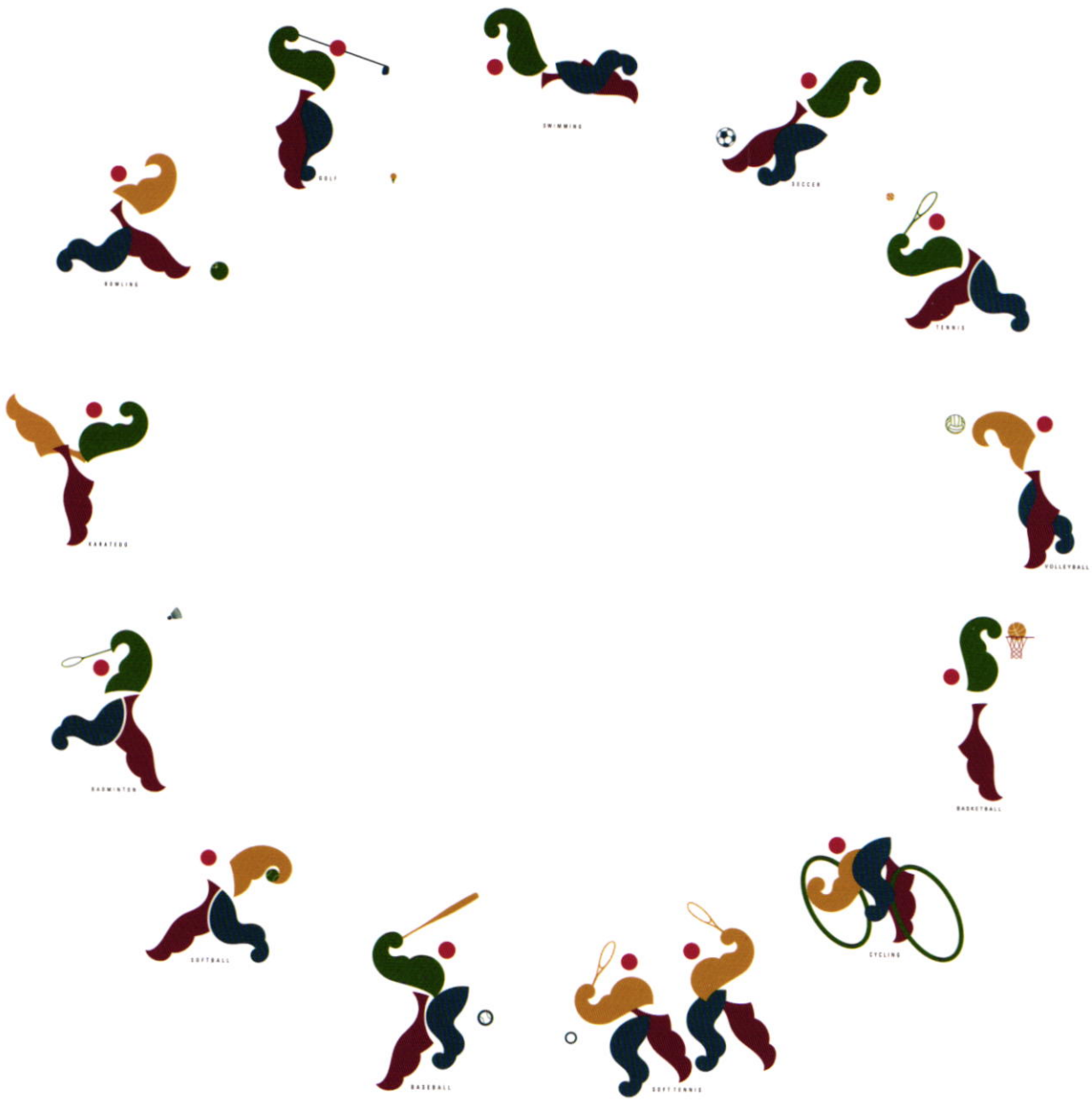
参与

旭　　充	船原 勝英	池田　稔	千原 芳雄	水村 祐一
上治丈太郎				

委員長	不老 浩二				
副委員長	山本　巖	田畑 知治	田中 敏夫		
委　員	相原 繁博	宇津木妙子	大林 素子	岡山 恭崇	北澤　豪
	衣笠 祥雄	佐藤 直子	陣内貴美子	谷川 真理	中野 浩一
	中山 律子	萩原 智子	鈴木 大地	桑原 勝義	中西伊知郎
	小泉 芳孝	今　豊	岡田 行雄	藤原 伸二	渡邉 起祐
	高橋 義明	千葉 健夫	生沼　剛	関根 宏一	柱山 嗣廣
	川島 雄二	村木 輝行	熊沢 逸雄	水谷 敏男	相馬 弘宗
	沖田　稔	松澤 二一	川崎 英隆	角　由信	土方 明郎
	夏目 眞治	三田 清司	安井みどり	伊藤 富夫	山本 正義
	関 禎司郎	竹内 保正	龍田　洋	山出 美材	中野　誠
	奥山 真司	川戸 正志	松井　久	小笠原朋嗣	尾田 徳昭
	松田 庫司	田嶋 幸三	岩満 一臣	木内 貴史	笠井 達夫
	笹田 嘉雄	関根 義雄	栗原 茂夫	相澤 隆也	

日本スポーツマスターズ2010
大会報告書

発行日／平成23年３月31日
財団法人 日本体育協会
〒150-8050 東京都渋谷区神南1－1－1 岸記念体育会館内
TEL　03-3481-2215
印刷／広研印刷株式会社
写真提供／株式会社セレスポ・株式会社フォトクリエイト・株式会社伊勢新聞社



日本のスポーツ百年

日本のスポーツ100周年　誇れる未来に　あらたな一歩

日本体育協会は平成23(2011)年に創立100周年を迎えます

日本体育協会・日本オリンピック委員会